

昭和 54 年 度

事 業 成 績 書

水 産 庁

北海道さけ・ますふ化場

十勝支場知安別事業場

竣工 昭和54年11月25日
総工事費 143,970千円



ふ 化 室 (272.16㎡)



養魚池・飼育池 (648.00㎡・453.60㎡)

増設後の収容能力

項 目	ふ化室能力	養魚池能力	飼育池能力
新 施 設	19,200 ^{千粒}	10,000 ^{千尾}	9,000 ^{千尾}
第 1 ふ 化 室	4,000	6,000	0

根室支場虹別事業場

竣工 昭和54年12月20日
総工事費 533,860千円



施 設 全 景



飼 育 池 (2,680.18㎡)

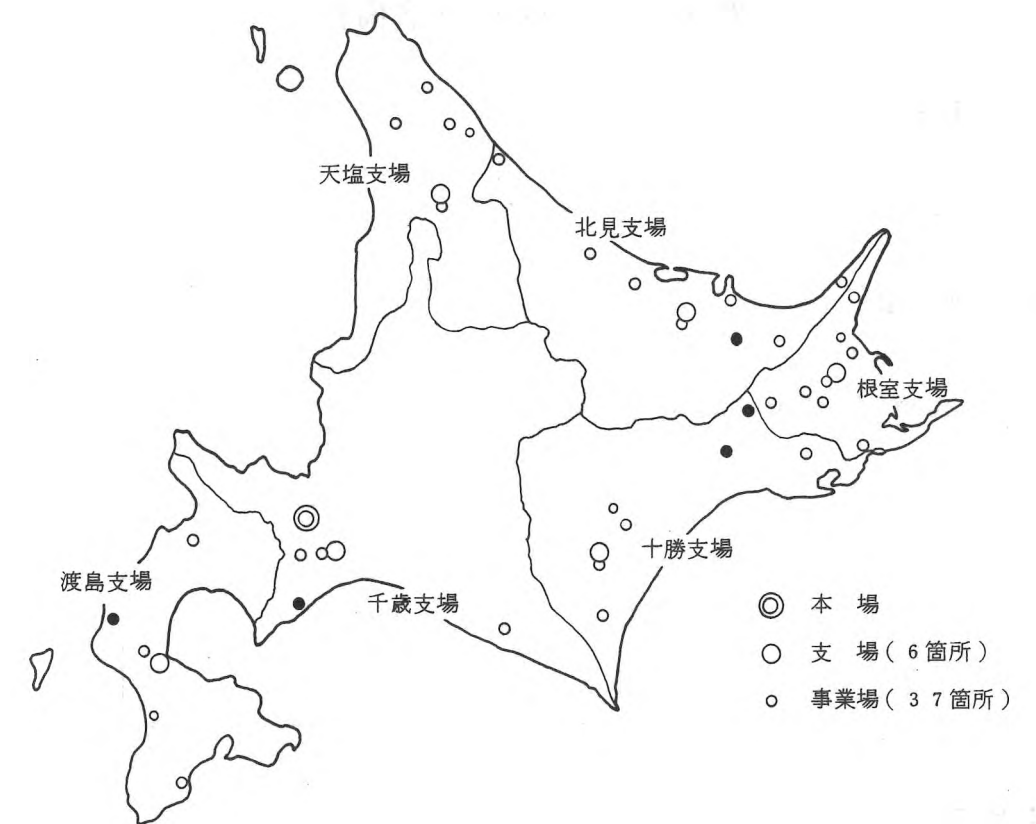


ふ 化 室 内 部 (1,179.36㎡)



円 型 飼 育 池 (176.63㎡)

増設後の収容能力			
項 目	ふ化室能力	養魚池能力	飼育池能力
新 施 設	92,000 ^{千粒}	50,000 ^{千尾}	44,000 ^{千尾}
第 2 ふ 化 室	45,500	—	—



・昭和54年度施設整備箇所

北見支場管内

○北 見 ○岩尾別 ○斜 里 ・藻 琴 ○網 走 ○北 見 ○湧 別 ○渚 滑 ○幌 内

根室支場管内

○根 室 ○羅 白 薫 別 ○伊茶仁 ○中標津 ○根 室 ○計根別 ・虹 別 ○浜 中

十勝支場管内

○十 勝 ・知安別 ・釧 路 ○鶴 居 札 内 ○幕 別 ○十 勝 ○大 樹

天塩支場管内

○天 塩 ・徳志別 ○歌 登 ○頓 別 ○中 川 ○天 塩

千歳支場管内

○千 歳 ○千 歳 ○静 内 ・敷 生 ○支笏湖

渡島支場管内

○渡 島 ○尻 別 ・利 別 ○厚沢部 ○八 雲 ○知 内

昭和 5 4 年度施設整備内容

釧 路 事 業 場

昭和 5 4 年 1 1 月 1 9 日竣工 総工費 1 8 3, 7 8 6 千円
養魚池上家及び飼育池

利 別 事 業 場

昭和 5 4 年 1 1 月 2 0 日竣工 総工費 1 1 3, 6 8 0 千円
ふ化室、養魚池、養魚池上家、倉庫、電気設備

増設後の各収容能力

項 目	ふ化室能力	養魚池能力	飼育池能力	備 考
新 施 設	9,600 ^{千粒}	6,800 ^{千尾}	6,500 ^{千尾}	
第 2 ふ 化 室	5,600	1,800	—	

藻 琴 事 業 場

昭和 5 4 年 9 月 2 6 日竣工 総工費 1 4, 5 3 0 千円
養魚池上家、電気設備、飼育池、放流水路

敷 生 事 業 場

昭和 5 4 年 8 月 2 2 日竣工 総工費 1 2, 5 7 0 千円
養魚池上家

虹別事業場（写真）

ふ化室、養魚池、養魚池上家、飼育池、円型飼育池、取水施設

知安別事業場（写真）

ふ化室、養魚池、飼育池、放水路、電気設備

刊 行 の こ と ば

この年、さけの未遊量は記録を新にした。

漁獲量は 8 6 千トンで、わが国におけるさけ・ます総供給量の $\frac{1}{3}$ があきざけによって占められたことになる。長く北洋での漁獲量が大宗をしめ、沿岸での漁獲は総量の 1 0 % 程度ということからも驚くべき数量であった。

新に策定をみた資源増大計画（昭和 5 4 ～ 5 8 年）の初年度に当り、さけ定置漁業権の第 6 次切替えという年にか様な来遊をみたということは幸先のいいすべり出しといえよう。

こうした大量の来遊は 4 年魚として回帰した 1 9 7 5 年 級 群 の 放 流 が 多 か っ た か ら で あ る 。 ま た 、総量に占める率は小さいが、資源の急増している千歳川の回帰は着目すべきものになっており、石狩川系は大きく北側の漁獲に貢献している。

当然のことであるが、河川そ上数も計画を上廻り、更に海産卵もあって、放流数は計画比で 1 1 0 % になった。放流数もまた史上最高という実績である。

さくらますは 1 千万尾の放流を計画したが、遺憾ながら 4 2 0 万尾に留まった。前年比では若干の増になっているが低調であることは否めない。

からふとますはほぼ計画どおりの実績になっている。

ひめますは、本年も魚病がでているために禁漁措置がとられたが、更に餌料生物の不足という現象もあり親魚は小型化した。したがって、1 尾当りの採卵数は非常に少くなり、7 7 万粒と少い採卵に終わった。移殖は、1 1. 7 万粒である。

以上の概況から収容された卵の総量は約 1 3 億粒になっている。

歴史的なさけの来遊が記録的な採卵量になったのであるが、施設は効率的な運用になり 大過なく放流し得たことは幸であった。従来は漁期の終了後に大量の親魚がそ上するというところで、卵は 1 1 月以降に集中する後期偏重型であったが、本年度は前期卵から収容できるという特長があったからである。

正規分布型の資源を造成するという認識は、今次の切替え時に漸く具体的になり、操業の開始を各海域別に繰下げたというのが特色である。このために早期のそ上群がこれまでに比較してより多く得られ、採卵は期間を通して行われる方向となったものである。もし、例年の様に後期集中型であれば到底収容しきれなかった量である。

この様な漁業形態が今次の計画初年度に実現し得たことは、今後のさけ資源の造成に明るい見通しをもたせるものであり、更に効果的なふ化事業の運営に努力を傾けたいと願っているものである。

昭和 5 6 年 3 月

北海道さけ・ますふ化場
場 長 丹 羽 昭 彦

水産庁北海道さけ・ますふ化場事業成績書

目 次

本書の見方	1
§ 1. さけ・ます捕獲事業実施体制	3
§ 2. さけ・ますふ化放流実施体制	6
§ 3. さけ・ます増殖事業経費	12
§ 4. 北海道さけ・ますふ化場の現員	13
§ 5. 北洋さけ・ます漁業	14
§ 6. さけ・ます増殖事業成績総括	16
§ 7. さけ増殖事業	23
1 さけの沿岸来遊概況	23
2 沿岸漁業と再生産用親魚の確保	27
3 さけ種卵の移殖	54
4 さけふ化放流成績概要	64
§ 8. ます増殖事業	84
1 捕獲採卵概要	84
2 ます種卵の移殖	108
3 ますのふ化放流成績概要	110
§ 9. ひめます増殖事業	124
§ 10. 新しい魚種の増殖	126
§ 11. さけ・ます親魚蓄養成績	127
§ 12. べにざけ生産事業	152
§ 13. さくらます資源拡大再生産事業	154
§ 14. 稚魚飼育事業	157
§ 15. 降河稚魚保護事業	174
§ 16. さけ・ます稚魚輸送放流事業	175
§ 17. 河口通過稚魚観測事業	190
§ 18. 調査研究結果	193
資料の刊行	229

本書の見方

1. さけ・ます増殖事業の実施体制と経過概要

北海道におけるさけ・ます増殖事業は、明治21年、現在の千歳支場の地に北海道庁所管の中央ふ化場の創設をもって始まり、その後、道内各地に民間（漁業組合）経営の人工ふ化場が設立され、一時、水産試験場の所属となったが、昭和9年にはふ化場を道営に移管した。

昭和27年、農林省所管水産庁北海道さけ・ますふ化場が設立されて、さけ・ますの人工ふ化放流を行なうこととなったが、このうち親魚の捕獲事業は北海道立水産ふ化場に委託した。しかし、昭和41年以降は道立水産ふ化場に代って、北海道さけ・ます増殖事業協会に委託している。

また、昭和46年度以降は長期増大計画に伴い、道営・民営のふ化場が順次建設され、国営事業の補完と協力という形で運営されている。

2. 主要魚種

創設当時から人工ふ化放流事業を実施している魚種はさけ、さくらます、からふとます及びひめますである。このほかに、昭和42年度からべにさけ生産事業を実施している。

3. 計画年度と成績

単年度計画は、国の会計年度区分（4月～翌年3月）によって計画を立てるが、この成績書は親魚の捕獲、採卵、卵管理、稚魚飼育、放流、降海稚魚の保護までの一環した成績を取まとめているので、翌会計年度の4～7月頃までの成績を扱っている。

4. 主な用語の意味

〔沿岸来遊量〕 さけ・ます漁業は、再生産のための河川内親魚の捕獲（特別採捕）を除いて、遠洋、近海、沿岸の3つに大別出来る。このうち、沿岸漁獲量と河川内捕獲数を合せて沿岸来遊量としている。

〔年級群〕 さけ・ますの産卵のための回帰は主に2～5年にわたっている。これらは産卵年から起算しての回帰年数であり（発生年ではない）、或年の2年魚、翌年の3年魚、翌々年の4年魚さらにその翌年の5年魚は同一年級群である。

〔河川そ上率〕 河川そ上数（捕獲数）÷沿岸来遊量で表わしている。

〔移殖と移籍卵〕 採卵された河川以外に種卵を移すことを移殖という。

また、移殖する種卵を移殖卵というが、発眼卵で移殖する場合、移殖前に除去した死卵を、移殖卵の履歴として加え、卵の成績を表示したため、これを移籍卵とした。

5. 海区別と支場の担当区域

全道海域を5海区に分け、その境界はそれぞれ、知床岬、宗谷岬、白神岬、納沙布岬、襟裳岬で区分している。

支場の担当区域は、下記区分の海面に流入する河川を包含する流域としている。

- 北見支場 宗谷・網走支庁界 ～ 知床岬
- 根室支場 知床岬 ～ 根室・釧路支庁界
- 十勝支場 根室・釧路支庁界 ～ 十勝・日高支庁界
- 天塩支場 宗谷・網走支庁界 ～ 雄冬岬
- 千歳支場 雄冬岬 ～ 神威岬、および十勝・日高支庁界 ～ 地球岬
- 渡島支場 地球岬 ～ 神威岬



§ 1 さけ・ます捕獲事業実施体制

昭和54年度のさめ・ます捕獲採卵事業は道内146河川、151捕獲場(さけ71個所、さけ+ます74個所、ます5個所、ひめます1個所)で実施した。

このうち国が直接実施した捕獲場は2個所(遊楽部、支笏湖)、民間団体に委託して実施した捕獲場は149個所である。

この詳細については第1表のとおりで、支場別に整理したものが第2表である。

(表中の記号は下記のとおり)

さけの欄……○さけ ◎さけ・べにさけ ●さけ・ぎんざけ

ますの欄……○さくらます 〇からふとます ◎さくらます・からふとます ㊦ひめます

第1表 昭和54年度さけ・ます捕獲採卵事業実施体制

海 区	水 系	捕 獲 採卵場	所 属 事業場	実 施 区 分			海 区	水 系	捕 獲 採卵場	所 属 事業場	実 施 区 分		
				さ け		ま ず					さ け		ま ず
				国 民	国 民						国 民	国 民	
オ ホ ー ツ ク 海 区	テッパンベツ	テッパンベツ	岩 尾 別			0	オ ホ ー ツ ク 海 区	興 部	興 部	渚 滑		○	◎
	ル シ ャ	ル シ ャ	"		○	◎		雄 武	雄 武	幌 内		○	0
	ボンベツ	ボンベツ	"			0		幌 内	幌 内	"		○	0
	岩 尾 別	岩 尾 別	"		○	◎		徳 志 別	徳 志 別	徳 志 別		○	◎
	遠 音 別	遠 音 別	"		○	◎		北見幌別	北見幌別	歌 登		○	◎
	奥 薬 別	奥 薬 別	斜 里		○	0		頓 別	頓 別	頓 別		○	0
	糠 真 布	糠 真 布	"		○	◎		猿 払	猿 払	"		○	◎
	斜 里	斜 里	"		○	◎		鬼 志 別	鬼 志 別	"		○	◎
	宇 遠 別	宇 遠 別	"		○	0		下苗太路	下苗太路	"			0
	止 別	止 別	"		○	◎		知 来 別	知 来 別	"		○	0
	藻 琴	藻 琴	藻 琴		○	0		計	3 1	3 2	1 1		2 9
	網 走	網 走	網 走		○	0	日 本 海 区	増 幌	増 幌	《宗谷》			◎
	"	西網走	"		○	0		天 塩	中 川	中 川		○	◎
	能 取 湖	能 取 湖	"		○	0		"	天 塩	天 塩		○	
	バイラギ	バイラギ	"		○			遠 別	遠 別	《増毛》		○	◎
	常 呂	常 呂	北 見		○	0		風 連 別	風 連 別	"			◎
	ライトコロ	ライトコロ	"		○			小 平 薬	小 平 薬	"		○	◎
	佐呂間別	佐呂間別	"		○	0		信 砂	信 砂	"		○	◎
	芭 露	芭 露	湧 別		○			暑 寒 別	暑 寒 別	"		○	◎
	湧 別	湧 別	"		○	0		浜 益	浜 益	千 歳		○	
	藻 べ つ	藻 べ つ	渚 滑		○	0		厚 田	厚 田	"		○	
	渚 滑	渚 滑	"		○	◎		石 狩	西 越	"		○	○

海 区	水 系	捕 獲 採卵場	所 属 事業場	実施区分				海 区	水 系	捕 獲 採卵場	所 属 事業場	実施区分			
				さけ		ます						さけ		ます	
				国	民	国	民					国	民	国	民
日 本 海 区	寒 支笏湖	寒 支笏湖	千 支笏湖	○		◎		根 室 海 区	類 伊茶仁	類 伊茶仁	伊茶仁	○		○	
	余市	余市	千歳	○					標津	標津	根室	◎		◎	
	古平	古平	〃	○					当幌	当幌	計根別	○		◎	
	積丹	積丹	〃	○					春別	春別	〃	○		◎	
	古宇	古宇	尻別	○		○			床丹	床丹	〃	○		◎	
	尻別	名駒	〃	○		○			西別	西別	虹別	◎		◎	
	朱太	朱太	〃	○		○			矢白別	矢白別	〃	○		◎	
	泊川	泊	〃	○		○			風連	風連	浜中	○		◎	
	千走	千走	〃	○					別当賀	別当賀	〃	○		◎	
	利別	冷水	利別	○					温根別	温根別	虹別	○			
	突符	突符	〃	○		○			穂香	穂香	浜中	○			
	厚沢部	厚沢部	〃	○					コタンケシ	コタンケシ	〃	○			
	天の崎	天の崎	〃	○					ノッカマップ	ノッカマップ	〃	○			
	大鴨津	大鴨津	知内	○					計	28	28	7	28	23	
根 室 海 区	小鴨津	小鴨津	〃	○				え 以 西 海 区	ホロニタイ	ホロニタイ	浜中	○			
	茂草部	茂草部	〃	○					初田牛	初田牛	〃	○			
	及部	及部	〃	○					幌戸	幌戸	知安別	○			
	計	29	30	9	28	1	14		新川	新川	〃	○			
	ルサ	ルサ	羅白	○					藻散布	藻散布	〃	○			
	サシルイ	サシルイ	〃	○		○			厚岸	厚岸	〃	○			
	知徒来	知徒来	〃	○		○			釧路	釧路	釧路	○			○
	羅白	羅白	〃	○		○			阿寒	阿寒	鶴居	○			
	松法	松法	〃	○		○			庶路	庶路	〃	○			
	知西別	知西別	〃	○		○			茶路	茶路	〃	○			
	ホ春刈古丹	ホ春刈古丹	〃	○		○			音別	音別	〃	○			
	春刈古丹	春刈古丹	〃	○		○			浦幌十勝	浦幌	十勝	○			
	陸志別	陸志別	〃	○		○			十勝	千代田	札内	○		○	
	植別	植別	薫別	○		○			〃	幕別	幕別	〃	○		
区	元崎無異	元崎無異	〃	○		○		東 海 区	〃	利別	〃	○			
	崎無意	崎無意	〃	○		○			打内	打内	十勝	○			
	薫別	薫別	〃	○		○			厚内	厚内	〃	○			
	古多糠	古多糠	伊茶仁	○		○			当緑	当緑	大樹	○			
区	古多糠	古多糠	伊茶仁	○		○		東 海 区	歴舟	歴舟	〃	○			○

海 区	水 系	捕 獲 採卵場	所 属 事業場	実施区分			海 区	水 系	捕 獲 採卵場	所 属 事業場	実施区分				
				さけ		ます					さけ		ます		
				国	民	国					民	国	民	国	民
えりも 以東海区	豊 似	豊 似	大 樹		○		0	えりも 以東海区	落 部	落 部	八 雲		○		
	楽 古	楽 古	〃		○		0		鳥 崎	鳥 崎	《 森 》		○		
	広 尾	広 尾	〃		○		0		尾 白 内	尾 白 内	〃		○		
	猿 留	猿 留	〃		○		0		鹿 部	鹿 部	〃		○		
計	2 1	2 4	8		2 4		8	常 路	常 路	〃		○			
えりも 以東海区	歌 別	歌 別	《えりも》		○		0	えりも 以東海区	磯 谷	磯 谷	〃		○		
	仁 雁 別	仁 雁 別	〃		○		◎		大 船	大 船	〃		○		
	様 似	様 似	〃		○		0		矢 尻	矢 尻	〃		○		
	日高幌別	日高幌別	〃		○		0		尻 岸 内	尻 岸 内	〃		○		○
	元 浦 河	元 浦 河	〃		○				原 木	原 木	〃		○		
	三 石	三 石	〃		○				汐 泊	汐 泊	〃		○		○
	静 内	静 内	静 内		○		0		松 倉	松 倉	〃		○		
	新 冠	新 冠	〃		○				大 野	大 野	〃		○		
	以 沙	以 沙	〃		○				戸 切 地	戸 切 地	〃		○		
	鵜 川	鵜 川	敷 生		○				茂 辺 地	茂 辺 地	〃		○		
	錦 多 峰	錦 多 峰	〃		○				大 当 別	大 当 別	〃		○		
	社 台	社 台	〃		○		○		亀 川	亀 川	知 内		○		
	白 老	白 老	〃		○				知 内	知 内	〃		○		○
	敷 生	敷 生	〃		○				福 島	福 島	〃		○		○
貫 気 別	貫 気 別	八 雲		○			計	3 6	3 6	6	1	3 5	1	1 0	
長 万 部	長 万 部	〃		○			合 計	1 4 6	1 5 1	4 1	1	1 4 4	1	8 4	
遊 楽 部	遊 楽 部	〃		○		0									

第2表 支場別さけ・ます捕獲採卵事業実施体制

支場	水系	捕獲 採卵場	実 施 区 分				備 考
			さ け		ま す		
			国	民 間	国	民 間	
北見	2 4	2 5		2 3		2 2	
根室	3 0	3 0		3 0		2 3	
十勝	1 8	2 1		2 1		7	
天塩	1 4	1 5		1 2		1 4	
千歳	2 4	2 4		2 3	1	8	
渡島	3 6	3 6	1	3 5		1 0	
計	1 4 6	1 5 1	1	1 4 4	1	8 4	

§ 2 さけ・ますふ化放流実施体制

昭和54年度のさけ・ます人工ふ化放流事業は、108個所のふ化放流施設（国37個所、道4個所、民間67個所）で実施し、生産された稚魚は156水系に放流された。

この中には、捕獲を実施しているが、ふ化場のない河川（50水系）、捕獲、ふ化とも行っていない河川（11水系）への稚魚の移殖放流が含まれる。

昭和54年度のさけ・ますふ化放流実施体制については、第1表から第4表に示したとおりである。

（表中の記号は下記のとおり）

さけの欄……○さけ ◎さけ・べにさけ ●さけ・ぎんざけ

ますの欄……○さくらます ○からふとます ◎さくらます・からふとます ㊦ひめます

第1表 昭和54年度さけ・ますふ化放流実施体制（国）

海区	水系	実施 事業場	支 場	魚 種		海区	水系	実施 事業場	支 場	魚 種	
				さけ	ます					さけ	ます
オ ホ ー ツ ク 海 区	岩尾別	岩尾別	北 見	○	○	根 室 海 区	伊茶仁	伊茶仁	根 室	●	
	斜里	斜里	"	○	◎		標津	中標津	"	●	
	藻琴	藻琴	"	○	○		"	根 室	"	○	◎
	網走	網走	"	○			当幌	計根別	"	○	◎
	常呂	北 見	"	○			西 別	虹 別	"	◎	○
	ライトコ	(北見第2)	"	○			風 連	浜 中	"	○	◎
	湧別	湧 別	"	○	○		別当賀	(浜中第2)	"	○	◎
	渚滑	渚 滑	"	○	○		計	8	8	1	9
	幌内	幌 内	"	○	○		えりも	別寒辺牛	知安別	十 勝	○
	徳志別	徳志別	天 塩	○	◎		釧 路	釧 路	"	○	○
日 本 海 区	北見幌別	歌 登	"	○	◎	えりも 以東海区	"	鶴 居	"	○	
	頓 別	頓 別	"	○			十 勝	幕 別	"	○	
	12	11	2	12			"	札 内	"	○	
	天 塩	天 塩	天 塩	○			"	十 勝	"	○	
	"	中 川	"	○	○		歴 舟	大 樹	"	○	
	石 狩	千 歳	千 歳	○	○		計	4	7	1	7
	支笏湖	支笏湖	"		㊦		えりも	静 内	静 内	千 歳	○
	尻 別	尻 別	渡 島	○	○		敷 敷	敷 敷	"	○	
	利 別	利 別	"	○			遊 楽 部	八 雲	渡 島	○	○
	厚沢部	厚沢部	"	○			知 内	知 内	"	○	○
根 室 海 区	6	7	3	6	4	計	4	4	2	4	2
	羅 白 薫 別	羅 白 薫 別	根 室 "	○ ○	○	合 計	34	37	6	38	21

第2表 道(※印)、民間の収容施設

海 区	放流水系	収容施設	支 場	魚 種		備 考
				さけ	ます	
オ ホ ー ツ ク 海 区	ル シ ャ	ル シ ャ	北 見		○	ウトロ漁協
	遠音別	遠音別	"	○	◎	"
	奥薬別	奥薬別	"		○	斜里町
	斜里	来運	"	○	○	"
	能取	能取	"		○	西網走漁協
	常呂	常呂	"	○	○	常呂町
	"	置戸	"	○		常呂漁協
	湧別	湧別5線	"	○		北海道さけ・ます増殖事業協会
	渚滑	ウ ッ ツ	"		○	紋別漁協
	興部	興部	"	○		沙留漁協
日 本 海 区	幌内	幌内南	"	○	○	雄武漁協
	鬼志別	鬼志別	天 塩	○	○	猿払漁協
	計	11	12	2	8	9
	大 沢	船 泊	天 塩		○	船泊漁協
	増 幌	※宗 谷	"	○	○	北海道立水産ふ化場
	天 塩	北 山	"	○		北海道さけ・ます増殖事業協会
	信 砂	信 砂	"		○	留萌地区さけ・ます増殖事業協会
	暑 寒	※増 毛	"	○	○	北海道立水産ふ化場
	厚 田	厚 田	千 歳	○		厚田漁協
	余 市	余 市	"	○		余市漁協
根 室 海 区	美 国	美 国	"	○		積丹町
	古 宇	神 恵	渡 島	○	○	神恵内村
	泊 川	島 牧	"	○		島牧村
	相 沼	熊 石	"	○		熊石漁協
	突 符	突 符	"	○	○	乙部町漁協
	天 の	上 ノ	国	"	○	上ノ国漁協
	釣 懸	奥 尻	"	○		奥尻漁協
	小 鴨	小 鴨	"	○		清部、江良、小島漁協
	及 部	及 部	"	○		松前漁協
	計	16	16	3	14	6
根 室 海 区	ル サ	ル サ	根 室	○		羅臼定置部会
	モセカルベツ	モセカルベツ	"	○		羅臼漁協
	サシルイ	サシルイ	"		○	"
	陸 志	陸 志	"	○		"
	元崎無異	元崎無異	"	○		標津漁協
	忠 類	忠 類	"	○		"
	春 別	春 別	"	○		野付漁協
	床 丹	床 丹	"	○		"
	西 別	本 別	"	○	○	別海漁協
	矢 白	矢 白	"	○		"
根 室 海 区	ノッカマップ	灯 台	"	○		齒舞漁協

海 区	放流水系	収容施設	支 場	魚 種		備 考
				さけ	ます	
根 室 海 区	トーサムポロ 穂 香	温 根 元 穂 香	根 室 "	○ ○		歯 舞 漁 協 根 室 漁 協
計	13	13	1	11	2	
えりも以東海区	ホロニタイ	ホロニタイ	根 室	○		落 石 漁 協
	幌 戸	幌 戸	十 勝	○		浜中町さけ・ます振興事業協会
	庶 路	庶 路	"	○		白 糠 漁 協
	音 別	音 別	"	○		"
	浦幌十勝	浦 幌	"	○		浦 幌 町
	十 勝	利 別	"	○		池 田 町
	歴 舟	更 正	"	○		大 樹 漁 協
	楽 古	楽 古	"	○		広 尾 漁 協
	広 尾	広 尾	"	○	0	"
	猿 留	猿 留	千 歳	○	0	庶 野 漁 協
計	10	10	3	10	2	
えりも以西海区	歌 別	※えりも	千 歳	○	0	北海道立水産ふ化場
	様 似	様 似	"		0	様 似 町
	日高幌別	春 別	"	○	0	浦 河 漁 協
	元 浦	元 浦 河	"	○		浦河地区さけ・ます保護協力会
	鵜 川	鵜 川	"	○		鵜 川 漁 協
	白 老	白 老	"	○		白 老 漁 協
	敷 生	竹 浦	"	○		"
	長 流	伊 達	渡 島	○		伊 達 市
	貫 気 別	貫 気 別	"	○		豊 浦 漁 協
	常 路	鹿 部	"	○		鹿 部 漁 協
	大 船	南 茅 部	"	○		南 茅 部 町
	尻 岸 内	尻 岸 内	"	○	○	尻岸内漁協
	矢 尻	矢 尻	"	○		(仮設収容場) 榎法華漁協
	汐 泊	汐 泊	"	○	○	銭亀沢漁協
	戸 切 地	上 磯	"	○		上 磯 漁 協
	茂 辺 地	茂 辺 地	"	○		茂辺地漁協
	大 当 別	当 別	"	○		当 別 漁 協
	亀 川	亀 川	"	○		木古内漁協
	福 島	福 島	"	○	○	福 島 漁 協
	尾 白 内	※ 森		○		北海道立水産ふ化場
計	20	20	2	19	6	
合 計	70	71	6	62	25	

第3表 輸 送 放 流

注) 魚種のます欄中 ○印 さくらます

0印 からふとます

海 区	放流水系	放流実施 事 業 場	所属支場	魚 種		海 区	放流水系	放流実施 事 業 場	所属支場	魚 種	
				さけ	ます					さけ	ます
オ ホ ー ツ ク 海 区	奥 薬 別	(来 運)	北 見	○		日 本 海 区	小 平 薬	《増 毛》	天 塩	○	
	宇 遠 別	(")	"	○			信 砂	《 " 》	"	○	○
	止 別	(")	"	○	○		箸 別	《 " 》	"	○	
	糠 真 布	(奥薬別)	"		0		浜 益	千 歳	千 歳	○	
	止 別	(")	"		0		厚 田	"	"	○	
	宇 遠 別	(")	"		0		美 国	"	"	○	
	網 走	(能 取)	"		0		古 平	(余 市)	"	○	
	能取湖	藻 琴	"	○			積 丹	(")	"	○	
	バイラギ	網 走	"	○			"	千 歳	"	○	
	能取湖	"	"	○			盃 川	(神恵内)	渡 島	○	
	ライトコロ	(常 呂)	"	○			古 宇	尻 別	"		○
	佐呂間別	(")	"		0		朱 太	"	"	○	○
	"	北 見	"	○			"	《 森 》	"	○	
	"	北見第2	"	○			敷 生	尻 別	"		○
日 本 海 区	"	湧 別	"	○			白 別	八 雲	"	○	
	芭 露	"	"	○			"	(熊 石)	"	○	
	藻 べつ	渚 滑	"	○			天 の	厚 沢 部	"	○	
	"	(ウッツ)	"		0		石 崎	(上ノ国)	"	○	
	興 部	(")	"		0		大 鴨 津	知 内	"	○	
	雄 武	幌 内	"	○	0		小 鴨 津	"	"	○	
	頓 別	鬼 志 別	天 塩		0		茂 草	"	"	○	
	猿 払	《宗 谷》	"	○			及 部	"	"	○	
	下苗太路	《 " 》	"		0	根 室 海 区	サシルイ	(ル サ)	根 室	○	
	鬼 志 別	《 " 》	"	○			知 徒 来	(")	"	○	
	時 前	《 " 》	"	○			知 西 別	羅 白	"	○	
	遠 別	徳 志 別	"	○			ボン	"	"	○	
	風 連 別	《増 毛》	"	○			春刈古丹	"	"	○	
日 本 海 区	築 別	《 " 》	"	○		日 本 海 区	"	(モセカルベツ)	"	○	
	古 丹 別	《 " 》	"	○			松 法	(")	"	○	

海 区	放流水系	放流実施 事業場	所属支場	魚 種		海 区	放流水系	放流実施 事業場	所属支場	魚 種	
				さ	け					さ	け
根 室 海 区	植 別	(陸志別)	根 室	○		え り も	様 似	(《えりも》)	千 歳	○	
	"	根 室	"		○		日高幌別	(《 " 》)	"	○	
	崎 無 異	薫 別	"	○			元 浦	(《 " 》)	"	○	
	古 多 糠	伊 茶 仁	"	○			三 石	(《 " 》)	"	○	
	忠 類	"	"	○			"	静 内	"	○	
	標 津	"	"	○			新 冠	"	"	○	
	忠 類	根 室	"		○		沙 流	"	"	○	
	当 幌	"	"		○		鷗 川	千 歳	"	○	
	温 根 別	虹 別	"	○			錦 多 峰	(竹 浦)	"	○	
	穂 香	"	"	○			登 別	(《 " 》)	"	○	
え り も 以 東 海 区	コタンケン	"	"	○		西 海 区	ア ヨ ロ	(白 老)	"	○	
	ホロニタイ	"	"	○			社 台	(《 " 》)	"	○	
	初 田 牛	"	"	○			長 流	(伊 達)	渡 島	○	
	新 川	(幌 戸)	十 勝	○			"	八 雲	"	○	
	"	知 安 別	"	○			貫 気 別	"	"	○	
	藻 散 布	"	"	○			長 万 部	"	"	○	
	チョロベツ	釧 路	"	○			国 縫	"	"	○	
	"	十 勝	"	○			落 部	"	"	○	
	阿 寒	釧 路	"	○			鳥 崎	(《 森 》)	"	○	
	茶 路	"	"	○			大 船	(《 " 》)	"	○	
え り も 以 西 区	尺 別	(音 別)	"	○		合 計	矢 尻	(《 " 》)	"	○	
	直 別	(《 " 》)	"	○			松 倉	(《 " 》)	"	○	
	厚 内	十 勝	"	○			常 路	(鹿 部)	"	○	
	当 緑	大 樹	"	○			原 木	知 内	"	○	
	豊 似	(広 尾)	"	○			松 倉	(汐 泊)	"	○	
	小 紋 別	大 樹	"	○			大 野	(上 磯)	"	○	
	音 調 津	(広 尾)	"	○							
	猿 留	(《えりも》)	千 歳	○							
	仁 雁 別	(《 " 》)	"	○			9 8	5 2	6	9 9	2 0
	"	(《 " 》)	"		○						
	"	(様 似)	"		○						

第 4 表 支場別さけ・ますふ化放流実施体制

支 場	放 流 水 系 数	ふ 化 施 設 数				実 施 区 分		備 考
		国 営	道 営	民 営	計	さ け	ま す	
北 見	2 0	8		1 1	1 9	○	◎	
根 室	3 2	8		1 4	2 2	○	◎	
十 勝	2 2	7		8	1 5	○	○	
天 塩	1 6	5	2	4	1 1	○	◎	
千 歳	2 4	4	1	1 0	1 5	○	○ ◎	
渡 島	4 2	5	1	2 0	2 6	○	◎	
計	1 5 6	3 7	4	6 7	1 0 8			

§ 3 さけ・ます増殖事業経費

昭和54年度のさけ・ます増殖事業のために要した経費、予算および決算額は下記のとおりである。

なお、52年度から5か年計画で、農林水産技術会議による『溯河性さけ・ます大量培養技術の開発に関する総合研究』が全国規模で実施されることとなり、当场もその主要メンバーとして3,237,8千円の予算が配分になった。

昭和54年度さけ・ます増殖事業のための予算および決算額

区 分	予 算 額	決 算 額	備 考
(組 織)	円	円	
水 産 庁			
(項)			
北海道さけ・ますふ化場	958,289,000	948,200,717	
(目)			
人 当 経 費	571,954,000	562,142,671	別枠研究予算102千円 " 1,842千円 } を含む " 30,434千円 }
諸 謝 金	102,000	50,200	
職 員 旅 費	134,200,000	134,178,09	
庁 費	17,349,000	17,347,190	
採卵ふ化放流庁費	335,706,000	335,703,676	
土地建物借料	5,316,000	5,113,646	
各 所 修 繕	12,957,000	12,951,195	
自動車重量税	581,000	570,500	
国有資産所在市町村交付金	904,000	903,830	
(項)			
水産庁施設費	80,560,000	80,548,745	この他開発局施工分予算額 993,199千円
(目)			
施設施工旅費	410,000	409,849	
施設施工庁費	319,000	318,896	
施設整備費	79,831,000	79,820,000	
合 計	1,038,849,000	1,028,749,462	

(組 織)			
農 林 本 省			
(項)			
農 林 本 省		3,779,723	
(目)			
国際機関等派遣職員給与		3,779,723	
休 職 者 給 与		0	

§ 4 北海道さけ・ますふ化場の現員

昭和56年3月31日現在の本場および支場別人員配置状況は第1表のとおりである。

第1表 北海道さけ・ますふ化場職員本・支場別人員配置表

場 名	定 員	現 員		
		技 官	事 務 官	計
本 場	45 名	30 名	18 名	48 名
北 見	27	20	5	25
根 室	28	23	4	27
十 勝	26	19	4	23
天 塩	11	9	4	13
千 歳	14	12	2	14
渡 島	13	12	2	14
計	164	125	39	164
前 年 度	157	118	39	157

註1. 他に派遣1名、休職0名

註2. 定数164名の職種別内訳

行(一) 152名

行(二) 1名

研究職 11名

§ 5 北洋さけ・ます漁業

1) 漁業規模

第1表 母船式さけ・ます流し網漁業（隻数）

企業別	年 度	昭和53年	昭和54年
母 船		6	4
独 航 船		245	172

第2表 以南流し網・はえなわ漁業（許可隻数）

許可別	年 度	昭和53年	昭和54年
大臣～中型さけ・ます流し網		太平洋 209 日本海 126	209 110

第3表 その他さけ・ます漁業（知事許可隻数）

許可別	年 度	昭和53年	昭和54年
太平洋小型流し網7トン未満		678	677
日本海小型流し網		16	16
津軽海峡流し網		100	100
日本海はえなわ(10トン以上)		261	260

(2) さけ・ます漁業実績（昭和50年～54年）

第4表 日本およびソ連のさけ・ます漁獲量（区域別）

（単位：トン）

年 次				1 9 7 5	1 9 7 6	1 9 7 7	1 9 7 8	1 9 7 9
区 分				5 0	5 1	5 2	5 3	5 4
日 本	割 当 量	A 区域	母 船 式	34,108	32,484	23,957	15,500	15,500
			太 平 洋 流 し 網	7,892	7,516	5,543	2,600	2,600
			計	42,000	40,000	29,500		
	当 量	B 区域	太 平 洋 流 し 網	40,000	35,400	28,900	20,600	20,600
			太 平 洋 は え な わ	0	0	0		
			日 本 海 漁 業	5,000	4,600	3,600	3,800	3,800
			計	45,000	40,000	32,500		
	A ・ B 区 域 計			87,000	80,000	62,000	42,500	42,500
	実 績	A 区域	母 船 式	33,907	32,418	23,565	15,399	15,449
			太 平 洋 流 し 網	7,876	7,499	5,528	21,998	23,168
			計	41,783	39,917	29,093		
		B 区域	太 平 洋 流 し 網	43,786	37,243	29,712		
太 平 洋 は え な わ	0		0	0				
日 本 海 漁 業	5,476		5,026	3,834	4,120	3,830		
計	49,262		42,269	33,546				
A ・ B 区 域 計			91,045	82,186	62,639	41,517	42,447	
沿 岸			64,038	39,857	49,732	57,732	86,086	
	日 本 計			155,083	122,043	112,371	99,249	128,533
ソ 連	(計 画)			73,500	46,000	—	—	—
	実 績			82,916.5	69,722.9	139,364	78,400	130,456
	日 ・ ソ 漁 獲 量 計			237,999.5	191,765.9	251,735	177,648	258,989

§ 6 さけ・ます増殖事業成績総括

昭和 5 4 年度さけ・ます親魚の捕獲採卵は 5 4 年 4 月 1 1 日から 5 5 年 1 月 3 1 日までの間に実施し
また、ふ化、飼育した主要 3 魚種については 5 5 年 1 月 4 日から 5 5 年 7 月 2 5 日の間に放流した。
この他に、ひめます、べにさけの放流を行なっている。これらの成績は第 1 表のとおりである。

第 1 表 海区別、魚種別の成績集計表

海 区	区 分	さ け					
		水 系 数	実 施 個 所 数	捕 獲 数 尾	採 卵 数 千粒	水 系 数	放 流 数 千尾
オホーツク海区	計 画	25	26	264,000	295,200	28	194,600
	実 績	28	29	280,476	314,255	26	222,835
	達 成 率%			106.2	106.5		114.5
日 本 海 区	計 画	28	29	94,000	98,500	34	108,400
	実 績	27	28	141,211	154,201	34	108,411
	達 成 率%			150.2	156.6		100.0
根 室 海 区	計 画	28	29	256,000	276,000	30	170,400
	実 績	28	28	217,610	213,674	30	191,615
	達 成 率%			85.0	77.4		112.5
えりも以東海区	計 画	21	24	278,000	281,500	21	197,000
	実 績	21	24	368,384	289,931	24	213,045
	達 成 率%			132.5	103.0		108.2
えりも以西海区	計 画	36	36	106,000	97,300	36	120,200
	実 績	36	36	145,556	142,157	39	137,583
	達 成 率%			137.3	146.1		114.5
合 計	計 画	138	144	998,000	1,048,500	149	790,600
	実 績	140	145	1,153,237	1,114,218	153	873,489
	達 成 率%			115.6	106.3		110.5

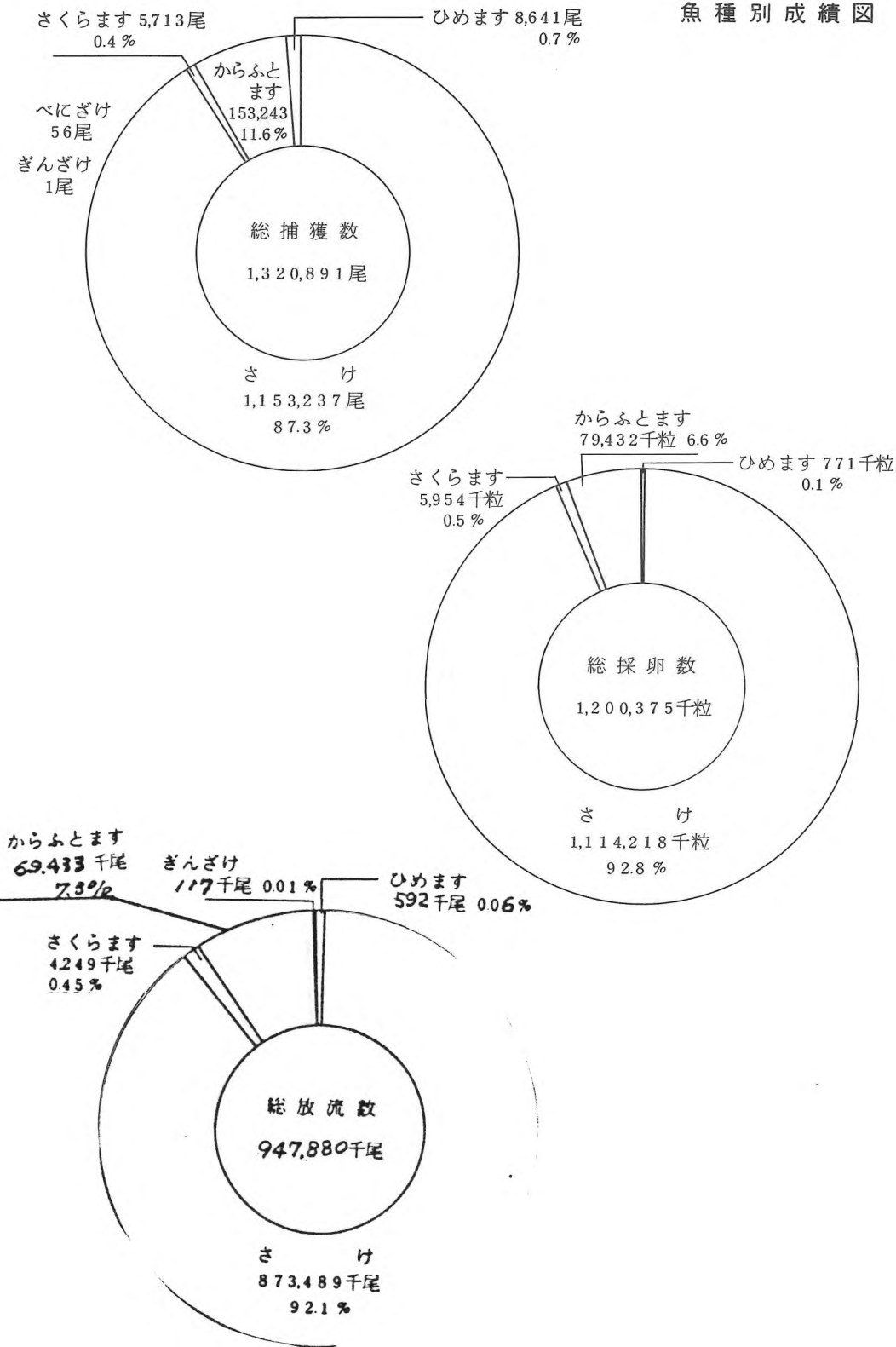
さ く ら ま す						か ら ふ と ま す					
水 系 数	実 施 個 所 数	捕 獲 数 尾	採 卵 数 千粒	水 系 数	放 流 数 千尾	水 系 数	実 施 個 所 数	捕 獲 数 尾	採 卵 数 千粒	水 系 数	放 流 数 千尾
10	10	4,000	2,500	11	2,000	27	28	129,000	68,000	26	53,100
11	11	1,808	1,529	5	1,309	28	29	125,379	69,388	23	56,812
		45.2	61.2		65.5			97.2	102.0		107.0
20	20	4,300	6,300	20	4,600	9	9	2,200	900	9	1,220
14	14	2,821	3,481	6	2,012	7	7	6	0	2	2,368
		65.6	55.3		43.7			0.3	0		194.1
10	11	4,000	3,000	10	2,400	17	18	37,500	18,400	16	14,720
8	8	816	528	4	425	23	23	26,197	9,347	8	8,168
		20.4	17.6		17.7			69.9	50.8		55.5
						6	7	2,300	1,000	6	800
						7	8	1,104	574	3	1,550
								48.0	57.4		193.8
6	6	1,200	1,300	6	1,000	6	6	4,000	1,700	6	2,160
6	6	268	416	3	503	6	6	557	123	3	535
		22.3	32.0		50.3			13.9	7.2		25.5
46	47	13,500	13,100	47	10,000	65	68	175,000	90,000	63	72,000
39	39	5,713	5,954	18	4,249	71	73	153,243	79,432	39	69,433
		42.3	45.5		42.5			87.6	88.3		96.4

- (注) 1. 計画及び実績とも上調査河川分を含む。
2. さけ採卵数(実績)には海産卵は含まないが、放流数の中には含まれる。
3. さくらます放流数には拡大再生産事業分を含まない。

海 区	区 分	ひ め ま す			べ に さ け		
		捕 獲 数 尾	採 卵 数 千粒	放 流 数 千尾	捕 獲 数 尾	採 卵 数 千粒	放 流 数 千尾
オホーツク海区	計 画						
	実 績						
	達 成 率%						
日 本 海 区	計 画	1 6 0 0 0	2,6 1 0	2,0 0 0			
	実 績	8,6 4 1	7 7 1	6 5 4			
	達 成 率%	5 4.0	2 9.5	3 2.7			
根 室 海 区	計 画			6 1	4 0 0	1 2 8	7 0
	実 績			0	5 6	0	0
	達 成 率%			0.0	1 4.0	0.0	0.0
えりも以東海区	計 画						
	実 績						
	達 成 率%						
えりも以西海区	計 画						
	実 績						
	達 成 率%						
合 計	計 画	16,0 0 0	2,6 1 0	2,0 0 0	4 0 0	1 2 8	7 0
	実 績	8,6 4 1	7 7 1	6 5 4	5 6	0	0
	達 成 率%	5 4.0	2 9.5	3 2.7	1 4.0	0.0	0.0

ぎ ん ざ け			合 計		
捕 獲 数 尾	採 卵 数 千粒	放 流 数 千尾	捕 獲 数 尾	採 卵 数 千粒	放 流 数 千尾
			3 9 7,0 0 0	3 6 5,7 0 0	2 4 9,7 0 0
			4 0 7,6 6 3	3 8 5,1 7 2	2 8 0,9 5 6
			1 0 2.7	1 0 5.3	1 1 2.5
			1 1 6,5 0 0	1 0 8,3 1 0	1 1 6,2 2 0
			1 5 2,6 7 9	1 5 8,4 5 3	1 1 3,4 4 5
			1 3 1.1	1 4 6.3	9 7.5
—	—	—	2 9 7,9 0 0	2 9 7,5 2 8	1 8 7,6 5 1
1	0	1 1 7	2 4 4,6 8 0	2 2 3,5 4 9	2 0 0,3 2 5
—	—	—	8 2.1	7 5.1	1 0 6.8
			2 8 0,3 0 0	2 8 2,5 0 0	1 9 7,8 0 0
			3 6 9,4 8 8	2 9 0,5 0 5	2 1 4,5 9 5
			1 3 1.8	1 0 2.8	1 0 8.5
			1 1 1,2 0 0	1 0 0,3 0 0	1 2 3,3 6 0
			1 4 6,3 8 1	1 4 2,6 9 6	1 3 8,6 2 1
			1 3 1.6	1 4 2.3	1 1 2.4
—	—	—	1,2 0 2,9 0 0	1,1 5 4,3 3 8	8 7 4,7 3 1
1	0	1 1 7	1,3 2 0,8 9 1	1,2 0 0,3 7 5	9 4 7,9 4 2
—	—	—	1 0 9.8	1 0 4.0	1 0 8.4

魚種別成績図



第2表 さけ・海産卵(漁獲物)からの供出魚による)

漁協	蓄養場所	蓄養尾数 ♀尾	使用数 ♀尾	採卵数 千粒	平均採卵数 粒
斜里第1	来運	144	72	195	2,708
網走	網走	131	123	343	2,789
枝幸	徳志別	839	810	2,230	2,753
"	歌登	320	316	879	2,782
オホーツク計	4	1,434	1,321	3,647	2,761
遠別	増毛	32	19	54	2,842
留萌	"	13	13	38	2,923
乙部	突符	97	85	246	2,894
江差	厚沢部	556	281	767	2,730
上ノ国	上ノ国	27	25	72	2,880
日本海計	4	725	423	1,177	2,783
羅臼	羅臼	6,552	6,399	10,576	1,653
野付	当幌	641	622	1,388	2,232
湾中・落石	別当賀	600	525	1,337	2,547
根室	"	748	692	1,296	1,873
歯舞	温根元	750	553	1,422	2,571
根室計	4	9,291	8,791	16,019	1,822
大樹	歴舟	1,038	1,022	2,468	2,415
広尾	広尾	2,093	2,016	5,221	2,590
庶野	えりも他	859	739	2,003	2,710
以東計	3	3,990	3,777	9,692	2,566
えりも	えりも	1,615	1,357	3,465	2,553
冬島・様似	仁雁別	706	614	1,630	2,655
浦河・荻伏	元浦河内	400	385	1,028	2,670
三石	静内	245	522	1,390	2,663
静内	"	305			
新冠	"	217			
新門別	"	60	134	361	2,694
苫小牧	敷生	140			
白老	"	362			
登別	"	34	31	84	2,710
豊浦	貫気別	41	41	87	2,122
大船	南茅部	128	128	355	2,773
般法華	矢尻	43	37	38	1,027
以西計	8	4,296	3,598	9,376	2,606
合計	23	19,736	17,910	39,911	2,228

第3表 最近5ヶ年のさけ増殖事業成績

区 分 \ 年 度	5 0	5 1	5 2	5 3	5 4
来 遊 量 (千尾)	15,774	8,805	10,207	13,147	18,903
河 川 内 捕 獲 数 (千尾)	1,174 特採 383	463	742	863	1,153
♀ 親 魚 上 率 (%)	9.9	5.3	7.3	6.6	5.9
♀ 親 魚 捕 獲 数 (千尾)	554	238	351	411	527
♀ 比 (%)	47.2	51.4	47.3	47.6	45.7
♀ 親 魚 使 用 数 (千尾)	435	222	311	376	452
使 用 率 (%)	78.4	93.3	88.5	91.4	85.7
採 卵 数 (千粒)	1,029,102	542,582	788,973	964,866	1,114,218
1 尾 平 均 採 卵 数 (粒)	2,368	2,439	2,540	2,568	2,466
海 産 卵 (千粒)	87,890	114,587	100,462	69,423	39,911
△ 供 試 卵 (千粒)	398	380	180	207	63
仮 収 容 卵 数 (千粒)	1,116,594	656,789	889,255	1,034,082	1,158,790
本 州 移 殖 卵 数 (千粒)	46,196	8,440	24,187	61,304	76,996
外 国 " (千粒)	8,331	3,503	3,612	1,137	2,184
収 容 卵 数 (千粒)	1,062,067	644,846	860,595	971,641	1,078,604
収 / 仮 (%)	95.1	98.2	96.8	94.0	93.6
ふ 出 尾 数 (千尾)	849,088	547,422	733,889	828,544	915,686
ふ / 収 (%)	79.9	84.9	85.3	85.3	84.8
給 餌 開 始 尾 数 (千尾)	573,169	436,770	620,323	684,850	831,282
給 / ふ (%)	65.3	79.8	84.5	82.7	90.8
生 残 率 (%)	96.7	98.9	97.3	97.1	97.3
給 餌 放 流 尾 数 (千尾)	554,034	432,156	603,352	665,212	808,948
総 放 流 尾 数 (千尾)	801,991	523,361	692,601	779,261	873,489
給 / 総 (%)	69.1	82.6	87.1	85.4	92.6
総 / 収 (%)	75.5	81.2	80.5	80.2	80.9

§ 7 さけ増殖事業

1. さけ沿岸来遊概況

昭和54年度、全道さけ来遊量(沿岸+河川)は1,890万尾であり、史上最高の記録となった。

その主群は4年魚で1,345万尾(71.1%)を占め、他は3年魚が394万尾(20.8%)、5年魚が144万尾(7.6%)、2年魚が7万尾(0.5%)の割合であった。

なお、来遊量のうち北海道系と目されるものは1,840万尾程度と推定される。

河川上数(捕獲数)はこうした好調な来遊にともない115.3万尾であり、計画の99.8万尾以上を確保し、結果的には計画数の115.6%を示した。

本年度の増殖計画は親魚捕獲数998千尾、採卵数1,048,500千粒を目標に140水系、145捕獲場で実施した。

これらの実績と前年度の対比は第1表のとおりであり、採卵数については表の数字の他に海産卵39,911千粒が確保された。

第1表 事業計画と実績ならびに前年との比較

区 分	昭 和 5 4 年 度			昭和53年度	前年度との
	計 画 数	実 績	達 成 率 %	実 績	対 比 増 減
捕 獲 数 (尾)	998,000	1,153,237	115.6	862,791	290,446
採 卵 数 (千粒)	1,048,500	1,114,218	106.3	964,866	149,352
放 流 数 (千尾)	790,600	873,489	110.5	779,261	94,228

各海区の状況は次のとおりである。

(1) オホーツク海区

この海区の来遊量は 5 3 7 万尾であり、従来最も多かった 1 9 7 5 年（ 4 9 0 万尾）をも凌ぐ豊漁であった。地域的には西側域の魚群を主体に年々増加しているが、更に多くの来遊があった。これは西側域河川系と日本海区系の魚群が多かった上に東側域の前期操業期間の短縮が影響し、西側域系の魚群が西側へ例年より多く回遊したことと、後期に来遊する本州系（メジカ）を例年より多獲したためである。東側域はこれら地域河川系群が非常に多かったため豊漁であった。

回帰量については 6 5 0 万尾程度と推定され、主群は 1 9 7 5 年級の 4 年魚で 4 6 0 万尾回帰している。この魚群は前年に 3 年魚で主群として 2 9 0 万尾回帰しており、この年級は稚魚の放流数も 2 億尾と多く放流されており、更に高い回帰率で回帰し、卓越年級群であった。1 9 7 6 年級の 3 年魚は 1 7 0 万尾回帰したが、稚魚の放流数が 1 億 6, 0 0 0 万尾と比較的多い放流数にもかかわらず多く回帰していない。1 9 7 4 年級の 5 年魚は 2 2 万尾とあまり多くなかった。この年級は 3 年魚、4 年魚として夫々 1 1 9 万尾、1 9 0 万尾と多くなく、やや低位年級であった。

(2) 根 室 海 区

この海区は、総量としては前年を大巾に上廻り、豊漁であった 1 9 7 5 年並みの 6 8 3 万尾来遊した。しかし、野付半島北側域は記録的な豊漁であった 1 9 7 5 年には僅かに及ばなかったが、南側域は大巾に上廻り、記録的な漁であった。地区的には例年に比べ、羅臼、野付、別海沿岸が非常に好漁を呈した。

回帰量については、野付半島北側域は 3 5 0 万尾程度と推定され、主群は 4 年魚で 3 2 0 万尾回帰した。そして、この年級は前年にも 7 2 万尾回帰し高位年級である。これは稚魚の放流数が 1 億 1, 5 0 0 万尾と多かったためである。また、1 9 7 6 年級の 3 年魚も 1 9 7 5 年級の稚魚放流数より少ないにもかかわらず、7 4 万尾と多く回帰した。更に、5 年魚も 4 5 万尾と 5 年魚としては多く回帰している。

そして、最近のこの地域の回帰率を分析してみると 1 9 7 0 年級以降、高回帰率（ 3. 7 % ）を示しており、元来高回帰率（ 4 % 前後）であるオホーツク海区の 1 9 7 3 年級（ 1. 8 7 % ）、1 9 7 4 年級（ 2. 3 9 % ）のような低回帰率年級がみられず、安定した高回帰率である。野付半島南側域の回帰量は 1 6 0 万尾と推定され、西別川系がその大部分を占めている。主群は 4 年魚で 1 2 0 万尾と非常に多く回帰した。このように多くの回帰をみたのは、この年級は 1 億尾と従来の 6, 0 0 0 万～ 7, 0 0 0 万尾よりも多く稚魚を放流したためのものである。また 3 年魚の 1 9 7 6 年級の回帰量は 2 0 万尾であり、前年の 3 年魚の回帰量 3 0 万尾に比べると少ない。この地域の回帰率は 1 9 7 2 年級までは 1 % 前後と低率であったが 1 9 7 3 年級から向上し、2 % 前後である。しかし、北側域に比べると低率である。

(3) エリモ以東海区

この海区の来遊量は 4 0 0 万尾で過去において最も多かった 1 9 7 5 年の 3 0 0 万尾をも大巾に上廻る豊漁であった。地区的には、白糠より西側域に多く回遊した。これは第 6 次の漁業権の切り

替えに当り、前期の操業期間を遅らせたため東側域で漁獲されずに回遊したためと考えられる。

また、今年、十勝川系魚群は広尾、大樹、日高沿岸へ漁期の前半に広く回遊し、これらの地区はその恩恵を受けた。しかし、これに反して東側域は、この海区系魚群の来遊が多かったにもかかわらず、漁獲量がそれに見合ったものとならなかった。これは、地場資源が少ないことが漁業としての不安定さをもたらすことを示している。

回帰量は 4 2 5 万尾程度と考えられ、主群は 4 年魚で約 8 0 % を占め、3 4 0 万尾と過去に例をみない多くの回帰があった。この年級は、稚魚の放流数が 1 億 7, 0 0 0 万尾と多く、4 年魚までの回帰率も 2. 6 % とこの海区としては最も高く、卓越年級群であった。また、5 年魚も 4 5 万尾と 5 年としては多く回帰しており、この年級も高位年級群であった。1 9 7 6 年級の 3 年魚の回帰量は 4 2 万尾であり、この年級の稚魚の放流数が 1 億 2, 0 0 0 万尾と 1 9 7 5 年級に比べ少ないにもかかわらず、略同程度回帰していることから高回帰率の年級と考えることが出来よう。この海区の回帰率は 1 9 6 5 年以前は不安定であり、1 % 以下の年級もしばしばみられていたが、その後向上し 2 % 前後の回帰率となった。しかし、1 9 7 1 ～ 1 9 7 3 年級は 1. 3 ～ 1. 6 % と低下がみられた。この低下は何に起因するか詳らかではないが、今年、回帰状況をみると 1 9 7 4 年級以降は 2 % 台に回復したものと目される。

(4) エリモ以西海区

この海区は来遊量の増加の著しい海区であるが、過去において最も多かった前年（ 1 2 0 万尾）を大巾に上廻り 2 2 0 万尾と初めて 2 0 0 万尾台の来遊があった。地区別には日高地区は 1 1 0 万尾と前年の 2 倍となっている。これは、この地区の回帰魚が多かったことと、前期にエリモ以東海区系の魚群がこの海域まで多く回遊し、更には後期に道南域及び本州系の回帰魚が多かったためである。胆振地区は 1 6 万尾であるが、過去において最も多かった前年をもやや上廻るものである。噴火湾地区は 1 5 万尾と前年を上回ったものの最も多かった 1 9 7 7 年（ 1 8 万尾）には及ばなかった。また、道南太平洋地区は 1 2 万尾と前年を若干上廻った程度であるが、津軽海峡地区は 4 8 万尾と前年の 2 倍となっており、これの魚群はすべてこの地区の回帰魚であり、資源量の急速な増加がうかがわれる。

回帰量は 1 7 0 万尾と推定され、主群は 4 年魚で 1 1 7 万尾と非常に多く、前年 3 年魚としても 5 7 万尾回帰しており、この年級が非常に卓越した年級であった。このように大きな資源量となったのは稚魚の放流数が 1 億尾であり、従前の 2 倍以上の放流がなされたためと考えられる。また 3 年魚も 4 3 万尾回帰しており、3 年魚の回帰量としては少ないものではない。

(5) 日 本 海 区

この海区の来遊量は北海道のなかで占める比率は極めて小さく数年前までは数万尾の来遊量であった。しかし、1 9 7 6 年頃から徐々に増えはじめ 1 9 7 7 年に 1 7 万尾、1 9 7 8 年には 2 6 万尾となり、今年はその 2 倍の 5 1 万尾となっている。地域的には各地区とも増加しているが、特に増加が著しいのは石狩川沿岸地区とその北側であり、石狩川系の増加がもたらしたものと考えられる。

回帰量は 8 0 万尾と推定され、約 3 0 万尾はオホーツク海区で漁獲されている。主群は 4 年魚で 4 5 万尾回帰しており、前年も 3 年魚として 2 6 万尾回帰し、この年級は高位年級である。3 年魚も 3 1 万尾回帰し、前年の 3 年魚より多く、この年級も期待がもてる年級である。回帰率については従来、北海道のなかで極端な低率（ 0.5 %以下）であった。しかし、 1 9 7 3 年級から向上が見られ現在海区全体としては 1 %弱の回帰となっている。この向上は石狩川系の資源回復のために施設の改善がなされ、それによりすでに石狩川系については 2 %の回帰率となっており、それが反映したものである。しかし、石狩川系以外の河川については若干の向上はみられる程度である。今後、施設の増改設と適期放流可能の卵確保により回帰率の向上は望め得るであろう。

2. 沿岸漁業と再生産用親魚の確保

北海道沿岸に来遊するさけ資源は、ほとんどが人工ふ化事業によるものであり、その漁業は大部分がさけ定置網漁業によって占められている。

最近の沿岸来遊資源の回帰率は、年級群計算による 7 ケ年平均（ 4 3 － 4 9 年級群）で 2.3 %と従来の 2 倍近い好率となっており、 4 6 年度より豊漁が続き、本年は 1, 8 9 0 万尾と史上最高の来遊となっている。

ところで、さけ資源の維持増大のためにはその再生産に必要な親魚を河川にそ上させ、計画的な増殖が計られねばならない。特に、最近は沿岸漁業の強度が高まり、更に漁業資材、方法改善等もあって、従来のように河川にそ上する親魚を待つだけでは、増殖に必要な親魚の確保は困難となって来ているが本年は、 1 1 月上旬で河川内における親魚確保が計画量に達する見込みに立ち漁期の延長を行った。

5 4 年度のさけ定置網の許可統数は全道で 7 4 8 か統であり、その支庁別、海区別の内容は第 2 表のとおりである。

第 2 表 昭和 5 4 年度さけ定置網の許可統数

海 区	支 庁	支 庁 別 統 数	海 区 別 統 数
オ ホ ー ツ ク	網 走	1 0 2	1 6 5
	宗 谷	7 4	
日 本 海	留 萌	1 5	7 2
	石 狩	1 7	
	後 志	5	
	桧 山	2 4	
	根 室	1 6 4	
え り も 以 東	釧 路	2 3	1 3 4
	十 勝	4 5	
	日 高	6 4	
え り も 以 西	胆 振	4 1	2 2 5
	渡 島	1 7 4	
計		7 4 8	7 4 8

第3表 海区別のさけ沿岸漁獲数、河川捕獲数、河川そ上率

単位 { 沿岸、河川(千尾)
そ上率(%)

海区	年度 事項	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979
		45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
オホーツク海区	沿岸	1,363	2,691	3,249	3,080	2,741	4,199	2,702	2,381	4,016	5,093
	河川	221	123	215	156	119	{ 411 特 291	141	91	200	281
	合計	1,584	2,814	3,464	3,236	2,860	4,901	2,843	2,472	4,216	5,374
	そ上率	140	44	62	48	42	143	50	37	47	52
日本海区	沿岸	9	18	21	22	12	24	50	89	184	371
	河川	7	17	31	19	22	47	42	81	78	141
	合計	16	35	52	41	34	71	92	170	262	512
	そ上率	438	486	594	463	656	662	457	474	298	276
根室海区	沿岸	1,924	2,334	1,684	2,318	3,698	6,401	3,396	3,725	4,583	6,611
	河川	113	149	96	128	120	{ 292 特 92	100	191	196	218
	合計	2,037	2,483	1,780	2,446	3,818	6,785	3,496	3,916	4,779	6,829
	そ上率	56	60	54	52	32	57	29	49	41	32
えりも 以東海区	沿岸	1,143	1,323	1,083	1,685	2,076	2,658	1,536	2,218	2,395	3,635
	河川	262	523	235	235	277	333	118	278	283	368
	合計	1,405	1,846	1,318	1,920	2,353	2,991	1,654	2,496	2,678	4,003
	そ上率	187	283	178	122	118	111	71	111	106	92
えりも 以西海区	沿岸	213	441	306	619	499	935	658	1,052	1,106	2,041
	河川	23	33	37	59	63	91	62	101	105	146
	合計	236	474	343	678	562	1,026	720	1,153	1,211	2,187
	そ上率	98	70	108	87	112	89	86	88	87	67
全道計	沿岸	4,651	6,807	6,343	7,724	9,026	14,217	8,342	9,465	12,284	17,750
	河川	626	845	614	597	601	1,557	463	742	862	1,153
	合計	5,277	7,652	6,957	8,321	9,627	15,774	8,805	10,207	13,146	18,903
	そ上率	118	110	88	72	62	99	53	73	66	61

- 註) 1. 千尾未満の数字は四捨五入してまとめた。
2. 河川そ上率とは、河川捕獲数÷(沿岸漁獲数+河川捕獲数)である。
3. 特…特別措置による採捕数

昭和54年度 さけ年令組成(北海道)

海区名	河川名	調査時期	年令組成(%)				調査 尾数	捕獲 尾数
			2年	3年	4年	5年		
オホーツク海区	岩尾別川	11/7	—	4.4	95.6	—	45	3,045
	斜里川	10/5~12/20	—	32.3	65.9	1.8	443	80,959
	網走川	10/5~12/10	—	38.6	57.9	3.5	311	70,246
	常呂川	11/12~12/19	—	21.6	78.4	—	88	9,063
	湧別川	10/15~12/5	—	14.8	84.2	1.0	209	29,188
	渚滑川	12/1	—	24.1	73.3	2.6	270	1,574
	幌内川	9/28~10/17	1.4	9.1	79.0	10.5	143	6,515
	徳志別川	8/21~12/5	—	3.5	78.4	18.1	436	7,350
根室海区	幌別川	8/27~11/1	—	20.5	78.9	0.6	497	883
	屯別川	10/8~12/3	1.5	27.4	70.8	0.3	747	4,145
	羅臼川	10/30~12/10	0.8	31.5	65.9	1.8	267	4,812
	薫別川	9/8~12/11	0.1	16.7	67.1	16.1	705	17,502
	伊茶仁川	10/1~12/17	—	17.3	43.7	39.0	318	17,593
	標津川	9/20~12/17	—	21.2	70.7	8.1	641	117,057
	当幌川	9/28~11/22	—	7.1	76.3	16.6	855	6,117
	西別川	10/26~12/14	0.4	11.8	80.7	7.1	903	25,208
エリモ 以東海区	風蓮川	9/29~12/3	—	11.2	51.7	37.1	331	3,173
	別当賀川	10/4~12/8	—	21.7	52.7	25.6	281	4,735
	釧路川	9/10~11/13	0.1	14.0	69.2	16.7	1,521	181,478
	十勝川(前期)	10/11~11/8	—	6.4	84.3	9.3	343	144,867
	"(後期)	11/27	—	36.2	59.6	4.2	94	
	歴舟川	9/16~9/30	1.2	5.5	91.3	2.0	254	7,863
	広尾川	10/4~11/6	0.5	7.4	88.9	3.2	404	3,844

第5表 県別のさけ沿岸漁獲数・河川捕獲・河川そ上率（本州）

単位 { 沿岸、河川（千尾）
そ 上 率（%）

海 区 名	河 川 名	調 査 時 期	年令組成（%）				調 査 尾 数	捕 獲 尾 数
			2 年	3 年	4 年	5 年		
エ リ モ 以 西 海 区	静 内 川	10/17～11/ 9	—	19.5	78.7	1.8	338	11,052
	沙 流 川	9/29	—	6.5	88.7	4.8	124	345
	遊 楽 部 川	10/ 3～11/19	0.9	21.9	62.3	14.9	215	9,784
	茂 辺 地 川	10/15～12/12	1.1	28.9	69.2	0.8	370	38,926
	亀 川	10/ 1～11/ 1	3.1	15.2	76.6	5.1	666	4,687
	知 内 川	10/ 3～12/13	1.5	33.3	62.5	2.7	264	14,859
日 本 海 区	天 塩 川	10/ 2～10/10	—	6.9	93.1	—	29	3,680
	石 狩 川	9/20～10/31	1.9	45.6	50.7	1.8	1,397	102,828
	古 宇 川	10/13～10/15	29.4	3.9	66.7	—	153	656
	尻 別 川	9/11～11/20	—	9.9	84.5	5.6	335	1,201
	朱 太 川	10/ 3～11/19	—	13.7	80.1	6.2	146	1,194
	泊 川		4.4	8.7	86.9	—	23	45
	利 別 川	9/21～11/28	0.3	7.2	74.7	17.8	320	8,553
	厚 沢 部 川	9/26～11/12	—	31.6	59.3	9.1	374	7,522
	小 鴨 津 川	10/17	—	6.1	93.9	—	33	75
	茂 草 川	10/14～10/31	2.8	—	97.2	—	36	86

地 域	県 名	年度 事項	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979
			45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
太 平 洋 域	青 森	沿 岸	46.1	75.1	133.6	136.3	105.6	188.0	162.3	175.8	375.3	756.2
		河 川	8.3	13.8	11.0	14.6	15.0	25.7	19.4	10.2	7.2	17.5
		合 計	54.4	88.9	144.6	150.9	120.6	213.7	181.7	186.0	382.5	773.7
		そ上率	15.3	15.5	7.6	9.7	12.4	12.0	10.7	5.5	1.9	2.3
	岩 手	沿 岸	193.7	441.7	526.3	413.8	441.0	839.6	884.0	1,114.2	1,876.1	2,901.5
		河 川	52.3	128.9	134.1	113.3	104.4	188.6	132.3	202.3	262.3	376.6
		合 計	246.0	570.6	660.4	527.1	545.4	1,028.2	1,016.3	1,316.5	2,138.4	3,278.1
		そ上率	21.3	22.6	20.3	21.5	19.1	18.3	13.0	15.4	12.3	11.5
	宮 城	沿 岸	15.5	28.5	9.3	16.0	21.8	56.8	38.7	33.4	71.6	91.9
		河 川	10.7	19.4	11.4	16.3	19.7	19.6	11.5	12.1	12.8	24.2
		合 計	26.2	47.9	20.7	32.3	41.5	76.4	50.2	45.5	84.4	116.1
		そ上率	40.8	40.5	55.1	50.5	47.5	25.7	22.9	26.6	15.2	20.8
	福 島	沿 岸	3.2	11.4	7.2	13.3	20.5	25.5	23.5	21.4	31.9	108.1
		河 川	16.8	14.0	7.5	12.0	12.7	26.6	19.3	24.2	32.9	62.7
		合 計	20.0	25.4	14.7	25.3	33.2	52.1	42.8	45.6	64.8	171.8
		そ上率	84.0	55.1	51.0	47.4	38.3	51.1	45.1	53.1	50.8	36.5
	茨 城	沿 岸	1.4	0.9	0.9	1.2	0.6	1.7	1.9	2.2	1.6	1.2
		河 川	13.3	5.4	2.9	2.8	4.2	1.6	0.9	4.2	5.7	8.3
		合 計	14.7	6.3	3.8	4.0	4.8	3.3	2.8	6.4	7.3	9.5
		そ上率	90.5	85.7	76.3	70.0	87.5	48.5	32.1	65.6	78.1	87.4
	海 域 合 計	沿 岸	259.9	557.6	677.3	580.6	589.5	1,111.6	1,110.4	1,347.0	2,356.5	3,858.9
		河 川	101.4	181.5	166.9	159.0	156.0	262.1	183.4	253.0	320.9	490.3
		合 計	361.3	739.1	844.2	739.6	745.5	1,373.7	1,293.8	1,600.0	2,677.4	4,349.2
		そ上率	28.1	24.6	19.8	21.5	20.9	19.1	14.2	15.8	12.0	11.3
日 本 海 域	青 森	沿 岸	46.1	36.0	11.7	22.6	30.5	32.6	48.8	85.8	35.4	95.8
		河 川	0.2	0.2	0.2	0.6	0.5	0.5	0.2	0.7	0.8	0.5
		合 計	46.3	36.2	11.9	23.2	31.0	33.1	49.0	86.5	36.2	96.3
		そ上率	0.4	0.6	1.7	2.6	1.6	1.5	0.4	0.8	2.2	0.5
	秋 田	沿 岸	61.6	63.9	61.2	73.7	135.5	131.6	96.8	258.1	166.5	292.6
		河 川	8.0	7.8	6.5	8.1	8.7	6.3	6.0	5.2	5.4	7.4
		合 計	69.6	71.7	66.7	81.8	144.2	137.9	102.8	263.3	171.9	300.0
		そ上率	11.5	10.9	9.8	9.9	6.0	4.6	5.8	2.0	3.1	2.5

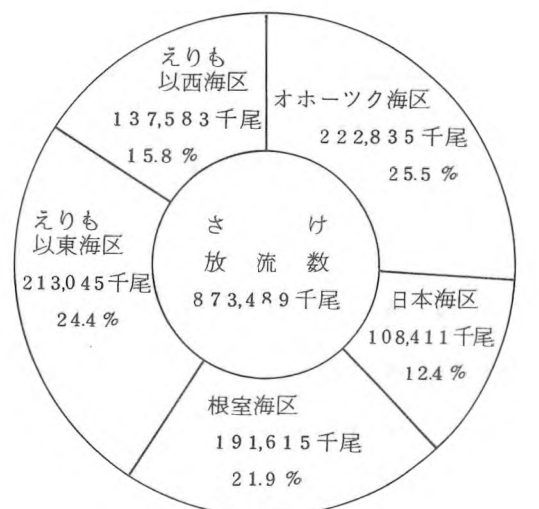
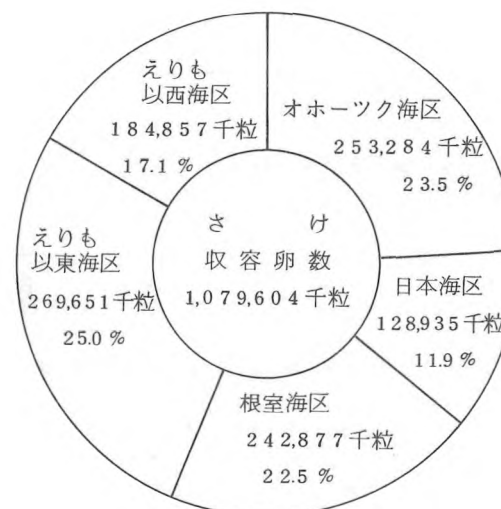
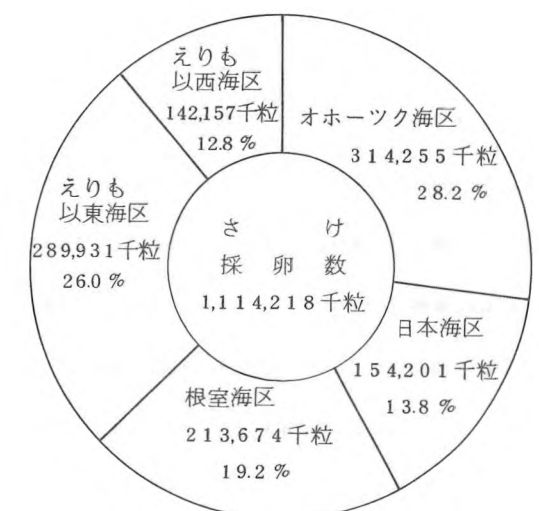
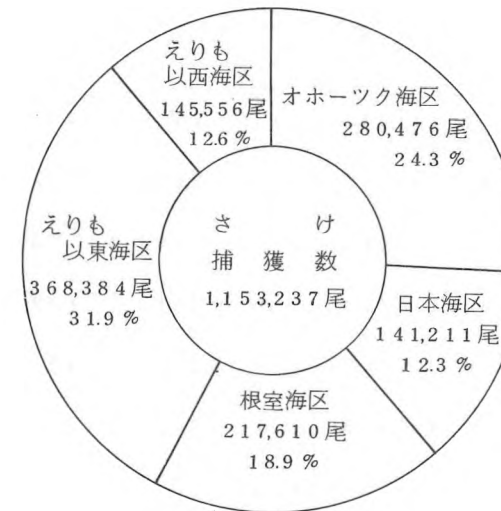
昭和54年度 さけ年令組成（本州）

地域	県名	年度 事項	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979
			45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
日本	山形	沿岸	40.7	68.4	41.2	24.2	98.8	123.3	58.9	113.6	64.2	166.2
		河川	30.4	39.2	35.7	45.8	52.0	59.1	40.8	70.2	36.5	48.1
		合計	71.1	107.6	76.9	70.0	150.8	182.4	99.7	183.8	100.7	214.3
		そ上率	42.8	36.4	46.4	65.4	34.5	32.4	40.9	38.2	36.3	22.5
	新潟	沿岸	15.6	27.2	11.5	7.6	22.9	59.7	33.4	53.8	34.4	86.2
		河川	3.5	9.4	13.7	13.9	16.5	18.0	20.4	27.0	16.6	34.2
		合計	19.1	36.6	25.2	21.5	39.4	77.0	53.8	80.8	51.0	120.4
		そ上率	18.3	25.7	54.4	64.7	41.9	23.4	37.9	33.4	32.6	28.4
	富山	沿岸	0.5	0.6	0.6	0.9	1.7	3.9	13.3	13.9	9.9	18.2
		河川	5.1	6.7	5.9	10.7	10.3	16.1	19.8	18.3	13.7	27.6
		合計	5.6	7.3	6.5	11.6	12.0	20.0	32.1	32.2	23.6	45.8
		そ上率	91.1	91.8	90.8	92.2	85.8	80.5	61.7	56.8	58.1	60.3
海	石川	沿岸							0.5	0.2	0.2	
		河川							—	—	0.2	
		合計							0.5	0.2	0.4	
		そ上率							—	—	50.0	
	京都	沿岸										0.1
		河川										—
		合計										0.1
		そ上率										—
	海	沿岸	164.5	196.1	126.2	129.0	289.4	351.1	251.2	525.7	310.6	659.3
		河川	47.2	63.3	62.0	79.1	88.0	100.0	87.2	121.4	73.0	118.0
		合計	211.7	259.4	188.2	208.1	377.4	451.1	338.4	647.1	383.6	777.3
		そ上率	22.3	24.4	32.9	38.0	23.3	22.2	25.8	18.8	19.0	15.2
域	総計	沿岸	424.4	753.7	803.5	709.6	878.9	1,462.7	1,361.6	1,827.7	2,667.1	4,518.2
		河川	148.6	244.8	228.9	238.1	244.0	362.1	270.6	374.4	393.9	608.3
		合計	573.0	998.5	1,032.4	947.7	1,122.9	1,824.8	1,632.2	2,247.1	3,061.0	5,126.5
		そ上率	25.9	24.5	22.2	25.1	21.7	19.8	16.6	16.7	12.9	11.9

県名	河川名	調査時期	年令組成 (%)				調査 尾数	捕獲 尾数
			2年	3年	4年	5年		
青森	追良瀬川		4.2	21.1	72.6	2.1	95	396
	岩木川		—	44.8	49.2	6.0	67	134
	野辺地川		—	13.5	86.5	—	37	498
	大畑川		—	42.3	56.2	1.5	130	151
	奥入瀬川		11.4	21.1	65.8	1.7	114	1,030
	馬淵川		21.5	28.9	48.8	0.8	121	2,277
岩手	新井田川		4.2	16.8	74.0	5.0	119	3,125
	久慈川		20.0	27.5	52.5	—	40	4,971
	小本川		0.3	28.4	69.9	1.4	810	18,013
	田老川		1.0	69.4	19.0	10.6	284	14,537
	閉伊川							8,177
	津軽石川		0.2	11.5	84.0	+0.1 4.2	1,693	125,823
	大沢川		3.5	49.6	45.2	1.7	456	486
	関口川		8.6	46.3	44.1	1.0	3,381	3,408
	織笠川		3.0	72.2	24.0	0.8	1,590	56,451
	大槌川		2.0	43.1	51.7	3.2	700	16,379
	鵜住居川		2.2	18.5	76.8	2.5	211	4,015
	片岸川		0.9	18.3	72.3	8.5	1,208	64,910
	吉浜川				100.0		40	3,071
	浦浜川		0.4	30.3	67.6	1.7	207	3,021
	盛川		22.8	23.4	53.3	0.5	866	13,429
	熊野川		0.2	17.8	79.7	2.3	670	12,578
	気仙川		5.7	27.7	64.4	2.2	681	11,584
宮城	大川	10/5~12/27	3.6	5.5	90.9	—	507	5,967
	小泉川	10/24~11/17	—	20.6	52.9	26.5	29	2,859
	鳴瀬川	10月~11月	11.6	69.5	18.9	—	75	6,405
	後川	12月	—	38.0	41.0	21.0	100	102
	大厚川	10月~1月	0.8	9.2	89.0	1.0	501	287
	北上追波川	10月~11月	4.0	48.0	38.0	10.0	50	1,991
福島	請戸川	9/25~11/21	17.7	37.7	12.5	32.1	179	46,371
	鯡川	9/29~10/18	3.5	75.7	19.8	1.0	202	424
	井出川	10/6~11/17	—	72.3	27.7	—	78	564
	新田川	10/5~11/19	6.9	62.1	31.0	—	60	2,367
	阿武隈川	10/11~11/12	3.5	34.5	56.9	5.1	41	219

海 区 別 事 業 成 績

県名	河 川 名	調 査 時 期	年令組成 (%)				調 査 尾 数	捕 獲 尾 数
			2 年	3 年	4 年	5 年		
福 島	真 野 川	10/15～12/25	10.7	48.5	6.8	34.0	93	2,067
	小 高 川	10/22～12/1	3.9	28.2	67.9	—	78	176
	木 戸 川	10/15～1/5	1.4	75.4	5.7	17.5	148	4,102
	熊 川	10/12～12/17	8.1	39.9	45.5	6.5	73	6,710
茨 城	那 河 川	9/27～11/28	22.1	65.7	12.2	—	172	6,825
	鬼 怒 川	9/24～11/25	33.3	30.0	36.7	—	30	56
山 形	滝 沢 川	11/24～12/17	—	11.4	84.3	4.3	203	12,163
	牛 渡 川	11月～12月	—	18.2	79.9	1.9	214	8,718
	月光川(本流)	11/20～12/10	6.6	13.1	76.2	4.1	122	2,775
	日 向 川	11/22～12/7	—	12.6	86.4	1.0	206	5,686
	赤 川	10/31～12/18	—	20.0	77.8	2.2	45	5,123
新 潟	五 十 川	11/24～12/23	—	8.1	88.4	3.5	198	2,105
	三 面 川	9/22～10/8	—	12.9	84.7	2.4	98	10,119
	阿 賀 野 川	11/1～12/13	1.9	26.8	62.0	9.3	98	5,276
	能 生 川	11/13～11/27	—	50.7	49.3	—	92	1,863
	名 立 川	11/21～12/13	0.8	83.8	13.8	1.6	103	2,226
潟 湖	信濃川(本流)	11/17～11/30	—	29.1	69.8	1.1	48	2,766
	魚 野 川	11/18～12/23	17.0	6.4	76.6	—	47	2,234
秋 田	雄 物 川	10/23～12/7	—	11.4	78.7	9.9	202	2,715
	子 吉 川	10/18～12/31	1.8	43.9	52.4	1.8	271	444
	西 目 川	12/1～1/4	—	53.1	46.9	—	96	2,183
	奈 曾 川	11/26～12/21	1.6	31.4	58.6	8.4	191	1,237
	川 袋 川	12/19～1/10	24	34.3	62.7	0.6	166	407
富 山	黒 部 川	11/6～11/30	1.8	69.7	28.0	0.5	285	3,156
	左 庄 川	10/5～11/28	—	68.5	31.0	0.5	296	10,411
	布 施 川	11/9～12/18	1.1	40.7	58.0	0.2	229	692
	神 通 川	10/7～12/5	—	56.5	42.7	0.8	217	10,826
	小 川	11/21～12/6	3.2	26.5	66.4	3.9	120	1,436
山 城	角 川	11/25～12/18	—	26.3	70.2	3.5	48	762
	小 矢 部 川	11/13～12/12	5.9	38.2	55.9	—	34	459
宮 城	北上江合川	10月～11月	4.6	13.6	72.7	9.1	22	1,738
	阿武隈川(亘理)	11月	4.6	22.7	68.1	4.6	22	796
	阿 武 隈 川	10月～11月		71.4	28.6		14	361



第7表 昭和54年度海区別さけ事業成績集計表

項 目 海 区	捕 獲 採 卵							
	捕 獲 数			♀ 比	♀ 親 魚	♀ 親 魚	平 均	採 卵 数
	♀	♂	計		使 用 数	使用率	採 卵 数	
オホーツク海区	尾 147,806	尾 132,670	尾 280,476	% 52.7	尾 134,945	% 91.4	粒 2,326	千粒 314,255
日 本 海 区	62,703	78,508	141,211	44.4	55,075	87.8	2,801	154,201
根 室 海 区	101,844	115,766	217,610	46.8	93,063	91.3	2,298	213,674
えりも以東海区	150,648	217,736	368,384	40.9	115,435	76.6	2,512	289,931
えりも以西海区	64,262	81,294	145,556	44.1	53,315	82.4	2,657	142,157
合 計	527,263	625,974	1,153,237	45.7	451,833	85.7	2,466	1,114,218
前 年 度	411,072	451,719	862,791	47.6	375,772	91.4	2,568	964,866

成 績			ふ 化 放 流 成 績				
増 減 卵 数	仮収容卵数	実 施 期 間	収 容 卵 数	ふ 出 尾 数	ふ 出 率	放 流 尾 数	放 流 期 間
海 ④ 千粒 3,647 4,724	千粒 322,626	月/日 月/日 7/1~1/10	千粒 253,284	千尾 228,672	% 90.3	千尾 222,835	月/日 月/日 2/1~6/12
△ 海 63 1,177	155,315	8/20~12/25	128,935	115,203	89.3	108,411	2/25~6/13
海 16,019	229,693	8/21~1/10	242,877	206,347	85.0	191,615	3/1~6/18
海 9,692	299,623	9/1~1/20	269,651	213,430	79.2	213,045	1/4~6/10
海 9,376	151,533	8/23~1/31	184,857	151,984	82.2	137,583	1/10~5/28
△ ④ 海 63 4,724 39,911	1,158,790	7/1~1/31	1,078,604	915,686	84.8	873,489	1/4~6/18
△ ④ 海 207 4,496 64,927	1,034,082	8/21~1/30	971,641	828,544	85.3	779,261	2/1~6/30

第8表 昭和54年度支場別さけ事業成績集計表

注) 海……海産卵
△……調査試験控除卵数
④……佐呂間湖特採

項 目 支 場	捕 獲 採 卵							
	捕 獲 數			♀ 比	♀ 親 魚	♀親魚	平 均	採 卵 數
	♀	♂	計		使 用 數	使用率	採 卵 數	
北 見 支 場	141,069尾	121,931尾	268,000尾	52.6%	129,876尾	92.1%	2,316粒	300,751千粒
根 室 支 場	101,850	115,778	217,628	49.1	93,069	91.4	2,296	213,691
十 勝 支 場	149,039	216,066	365,105	40.8	113,829	76.4	2,526	287,507
天 塩 支 場	11,292	10,897	22,189	50.9	8,461	74.9	2,639	22,332
千 歳 支 場	60,492	78,102	138,594	43.7	52,020	86.0	2,723	142,099
渡 島 支 場	63,521	78,200	141,721	44.8	54,578	85.9	2,708	147,838
合 計	527,263	625,974	1,153,237	45.7	451,833	95.7	2,466	1,114,218
前 年 度	411,072	451,719	862,791	47.6	375,772	91.4	2,568	964,866

成 績			ふ 化 放 流 成 績				
増 減 卵 数	仮収容卵数	実 施 期 間	収 容 卵 数	ふ 出 尾 数	ふ 出 率	放 流 尾 数	放 流 期 間
④ 海 千粒 4,724 538	千粒 306,013	月/日 月/日 9/1~1/4	千粒 222,087	千尾 200,653	% 90.3	千尾 195,216	月/日 月/日 2/1~6/30
海 16,019	229,710	8/21~1/10	243,460	206,879	85.0	193,524	3/1~6/15
海 7,689	295,196	9/1~1/20	268,096	212,143	79.1	209,067	1/19~6/10
海 3,201	25,533	7/1~1/19	77,210	68,715	89.0	64,190	4/1~6/13
△ 海 63 10,899	152,935	8/23~1/20	110,575	97,650	88.2	92,403	3/3~5/28
海 15,65	149,403	8/20~1/31	158,176	129,736	82.0	119,179	1/10~5/20
△ ④ 海 63 4,724 39,911	1,158,790	7/1~1/31	1,078,604	915,686	84.8	(-90) 873,579	1/4~6/18
△ ④ 海 207 4,496 64,927	1,034,082	8/21~1/30	971,641	828,544	85.3	779,261	2/1~6/30

第9表 昭和54年度海区・水系別さけ親魚捕獲・採卵成績表

海 区		水 系	捕獲採卵場	所管事業場	捕 獲 数			使 用 親 魚	
					♀	♂	計	♀	♂
オ ホ ー ク 海 区	東 部 地 区	ル シ ヤ	ル シ ヤ	岩 尾 別	尾 0	尾 1	尾 1	尾 0	尾 0
		岩 尾 別	岩 尾 別	〃	1,494	1,551	3,045	1,482	360
		遠 音 別	遠 音 別	〃	485	633	1,118	485	121
		奥 薬 別	奥 薬 別	斜 里	3,306	3,287	6,593	2,928	151
		糠 真 布	糠 真 布	〃	2	5	7	0	0
		斜 里	斜 里	〃	42,078	38,881	80,959	38,080	11,679
		宇 遠 別	宇 遠 別	〃	564	544	1,108	502	270
		止 別	止 別	〃	4,346	3,922	8,268	4,088	106
		藻 琴	藻 琴	藻 琴	11,871	11,327	23,198	11,871	3,624
		網 走	網 走	網 走	34,935	32,844	67,779	33,849	12,502
			西 網 走	〃	1,428	1,039	2,467	1,097	392
			(小 計)	〃	(36,363)	(33,883)	(70,246)	(34,946)	(12,894)
		バイラギ	バイラギ	〃	141	196	337	141	76
		能 取 湖	能 取 湖	〃	12,636	9,718	22,354	8,467	0
	西 部 地 区	常 呂	常 呂	北 見	5,289	3,774	9,063	5,289	1,776
		ライトコロ	ライトコロ	〃	132	56	188	71	22
		佐呂間別	佐呂間別	湧 別	922	511	1,433	920	502
		芭 露	芭 露	〃	117	68	185	114	0
		湧 別	湧 別	〃	15,214	13,974	29,188	15,190	4,544
			東 部 計	〃	134,960	122,331	257,291	124,574	36,125
		藻 べ つ	藻 べ つ	渚 滑	859	596	1,455	834	332
		渚 滑	渚 滑	〃	1,051	523	1,574	912	479
		興 部	興 部	〃	475	309	784	440	208
		雄 武	雄 武	幌 内	264	117	381	255	97
		幌 内	幌 内	〃	3,460	3,055	6,515	2,861	1,442
		徳 志 別	徳 志 別	徳 志 別	3,925	3,425	7,350	2,472	696
		北見幌別	北見幌別	歌 登	423	460	883	272	86
		頓 別	頓 別	頓 別	2,333	1,812	4,145	2,298	1,554
		猿 払	猿 払	《宗 谷》	53	40	93	27	28
		鬼 志 別	鬼 志 別	〃	3	1	4	0	0

注) () 道立ふ化場

数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
計	千粒 0	千粒	千粒 0	% 0	粒 0	月／日 月／日 10.11～10.31
尾 0	1,842	3,327	3,327	99.2	2,245	10.11～12.25
606	1,152	1,152	1,152	100.0	2,375	10.11～12.20
3,079	6,618	6,618	6,618	88.6	2,260	9. 1～12.20
0	0	0	0	0	0	9. 1～10.31
49,759	88,641	88,641	88,641	90.5	2,328	9. 1～12.31
772	1,115	1,115	1,115	89.0	2,221	9. 1～12.24
4,194	9,393	9,393	9,393	94.1	2,298	9. 1～12.25
15,495	27,752	27,752	27,752	100.0	2,338	10.11～12.31
46,351	77,781	77,781	77,781	96.9	2,298	9. 1～12.31
1,489	2,613	2,613	2,613	76.8	2,382	10.25～12. 7
(47,840)	(80,394)	(80,394)	(80,394)	(96.1)	(2,301)	(9. 1～12.31)
217	229	229	229	100.0	1,624	12. 8～12.31
8,467	18,845	18,845	18,845	67.0	2,225	10.11～12.20
7,065	12,064	12,064	12,064	100.0	2,281	9. 1～12.27
93	169	169	169	42.4	2,380	10.25～12.18
1,422	2,166	2,166	2,166	99.8	2,354	10. 1～12.27
114	251	251	251	97.4	2,202	11. 3～12.25
19,734	35,339	35,339	35,339	99.8	2,326	9. 1～ 1. 4
160,699	287,455	海 中 538 4,724	292,717	92.3	2,308	9. 1～12. 3
1,166	1,979	1,979	1,979	97.1	2,373	10. 1～12.25
1,391	1,879	1,879	1,879	86.8	2,060	10. 1～12.29
648	1,024	1,024	1,024	92.6	2,327	10. 1～12.28
352	657	657	657	96.6	2,576	9. 1～12.25
4,303	7,757	7,757	7,757	82.7	2,711	9. 1～12.27
3,168	6,576	6,576	6,576	63.0	2,660	8.21～ 1.10
358	808	808	808	54.3	2,971	9. 1～11.30
3,852	6,042	6,042	6,042	98.5	2,629	9. 1～12.16
55	78	78	78	50.9	2,889	9. 1～11.30
0	0	0	0	0	0	7.10～11.30

海 区	水 系	捕獲採卵場	所管事業場	捕 獲 数			使 用 親 魚	
				♀	♂	計	♀	♂
オホーツク海区	知 来 別	知 来 別	《宗 谷》	尾 0	尾 1	尾 1	尾 0	尾 0
		西 部 計		1 2 8 4 6	1 0 3 3 9	2 3 1 8 5	1 0 3 7 1	4 9 2 2
	海 区 計	本 年 度		1 4 7 8 0 6	1 3 2 6 7 0	2 8 0 4 7 6	1 3 4 9 4 5	4 1 0 4 7
		前 年 度		9 0 8 9 2	1 0 9 3 5 5	2 0 0 2 4 7	8 8 1 3 6	2 7 4 5 3
日本海区	天 塩	天 塩	天 塩	1,600	1,862	3,462	959	129
		中 川	〃	86	132	218	66	29
		小 計		(1,686)	(1,994)	(3,680)	(1,025)	(158)
	遠 別	遠 別	《増 毛》	204	273	477	151	115
	小 平 嶺	小 平 嶺	〃	27	39	66	6	0
	信 砂	信 砂	〃	409	352	761	366	244
	暑 寒 別	暑 寒 別	〃	2,229	2,500	4,729	1,844	591
		稚内留萌計		4,555	5,158	9,713	3,392	1,108
	浜 益	浜 益	千 歳	41	63	104	0	0
	厚 田	厚 田	〃	486	637	1,123	378	180
	石 狩	西 越	〃	44,657	58,171	102,828	39,318	10,116
	筲 寒	筲 寒	〃	2	3	5	1	3
	余 市	余 市	〃	566	837	1,403	549	275
	古 平	古 平	〃	200	195	395	146	0
	美 国	美 国	〃	104	91	195	88	65
	積 丹	積 丹	〃	226	207	433	199	179
		石狩厚田計		46,282	60,204	106,486	40,679	10,818
	古 宇	古 宇	尻 別	184	472	656	124	90
	尻 別	名 駒	〃	633	568	1,201	552	219
	朱 太	朱 太	〃	733	461	1,194	673	314
	泊 川	泊	〃	26	19	45	14	16
	千 走	千 走	〃	7	18	25	4	3
	利 別	冷 水	利 別	4,289	4,264	8,553	4,288	2,471
	突 符	突 符	厚 沢 部	19	27	46	17	23
	厚 沢 部	厚 沢 部	〃	3,199	4,323	7,522	2,890	1,590
	天 の	天 の	〃	412	431	843	344	218

数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
計						
尾 0	千粒 0	千粒 0	千粒 0	% 0	粒 0	月／日 月／日 7. 1 ～ 1 0.3 1
15,293	26,800	海 3,109	29,909	80.7	2,584	7. 1 ～ 1. 1 0
175,992	314,255	海 3,647 特 4,724	322,626	91.3	2,329	7. 1 ～ 1. 1 0
115,589	211,358	海 13,128 特 4,496	228,982	97.0	2,398	8. 2 7 ～ 1. 1 0
1,088	2,442		2,442	59.9	2,546	9. 1 ～ 1 1. 1 0
95	170		170	76.7	2,576	9. 1 ～ 1 1. 2 0
(1,183)	(2,612)		(2,612)	(60.8)	(2,548)	(9. 1 ～ 1 1. 2 0)
266	384		384	74.0	2,543	9. 1 ～ 1 2. 2 9
6	15		15	22.2	2,500	9. 1 ～ 1 2. 3 1
610	944		944	90.1	2,579	9. 1 ～ 1 2. 2 4
2,435	4,873		4,873	82.7	2,643	9. 1 ～ 1. 2 0
4,500	8,828	海 92	8,920	74.5	2,603	9. 1 ～ 1. 2 0
0	0		0	0	0	9. 2 8 ～ 1 2. 2 0
558	828		828	77.8	2,190	9. 1 ～ 1 2. 2 5
49,434	110,477	試験控除 △63	110,414	88.0	2,810	9. 1 ～ 1 2. 2 5
4	3		3	50.0	3,000	1 0. 2 4 ～ 1 0. 2 5
824	1,545		1,545	97.0	2,814	9. 1 1 ～ 1 2. 2 0
146	375		375	73.0	2,570	1 0. 5 ～ 1 2. 1 0
153	182		182	84.6	2,066	1 0. 1 ～ 1 2. 4
378	357		357	88.1	1,795	1 0. 1 ～ 1 2. 2 0
51,497	113,767	△63	113,704	87.9	2,797	9. 1 ～ 1 2. 2 5
214	404		404	67.4	3,258	9. 1 ～ 1 2. 2 0
771	1,517		1,517	87.2	2,748	9. 1 ～ 1 2. 6
987	2,059		2,059	91.8	3,059	8. 2 0 ～ 1 2. 9
30	31		31	53.8	2,214	9. 1 7 ～ 1 1. 1 0
7	8		8	57.1	2,000	1 0. 1 ～ 1 0. 3 1
6,759	13,695		13,695	99.9	3,194	9. 1 2 ～ 1 2. 8
40	31		31	89.5	1,823	9. 1 0 ～ 1 2. 1 0
4,480	7,931		7,931	90.3	2,744	9. 1 4 ～ 1 1. 2 0
562	987		987	52.9	2,869	9. 1 2 ～ 1 1. 2 4

海 区		水 系	捕獲採卵場	所管事業場	捕 獲 数			使 用 親 魚		
					♀	♂	計	♀	♂	
日 本 海 区	後志・檜山地区	石 崎	石 崎	厚 沢 部	尾 56	尾 54	尾 110	尾 43	尾 9	
		大 鴨 津	大 鴨 津	知 内	13	5	18	13	4	
		小 鴨 津	小 鴨 津	〃	45	30	75	30	25	
		茂 草	茂 草	〃	51	35	86	40	20	
		及 部	及 部	〃	2,199	2,439	4,638	1,972	742	
			後志檜山計		11,866	13,146	25,012	11,004	5,744	
	海 区 計	本 年 度		62,703	78,508	141,211	55,075	17,670		
		前 年 度		38,127	40,273	78,400	34,117	11,623		
根 室 海 区	北 部	ル サ	ル サ	羅 白	276	251	527	248	88	
		サシルイ	サシルイ	〃	1,008	1,003	2,011	895	327	
		知 徒 来	知 徒 来	〃	181	126	307	171	72	
		羅 白	羅 白	〃	2,788	2,024	4,812	2,557	937	
		松 法	松 法	〃	17	6	23	17	4	
		知 西 別	知 西 別	〃	25	21	46	24	11	
		ポ _ン 春刈古丹	ポ _ン 春刈古丹	〃	83	63	146	77	33	
		春刈古丹	春刈古丹	〃	187	98	285	175	74	
		陸 志 別	陸 志 別	〃	341	245	586	303	116	
		植 別	植 別	薫 別	1,786	902	2,688	1,761	815	
	地 区	元崎無異	元崎無異	〃	474	442	916	469	442	
		崎 無 異	崎 無 異	〃	931	694	1,625	926	690	
		薫 別	薫 別	〃	9,163	8,339	17,502	8,670	2,375	
		古 多 糠	古 多 糠	伊 茶 仁	300	280	580	297	248	
		忠 類	忠 類	〃	1,510	1,535	3,045	1,414	731	
		伊 茶 仁	伊 茶 仁	〃	6,948	10,645	17,593	5,456	1,431	
		標 津	標 津	根 室	48,197	68,860	117,057	42,888	12,201	
			北 部 計		74,215	95,534	169,749	66,348	20,595	
		南 部 地 区	当 幌	当 幌	計 根 別	3,113	3,004	6,117	2,982	1,530
			春 別	春 別	〃	1,702	1,498	3,200	1,643	1,390
床 丹	床 丹		〃	2,038	1,862	3,900	2,005	1,514		
西 別	西 別		虹 別	15,990	9,218	25,208	15,716	5,302		

数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
計	千粒 124	千粒	千粒 124	% 76.8	粒 2,884	月／日 月／日 9.12～11.20
尾 52	15		15	100.0	1,153	9.29～12.10
17	39		39	55.6	1,283	10.1～12.10
55	65		65	78.4	1,613	9.21～12.15
60	4,700		4,700	89.7	2,383	10.1～10.20
2,714	31,606	海 1,085	32,691	92.7	2,871	9.1～12.15
16,748	72,745	△63 海 1,177	155,315	87.8	2,801	8.20～12.15
45,740	101,241	△207 海 246	101,280	89.5	2,969	8.21～1.30
336	539		539	89.9	2,173	1.1.1～12.25
1,222	1,941		1,941	88.8	2,169	9.7～12.25
243	378		378	94.5	2,211	10.1～12.25
3,494	5,713		5,713	91.7	2,234	8.21～12.26
21	39		39	100.0	2,294	9.26～12.20
35	53		53	96.0	2,208	10.1～12.25
110	160		160	92.8	2,078	9.20～12.20
249	390		390	93.6	2,229	10.1～12.25
419	649		649	88.9	2,142	10.1～12.25
2,576	3,752		3,752	98.6	2,130	9.1～12.25
911	987		987	98.9	2,104	9.1～12.25
1,616	1,962		1,962	99.5	2,119	9.1～12.25
11,045	19,509		19,509	94.6	2,250	9.1～12.26
545	612		612	82.7	2,061	9.1～12.25
2,145	3,136		3,136	94.2	2,179	9.1～12.26
6,887	13,054		13,054	78.5	2,393	8.27～12.26
55,089	97,570		97,570	89.0	2,275	8.21～12.31
86,943	150,444	海 10,576	161,020	89.4	2,267	8.21～12.26
4,512	6,866		6,866	95.2	2,302	8.21～12.18
3,033	3,685		3,685	96.5	2,243	8.21～12.18
3,519	4,715		4,715	98.4	2,352	8.21～12.18
21,018	36,632		36,632	98.3	2,331	9.1～1.10

海 区		水 系	捕獲採卵場	所管事業場	捕 獲 数			使 用 親 魚	
					♀	♂	計	♀	♂
根 室 海 区	南 部 地 区	矢 白 別	矢 白 別	浜 中	尾 133	尾 64	尾 197	尾 96	尾 38
		風 蓮	風 蓮	〃	1,801	1,372	3,173	1,573	870
		別 当 賀	別 当 賀	〃	2,156	2,579	4,735	2,055	1,736
		温 根 別	温 根 別	〃	307	262	569	301	183
		穂 香	穂 香	〃	126	98	224	100	78
		コタンケシ	コタンケシ	〃	100	115	215	83	80
		ノッカマップ	ノッカマップ	〃	163	160	323	161	159
			南 部 計		27,629	20,232	47,861	26,715	12,880
	海 区 計	本 年 度		101,844	115,766	217,610	93,063	33,475	
		前 年 度		98,004	97,915	195,919	90,489	39,293	
え り も 以 東 海 区	ホロニタイ	ホロニタイ	浜 中	5	8	13	5	8	
	初 田 牛	初 田 牛	〃	1	4	5	1	4	
	幌 戸	幌 戸	知 安 別	459	832	1,291	282	115	
	新 川	新 川	〃	6	2	8	2	1	
	藻 散 布	藻 散 布	〃	101	140	241	79	56	
	別 寒 辺 牛	厚 岸	〃	407	594	1,001	388	97	
	チヨロベツ	チヨロベツ	〃	691	704	1,395	506	98	
	釧 路	釧 路	釧 路	80,834	100,644	181,478	53,775	15,970	
	阿 寒	阿 寒	鶴 居	582	649	1,231	338	5	
	庶 路	庶 路	〃	1,099	923	2,022	936	39	
	茶 路	茶 路	〃	3,576	5,662	9,238	3,043	7	
	音 別	音 別	〃	2,137	6,344	8,481	1,765	68	
	厚 内	厚 内	十 勝	2	3	5	0	0	
	浦 幌 十 勝	浦 幌 十 勝	〃	54	20	74	43	15	
	十 勝	打 内	〃	2,442	3,271	5,713	2,116	577	
		幕 別	幕 別	10,000	16,114	26,114	8,787	3,296	
		千 代 田	札 内	39,505	70,118	109,623	35,565	9,437	
		利 別	幕 別	1,392	2,025	3,417	1,323	686	
		(小 計)		(53,339)	(91,528)	(144,867)	(47,791)	(13,996)	
		当 緑	当 緑	大 樹	91	152	243	89	43

数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
計	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日 月/日
尾 134	241		241	72.2	2,510	9. 1 ~ 1 2. 1 0
2,443	3,950		3,950	87.0	2,521	9. 1 ~ 1 2. 1 3
3,791	5,521		5,521	95.3	2,687	9. 1 ~ 1 2. 2 0
484	795		795	98.0	2,641	9. 1 ~ 1 2. 1 0
178	240		240	79.4	2,400	9. 1 ~ 1 2. 1 5
163	193		193	83.4	2,325	9. 1 ~ 1 2. 1 5
320	392		392	98.8	2,435	9. 1 ~ 1 2. 3 1
39,595	63,230	海 5,443	68,673	96.7	2,367	8. 2 1 ~ 1 2. 3 1
126,538	213,674	海 16,019	229,693	91.3	2,298	8. 2 1 ~ 1. 1 0
129,782	208,609	海 34,052	242,661	92.3	2,301	8. 2 1 ~ 1. 1 0
13	14		14	100.0	2,800	9. 2 1 ~ 1 2. 1 5
5	3		3	100.0	3,000	9. 2 1 ~ 1 2. 1 5
397	668		668	61.4	2,369	9. 3 ~ 1 1. 1 0
3	5		5	33.3	2,500	9. 5 ~ 1 1. 1 0
135	169		169	78.2	2,139	9. 1 ~ 1 1. 1 9
485	1,201		1,201	95.3	3,095	9. 1 ~ 1 1. 2 0
604	1,428		1,428	73.2	2,822	9. 2 ~ 1 1. 1 0
69,745	137,293		137,293	66.5	2,553	9. 1 ~ 1 2. 3 0
343	906		906	58.1	2,680	9. 1 ~ 1 2. 1 0
975	2,546		2,546	85.2	2,720	9. 8 ~ 1 2. 1 6
3,050	7,976		7,976	85.1	2,671	9. 5 ~ 1 2. 1 1
1,833	4,795		4,795	82.3	2,717	9. 8 ~ 1 1. 3 0
0	0		0	0	0	10. 1 ~ 1 1. 2 0
58	115		115	79.6	2,674	10. 1 ~ 1 2. 1 0
2,693	5,642		5,642	86.7	2,666	9. 2 5 ~ 1 1. 2 8
12,083	22,533		22,533	87.9	2,564	9. 1 0 ~ 1 2. 3 1
45,002	86,887		86,887	90.0	2,443	9. 1 0 ~ 1. 2 0
2,009	4,048		4,048	95.0	3,060	9. 2 0 ~ 1 1. 1 0
(61,787)	(119,110)		(119,110)	(89.6)	(2,492)	(9. 1 0 ~ 1. 2 0)
132	194		194	97.8	2,180	9. 1 ~ 1 2. 3 0

海 区	水 系	捕獲採卵場	所管事業場	捕 獲 数			使 用 親 魚	
				♀	♂	計	♀	♂
えりも 以東 海区	歴 舟	歴 舟	大 樹	尾 3,099	尾 4,764	尾 7,863	尾 2,365	尾 793
	豊 似	豊 似	〃	465	682	1,147	448	372
	楽 古	楽 古	〃	311	365	676	309	279
	広 尾	広 尾	〃	1,786	2,058	3,844	1,670	1,013
	猿 留	猿 留	《えりも》	1,603	1,658	3,261	1,600	1,649
	海 区 計	本 年 度		150,648	217,736	368,384	115,435	24,628
		前 年 度		138,505	144,619	283,124	124,235	30,328
えりも 胆 地 以 西 海 区	歌 別	歌 別	《えりも》	1,253	1,505	2,758	910	473
	仁 雁 別	仁 雁 別	〃	414	699	1,113	288	93
	様 似	様 似	〃	169	342	511	144	70
	日高幌 別	日高幌 別	〃	2,134	2,423	4,557	1,636	588
	元 浦	元 浦	〃	348	971	1,319	325	161
	三 石	三 石	〃	487	544	1,031	423	233
	静 内	静 内	静 内	4,679	6,373	11,052	3,771	1,635
	新 冠	新 冠	〃	1,304	1,791	3,095	966	660
	沙 流 川	富 川	〃	121	224	345	42	29
	鷗 川	鷗 川	敷 生	487	500	987	388	223
	錦 多 峰	錦 多 峰	〃	321	145	466	284	84
	社 台	社 台	〃	63	61	124	35	19
	白 老	白 老	〃	335	305	640	177	80
	敷 生	敷 生	〃	492	357	849	352	137
		日 胆 計		12,607	16,240	28,847	9,741	4,485
	貫 気 別	貫 気 別	八 雲	336	204	540	284	123
	長 万 部	長 万 部	〃	462	296	758	211	150
	遊 楽 部	遊 楽 部	〃	5,646	4,138	9,784	3,211	893
	落 部	落 部	〃	372	484	856	371	0
	鳥 崎	鳥 崎	《森》	553	438	991	503	233
	尾 白 内	尾 白 内	〃	368	463	831	356	267
		噴 火 湾 計		7,737	6,023	13,760	4,936	1,666

数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
計						
尾 3,158	千粒 5,415	千粒	千粒 5,415	% 76.3	粒 2,290	月/日 9. 1 ~ 12. 30
820	922		922	96.3	2,058	9. 14 ~ 12. 28
588	653		653	99.4	2,113	9. 14 ~ 12. 28
2,683	4,111		4,111	93.5	2,462	9. 8 ~ 12. 28
3,249	2,407		2,407	99.8	1,504	9. 15 ~ 12. 30
150,063	289,931	海 9,692	299,623	76.6	2,512	9. 1 ~ 12. 0
154,563	340,641	海 8,447	349,088	89.7	2,742	9. 1 ~ 12. 5
1,383	2,133		2,133	72.6	2,342	9. 1 ~ 13. 1
381	750		750	69.6	2,604	9. 1 ~ 12. 25
214	354		354	85.2	2,458	9. 1 ~ 12. 26
2,224	4,326		4,326	76.7	2,644	9. 16 ~ 12. 0
486	807		807	93.4	2,483	9. 7 ~ 1. 7
656	1,116		1,116	86.9	2,638	9. 13 ~ 12. 27
5,406	10,569		10,569	80.6	2,802	8. 25 ~ 12. 26
1,626	2,588		2,588	74.1	2,679	9. 1 ~ 12. 24
71	119		119	34.7	2,833	8. 23 ~ 12. 10
611	981		981	79.7	2,528	9. 7 ~ 12. 9
368	730		730	88.5	2,570	10. 9 ~ 1. 10
54	95		95	55.6	2,714	9. 1 ~ 12. 31
257	464		464	52.8	2,612	9. 1 ~ 12. 31
489	893		893	71.5	2,537	9. 1 ~ 12. 31
14,226	25,925	海 8,896	34,821	77.3	2,661	8. 23 ~ 1. 10
407	644		644	84.5	2,268	9. 9 ~ 12. 21
361	562		562	49.6	2,454	9. 17 ~ 12. 19
4,104	8,952		8,952	56.8	2,788	9. 5 ~ 12. 28
371	1,032		1,032	99.7	2,782	9. 25 ~ 12. 13
736	1,301		1,301	91.0	2,586	10. 1 ~ 12. 25
623	899		899	96.7	2,524	10. 3 ~ 12. 25
6,602	13,390	海 87	13,477	64.0	2,703	9. 5 ~ 12. 28

海 区		水 系	捕獲採卵場	所管事業場	捕 獲 数			使 用 親 魚	
					♀	♂	計	♀	♂
え り も 以 西 海 区	津 軽 海 峡 地 区	鹿 部	鹿 部	(森)	尾 42	尾 65	尾 107	尾 42	尾 65
		常 路	常 路	〃	408	240	648	325	209
		磯 谷	磯 谷	〃	19	28	47	19	27
		大 船	大 船	〃	136	257	393	136	253
		矢 尻	矢 尻	〃	26	28	54	19	13
		尻 岸 内	尻 岸 内	〃	2,774	4,700	7,474	2,477	1,671
		原 木	原 木	〃	506	706	1,212	317	168
		汐 泊	汐 泊	〃	3,429	5,754	9,183	2,545	891
		松 倉	松 倉	〃	41	73	114	30	0
		大 野	大 野	〃	261	280	541	239	51
		戸 切 地	戸 切 地	〃	9,305	9,248	18,553	8,535	829
		茂 辺 地	茂 辺 地	〃	15,439	23,487	38,926	14,283	7,821
		大 当 別	大 当 別	〃	493	945	1,438	440	321
		亀 川	亀 川	知 内	2,355	2,332	4,687	2,306	1,233
		知 内	知 内	〃	6,201	8,658	14,859	4,657	2,415
		福 島	福 島	〃	2,483	2,230	4,713	2,268	908
			津軽海峡計			43,918	59,031	102,949	38,638
		海 区 計	本 年 度		64,262	81,294	145,556	53,315	23,026
			前 年 度		45,544	59,557	105,101	38,795	14,932
合 計		本 年 度		527,263	625,974	1,153,237	451,833	149,846	
		前 年 度		411,072	451,719	862,791	375,772	123,629	

注) 1. ㊤:海産卵
2. ㊦:特採による卵
3. △:調査試験控除卵
4. ():道立水産ふ化場

数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
計	千粒	千粒	千粒	%	粒	月／日 月／日
尾 107	100		100	100.0	2,381	1 1.2 4 ~ 1 2.1 0
534	852		852	79.7	2,622	9.2 2 ~ 1 2.2 0
46	40		40	100.0	2,105	1 0. 7 ~ 1 2.2 6
389	291		291	100.0	2,136	1 0. 7 ~ 1 2.2 6
32	38		38	73.1	2,000	1 0. 6 ~ 1 2.2 0
4,148	5,620		5,620	89.3	2,269	9.2 0 ~ 1 2.1 8
485	870		870	62.6	2,744	9.2 4 ~ 1 2.2 0
3,436	6,997		6,997	72.9	2,749	9.1 1 ~ 1 2.2 0
30	62		62	73.2	2,066	9.2 7 ~ 1 2.1 0
290	478		478	91.6	2,000	9.2 7 ~ 1 1.3 0
9,364	23,472		23,472	91.7	2,750	1 0. 8 ~ 1 2.2 9
22,104	35,422		35,422	92.5	2,480	1 0. 1 ~ 1 2.3 1
761	1,250		1,250	89.2	2,841	9.2 1 ~ 1 2.2 0
3,539	7,450		7,450	97.9	3,274	9.2 3 ~ 1 2.2 4
7,072	13,890		13,890	75.1	2,983	9.1 6 ~ 1 2.2 6
3,176	6,010		6,010	91.3	2,650	1 0. 1 ~ 1 2.2 6
55,513	102,842	㊤ 393	103,205	88.0	2,662	9.1 1 ~ 1 2.3 1
76,341	142,157	㊤ 9,376	151,533	82.4	2,657	8.2 3 ~ 1.3 1
53,677	103,017	㊤ 9,054	112,071	85.1	2,659	8.2 1 ~ 1.2 0
601,679	1,114,218	㊤ 39,911 ㊦ 4,724 △ 63	1,158,790	85.7	2,464	7. 1 ~ 1.3 1
499,401	964,866	㊤ 64,927 ㊦ 4,496 △ 207	1,034,082	91.4	2,568	8.2 1 ~ 1.3 0

第 10 表 昭和 54 年度支・事業場別さけ捕獲採卵成績表

支 場	事 業 場	捕 獲 数			使 用 親 魚 数		
		♀	♂	計	♀	♂	計
北 見 支 場	岩 尾 別	尾 1,979	尾 2,185	尾 4,164	尾 1,967	尾 481	尾 2,448
	斜 里	50,296	46,639	96,935	45,598	12,206	57,804
	藻 琴	11,871	11,327	23,198	11,871	3,624	15,495
	網 走	49,140	43,797	92,937	43,554	12,970	56,524
	北 見	5,421	3,830	9,251	5,360	1,798	7,158
	湧 別	16,253	14,553	30,806	16,224	5,046	21,270
	渚 滑	2,385	1,428	3,813	2,186	1,019	3,205
	幌 内	3,724	3,172	6,896	3,116	1,539	4,655
計	本 年 度	141,069	126,931	268,000	129,876	38,683	168,559
	前 年 度	87,463	105,540	193,003	85,570	25,958	111,528
根 室 支 場	羅 白	4,906	3,837	8,743	4,467	1,662	6,129
	薫 別	12,354	10,377	22,731	11,826	4,322	16,148
	伊 茶 仁	8,758	12,460	21,218	7,167	2,410	9,577
	根 室	48,197	68,860	117,057	42,888	12,201	55,089
	計 根 別	6,853	6,364	13,217	6,630	4,434	11,064
	虹 別	15,990	9,218	25,208	15,716	5,302	21,018
	浜 中	4,792	4,662	9,454	4,375	3,156	7,531
計	本 年 度	101,850	115,778	217,628	93,069	33,487	126,556
	前 年 度	98,021	97,930	195,951	90,489	39,293	129,782
十 勝 支 場	知 安 別	1,664	2,272	3,936	1,257	367	1,624
	釧 路	80,834	100,644	181,478	53,775	15,970	69,745
	鶴 居	7,394	13,578	20,972	6,082	131	6,213
	十 勝	2,498	3,294	5,792	2,159	592	2,751
	幕 別	11,392	18,139	29,531	10,110	3,982	14,092
	札 内	39,505	70,118	109,623	35,565	9,437	45,002
	大 樹	5,752	8,021	13,773	4,881	2,500	7,381
計	本 年 度	149,039	216,066	365,105	113,829	32,979	146,808
	前 年 度	138,084	144,322	282,406	123,833	35,059	153,892

採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
千粒 4,479	千粒	千粒 4,479	% 99.4	粒 2,277	月／日 月／日 10.11～12.25
105,767	海 195	105,962	90.7	2,320	9. 1～12.31
27,752		27,752	100.0	2,328	10.11～12.31
99,468	海 343	99,811	88.6	2,284	9. 1～12.31
12,233		12,233	98.9	2,282	9. 1～12.27
37,756		37,756	99.8	2,327	9. 1～ 1. 4
4,882		4,882	91.7	2,233	10. 1～12.28
8,414		8,414	83.7	2,700	9. 1～12.27
300,751	海 538 特 4,724	306,013	92.1	2,316	9. 1～ 1. 4
204,058	海 11,988 特 4,496	220,542	97.8	2,386	9. 1～ 1.11
9,862	海 10,576	20,438	91.1	2,208	9. 7～12.26
26,210		26,210	95.7	2,216	9. 1～12.26
16,802		16,802	81.8	2,344	9. 1～12.26
97,570		97,570	89.0	2,275	8.21～12.31
15,266	海 1,388	16,654	96.7	2,303	8.21～12.18
36,632		36,632	98.7	2,331	9. 1～ 1.10
11,349	海 4,055	15,404	91.2	2,598	9. 1～12.31
213,691	海 16,019	229,710	91.4	2,296	8.21～ 1.10
208,609	海 34,052	242,661	92.3	2,035	8.21～ 1.10
3,471		3,471	75.5	2,761	9. 1～12.20
137,293		137,293	66.5	2,553	9. 1～12.30
16,223		16,223	82.3	2,667	9. 1～12.30
5,757		5,757	86.4	2,667	9.25～12.10
26,581		26,581	88.8	2,629	9.10～12.31
86,887		86,887	90.9	2,443	9.10～ 1.20
11,295	海 7,689	18,984	84.9	2,314	9. 1～12.30
287,507	海 7,689	295,196	76.4	2,526	9. 1～ 1.20
339,828	海 7,408	347,236	89.7	2,744	9. 1～ 1.25

支場	事業場	捕獲数			使用親魚数		
		♀	♂	計	♀	♂	計
天塩支場	徳志別	尾 3,925	尾 3,425	尾 7,350	尾 2,472	尾 696	尾 3,168
	歌登	423	460	883	272	86	358
	頓別	2,333	1,812	4,145	2,298	1,554	3,852
	(宗谷)	56	42	98	27	28	55
	天塩	1,600	1,862	3,462	959	129	1,088
	中川	86	132	218	66	29	95
	(増毛)	2,870	3,164	6,034	2,367	950	3,317
計	本年度	11,292	10,897	22,189	8,461	3,472	11,933
	前年度	6,254	6,637	12,891	4,476	2,228	6,704
千歳支場	千歳	46,282	60,204	106,486	40,679	10,818	51,497
	(えりも)	6,408	8,142	14,550	5,586	3,364	8,950
	静内	6,104	8,388	14,492	4,779	2,280	7,059
	敷生	1,698	1,368	3,066	1,236	563	1,779
計	本年度	60,492	78,102	138,594	52,020	17,025	69,045
	前年度	34,828	39,438	74,266	31,401	10,191	41,592
渡島支場	尻別	1,583	1,538	3,121	1,367	642	2,009
	利別	4,289	4,264	8,553	4,288	2,471	6,759
	厚沢部	3,686	4,835	8,521	3,294	1,840	5,134
	知内	13,347	15,729	29,076	11,286	5,347	16,633
	八雲	6,816	5,122	11,938	4,077	1,185	5,262
	(森)	33,800	46,712	80,512	30,267	12,818	43,085
計	本年度	63,521	78,200	141,721	54,578	24,307	78,885
	前年度	46,422	57,852	104,274	39,952	15,900	55,852
合計	本年度	527,263	625,974	1,153,287	451,833	149,846	601,679
	前年度	411,072	451,719	862,791	375,772	123,629	499,401

採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀親魚 使用率	平均採卵数	実施期間
千粒 6,576	千粒 海 2,230	千粒 8,806	% 63.0	粒 2,660	月/日 月/日 8.21 ~ 1.10
808	海 879	1,687	54.3	2,971	9.1 ~ 1.30
6,042		6,042	98.5	2,629	9.1 ~ 1.216
78		78	50.9	2,889	9.1 ~ 1.30
2,442		2,442	59.9	2,546	9.1 ~ 1.110
170		170	76.7	2,576	9.1 ~ 1.20
6,216	海 92	6,308	82.6	2,626	9.1 ~ 1.20
22,332	海 3,201	25,533	76.4	2,639	7.1 ~ 1.20
12,637	海 1,262	13,899	71.4	2,923	8.27 ~ 1.30
113,767	△63	113,704	83.1	2,797	9.1 ~ 1.225
11,893	海 8,126	20,019	78.3	2,233	9.1 ~ 1.31
13,276	海 1,390	14,666	76.9	2,778	8.23 ~ 1.226
3,163	海 1,383	4,546	72.7	2,559	9.1 ~ 1.231
142,096	海 10,899 △63	152,932	86.0	2,940	8.23 ~ 1.31
90,585	海 8,722 △207	99,100	90.2	2,885	8.20 ~ 1.20
4,019		4,019	86.3	2,941	8.20 ~ 1.220
13,695		13,695	99.9	3,191	9.12 ~ 1.28
9,073	海 1,085	10,158	89.4	2,754	9.10 ~ 1.210
32,169		32,169	84.6	2,859	9.16 ~ 1.226
11,190	海 87	11,277	60.1	2,733	9.5 ~ 1.231
77,692	海 393	78,085	89.5	2,564	9.11 ~ 1.231
147,838	海 1,565	149,403	85.9	2,708	8.20 ~ 1.231
109,149	海 1,495	110,644	86.1	2,732	9.21 ~ 1.222
1,114,218	海 39,911 △63	1,158,790	85.8	2,464	7.1 ~ 1.31
964,866	海 54,927 △207	1,034,082	91.4	2,568	8.21 ~ 1.30

3. さけ種卵の移殖

第6次の定置切替により、前期における沿岸漁獲操業期間の短縮がなされ、釧路川・千歳川を中心とした早期卵の供給が行なわれた。又本年は史上最高の採卵数を確保し、後期卵においても斜網地区の河川を中心として移殖が実施された。

種卵の供給は北見・根室・十勝・千歳・渡島の5支場管内から行なわれ、道内で移動した卵は、受精直後卵133,464千粒、発眼卵（履歴上の死卵を含む移籍卵数）56,808千粒、計190,272千粒で、この他に発眼卵で本州へ「事業一般卵」として31,007千粒、「未利用河川卵」として21,463千粒、「大型別枠研究」24,526千粒、合計76,996千粒（実卵数65,644千粒）、南米チリ国へ2,184千粒（実卵数2,000千粒）を移殖した。

第11表 さけ種卵の移殖並びに試験供用等に伴う移動内訳

支 場	採 卵 数	増 減 卵 数		仮 収 容 卵 数
		海 産 卵	供 試 卵	
北 見	300,751	538 (特) 4,724		306,013
根 室	213,691	16,019		229,710
十 勝	287,507	7,689		295,196
天 塩	22,332	3,201		25,533
千 歳	142,096	10,899	△ 63	152,932
渡 島	147,838	1,565		149,403
合 計	1,114,215	44,635	△ 63	1,158,787

なお、本年度は次の方針に基づいて行なわれた。

- 1) 道内への資源均てん化と適正放流化を図るための供給
- 2) 本州に対する資源増大のための再生産種苗の供給
- 3) 「大型別枠研究」用種苗の供給
- 4) 外国（南米チリ国）に対する再生産用種苗の供給

単位：千粒

受精直後卵の移殖		発 眼 卵 の 移 殖				最 終 収容卵数	摘 要
供 給	受 給	道 内		本 州	外 国		
		供 給	受 給				
79,265	29,646	34,307				222,087	
	49,104	5,910	7,812	△37,256		243,460	
29,646	20,726			△18,180		268,096	
	21,386		30,291			77,210	
24,553	4,369	※13,621	10,108	△16,476	△2,184	※ 110,575	
	8,233	2,970	8,594	△5,084		158,176	
133,464	133,464	56,808	56,808	△76,996	△2,184	1079,604	

△ 減

第12表 供給状況

(単位：千粒)

供給地		移 殖	受 給 地		移 殖 卵 の 内 訳			摘 要
支場	事業場	年 月 日	支場	事業場	移籍卵数	移殖前 死卵数	移殖 実卵数	
北見	斜 里	54.12. 6	根室	虹 別	4,880		4,880	①直
	"	12. 7	"	"	5,445		5,445	"
	"	12. 8	"	"	4,536		4,536	"
	"	12. 9	"	"	4,350		4,350	"
	"	12. 10	"	"	4,687		4,687	"
	"	12. 11	"	"	3,871		3,871	"
	"	55. 2. 5	"	"	2,264	268	1,996	①発
	"	2. 15	"	"	5,548	547	5,001	"
	"	54.12. 4	十勝	釧 路	3,481		3,481	①直
	"	55. 1. 28	天塩	《宗谷》	5,142	433	4,709	①発
	"	2. 13	"	《増毛》	2,216	192	2,024	"
	"	1. 28	千歳	千 歳	1,093	93	1,000	"
	"	2. 4	"	"	1,091	91	1,000	"
	"	2. 7	渡島	八 雲	3,972	343	3,629	"
	小 計				52,576	1,967	50,609	
	藻 琴	54.12. 6	根室	虹 別	1,348		1,348	①直
	"	12. 11	"	"	1,255		1,255	"
	"	12. 5	十勝	十 勝	1,921		1,921	"
	"	12. 8	千歳	《えりも》	825		825	"
	"	55. 2. 7	"	坂 生	4,954	473	4,481	①発
	"	"	渡島	八 雲	3,027	308	2,719	"
	小 計				13,330	781	12,549	
	網 走	54.12. 6	根室	虹 別	4,666		4,666	①直
	"	12. 11	"	"	4,428		4,428	"
	"	12. 12	"	"	5,078		5,078	"
	"	12. 1	十勝	釧 路	3,358		3,358	"
	"	12. 2	"	"	3,577		3,577	"
	"	12. 3	"	"	4,377		4,377	"
	"	12. 4	"	"	4,012		4,012	"
	"	12. 8	千歳	《えりも》	3,544		3,544	"
	小 計				33,040		33,040	
	湧 別	54.12. 6	根室	虹 別	4,560		4,560	①直
	"	"	天塩	《増毛》	5,066		5,066	"

事 業 一 般 卵
 事 業 大 型 別 枠 研 究 用
 未 利 用 河 川

供給地		移 殖	受 給 地		移 殖 卵 の 内 訳			摘 要
支場	事業場	年 月 日	支場	事業場	移籍卵数	移殖前 死卵数	移殖 実卵数	
	湧 別	54.12. 26	天塩	徳志別	5,000	303	4,697	①発
	小 計				14,626	303	14,323	
北見支場計					113,572	3,051	110,521	
根室	中標準	54.11. 27	天塩	徳志別	2,558	268	2,290	①発
	"	"	"	歌 登	3,352	352	3,000	"
	小 計				5,910	620	5,290	
	虹 別	55. 1. 17	青森		4,666	666	4,000	①発 事
	"	"	"		3,455	455	3,000	" 別
	"	"	石川		553	53	500	" 事
	"	1. 29	"		235	35	200	" "
	"	1. 17	"		110	110	1,000	" 未
	"	"	"		110	110	1,000	" 別
	"	"	兵庫		567	67	500	" 未
	"	"	鳥取		1,474	174	1,300	" "
	"	1. 23	福島		2,269	269	2,000	" 事
	"	"	茨城		2,380	380	2,000	" "
	"	"	"		1,135	135	1,000	" 未
	"	"	千葉		1,190	190	1,000	" 事
	"	1. 29	秋田		4,800	800	4,000	" 未
	"	"	山形		3,229	729	2,500	" 事
	"	"	新潟		2,408	408	2,000	" "
	"	"	"		1,202	202	1,000	" 未
	"	"	富山		4,238	738	3,500	" 事
	"	"	"		1,235	235	1,000	" 未
	小 計				37,256	5,756	31,500	
根室支場計					43,166	6,376	36,790	
十勝	釧 路	54.10. 11	北見	岩尾別	5,250		5,250	①直
	"	"		網 走	838		838	"
	"	10. 12		湧 別	5,920		5,920	"
	"	10. 14		"	6,321		6,321	"
	"	10. 13		渚 滑	2,657		2,657	"
	"	10. 10		幌 内	6,040		6,040	"
	"	10. 13		"	2,620		2,620	"

供 給 地		移 殖 年 月 日	受 給 地		移 殖 卵 の 内 訳			摘 要
支場	事業場		支場	事業場	移籍卵数	移殖前 死卵数	移殖 実卵数	
十勝	釧路	55. 1. 23	宮城		4,917	421	4,496	② 事
	"	"	"		2,116	116	2,000	" 未
	"	"	"		2,078	78	2,000	" 別
	小 計				38,757	615	38,142	
十勝	十勝	54. 11. 12	宮城		3,938	918	3,020	② 別
	"	"	岩手		5,131	1,621	3,510	" "
	小 計				9,069	2,539	6,530	
十勝支場計					47,826	3,154	44,672	
千歳	千 歳	11. 16	天塩	中 川	4,158	570	3,588	②
	"	12. 5	"	"	2,637	525	2,112	"
	"	"	"	天 塩	4,211	411	3,800	"
	"	10. 22	"	《増毛》	4,100		4,100	①
	"	10. 24	"	"	3,470		3,470	"
	"	10. 29	"	"	5,050		5,050	"
	"	10. 31	"	"	3,700		3,700	"
	"	55. 1. 8	"	"	1,017		1,017	② 未検卵
	"	54. 10. 26	渡島	(福島)	3,982		3,982	①
	"	"	"	(及部)	4,251		4,251	"
	"	12. 6	"	(小鴨津)	573	73	500	②
	"	"	"	(八雲)	1,022	130	892	"
	"	11. 17	養殖研 日光支所		22	2	20	" 別
	"	"	養殖研		11	1	10	" "
	"	11. 24	新潟		3,265	265	3,000	" "
	"	"	富山		3,293	293	3,000	" "
	"	12. 4	石川		2,223	223	2,000	" "
	"	12. 25	福井		1,178	178	1,000	" 未
	"	"	京都		1,049	49	1,000	" "
	"	1. 13	山形		4,922	334	4,588	" 事
	"	1. 11	長野		513	13	500	" 未

供 給 地		移 殖 年 月 日	供 給 地		移 殖 卵 の 内 訳			摘 要
支場	事業場		支場	事業場	移籍卵数	移殖前 死卵数	移殖 実卵数	
千歳	千 歳	54. 1. 30	千歳	チリ国	1,093	93	1,000	②
	"	2. 6	"	"	1,091	91	1,000	"
	"	2. 4	《道立ふ化場》		3		3	" 試験卵
千歳支場計					56,834	3,251	53,583	
渡島	八 雲	54. 12. 25	千歳	敷 生	2,970	779	2,191	②
	"	12. 14	青森		2,358	358	2,000	② 未
	"	55. 1. 17	"		2,726	726	2,000	" "
渡島支場計					8,054	1,863	6,191	
全 道 計					269,452	17,695	251,757	

《 》 道立ふ化場

() 民間ふ化場

① 受精直後卵

② 発 眼 卵

第13表 受給状況

(単位 千粒)

受給地		移殖	供給地		移殖卵の内訳			摘 要
支場	事業場	年 月 日	支場	事業場	移殖卵数	移殖前 死卵数	移殖 実卵数	
北見	岩尾別	54.10.11	十勝	釧路	5,250		5,250	①
	網走	"	"	"	838		838	"
	湧別	10.12	"	"	5,920		5,920	"
	"	10.14	"	"	6,321		6,321	"
	小計				12,241		12,241	
	渚滑	10.13	"	"	2,657		2,657	"
	幌内	10.10	"	"	6,040		6,040	"
	"	10.13	"	"	2,620		2,620	"
	小計				8,660		8,660	
北見支場計					29,646		29,646	
根室	虹別	54.12.6	北見	斜里	4,880		4,880	①
	"	12.7	"	"	5,445		5,445	"
	"	12.8	"	"	4,536		4,536	"
	"	12.9	"	"	4,350		4,350	"
	"	12.10	"	"	4,687		4,687	"
	"	12.11	"	"	3,871		3,871	"
	"	55.2.5	"	"	2,264	268	1,996	②
	"	2.15	"	"	5,548	547	5,001	"
	"	54.12.6	"	藻琴	1,348		1,348	①
	"	12.11	"	"	1,255		1,255	"
	"	54.12.6	"	網走	4,666		4,666	"
	"	12.11	"	"	4,428		4,428	"
	"	12.12	"	"	5,078		5,078	"
	"	12.6	"	湧別	4,560		4,560	"
根室支場計					56,916	815	56,101	
十勝	釧路	54.12.4	北見	斜里	3,481		3,481	①
	"	12.1	"	網走	3,358		3,358	"
	"	12.2	"	"	3,577		3,577	"
	"	12.3	"	"	4,377		4,377	"
	"	12.4	"	"	4,012		4,012	"
	小計				18,805		18,805	
十勝支場計					20,726		20,726	

事別 : 事業一般卵
 未 : 大型別枠研究用
 未 : 未利用河川

受給地		移殖	供給地		移殖卵の内訳			摘 要
支場	事業場	年 月 日	支場	事業場	移殖卵数	移殖前 死卵数	移殖 実卵数	
天塩	徳志別	54.11.27	根室	中標津	2,558	268	2,290	②
	"	12.26	北見	湧別	5,000	303	4,697	"
	小計				7,558	571	6,987	
	歌登	54.11.27	根室	中標津	3,352	352	3,000	②
	《宗谷》	55.1.28	北見	斜里	5,142	433	4,709	"
	中川	54.11.16	千歳	千歳	4,158	570	3,588	"
	"	12.5	"	"	2,637	525	2,112	"
	小計				6,795	1,095	5,700	
	天塩	54.12.5	千歳	千歳	4,211	411	3,800	②
	《増毛》	55.1.13	北見	斜里	2,216	192	2,024	"
天塩支場計		54.12.6	"	湧別	5,066		5,066	①
		10.22	千歳	千歳	4,100		4,100	"
		10.24	"	"	3,470		3,470	"
		10.29	"	"	5,050		5,050	"
		10.31	"	"	3,700		3,700	"
		55.1.8	"	"	1,017		1,017	② 未検卵
	小計				24,619	192	24,427	
	天塩支場計				51,677	3,054	48,623	
千歳	千歳	55.1.28	北見	斜里	1,093	93	1,000	②
	"	2.4	"	"	1,091	91	1,000	"
	小計				2,184	184	2,000	
	敷生	55.2.7	北見	藻琴	4,954	473	4,481	②
	"	54.12.25	渡島	八雲	2,970	779	2,191	"
	小計				7,924	1,252	6,672	
千歳支場計	《えりも》	54.12.8	北見	藻琴	825		825	①
	"	"	"	網走	3,544		3,544	"
	小計				4,369		4,369	
渡島	八雲	55.2.7	北見	斜里	3,972	343	3,629	②
	"	"	"	藻琴	3,027	308	2,719	"
	"	54.12.6	千歳	千歳	1,022	130	892	"
	小計				8,021	781	7,240	
	(福島)	54.10.26	千歳	千歳	3,982		3,982	①

受給地		移殖 年月日	供給地		移殖卵の内訳			摘 要
支場	事業場		支場	事業場	移殖卵数	移殖前 死卵数	移殖 実卵数	
渡島	(及部)	54.10.26	千歳	千歳	4,251		4,251	(直)
	(小鴨串)	12.6	"	"	573	73	500	(発)
渡島支場計					16,827	854	15,973	
〔道立ふ化場〕		55.2.14	千歳	千歳	3		3	(発) 試験卵
本州	青・森	55.1.17	根室	虹別	4,666	666	4,000	" 事
	"	"	"	"	3,455	455	3,000	" 別
	"	"	渡島	八雲	2,726	726	2,000	" 未
	"	54.12.14	"	"	2,358	358	2,000	" "
	小計				13,205	2,205	11,000	
	岩手	54.11.12	十勝	十勝	5,131	1,621	3,510	(発) 別
	宮城	54.11.12	十勝	十勝	3,938	918	3,020	(発) 別
	"	55.1.23	"	釧路	4,917	421	4,496	" 事
	"	"	"	"	2,116	116	2,000	" 未
	"	"	"	"	2,078	78	2,000	" 別
	小計				13,049	1,533	11,516	
	福島	55.1.23	根室	虹別	2,269	269	2,000	(発) 事
	茨城	55.1.23	根室	虹別	2,380	380	2,000	(発) 事
	"	"	"	"	1,135	135	1,000	" 未
	小計				3,515	515	3,000	
	千葉	55.1.23	根室	虹別	1,190	190	1,000	(発) 事
	秋田	55.1.29	根室	虹別	4,800	800	4,000	(発) 未
	山形	55.1.29	根室	虹別	3,229	729	2,500	(発) 事
	"	55.1.13	千歳	千歳	4,922	334	4,588	" "
	小計				8,151	1,063	7,088	
	新潟	55.1.29	根室	虹別	2,408	408	2,000	(発) 事
	"	"	"	"	1,202	202	1,000	" 未
	"	54.11.24	千歳	千歳	3,265	265	3,000	" 別
	小計				6,875	875	6,000	
	長野	55.1.11	千歳	千歳	513	13	500	(発) 未

受給地		移殖 年月日	供給地		移殖卵の内訳			摘 要
支場	事業場		支場	事業場	移殖卵数	移殖前 死卵数	移殖 実卵数	
本州	富山	55.1.29	根室	虹別	4,238	738	3,500	(発) 事
	"	"	"	"	1,235	235	1,000	" 未
	"	54.11.24	千歳	千歳	3,293	293	3,000	" 別
	小計				8,766	1,266	7,500	
	石川	55.1.17	根室	虹別	553	53	500	(発) 事
	"	"	"	"	1,110	110	1,000	" 未
	"	"	"	"	1,110	110	1,000	" 別
	"	1.29	"	"	235	35	200	" 事
	"	54.12.4	千歳	千歳	2,223	223	2,000	" 別
	小計				5,231	531	4,700	
	福井	54.12.25	千歳	千歳	1,178	178	1,000	(発) 未
	京都	54.12.25	千歳	千歳	1,049	49	1,000	(発) 未
	兵庫	55.1.17	根室	虹別	567	67	500	(発) 未
	鳥取	55.1.17	根室	虹別	1,474	174	1,300	(発) 未
	養殖研 日光支所	54.11.17	千歳	千歳	22	2	20	(発) 別
	養殖研	11.19	"	"	11	1	10	" 別
	本州計				76,996	11,352	65,644	
外国	チリ国	55.1.30	千歳	千歳	1,093	93	1,000	(発)
	"	2.6	"	"	1,091	91	1,000	"
外国計					2,184	184	2,000	
総計					269,452	17,695	251,757	

(()) 道立ふ化場

() 民間ふ化場

(直) 受精直後卵

(発) 発眼卵

4. さけふ化放流成績概要

本魚種は、1,079,689千粒の種卵を国営38ヶ所、道営4ヶ所、民営57ヶ所、河川内簡易収容1ヶ所の計100ヶ所に収容し、給餌群808,948千尾、無給餌群64,541千尾の合計873,489千尾（給餌率92.6%）を昭和55年1月4日から6月18日まで、全道156水系に放流した。

第14表 昭和54年度海区・水系別さけふ化放流成績表

海区	水系	事業場 (収容場)	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	放 流 尾		
							給 餌	無 給 餌	計
			千粒	千粒	千尾	%	千尾	千尾	千尾
オ	岩尾別	岩尾別	13,723	1,732	11,991	87.4	10,430	1,200	11,630
	遠音別	(遠音別)	2,317	127	2,190	94.5	2,146	0	2,146
	奥薬別						2,000	0	2,000
	斜里	斜里	16,978	1,264	15,714	92.6	14,018	0	14,018
	"	(来運)	16,127	972	15,155	94.0	8,530	2,000	10,630
ホ	"	小計	33,105	2,236	30,869	93.2	22,648	2,000	24,648
	宇遠別						500	0	500
	止別						2,000	0	2,000
	藻琴	藻琴	16,294	1,680	14,614	89.7	8,185	2,055	10,240
	網走	網走	29,879	2,491	27,388	91.7	19,862	5,328	25,190
I	バイラギ						0	1,117	1,117
	能取湖						(海中飼育) 2,000	(海中飼育) ※920	(海中飼育) 2,920
							2,000		2,000
	常呂	北見	7,815	865	6,950	88.9	0	5,120	5,120
	"	(置戸)	19,100	1,739	17,361	90.9	17,272	0	17,272
ク	"	(常呂)	5,520	355	5,165	93.6	2,710	2,000	4,710
	"	小計	32,435	2,959	29,476	90.9	19,982	7,120	27,102
	ライトコロ	北見第2	4,230	445	3,785	89.5	2,019	0	2,019
	佐呂間別						(海中飼育) 503	(海中飼育) 3,500	(海中飼育) 503 3,500
	芭露						2,030	0	2,030
海	湧別	湧別	27,488	2,867	24,621	89.6	17,697	4,194	21,891
	"	(湧別5線)	22,650	1,749	20,901	92.3	20,776	0	20,776
	"	小計	50,138	4,616	45,522	90.8	38,473	4,194	42,667
	藻べつ						2,000	0	2,000
	渚滑	渚滑	11,723	1,259	10,464	89.3	7,712	0	7,712
区	興部	(興部)	4,681	509	4,172	89.1	3,928	0	3,928
	雄武						3,006	0	3,006
	幌内	幌内	13,678	1,541	12,137	88.7	8,577	0	8,577

注) ()道立ふ化場
()民間収容場

数	放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
給餌率	月/日～月/日	千尾
%	3.15～5.31	
89.7		
100.0	4.20～5.31	
100.0	4.23	来運より2,000
100.0	2.10～4.30	
81.2	4.11～5.31	奥薬別へ2,000、宇遠別へ500、止別へ2,000
91.9	2.10～5.31	
100.0	4.23	来運より500
100.0	4.24	来運より2,000
79.9	5.1～5.25	能取湖へ4,000（うち2,000は海中飼育）
78.8	3.5～5.31	能取湖へ920（海中飼育）、バイラギへ1,117
0.0	4.18	網走より1,117
81.3	4.23～5.9	藻琴より4,000（うち2,000は海中飼育）、網走より920（海中飼育）
0.0	4.2～5.8	佐呂間別へ1,500
100.0	4.28～5.31	
57.5	3.3～5.8	ライトコロへ250
73.7	3.3～5.31	
100.0	4.18～5.15	常呂より250、佐呂間別へ2,000
12.6	4.14～5.7	北見より1,500、北見第2より2,000、湧別より503（海中飼育）
100.0	4.30	湧別より2,030
80.8	3.1～5.26	佐呂間別へ503（海中飼育）、芭露へ2,030
100.0	4.5～5.20	
90.2	3.1～5.26	
100.0	4.30～5.6	渚滑より2,000
100.0	4.18～5.16	藻べつへ2,000
100.0	4.20～6.12	
100.0	4.16～5.21	幌内より3,006
100.0	3.22～5.22	雄武へ3,006

海 区	水 系	事 業 場 (収容場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	放 流 尾		
							給 餌	無 給 餌	計
日 本 海 区	柏 川	(島 牧)	千粒 1,153	千粒 105	千尾 1,048	% 90.9	千尾 1,010	千尾 0	千尾 1,010
	利 別	利 別	6,647	377	6,270	94.3	5,871	0	5,871
	臼 別						500	0	500
	相 沼 内	(熊 石)	2,162	202	1,960	90.4	1,648	0	1,648
	突 符	(突 符)	2,420	146	2,274	94.0	2,000	0	2,000
	厚 沢 部	厚 沢 部	8,698	1,565	7,133	82.0	6,200	0	6,200
	天 の	(上ノ国)	1,183	111	1,072	90.6	1,172	0	1,172
	石 崎						400	0	400
	釣 懸	(奥 尻)	1,000	160	840	84.0	620	0	620
	大 鴨 津						568	0	568
	小 鴨 津	(小鴨津)	691	120	571	82.6	566	0	566
	茂 草						566	0	566
	及 部	(及 部)	6,700	678	6,022	89.9	4,200	0	4,200
	海 区 計	本 年 度	128,935	13,732	115,203	89.3	101,255	7,156	108,411
		前 年 度	106,478	10,758	95,720	90.0	85,625	6,525	92,150
根 室 海 区	ル サ	(ル サ)	5,471	965	4,506	82.4	2,305	0	2,305
	モセカルベツ	(モセカルベツ)	3,374	492	2,882	85.4	1,300	0	1,300
	サ シ ル イ						1,500	0	1,500
	知 徒 来						500	0	500
	羅 臼	羅 臼	22,379	5,770	16,609	74.2	13,337	0	13,337
	松 法						500	0	500
	知 西 別						1,081	0	1,081
	ポ 春刈古丹						500	0	500
	春 刈 古 丹						2,000	0	2,000
	陸 志 別	(陸志別)	6,257	674	5,583	89.2	2,443	0	2,443
	植 別						3,000	0	3,000
	元 崎 無 異	(元崎無異)	2,857	314	2,543	89.0	500	2,000	2,500
	崎 無 異						1,990	0	1,990
	薫 別	薫 別	20,515	2,186	18,329	89.3	(海中飼育) 1,469	0	(海中飼育) 1,469
							13,931		13,931
	古 多 糠						1,000	0	1,000
	忠 類	(忠 類)	1,179	164	1,015	86.1	2,985	0	2,985
	伊 茶 仁	伊 茶 仁	33,561	6,062	27,499	81.9	11,569	0	11,569
	標 津	中 標 津	35,229	5,205	30,024	85.2	(海中飼育) 1,500	0	(海中飼育) 1,500
							37,685		37,685

数	給餌率	放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
%	月/日～月/日		千尾
100.0	3. 22～4. 8		
100.0	2. 25～4. 5		
100.0	4. 28	熊石より300、八雲より200、	
100.0	4. 24	臼別へ300	
100.0	4. 17～4. 26		
100.0	4. 1～4. 30	天のへ500	
100.0	4. 21	厚沢部より500、石崎へ400	
100.0	4. 21	上の国より400	
100.0	4. 4		
100.0	3. 21	知内より568	
100.0	3. 21～3. 29	知内より366	
100.0	3. 21	知内より566	
100.0		知内より500	
93.4	2. 25～6. 13		
92.9	2. 20～5. 29		
100.0	5. 10～5. 17	サシルイへ1,500、知徒来へ500	
100.0	5. 10～5. 31	春刈古丹へ1,000、松法へ500	
100.0	5. 16	ルサより1,500	
100.0	5. 16	ルサより500	
100.0	5. 15～5. 23	知西別へ1,100、ボン春刈古丹へ500、春刈古丹へ1,000	
100.0	5. 16	モセカルベツより500	
100.0	6. 18	羅臼より1,100 (再飼育後19減)	
100.0	5. 19	羅臼より500	
100.0	5. 19～5. 20	モセカルベツより1,000、羅臼より1,000	
100.0	5. 15～5. 21	植別へ3,000	
100.0	5. 17	陸志別より3,000	
20.0	5. 31		
100.0	6. 2	薫別より2,000 (再飼育後10減)	
100.0	5. 1～6. 5	崎無異へ2,000 (海中飼育へ1,469)	
100.0	5. 7	伊茶仁より1,000	
100.0	5. 26～5. 31	伊茶仁より2,000 (再飼育)	
100.0	4. 1～5. 31	忠類へ2,000、古多糠へ1,000、標津へ9,341	
100.0	3. 1～5. 29	伊茶仁より9,341 (海中飼育へ1,500)	

海 区	水 系	事 業 場 (収容場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	放 流 尾		
							給 餌	無 給 餌	計
根 室 海 区	当 幌	計 根 別	千粒 11,888	千粒 1,737	千尾 10,151	% 85.4	千尾 9,690	千尾 0	千尾 9,690
	春 別	(春 別)	2,885	319	2,566	88.9	0	2,456	2,456
	床 丹	(床 丹)	3,188	448	2,740	85.9	0	2,710	2,710
	西 別	虹 別	59,796	8,174	51,622	86.3	(海中飼育) 3,000	(海中飼育) 0	(海中飼育) 3,000
							37,600		37,600
		(本 別)	7,897	664	7,233	91.6	7,215	0	7,215
							(海中飼育) 3,000	(海中飼育) 0	(海中飼育) 3,000
		小 計	67,693	8,838	58,855	86.9	44,815		44,815
	矢 臼 別	(矢臼別)	3,419	544	2,875	84.1	2,784	0	2,784
	風 蓮 浜	中	8,942	1,108	7,834	87.6	7,515	0	7,515
	別 当 賀 浜	中第2	9,103	1,055	8,048	88.4	7,795	0	7,795
	温 根 別						0	2,500	2,500
	穂 香	(穂 香)	502	50	452	90.0	420	600	1,020
	コタンケシ						0	800	800
	ノッカマップ	(灯 台)	1,342	300	1,042	77.6	859	0	859
	トーサムポロ	(温根元)	3,093	299	2,794	90.3	2,576	0	2,576
区	海 区 計	本 年 度	242,877	36,530	208,347	85.0	(海中飼育) 5,969	11,066	(海中飼育) 5,969
		前 年 度	214,627	36,318	178,309	83.1	174,580 (海中飼育) 2,431 154,556	10,063	185,646 (海中飼育) 2,431 167,050
え り も 以 東 海 区	ホロニタイ	(ホロニタイ)	583	51	532	91.3	480	600	1,080
	初 田 牛						0	800	800
	幌 戸	(幌 戸)	5,542	1,309	4,233	76.4	3,683	0	3,683
	新 川						1,000	0	1,000
	藻 散 布						1,000	0	1,000
	別寒辺牛	知 安 別	10,630	1,721	8,909	83.8	(海中飼育) 3,000	(海中飼育) 0	(海中飼育) 3,000
							4,354		4,354
	"	知安別第2	7,129	1,375	5,754	80.7	5,694	0	5,694
							(海中飼育) 3,000	(海中飼育) 0	(海中飼育) 3,000
		小 計	17,759	3,096	14,663	82.6	10,048		10,048
	チョロベツ						2,279	0	2,278
	釧 路	釧 路	53,026	9,947	43,079	81.2	37,230	0	37,230
	"	鶴 居	12,585	2,180	10,405	82.7	9,971	205	10,176
	阿 寒	小 計	65,611	12,127	53,484	81.5	47,201	205	47,406
区	庶 路	(庶 路)	7,185	1,462	5,723	79.7	1,980	0	1,980
							5,700	0	5,700

数	給餌率	放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流	
			千尾	千尾
100.0	%	月/日～月/日		
0.0		4.15～5.20		
0.0		4.13～5.15		
100.0		4.13～5.15		
100.0		5.1～5.28		(海中飼育へ3,000)、穂香へ600、コタンケシへ800、 温根別へ2,500、ホロニタイへ600、初田牛へ800
100.0		3.20～5.15		
100.0		3.20～5.28		
100.0		4.20～5.5		
100.0		4.20～5.20		
100.0		4.20～5.20		
0.0		4.24		虹別より2,500
41.2		4.12～5.19		虹別より600
0.0		4.23		虹別より800
100.0		5.27		
100.0		4.21～5.27		
94.2		3.1～6.18		
94.0		3.1～6.30		
44.4		4.25 6.15		虹別より600
0.0		4.28		虹別より800
100.0		5.1～5.31		新川へ500
100.0		5.16		幌戸より500、知安別より500
100.0		5.16		知安別より1,000
100.0		5.1～5.20		(海中飼育へ3,000)、新川へ500、藻散布へ1,000
100.0		5.25～5.31		
100.0		5.1～5.31		
100.0		4.28～5.12		釧路より1,450、十勝より829
100.0		3.25～5.13		チョロベツへ1,450、阿寒へ1,980、茶路へ2,100
98.0		4.1～4.28		
99.6		3.20～5.13		
100.0		4.25		釧路より1,980
100.0		4.20～5.15		

海 区	水 系	事 業 場 (収容場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	放 流 尾		
							給 餌	無 給 餌	計
え り も 以 東 海 区	茶 路 音 別 尺 別 直 別 厚 内 浦幌十勝 十 勝 幕 別 札 内 (利 別) 十 勝 当 縁 歴 舟 小 紋 別 小 豊 似 楽 古 広 尾 音 調 津 猿 留	(音 別)	千粒	千粒	千尾	%	千尾	千尾	千尾
			9,997	1,368	8,629	86.3	2,100	0	2,100
							7,586	0	7,586
							500	0	500
							500	0	500
							1,016	0	1,016
			4,081	1,842	2,239	54.9	2,135	0	2,135
			21,496	5,880	15,616	72.6	13,736	0	13,736
			34,613	7,870	26,743	77.3	25,057	0	25,057
			52,615	11,716	40,899	77.7	40,393	0	40,393
			1,178	110	1,068	90.7	1,681	0	1,681
			109,902	25,576	84,326	76.7	80,867	0	80,867
							1,000	0	1,000
			7,624	1,767	5,857	76.8	3,375	0	3,375
			10,139	2,030	8,109	80.0	7,900	0	7,900
			17,763	3,797	13,966	78.6	11,275	0	11,275
	海 区 計	本 年 度	269,651	56,171	213,480	79.2	海中飼育 3,000	7,553	海中飼育 3,000
			242,801	42,966	199,835	82.3	202,492	21,369	210,045
							173,550		194,919
え り も 以 西 海 区	歌 別 仁 雁 別 様 似 日高幌別 元 浦 三 石 静 内 新 冠 沙 流 鵜 川 錦 多 峰	《えりも》	16,139	2,499	13,640	84.5	4,000	0	4,000
							3,000	0	3,000
							1,100	0	1,100
			4,672	712	3,960	84.8	5,000	0	5,000
			1,489	208	1,281	86.0	3,530	0	3,530
							2,630	0	2,630
			19,735	2,415	17,320	87.8	10,082	0	10,082
							2,500	0	2,500
							2,000	0	2,000
			981	321	660	67.3	1,898	285	2,183
							500	0	500

数	給餌率	放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
%	月/日～月/日		千尾
100.0	4. 19		釧路より2,100
100.0	4. 1～4. 30		尺別へ500、直別へ500
100.0	4. 28		音別より500
100.0	4. 28		音別より500
100.0	5. 14		十勝より1,016
100.0	4. 13～4. 30		
100.0	4. 1～5. 20		チョロベツへ829、厚内へ1,016
100.0	1. 14～5. 1		利別へ615
100.0	1. 19～5. 17		
100.0	2. 25～4. 26		幕別より615 (再飼育)
100.0	1. 14～5. 20		
100.0	4. 4		大樹より1,000
100.0	4. 4～5. 7		当縁へ1,000、小紋別へ1,300
100.0	3. 10～6. 10		
100.0	3. 10～6. 10		
100.0	4. 4		大樹より1,300
100.0	5. 8		広尾より2,400
0.0	2. 6～5. 23		
100.0	2. 10～5. 31		豊似へ2,400、音調津へ2,400
100.0	5. 9		広尾より2,400
100.0	4. 15～4. 16		えりもより1,400
96.5	1. 14～6. 10		
89.0	2. 1～6. 10		
100.0	4. 15～5. 28		猿留へ1,400、仁雁別へ3,000、様似へ1,100、日高幌別へ1,200
100.0	4. 25～5. 9		元浦川へ2,300、三石へ130
100.0	5. 9		えりもより3,000
100.0	4. 9～5. 8		えりもより1,100
100.0	4. 9～5. 7		えりもより1,200
100.0	4. 9～5. 7		えりもより2,300
100.0	4. 5～5. 22		えりもより130、静内より2,500
100.0	3. 15～5. 25		三石へ2,500、新冠へ2,500、沙流へ2,000
100.0	3. 27～4. 23		静内より2,500
100.0	4. 6～4. 22		静内より2,000
86.9	5. 12～5. 15		千歳より1,735 (うち1,450は再飼育し29減)
100.0	3. 28		竹浦より500

海 区	水 系	事 業 場 (収容場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	放 流 尾		
							給 餌	無 給 餌	計
え り も 以 西 海 区	社 台 白 老 敷 生 “ ア ヨ ロ 登 別 長 流 貫 気 別 長 万 部 国 縫 遊 楽 部 落 部 島 崎 尾 白 内 鹿 部 常 路 大 船 矢 尻 尻 岸 内 原 木 汐 泊 松 倉 大 野 戸 切 地 茂 辺 地 大 当 別 亀 川 知 内 福 島	(白 老) 敷 生 (竹 浦) 小 計 (伊 達) (貫気別) 八 雲 《 森 》 (鹿 部) (南茅部) (矢 尻) (尻岸内) (戸 井) (汐 泊) (上 磯) (茂辺地) (大当別) (亀 川) 知 内 (福 島)	千粒	千粒	千尾	%	千尾 1,000	千尾 0	千尾 1,000
			7,108	1,200	5,908	83.1	4,370	0	4,370
			7,071	564	6,507	92.0	4,260	0	4,260
			5,965	699	5,266	88.3	4,708	0	4,708
			13,036	1,263	11,773	90.3	8,968	0	8,968
							500	0	500
							30	0	30
			1,314	161	1,153	87.7	1,089	0	1,089
							1,139	0	1,139
			5,269	2,711	2,588	48.5	1,044	0	1,044
							1,600	0	1,600
							500	0	500
			19,891	5,340	14,551	73.2	9,438	0	9,438
							1,600	0	1,600
							2,000	0	2,000
			10,807	2,519	8,288	76.7	1,200	0	1,200
			2,552	1,302	1,250	49.0	250	0	250
							1,000	0	1,000
			685	84	601	87.7	901	0	901
			76	16	60	78.9	550	0	550
			14,356	4,143	10,213	71.7	10,000	0	10,000
			1,064	104	960	90.2	900	0	900
			10,404	516	9,888	95.0	8,100	0	8,100
							1,000	0	1,000
							1,500	0	1,500
			9,740	1,312	8,428	86.5	6,800	0	6,800
			16,812	2,329	14,483	86.1	5,000	9,483	14,483
			1,250	223	1,027	82.1	989	0	989
			5,845	900	4,945	84.6	4,196	600	4,796
			13,640	1,456	12,184	89.3	9,900	0	9,900
			7,992	1,139	6,853	85.7	6,500	0	6,500
合 計	海 区 計	本 年 度	184,857	32,873	151,984	82.2	127,215	10,368	137,583
		前 年 度	160,423	25,898	134,525	83.9	97,773	16,635	114,408
合 計	計	本 年 度	1,079,604	163,918	915,686	84.8	808,948	64,541	873,489
		前 年 度	971,641	143,097	828,544	85.3	665,212	114,049	779,261

数	給餌率	放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流	
			千尾	千尾
100.0	%	月/日～月/日		
100.0	100.0	5. 24	白老より1,000	
100.0	100.0	4. 21～5. 24	社台へ1,000、アヨロへ500	
100.0	100.0	4. 10～4. 20		
100.0	100.0	3. 28～5. 15	錦多峰へ500、登別へ30	
100.0	100.0	3. 28～5. 24		
100.0	100.0	4. 21	白老より500	
100.0	100.0	5. 15	竹浦より30	
100.0	100.0	3. 19～5. 12	長流へ1,089	
100.0	100.0	3. 19～5. 12	伊達より1,089、八雲より50	
100.0	100.0	2. 19～5. 15	八雲より300	
100.0	100.0	4. 23～4. 24	八雲より1,600	
100.0	100.0	4. 24	八雲より500	
100.0	100.0	3. 24～5. 15	白別へ200、長流へ50、貫気別へ300、長万部へ1,600、 国縫へ500、落部へ1,500	
100.0	100.0	4. 22	八雲より1,600	
100.0	100.0	4. 23～4. 24	森より2,000	
100.0	100.0	4. 1～4. 23	朱太へ2,800、島崎へ2,000、大船へ300、矢尻へ500、松倉へ500	
100.0	100.0	5. 24	常路へ1,000	
100.0	100.0	5. 24	鹿部より1,000	
100.0	100.0	4. 19～5. 2	森より300	
100.0	100.0	4. 4～4. 21	森より500	
100.0	100.0	3. 28～4. 22		
100.0	100.0	1. 10～4. 30	(収容卵1,064は河川埋没)、知内より100	
100.0	100.0	4. 20～5. 10	松倉へ500	
100.0	100.0	4. 30	森より500、汐泊より500	
100.0	100.0	3. 29～3. 30	上磯より1,500	
100.0	100.0	2. 20～3. 30	大野へ1,500	
3. 4. 5	3. 4. 5	4. 16～5. 12		
100.0	100.0	5. 11～5. 20		
87.5	87.5	3. 24～5. 13		
100.0	100.0	2. 19～4. 15	大鴨津へ568、小鴨津へ366、及部へ500、茂草へ566、原木へ100	
100.0	100.0	3. 19～4. 25		
92.5	92.5	1. 10～5. 28		
85.5	85.5	2. 14～5. 30		
92.6	92.6	1. 4～6. 18		
85.4	85.4	2. 1～6. 30		

第15表 昭和54年度支・事業場別さけふ化放流成績表

注)《 》道立ふ化場・()民間収容場

支 場	事 業 場 (収 容 場)	収 容 卵 数	死 卵 数	ふ 出 尾 数	ふ 出 率	放
		(A)		(B)	B/A×100	給 餌
北 見	岩 尾 別	千粒 13,723	千粒 1,732	千尾 11,991	% 87.4	千尾 10,430
	(遠 音 別)	2,317	127	2,190	94.5	2,146
	斜 里	16,978	1,264	15,714	92.6	14,018
	(来 運)	16,127	972	15,155	94.0	13,130
	藻 琴	16,294	1,680	14,614	89.7	12,185
	網 走	29,879	2,491	27,388	91.7	19,862
	北 見	7,815	865	6,950	88.9	0
	(置 戸)	19,100	1,739	17,361	90.9	17,272
	(常 呂)	5,520	355	5,165	93.6	2,960
	北 見 第 2	4,230	445	3,785	89.5	1,769
	湧 別	27,488	2,867	24,621	89.6	20,230
	(湧別5線)	22,650	1,749	20,901	92.3	20,776
	渚 滑	11,723	1,259	10,464	89.3	9,712
	(興 部)	4,681	509	4,172	89.1	3,928
	幌 内	13,678	1,541	12,137	88.7	11,583
	(幌内南)	9,884	1,839	8,045	81.4	7,781
	小 計	222,087	21,434	200,653	90.3	167,782
根 室	(ル サ)	5,471	965	4,506	82.4	4,305
	(モセカルベツ)	3,374	492	2,882	85.4	2,800
	羅 臼	22,379	5,770	16,609	74.2	(-19) 15,937
	(陸 志 別)	6,257	674	5,583	89.2	5,443
	(元崎無異)	2,857	314	2,543	89.0	500
	薫 別	20,515	2,186	18,329	89.3	(-10) 17,400
	(忠 類)	1,179	164	1,015	86.1	985
	伊 茶 仁	33,561	6,062	27,499	81.9	23,910
	中 標 津	35,229	5,205	30,024	85.2	29,844
	計 根 別	11,888	1,737	10,151	85.4	9,690
	(春 別)	2,885	319	2,566	88.9	0
	(床 丹)	3,188	448	2,740	85.9	0
	虹 別	59,796	8,174	51,622	86.3	40,600
	(本 別)	7,897	664	7,233	91.6	7,215
	(矢 白 別)	3,419	544	2,875	84.1	2,784
	浜 中	8,942	1,108	7,834	87.6	7,515
	浜 中 第 2	9,103	1,055	8,048	88.4	7,795

流 尾 数			放 流 期 間	放 流 率	
無 給 餌	計 (C)	給 餌 率		C/B×100	C/A×100
千尾 1,200	千尾 11,630	% 89.7	月 / 日 ~ 月 / 日 3. 15 ~ 5. 31	% 97.0	% 84.7
0	2,146	100.0	4. 20 ~ 5. 31	98.0	92.6
0	14,018	100.0	2. 10 ~ 4. 30	89.2	82.6
2,000	15,130	86.7	4. 11 ~ 5. 31	99.8	93.8
2,055	14,240	97.4	5. 1 ~ 5. 25	97.4	87.4
7,365	27,227	72.9	3. 5 ~ 5. 31	99.4	91.1
6,620	6,620	0.0	4. 2 ~ 5. 8	95.3	84.7
0	17,272	100.0	4. 28 ~ 5. 31	99.5	90.4
2,000	4,960	59.7	2. 3 ~ 5. 8	96.0	89.9
2,000	3,769	46.9	4. 18 ~ 5. 15	99.5	89.1
4,194	24,424	82.8	2. 1 ~ 5. 26	99.2	88.9
0	20,776	100.0	4. 5 ~ 5. 20	99.4	91.7
0	9,712	100.0	4. 18 ~ 5. 16	92.8	82.8
0	3,928	100.0	4. 20 ~ 6. 12	94.2	83.9
0	11,583	100.0	3. 22 ~ 5. 22	95.4	84.7
0	7,781	100.0	2. 11 ~ 6. 10	96.7	78.7
2,7434	195,216	85.9	2. 11 ~ 6. 10	97.3	87.9
0	4,305	100.0	5. 10 ~ 5. 17	95.5	78.7
0	2,800	100.0	5. 10 ~ 5. 31	97.2	83.0
0	(-19) 15,937	100.0	5. 15 ~ 5. 23	96.0	71.2
0	5,443	100.0	5. 15 ~ 5. 21	97.5	87.0
2,000	2,500	20.0	5. 31	98.3	87.5
0	(-10) 17,400	100.0	5. 1 ~ 6. 5	94.9	84.8
0	985	100.0	5. 26 ~ 5. 31	97.0	83.5
0	23,910	100.0	4. 1 ~ 5. 31	86.9	71.2
0	29,844	100.0	3. 1 ~ 5. 29	99.4	84.7
0	9,690	100.0	4. 15 ~ 5. 20	95.5	81.5
2,456	2,456	0.0	4. 13 ~ 5. 15	95.7	85.1
2,710	2,710	0.0	4. 13 ~ 5. 15	98.9	85.0
5,300	45,900	88.5	4. 23 ~ 5. 28	88.9	76.8
0	7,215	100.0	3. 20 ~ 5. 15	99.8	91.4
0	2,784	100.0	4. 20 ~ 5. 5	96.8	81.4
0	7,515	100.0	4. 20 ~ 5. 20	95.9	84.0
0	7,795	100.0	4. 20 ~ 5. 20	96.9	85.6

支 場	事 業 場 (収 容 場)	収 容 卵 収 (A)	死 卵 数	ふ 出 尾 数 (B)	ふ 出 率 B/A×100	放
						給 餌
根 室	(穂 香)	千粒 502	千粒 50	千尾 452	% 90.0	千尾 420
	(灯 台)	1,342	300	1,042	77.6	859
	(温 根 元)	3,093	299	2,794	90.3	2,576
	(ホロニタイ)	583	51	532	91.3	480
	小 計	243,460	36,581	206,879	85.0	※(-29) 181,058
十 勝	(幌 戸)	5,542	1,309	4,233	76.4	4,183
	知 安 別	10,630	1,721	8,909	83.8	8,854
	知安別第2	7,129	1,375	5,754	80.7	5,694
	釧 路	53,026	9,947	43,079	81.2	42,760
	鶴 居	12,585	2,180	10,405	82.7	9,971
	(庶 路)	7,185	1,462	5,723	79.7	5,700
	(音 別)	9,997	1,368	8,629	86.3	8,586
	(浦 幌)	4,081	1,842	2,239	54.9	2,135
	十 勝	21,496	5,880	15,616	72.6	15,581
	幕 別	34,613	7,870	26,743	77.3	25,672
	札 内	52,615	11,716	40,899	77.7	40,393
	(利 別)	1,178	110	1,068	90.7	1,066
	大 樹	7,624	1,767	5,857	76.8	5,675
	(更 生)	10,139	2,030	8,109	80.0	7,900
	(楽 古)	7,380	1,307	6,073	82.3	0
	(広 尾)	22,876	4,069	18,807	82.2	18,744
	小 計	268,096	55,953	212,143	79.1	202,914
天 塩	徳 志 別	20,848	2,074	18,744	90.1	(-30) 17,753
	歌 登	4,153	508	3,645	87.8	3,515
	頓 別	5,126	510	4,616	90.1	3,787
	(鬼 志 別)	1,070	86	984	92.0	0
	《宗 谷》	5,718	650	5,068	88.6	4,685
	中 川	10,207	1,506	8,701	85.2	8,400
	天 塩	1,020	101	919	90.1	0
	(北 山)	3,191	313	2,878	90.2	0
	《増 毛》	25,877	2,747	23,130	89.4	21,330
	小 計	77,210	8,495	68,715	89.0	(-30) 59,470
	(厚 田)	828	107	721	87.1	705
	千 歳	38,591	3,580	35,011	90.7	27,882
	(余 市)	6,096	460	5,636	92.5	5,356

流 尾 数			放 流 期 間	放 流 率	
無 給 餌	計 (C)	給 餌 率		C/B×100	C/A×100
千尾 0	千尾 420	% 100.0	月 / 日 ~ 月 / 日 4. 12 ~ 5. 19	% 92.9	% 83.7
0	859	100.0	5. 27	82.4	64.0
0	2,576	100.0	4. 21 ~ 5. 27	92.2	83.3
0	480	100.0	4. 25 ~ 6. 15	90.2	82.3
12,466	※(-29) 193,524	93.5	3. 1 ~ 6. 15	93.5	79.5
0	4,183	100.0	5. 1 ~ 5. 31	98.8	75.5
0	8,854	100.0	5. 1 ~ 5. 20	99.4	83.3
0	5,694	100.0	5. 25 ~ 5. 31	99.0	79.9
0	42,760	100.0	3. 25 ~ 5. 13	99.3	80.6
205	10,176	98.0	4. 1 ~ 4. 28	97.8	80.8
0	5,700	100.0	4. 20 ~ 5. 15	99.6	79.3
0	8,586	100.0	4. 1 ~ 4. 30	99.5	85.9
0	2,135	100.0	4. 13 ~ 4. 30	95.4	52.3
0	15,581	100.0	4. 1 ~ 5. 20	99.8	72.5
0	25,672	100.0	1. 14 ~ 5. 1	96.0	74.2
0	40,393	100.0	1. 19 ~ 5. 17	98.8	76.8
0	1,066	100.0	2. 25 ~ 4. 26	99.8	90.5
0	5,675	100.0	4. 4 ~ 5. 7	96.9	74.4
0	7,900	100.0	3. 10 ~ 6. 10	97.4	77.9
5,948	5,948	0.0	2. 6 ~ 5. 23	97.9	80.6
0	18,744	100.0	2. 10 ~ 5. 31	99.7	81.9
6,153	209,067	97.1	1. 19 ~ 6. 10	98.6	78.0
0	(-30) 17,753	100.0	4. 14 ~ 5. 31	94.6	85.2
0	3,515	100.0	4. 17 ~ 5. 19	96.4	84.6
0	3,787	100.0	4. 1 ~ 4. 30	82.0	73.9
964	964	0.0	5. 1 ~ 5. 29	98.0	90.1
0	4,685	100.0	5. 26	92.4	81.9
0	8,400	100.0	4. 11 ~ 4. 21	96.5	82.3
882	882	0.0	4. 1 ~ 4. 10	96.0	86.5
2,874	2,874	0.0	4. 1 ~ 4. 30	99.9	90.1
0	21,330	100.0	4. 18 ~ 6. 13	92.2	82.4
4,720	※(-30) 64,190	92.6	4. 1 ~ 6. 13	93.4	83.1
0	705	100.0	5. 16	97.5	84.9
※ 5,835	※(-31) 33,717	89.9	3. 3 ~ 5. 2	96.3	87.4
0	5,356	100.0	4. 9 ~ 4. 18	95.0	87.9

支 場	事 業 場 (収 容 場)	収 容 卵 数 (A)	死 卵 数	ふ 出 尾 数 (B)	ふ 出 率 B/A×100	放
						給 餌
千 歳	(美 国)	千粒 928	千粒 83	千尾 845	% 91.9	千尾 840
	(猿 留)	972	167	805	82.8	698
	《え り も》	16,139	2,499	13,640	84.5	13,130
	(春 別)	4,672	712	3,960	84.8	3,800
	(元 浦 河)	1,489	208	1,281	86.0	1,230
	静 内	19,735	2,415	17,320	87.0	17,082
	(鵜 川)	981	321	660	67.3	477
	(白 老)	7,108	1,200	5,908	83.1	5,870
	敷 生	7,071	564	6,507	92.0	4,260
	(竹 浦)	5,965	699	5,266	88.3	5,238
小 計		110,575	13,015	97,560	88.2	86,568
渡 島	(神 恵 内)	2,249	471	1,778	79.1	1,661
	尻 別	3,576	250	3,326	93.0	3,207
	(島 牧)	1,153	105	1,048	90.9	1,010
	利 別	6,647	377	6,270	94.3	5,871
	(熊 石)	2,162	202	1,960	90.4	1,948
	(突 符)	2,420	146	2,274	94.0	2,000
	厚 沢 部	8,698	1,565	7,133	82.0	6,700
	(上 ノ 国)	1,183	111	1,072	90.6	1,072
	(奥 尻)	1,000	160	840	84.0	620
	(小 鴨 津)	691	120	571	82.6	200
	(及 部)	6,700	678	6,022	89.9	3,700
	(伊 達)	1,314	161	1,153	87.7	1,089
	(貫 気 別)	5,269	2,711	2,558	48.5	744
	八 雲	19,891	5,340	14,551	73.2	13,688
	《 森 》	10,807	2,519	8,288	76.7	7,300
	(鹿 部)	2,552	1,302	1,250	49.0	1,250
	(南 茅 部)	685	84	601	87.7	601
	(矢 尻)	76	16	60	78.9	50
	(尻 岸 内)	14,356	4,143	10,213	71.1	10,000
	(戸 井)	1,064	104	960	90.2	800
	(汐 泊)	10,404	516	9,888	95.0	8,600
	(上 磯)	9,740	1,312	8,428	86.5	8,300
	(茂 辺 地)	16,812	2,329	14,483	86.1	5,000
	(大 当 別)	1,250	223	1,027	82.1	989

流 尾 数			放 旅 期 間	放 流 率	
無 給 餌	計 (C)	給 餌 率		C/B×100	C/A×100
千尾 0	千尾 840	% 100.0	月 / 日 ~ 月 / 日 4. 14 ~ 4. 16	% 99.4	% 90.5
0	698	100.0	4. 15 ~ 4. 16	86.7	71.8
0	13,130	100.0	4. 15 ~ 5. 28	96.3	81.4
0	3,800	100.0	4. 9 ~ 5. 8	96.0	81.3
0	1,230	100.0	4. 9 ~ 5. 7	96.0	82.6
0	17,082	100.0	3. 15 ~ 5. 25	98.6	86.6
0	477	100.0	5. 12 ~ 5. 15	72.3	48.6
0	5,870	100.0	4. 21 ~ 5. 24	99.4	82.6
0	4,260	100.0	4. 10 ~ 4. 20	65.5	60.2
0	5,238	100.0	3. 28 ~ 5. 15	99.5	87.8
※5,835	※(-31) 9,240.3	96.0	3. 3 ~ 5. 28	94.7	83.5
0	1,661	100.0	3. 25 ~ 5. 17	93.4	73.9
0	3,207	100.0	5. 1 ~ 5. 20	96.4	89.7
0	1,010	100.0	3. 22 ~ 4. 8	96.4	87.6
0	5,871	100.0	2. 25 ~ 4. 5	93.6	88.3
0	1,948	100.0	4. 24	99.4	90.1
0	2,000	100.0	4. 17 ~ 4. 26	88.0	82.7
0	6,700	100.0	4. 1 ~ 4. 30	93.9	77.0
0	1,072	100.0	4. 21	100.0	90.6
0	620	100.0	4. 4	73.8	62.0
0	200	100.0	3. 21 ~ 3. 29	35.0	28.9
0	3,700	100.0	1. 8 ~ 4. 15	61.4	55.2
0	1,089	100.0	3. 19 ~ 5. 12	94.4	82.9
0	744	100.0	2. 15 ~ 5. 15	29.1	14.1
0	13,688	100.0	3. 24 ~ 5. 15	94.1	68.8
0	7,300	100.0	4. 1 ~ 4. 23	88.1	67.5
0	1,250	100.0	5. 24	100.0	49.0
0	601	100.0	4. 19 ~ 5. 2	100.0	87.7
0	50	100.0	4. 4 ~ 4. 21	83.3	65.8
0	10,000	100.0	3. 28 ~ 4. 22	97.9	69.7
0	800	100.0	1. 10 ~ 4. 30	83.3	75.2
0	8,600	100.0	4. 20 ~ 5. 10	87.0	82.6
0	8,300	100.0	2. 20 ~ 3. 30	98.5	85.2
9,483	14,483	34.5	4. 16 ~ 5. 12	100.0	86.1
0	989	100.0	5. 11 ~ 5. 20	96.3	79.1

支 場	事 業 場 (収 容 場)	収 容 卵 数 (A)	死 卵 数	ふ 出 尾 数 (B)	ふ 出 率 B/A × 100	放
						給 餌
渡 島 ↓ 702142	(亀 川)	千粒 5,845	千粒 900	千尾 4,945	% 84.6	千尾 4,196
	知 内	13,640	1,456	12,184	89.3	12,000
	(福 島)	7,992	1,139	6,853	85.7	6,500
	小 計	158,176	28,440	129,736	82.0	109,096
合 計	本 年 度	1,079,604	163,918	915,686	84.8	※806,888
	前 年 度	971,641	143,097	828,544	85.3	665,212

流 尾 数			放 流 期 間	放 流 率	
無 給 餌	計 (C)	給 餌 率		C/B × 100	C/A × 100
千尾 600	千尾 4,796	% 87.5	月 / 日 ~ 月 / 日 3. 24 ~ 5. 13	% 97.0	% 82.1
0	12,000	100.0	2. 19 ~ 4. 15	98.5	88.0
0	6,500	100.0	3. 19 ~ 4. 25	94.8	81.3
10,083	119,179	91.5	1. 10 ~ 5. 20	91.9	75.3
※ 66,691	※ (-90) 873,579	92.6	1. 10 ~ 6. 15	95.4	80.9
114,049	779,261	85.4	2. 1 ~ 6. 30	94.1	80.2

※ 場別に生産された尾数の内訳はこの数値になるが、無給餌のうち2,150千尾は、他の収容場へ移した後、給餌放流された。

再飼育後と輸送放流中の減耗数90千尾を差し引いた最終放流数の内訳は、給餌808,948千尾、無給餌64,541千尾の合計873,489千尾となる。全道計の給餌率は最終結果の数値で算出。

§ 8. ます増殖事業

1. 捕獲採卵成績概要

（さくらます）

本年度は39水系39捕獲採卵場において、昭和54年4月11日から同年11月30日まで実施して5,725尾の親魚を捕獲し、蓄養中のへい死魚を除く2,807尾の♀親魚から5,951千粒を採卵した。

♀親魚使用率は70.1%で昨年と同様低率であった。

本年度のさくらますの河川捕獲・採卵の昭和54年度計画に対する達成率は捕獲で42.4%、採卵で45.4%と極めて低率に事業を終了した。

事業計画と実績ならびに前年度との比較

第1表 さくらます

区 分	昭和54年度			前年度実績	前年度との対 比
	計 画 数	実 績	達 成 (%)		
捕 獲 数(尾)	13,500	5,713	42.3	6,817	△ 1,104
採 卵 数(千粒)	13,100	5,954	45.5	4,919	1,035
放 流 数(千尾)	10,000	4,249	42.5	4,035	214

（からふとます）

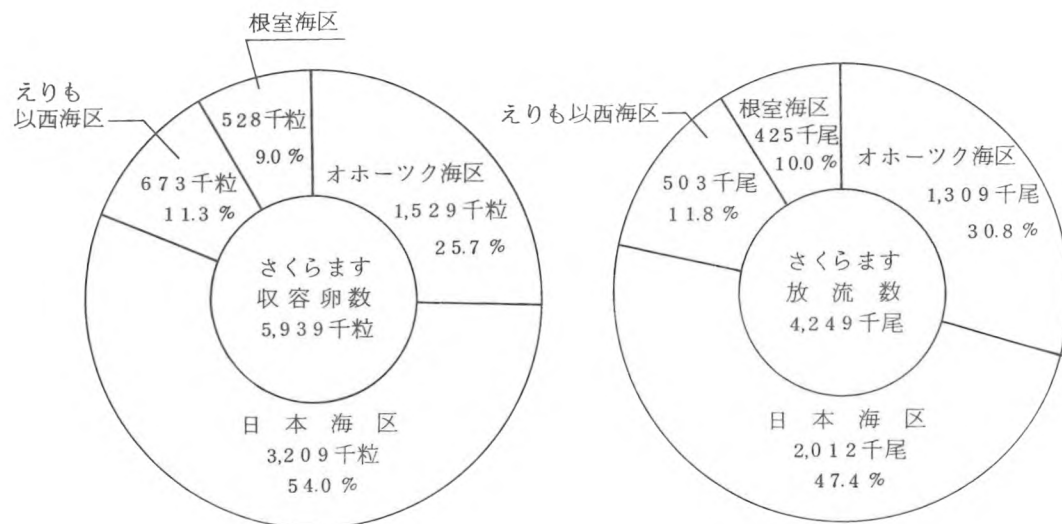
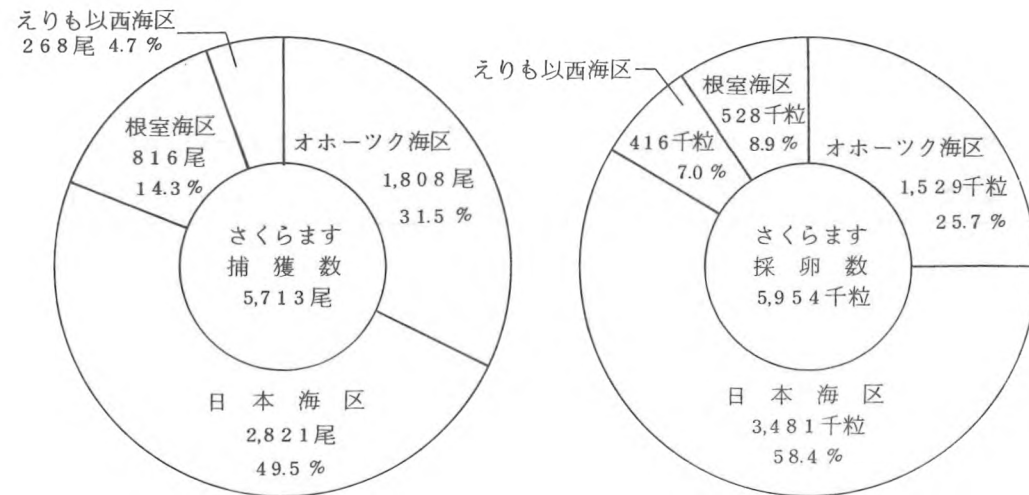
本年度は71水系73捕獲採卵場において、昭和54年4月11日から11月30日まで実施し、153,273尾の親魚を捕獲し、蓄養中のへい死魚を除く63,572尾の♀親魚から79,432千粒を採卵した。♀親魚使用率は85.5%と昨年より若干下廻った。

全道合計、計画達成率は捕獲で87.6%、採卵で88.3%、各海区の捕獲および採卵の計画達成率はオホーツク海区で97.2%、102.0%、根室海区で69.9%、50.8%、えりも以東海区で48.0%、57.4%、えりも以西海区で13.9%、7.2%であった。

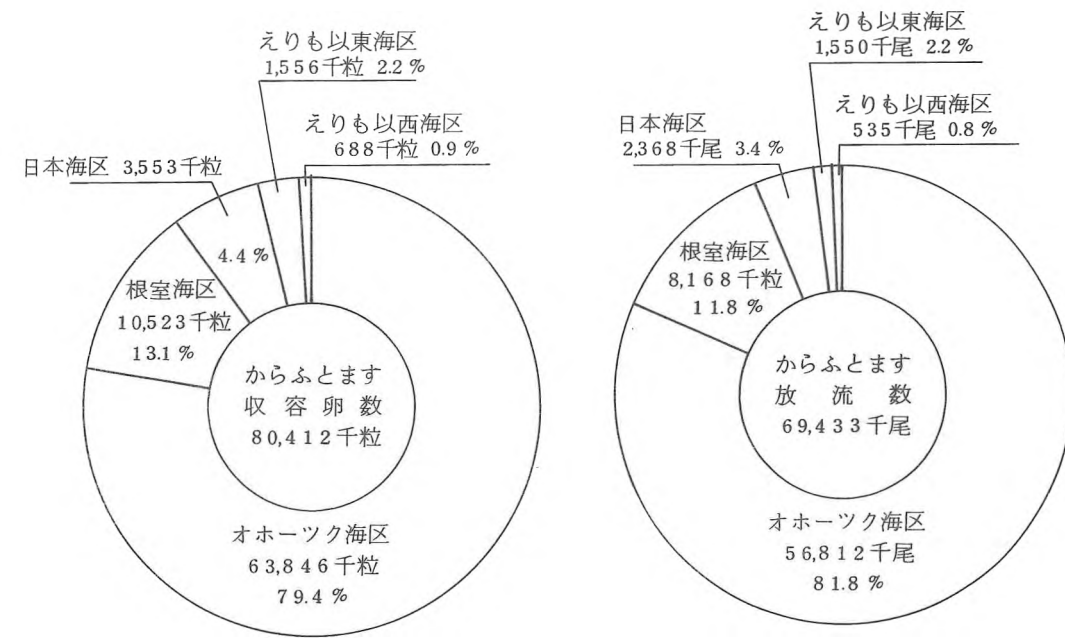
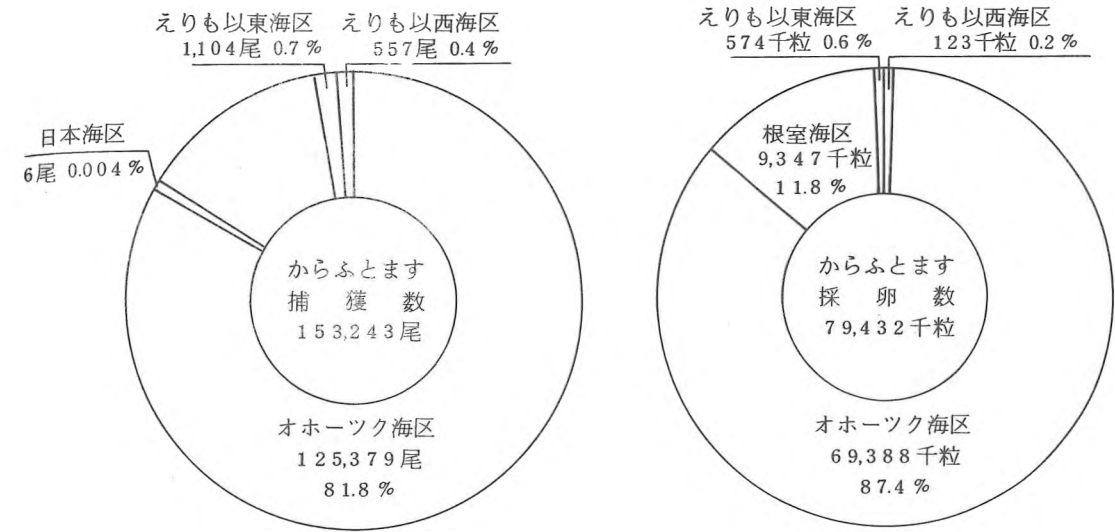
第2表 からふとます

区 分	昭和54年度			前年度実績	前年度との対 比
	計 画 数	実 績	達 成 率 (%)		
捕 獲 数(尾)	175,000	153,243	87.6	47,041	106,202
採 卵 数(千粒)	90,000	79,432	88.3	27,815	51,617
放 流 数(千尾)	72,000	69,433	96.4	23,398	46,035

さくらます



からふとます



注：海産卵 980千粒を含む。

第3表 昭和54年度海区别さくらます事業成績集計表

項 目 海 区	捕 獲 採 卵 成					
	捕 獲 数			♀ 比	♀ 親 魚 使用数	♀ 親 魚 使用率
	♀	♂	計			
	尾	尾	尾	%	尾	%
オホーツク海区	1,303	505	1,808	72.1	1,097	84.3
日本海区	1,869	952	2,821	66.3	1,222	65.4
根室海区	543	273	816	66.5	332	61.1
えりも以東海区						
えりも以西海区	235	33	268	87.7	156	66.4
合 計	3,950	1,763	5,713	69.1	2,808	71.1
前 年 度	4,118	2,699	6,817	60.4	2,864	69.5

績			ふ 化 放 流 成 績				
平 均 採卵数	採卵数	実 施 期 間	収容卵数	ふ出尾数	ふ 出 率	放流尾数	放 流 期 間
粒	千粒	月/日 月/日	千粒	千尾	%	千尾	月/日 月/日
1,394	1,529	4/11~10/10	1,529	1,393	91.1	1,309	1/29~5/13
2,846	3,481	5/ 1~10/31	3,209	2,997	93.4	2,012	3/25~7/25
1,590	528	5/13~10/20	528	440	83.3	425	2/13~5/21
2,667	416	7/ 1~11/10	673	595	88.4	503	2/ 3~4/30
2,120	5,954	4/11~11/10	5,939	5,425	91.3	4,249	1/29~7/25
1,718	4,919	4/ 1~12/17	4,913	4,426	90.1	4,035	1/10~7/ 5

第4表 昭和54年度支場別さくらます事業成績集計表

項 目 支 場	捕 獲 採 卵 成					
	捕 獲 数			♀ 比	♀ 親 魚 使用数	♀ 親 魚 使用率
	♀	♂	計			
	尾	尾	尾	%	尾	%
北 見 支 場	1,059	440	1,499	70.7	877	82.8
根 室 支 場	543	273	816	66.5	332	61.1
十 勝 支 場						
天 塩 支 場	1,106	660	1,766	62.6	495	44.8
千 歳 支 場	52	20	72	72.2	13	26.0
渡 島 支 場	1,190	370	1,560	76.3	1,091	91.7
合 計	3,950	1,763	5,713	69.1	2,808	71.1
前 年 度	4,118	2,699	6,817	60.4	2,864	69.5

績			ふ 化 放 流 成 績				
平 均 採卵数	採卵数	実 施 期 間	収容卵数	ふ出尾数	ふ 出 率	放流尾数	放 流 期 間
粒	千粒	月/日 月/日	千粒	千尾	%	千尾	月/日 月/日
1,469	1,288	4/11~10/10	1,288	1,163	90.3	1,089	1/29~5/13
1,590	528	5/13~10/20	528	440	83.3	425	2/13~5/21
1,719	851	5/ 1~10/ 6	851	782	91.9	510	4/ 1~7/25
2,308	30	7/ 1~10/20	328	309	94.2	0	
2,985	3,254	5/23~11/10	2,994	2,731	92.8	2,525	2/ 3~6/20
2,120	5,954	4/11~11/10	5,939	5,425	91.3	※ 4,549	1/29~7/25
1,718	4,919	4/ 1~12/17	4,913	4,426	90.1	4,035	1/10~7/ 5

第5表 昭和54年度海区別からふとます事業成績集計表

項 目 海 区	捕 獲 採 卵 成					
	♀ 捕 獲 数			♀ 比	♀ 親 魚 使用数	♀ 親 魚 使用率
	♀	♂	計			
	尾	尾	尾	%	尾	%
オホーツク海区	62,283	63,096	125,379	49.7	53,600	86.7
日本海区	2	4	6	33.3	0	0
根室海区	11,314	14,883	26,197	43.2	9,403	83.0
えりも以東海区	541	563	1,104	49.0	462	85.4
えりも以西海区	238	319	557	42.7	109	45.0
合 計	74,378	78,865	153,243	48.5	63,574	85.5
前 年 度	24,255	22,786	47,041	51.6	21,071	86.9

績			ふ 化 放 流 成 績				
平 均 採卵数	採卵数	実 施 期 間	収容卵数	ふ出尾数	ふ 出 率	放流尾数	放 流 期 間
粒	千粒	月/日 月/日	千粒	千尾	%	千尾	月/日 月/日
1,294	69,388	7/ 1~11/30	63,846	57,729	90.4	56,812	2/11~5/31
0	0	5/ 1~10/31	3,553	3,268	92.0	2,368	3/27~5/26
994	9,347	7/ 1~10/31	10,523	8,567	81.4	8,168	3/20~5/20
1,242	574	7/ 1~10/31	1,802	1,556	86.3	1,550	3/ 1~4/28
1,149	123	7/ 1~10/31	688	595	86.5	535	3/13~5/15
1,250	79,432	5/ 1~10/31	80,412	71,715	89.2	69,433	2/11~5/31
1,320	27,815	6/11~11/25	27,819	24,772	89.1	23,398	2/ 1~6/ 5

第6表 昭和54年度支場別からふとます事業成績集計表

項 目 支 場	捕 獲 採 卵 成					
	捕 獲 数			♀ 比	♀ 親 魚 使用数	♀ 親 魚 使用率
	♀	♂	計			
	尾	尾	尾	%	尾	%
北 見 支 場	55,890	56,189	112,079	49.9	48,325	86.5
根 室 支 場	11,314	14,883	26,197	43.2	9,403	83.1
十 勝 支 場	507	505	1,012	50.1	429	84.6
天 塩 支 場	6,395	6,911	13,306	48.1	5,275	82.5
千 歳 支 場	260	345	605	43.0	141	54.2
渡 島 支 場	12	32	44	27.3	1	8.3
合 計	74,378	78,865	153,243	48.5	63,574	85.5
前 年 度	24,255	22,786	47,041	51.6	21,071	86.9

績			ふ 化 放 流 成 績				
平 均 採卵数	採卵数	実 施 期 間	収容卵数	ふ出尾数	ふ 出 率	放流尾数	放 流 期 間
粒	千粒	月/日 月/日	千粒	千尾	%	千尾	月/日 月/日
1,301	62,885	7/ 1~11/20	57,716	52,411	90.8	51,304	2/11~5/31
994	9,347	7/ 1~10/31	10,523	8,567	81.4	8,168	3/20~5/20
1,231	528	7/ 1~10/20	1,756	1,513	86.2	1,511	3/ 1~4/28
1,237	6,525	5/ 1~11/30	9,683	8,586	88.7	7,876	3/27~5/29
1,209	168	7/ 1~10/31	733	637	86.9	573	3/13~5/15
1,000	1	7/17~10/10	1	1	100.0	1	3/14~5/15
1,249	79,432	5/ 1~10/31	80,412	71,715	89.2	69,433	2/11~5/31
1,320	27,815	6/11~11/25	27,819	24,772	89.1	23,398	2/ 1~6/ 5

第7表 昭和54年度海区・水系別さくらます親魚捕獲採卵成績表

注) ()道立ふ化場

海区	水系	捕獲採卵場	所管事業場	捕 獲 数			使 用 親 魚	
				♀	♂	計	♀	♂
オ ホ ー リ ツ ク 海 区	岩 尾 別	岩 尾 別	岩 尾 別	尾 15	尾 3	尾 18	尾 13	尾 2
	遠 音 別	遠 音 別	〃	23	29	52	23	2
	糠 真 布	糠 真 布	〃	4	0	4	4	0
	斜 里	斜 里	斜 里	736	279	1,015	632	228
	止 別	止 別	〃	246	123	369	190	95
	渚 滑	渚 滑	渚 滑	35	6	41	15	3
	興 部	興 部	〃	0	0	0	0	0
	徳 志 別	徳 志 別	徳 志 別	9	0	9	6	0
	北見幌別	北見幌別	歌 登	235	65	300	214	44
	猿 払	猿 払	(宗 谷)	0	0	0	0	0
	鬼 志 別	鬼 志 別	〃	0	0	0	0	0
	海 区 計	本 年 度		1,303	505	1,808	1,097	374
		前 年 度		1,990	1,179	3,169	1,481	739
日 本 海 区	増 幌	増 幌	(宗 谷)	5	5	10	0	0
	天 塩	中 川	天 塩	0	0	0	0	0
	遠 別	遠 別	(増 毛)	0	0	0	0	0
	風 連 別	風 連 別	〃	0	1	1	0	0
	小 平 藁	小 平 藁	〃	1	1	2	0	0
	信 砂	信 砂	〃	647	374	1,021	220	83
	暑 寒 別	暑 寒 別	〃	209	214	423	55	21
	石 狩	西 越	千 歳	52	20	72	13	3
	古 宇	古 宇	尻 別	5	12	17	5 4	9 6
	尻 別	名 駒	〃	880	320	1,200	870	190
	朱 太	朱 太	〃	61	3	64	58	2
	泊 川	泊	〃	1	1	2	0	0
	突 符	突 符	〃	18	1	19	2	0
	及 部	及 部	知 内	0	0	0	0	0
	海 区 計	本 年 度		1,869	952	2,821	1,223	308
		前 年 度		987	536	1,523	699	192

数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
計						
尾 15	千粒 19	千粒	千粒 19	% 86.7	粒 1,462	月/日 月/日 6/ 1~9 /20
25	32		32	100.0	1,391	6/ 1~10 /10
4	6		6	100.0	1,500	7/21~9 / 5
860	932		932	85.9	1,475	4/11~9 /20
285	280		280	77.2	1,474	4/11~9 /10
18	19		19	42.8	1,267	4/21~10 /10
0	0		0	0	0	5/11~7 /20
6	8		8	66.7	1,333	6/11~9 /27
258	233		233	91.1	1,089	5/21~10 / 6
0	0		0	0	0	6/10~8 /31
0	0		0	0	0	6/10~8 /31
1,471	1,529		1,529	84.3	1,394	4/11~10 /10
2,220	1,859		1,859	74.4	1,255	4/ 1~10 /16
0	0		0	0	0	6/ 1~8 /31
0	0		0	0	0	9/ 1~9 /30
0	0		0	0	0	6/21~9 /30
0	0		0	0	0	7/ 1~10 /31
0	0		0	0	0	5/ 1~8 /31
303	493		493	34.0	2,241	5/ 1~9 /30
76	117		117	26.3	2,127	5/ 1~9 /30
16	30		30	26.0	2,308	9/ 1~10 /20
14 10	13 10		13 10	100.0	2,600	8/ 1~10 /10
1,060	2,647		2,647	98.7	3,043	8/21~10 /15
60	176		176	95.1	3,034	7/21~10 /10
0	0		0	0	0	9/17~10 /10
2	5		5	10.5	2,500	5/23~10 /10
0	0		0	0	0	8/ 1~9 /10
1,531	3,481		3,481	65.4	2,846	5/ 1~10 /31
891	1,889		1,889	71.5	2,612	5/ 1~12 /17

海 区	水 系	捕獲採卵場	所管事業場	捕 獲 数			使 用 親 魚	
				♀	♂	計	♀	♂
根 室 海 区	標 津	標 津	根 室	尾 47	尾 28	尾 75	尾 25	尾 11
	当 幌	当 幌	計 根 別	71	41	112	62	33
	春 別	春 別	〃	16	9	25	13	8
	床 丹	床 丹	〃	2	1	3	1	1
	西 別	西 別	虹 別	113	40	153	74	23
	矢 白 別	矢 白 別	浜 中	6	14	20	5	5
	風 蓮	風 蓮	〃	202	97	299	66	58
	別 当 賀	別 当 賀	〃	86	43	129	86	39
	海 区 計	本 年 度		543	273	816	332	178
		前 年 度		903	977	1,880	509	211
え り も 以 西 海 区	仁 雁 別	仁 雁 別	(え り も)	0	0	0	0	0
	白 老	白 老	敷 生	0	0	0	0	0
	尻 岸 内	尻 岸 内	(森)	24	0	24	0	0
	汐 泊	汐 泊	〃	187	32	219	137	26
	知 内	知 内	知 内	3	0	3	0	0
	福 島	福 島	〃	21	1	22	19	1
	海 区 計	本 年 度		235	33	268	156	27
		前 年 度		238	7	245	174	14
全 道 計		本 年 度		3,950	1,763	5,713	2,808	887
		前 年 度		4,118	2,699	6,817	2,864	1,156

数 計	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
尾 36	千粒 41	千粒	千粒 41	% 51.2	粒 1,640	月/日 月/日 8/ 1~10/10
95	123		123	87.3	1,984	5/13~9 /25
21	29		29	81.3	2,231	5/14~9 /25
2	3		3	50.0	3,000	5/14~9 /25
97	109		109	65.5	1,473	8/ 1~9 /30
10	6		6	83.3	1,200	6/11~10/20
124	90		90	32.7	1,364	6/11~10/20
125	127		127	100.0	1,477	7/ 1~10/10
510	528		528	61.0	1,590	5/13~10/20
720	833		833	56.4	1,637	7/ 1~10/31
0	0		0	0	0	7/ 1~9 /30
0	0		0	0	0	8/15~9 /10
0	0		0	0	0	9/20~10/20
163	380		380	73.3	2,770	9/11~11/10
0	0		0	0	0	9/16~10/10
20	36		36	90.5	1,895	9/11~10/15
183	416		416	66.4	2,667	7/ 1~11/10
189	338		338	73.5	1,931	6/25~10/20
3,695	5,954		5,954	71.1	2,120	4/11~11/10
4,020	4,919		4,919	69.7	1,695	4/ 1~12/17

第8表 昭和54年度支・事業場別さくらす捕獲採卵成績表

支 場	事 業 場	捕 獲 数			使 用 親 魚	
		♀	♂	計	♀	♂
北見支場	岩 尾 別	尾 42	尾 32	尾 74	尾 40	尾 4
	斜 里	982	402	1,384	822	323
	渚 滑	35	6	41	15	3
計	本 年 度	1,059	440	1,499	877	330
	前 年 度	1,480	1,018	2,498	1,128	645
根室支場	根 室	47	28	75	25	11
	計 根 別	89	51	140	76	42
	虹 別	113	40	153	74	23
	浜 中	294	154	448	157	102
計	本 年 度	543	273	816	332	178
	前 年 度	903	977	1,880	509	211
天塩支場	徳 志 別	9	0	9	6	0
	歌 登	235	65	300	214	44
	《 宗 谷 》	5	5	10	0	0
	《 増 毛 》	857	590	1,447	275	104
計	本 年 度	1,106	660	1,766	495	148
	前 年 度	775	442	1,217	452	152
千歳支場	千 歳	52	20	72	13	3
	《 え り も 》	0	0	0	0	0
	敷 生	0	0	0	0	0
計	本 年 度	52	20	72	13	3
	前 年 度	118	56	174	48	17
渡島支場	尻 別	955	337	1,292	935	201
	知 内	24	1	25	19	1
	《 森 》	211	32	243	137	26
計	本 年 度	1,190	370	1,560	1,091	228
	前 年 度	842	206	1,048	727	131
合 計	本 年 度	3,950	1,763	5,713	2,808	887
	前 年 度	4,118	2,699	6,817	2,864	1,156

注) 《 》道立ふ化場

数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
計	尾 44	千粒 57	千粒 57	% 95.3	粒 1,425	月/日 月/日 6/ 1~10/10
1,145	1,212		1,212	83.7	1,474	4/11~9 /20
18	19		19	42.8	1,267	4/21~10/10
1,207	1,288		1,288	82.8	1,469	4/11~10/10
1,773	1,491		1,491	76.2	1,322	4/ 1~9 /30
36	41		41	51.2	1,640	8/ 1~10/10
118	155		155	85.4	2,039	5/13~9 /25
97	109		109	65.5	1,473	8/ 1~9 /30
259	223		223	53.4	1,420	6/11~10/20
510	528		528	61.0	1,590	5/13~10/20
720	833		833	56.4	1,637	5/21~10/20
6	8		8	66.7	1,333	6/11~9 /27
258	233		233	91.1	1,089	5/21~10/ 6
0	0		0	0	0	6/ 1~8 /31
379	610		610	32.1	2,218	5/ 1~9 /30
643	851		851	44.8	1,719	5/ 1~10/ 6
604	578		578	59.0	1,279	5/ 1~10/10
16	30		30	26.0	2,308	9/ 1~10/20
0	0		0	0	0	7/ 1~9 /30
0	0		0	0	0	8/15~9 /10
16	30		30	26.0	2,308	7/ 1~10/20
65	131		131	40.7	2,729	7/ 1~10/31
1,136	2,838		2,838	97.9	3,035	5/23~10/10
20	36		36	90.5	1,895	8/ 1~10/15
163	380		380	73.3	2,770	9/11~11/10
1,319	3,254		3,254	91.7	2,985	5/23~11/10
858	1,885		1,885	86.4	2,506	6/25~11/10
3,695	5,954		5,954	71.1	2,120	4/11~11/10
4,020	4,919		4,919	69.7	1,695	4/ 1~12/17

第9表 昭和54年度海区・水系別からふとます親魚捕獲採卵成績表

海区	水系	捕獲採卵場	所管事業場	捕 獲 数			使 用 親 魚	
				♀	♂	計	♀	♂
オ	テッパンベツ	テッパンベツ	岩 尾 別	尾 303	尾 218	尾 521	尾 258	尾 40
	ル シ ヤ	ル シ ヤ	"	3,737	3,237	6,974	3,025	471
	ボンベツ	ボンベツ	"	114	80	194	88	16
	岩 尾 別	岩 尾 別	"	5,120	4,959	10,079	4,835	628
	遠 音 別	遠 音 別	"	2,145	1,628	3,773	2,080	326
	奥 薬 別	奥 薬 別	斜 里	3,762	3,643	7,405	3,493	9
	糠 真 布	糠 真 布	"	216	159	375	51	0
	斜 里	斜 里	"	12,041	11,534	23,575	9,658	2,654
	宇 遠 別	宇 遠 別	"	153	97	250	29	0
	止 別	止 別	"	3,039	2,813	5,852	2,882	320
ホ	藻 琴	藻 琴	藻 琴	639	425	1,064	615	270
	網 走	網 走	網 走	2,107	2,995	5,102	2,022	920
		西 網 走	"	82	103	185	63	26
		(小 計)		2,189	3,098	5,287	2,085	946
	能 取 湖	能 取 湖	"	1,857	3,059	4,916	1,097	0
	常 呂	常 呂	北 見	4,553	4,472	9,025	4,543	606
	佐 呂 間 別	佐 呂 間 別	湧 別	157	57	214	157	55
	湧 別	湧 別	"	7,379	7,544	14,923	7,372	1,258
	藻 べ つ	藻 べ つ	"	1,102	1,324	2,426	713	127
	渚 滑	渚 滑	渚 滑	1,267	1,558	2,825	994	220
ク	興 部	興 部	"	855	621	1,476	764	217
	雄 武	雄 武	幌 内	2,450	1,774	4,224	1,287	418
	幌 内	幌 内	"	2,812	3,889	6,701	2,299	772
	徳 志 別	徳 志 別	徳 志 別	3,701	3,882	7,583	3,142	498
	北 見 幌 別	北 見 幌 別	歌 登	1,372	1,559	2,931	1,001	164
	頓 別	頓 別	頓 別	964	1,090	2,054	787	610
	猿 払	猿 別	(宗 谷)	269	201	470	258	110
	鬼 志 別	鬼 志 別	"	33	27	60	33	27
	知 来 別	知 来 別	"	15	17	32	15	17
海								

注) ()道立ふ化場

数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
計						
尾 298	千粒 320	千粒	千粒 320	% 85.1	粒 1,240	月/日 月/日 7/21~10/31
3,496	3,646		3,646	80.9	1,205	7/21~10/31
104	120		120	77.2	1,364	7/21~10/31
5,463	6,058		6,058	94.4	1,253	7/21~11/10
2,406	2,556		2,556	97.0	1,229	7/21~11/10
3,502	4,413		4,413	92.8	1,263	7/21~11/ 5
51	67		67	23.6	1,314	7/21~10/31
12,312	12,347		12,347	80.2	1,278	7/ 1~11/10
29	38		38	19.0	1,310	7/11~11/10
3,202	3,590		3,590	94.8	1,246	7/ 1~11/ 5
885	931		931	96.2	1,514	9/ 1~11/ 5
2,942	2,477		2,477	96.0	1,225	8/21~11/10
89	50		50	76.8	793	10/25~11/30
3,031	2,527		2,527	95.2	1,212	8/21~11/30
1,097	1,311		1,311	59.1	1,195	9/ 1~10/31
5,149	6,434		6,434	99.8	1,416	8/ 1~11/20
212	173		173	100.0	1,102	10/ 1~11/10
8,630	10,109		10,109	99.9	1,371	8/ 1~11/20
840	796		796	78.5	1,116	7/20~11/20
1,214	1,218		1,218	78.5	1,225	7/21~11/ 6
981	955		955	89.5	1,250	7/20~11/10
1,705	1,889		1,889	52.5	1,468	7/11~11/10
3,071	3,387		3,387	81.8	1,473	7/11~11/20
3,640	3,920		3,920	84.9	1,289	7/ 1~11/25
1,165	1,199		1,199	73.0	1,198	7/ 1~11/15
1,397	976		976	81.6	1,240	7/21~10/31
368	306		306	96.9	1,186	7/10~11/30
60	38		38	100.0	1,152	7/10~11/20
32	18		18	100.0	1,200	7/ 1~10/31

海 区	水 系	捕獲採卵場	所管事業所	捕 獲 数			使 用 親	
				♀	♂	計	♀	♂
オホー ツク海 区	下苗太路	下苗太路	(宗谷)	尾 39	尾 131	尾 170	尾 39	尾 27
	海 区 計	本 年 度		62,283	63,096	125,379	53,600	10,806
		前 年 度		19,237	18,691	37,928	17,187	3,996
日 本 海 区	増 幌	増 幌	(宗谷)	0	0	0	0	0
	天 塩	中 川	"	0	0	0	0	0
	遠 別	遠 別	(増毛)	0	0	0	0	0
	風(連)別	風蓮(連)別	"	2	4	6	0	0
	小平薬	小平薬	"	0	0	0	0	0
	信 砂	信 砂	"	0	0	0	0	0
	暑寒別	暑寒別	"	0	0	0	0	0
	海 区 計	本 年 度		2	4	6	0	0
		前 年 度		7	2	9	0	0
根 室 海 区	サシルイ	サシルイ	羅 白	244	282	526	102	47
	知 徒 来	知 徒 来	"	6	7	13	4	4
	羅 白	羅 白	"	83	118	201	40	20
	松 法	松 法	"	3	2	5	2	2
	知 西 別	知 西 別	"	26	26	52	15	10
	ボン春刈古丹	ボン春刈古丹	"	4	3	7	2	2
	春 刈 古 丹	春 刈 古 丹	"	76	103	179	30	17
	陸 志 別	陸 志 別	"	138	188	326	58	31
	植 別	植 別	薫 別	258	304	562	184	71
	元崎無異	元崎無異	"	6	14	20	0	0
	崎 無 異	崎 無 異	"	16	29	45	0	0
	薫 別	薫 別	"	302	318	620	242	66
	古多糠	古多糠	伊茶仁	55	38	93	0	0
	忠 類	忠 類	"	1,793	1,462	3,255	1,580	254
	伊茶仁	伊茶仁	"	1,000	1,232	2,232	803	229
	標 津	標 津	中 標 津	2,133	4,624	6,757	1,706	402
	当 幌	当 幌	計 根 別	581	659	1,240	569	394

魚 数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
計						
尾 66	千粒 46	千粒	千粒 46	% 100.0	粒 1,179	月/日 月/日 7/ 1~10/31
64,406	69,388	⑨ 980	70,368	86.7	1,294	7/ 1~11/30
21,183	23,291		23,291	89.3	1,320	6/15~11/25
0	0		0	0	0	6/ 1~10/31
0	0		0	0	0	9/ 1~
0	0		0	0	0	6/21~8 /30
0	0		0	0	0	7/ 1~10/31
0	0		0	0	0	7/ 1~9 /10
0	0		0	0	0	5/ 1~9 /10
0	0		0	0	0	5/ 1~9 /10
0	0		0	0	0	5/ 1~10/31
0	0		0	0	0	7/ 1~11/ 2
149	114		114	41.8	1,118	7/ 5~10/31
8	4		4	66.7	1,000	7/ 6~10/31
60	41		41	48.2	1,025	7/ 6~10/31
4	2		2	66.7	1,000	10/ 1~10/31
25	15		15	57.7	1,000	7/ 6~10/31
4	2		2	50.0	1,000	9/20~10/31
47	30		30	39.5	1,000	7/ 5~10/31
89	56		56	42.0	966	7/ 5~10/31
255	177		177	71.3	962	7/21~10/20
0	0		0	0	0	9/ 1~10/20
0	0		0	0	0	9/ 1~10/20
308	213		213	80.1	880	9/ 1~10/20
0	0		0	0	0	9/ 1~10/20
1,834	1,465		1,465	88.1	927	8/ 1~10/31
1,032	762		762	80.3	949	8/ 1~10/31
2,108	1,523		1,523	80.0	893	8/ 1~10/31
963	476		476	97.9	1,208	8/21~10/20

海 区	水 系	捕獲採卵場	所管事業場	捕 獲 数			使 用 親 魚	
				♀	♂	計	♀	♂
根 室 海 区	春 別	春 別	計 根 別	尾 225	尾 278	尾 503	尾 220	尾 276
	床 丹	床 丹	〃	1,012	906	1,918	1,004	901
	西 別	西 別	虹 別	1,481	1,392	2,873	1,390	555
	矢 白 別	矢 白 別	浜 中	33	28	61	30	21
	風 蓮	風 蓮	〃	408	306	714	397	288
	別 当 賀	別 当 賀	〃	1,431	2,564	3,995	1,025	605
	海 区 計	本 年 度		11,314	14,883	26,197	9,403	4,195
		前 年 度		4,843	8,864	8,707	3,778	1,768
え り も 以 東 海 区	釧 路	釧 路	釧 路	486	481	967	411	137
	十 勝	千 代 田	札 内	0	0	0	0	0
		幕 別	幕 別	0	0	0	0	0
		小 計		0	0	0	0	0
	歴 舟	歴 舟	大 樹	0	0	0	0	0
	豊 似	豊 似	〃	0	0	0	0	0
	楽 古	楽 古	〃	7	3	10	7	3
	広 尾	広 尾	〃	14	17	31	11	11
	猿 留	猿 留	《えりも》	34	58	92	33	35
	海 区 計	本 年 度		541	563	1,104	462	186
		前 年 度		38	29	67	32	22
え り も 以 西 海 区	歌 別	歌 別	《えりも》	37	32	69	19	11
	仁 雁 別	仁 雁 別	〃	113	197	310	55	6
	様 似	様 似	〃	34	30	64	20	4
	日 高 幌 別	日 高 幌 別	〃	14	7	21	14	7
	静 内	静 内	静 内	28	21	49	0	0
	遊 楽 部	遊 楽 部	八 雲	12	32	44	1	2
	海 区 計	本 年 度		238	319	557	109	30
		前 年 度		130	200	330	74	45
全 道 計		本 年 度		74,378	78,825	153,243	63,574	15,217
		前 年 度		24,255	22,786	47,041	21,072	5,832

数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
計						
尾 496	千粒 196	千粒	千粒 196	% 97.8	粒 890	月/日 月/日 8/21~10/20
1,905	1,205		1,205	99.2	1,200	8/21~10/20
1,945	1,310		1,310	93.9	942	8/ 1~10/20
51	36		36	90.9	1,200	8/ 1~10/20
685	439		439	97.3	1,106	8/ 1~10/20
1,630	1,281		1,281	71.6	1,250	7/ 1~10/10
13,598	9,347		9,347	83.0	994	7/ 1~10/31
5,546	4,393	海 10	4,403	78.0	1,163	6/11~10/31
548	515		515	84.6	1,253	7/ 1~10/20
0	0		0	0	0	9/ 1~10/10
0	0		0	0	0	9/ 1~10/10
0	0		0	0	0	9/ 1~10/10
0	0		0	0	0	9/11~10/20
0	0		0	0	0	9/14~10/20
10	4		4	100.0	571	9/14~10/20
22	9		9	78.6	818	9/ 8~10/20
68	46		46	97.1	1,300	9/15~10/31
648	574		574	85.4	1,242	7/ 1~10/31
54	32		32	84.2	1,000	7/ 1~10/31
30	20		20	51.4	1,053	7/12~10/31
61	68		68	48.7	1,236	7/ 1~10/31
24	24		24	58.8	1,200	8/ 1~10/31
21	10		10	100.0	714	9/16~10/31
0	0		0	0	0	8/25~10/10
3	1		1	8.3	1,000	7/17~10/10
139	123		123	45.0	1,149	7/ 1~10/31
119	99		99	56.9	1,388	7/ 1~10/31
78,791	79,432	海 980	80,412	85.5	1,250	5/ 1~10/30
26,904	27,815	海 10	27,825	86.9	1,320	6/11~11/25

第10表 昭和54年度支・事業場別からふとます捕獲採卵成績表

支 場	事 業 場	捕 獲 数			使 用 親 魚	
		♀	♂	計	♀	♂
北見支場	岩 尾 別	11,419	10,122	21,541	10,286	1,481
	斜 里	19,211	18,246	37,457	16,113	2,983
	藻 琴	639	425	1,064	615	270
	網 走	4,046	6,157	10,203	3,182	946
	北 見	4,553	4,472	9,025	4,543	606
	湧 別	8,638	8,925	17,563	8,242	1,440
	渚 滑	2,122	2,179	4,301	1,758	437
	幌 内	5,262	5,663	10,925	3,586	1,190
計	本 年 度	55,890	56,189	112,079	48,325	9,353
	前 年 度	16,851	16,496	33,347	15,334	3,425
根室支場	羅 白	580	729	1,309	253	133
	薫 別	582	665	1,247	426	137
	伊 茶 仁	2,848	2,732	5,580	2,383	483
	中 標 津	2,133	4,624	6,757	1,706	402
	計 根 別	1,818	1,843	3,661	1,793	1,571
	虹 別	1,481	1,392	2,873	1,390	555
計	本 年 度	11,314	14,883	26,197	9,403	4,195
	前 年 度	4,843	3,864	8,707	3,778	1,768
十勝支場	釧 路	486	481	967	411	137
	札 内	0	0	0	0	0
	幕 別	0	0	0	0	0
	大 樹	21	24	45	18	14
計	本 年 度	507	505	1,012	429	151
	前 年 度	33	25	58	27	18
天塩支場	徳 志 別	3,701	3,882	7,583	3,142	4,98
	歌 登	1,372	1,559	2,931	1,001	164
	頓 別	964	1,090	2,054	787	610
	(宗 谷)	356	376	732	345	181

注) ()道立ふ化場

数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
計	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日 月/日
尾 11,767	12,700		12,700	90.1	1,235	7/21~11/10
19,096	20,455		20,455	83.9	1,269	7/ 1~11/10
885	931		931	96.2	1,514	9/ 1~11/ 5
4,128	3,838	海 980	4,818	77.2	1,206	8/21~11/20
5,149	6,434		6,434	99.8	1,416	8/ 1~11/20
9,682	11,078		11,078	98.8	1,344	8/ 1~11/20
2,195	2,173		2,173	84.0	1,236	7/21~11/10
4,776	5,276		5,276	67.0	1,471	7/11~11/20
57,668	62,885	海 980	63,865	86.4	1,301	7/ 1~11/20
18,759	20,799		20,779	91.0	1,329	6/21~10/31
386	264		264	51.6	1,052	7/ 5~10/31
563	390		390	73.1	951	7/21~10/20
2,866	2,227		2,227	83.7	935	8/ 1~10/31
2,108	1,523		1,523	80.0	893	8/ 1~10/31
3,364	1,877		1,877	98.3	1,047	8/21~10/20
1,945	1,310		1,310	93.9	942	8/ 1~10/20
2,366	1,756		1,756	86.6	1,209	7/ 1~10/28
13,598	9,347		9,347	83.1	994	7/ 1~10/31
5,546	4,393	海 10	4,403	78.0	1,163	6/11~10/31
548	515		515	84.6	1,253	7/ 1~10/20
0	0		0	0	0	9/ 1~10/10
0	0		0	0	0	9/ 1~10/10
32	13		13	85.7	722	9/11~10/20
580	528		528	84.6	1,231	7/ 1~10/20
45	29		29	81.8	1,074	7/ 1~10/31
3,640	3,920		3,920	84.9	1,289	7/ 1~11/25
1,165	1,199		1,199	73.0	1,198	7/ 1~11/15
1,397	976		976	81.6	1,240	7/21~10/31
526	408		408	96.9	1,183	6/ 1~11/30

支 場	事 業 場	捕 獲 数			使 用 親 魚	
		♀	♂	計	♀	♂
天塩 支場	《 増 毛 》	尾 2	尾 4	尾 6	尾 0	尾 0
計	本 年 度	6,395	6,911	13,306	5,275	1,453
	前 年 度	2,392	2,198	4,590	1,854	572
千歳	《 え り も 》	232	324	556	141	63
支場	静 内	28	21	49	0	0
計	本 年 度	260	345	605	141	63
	前 年 度	88	120	208	72	38
渡島 支場	八 雲	12	32	44	1	2
計	本 年 度	12	32	44	1	2
	前 年 度	47	84	131	7	11
合 計	本 年 度	74,378	78,865	153,243	63,574	15,217
	前 年 度	24,225	22,786	47,041	21,072	5,832

数	採 卵 数	増 減 卵 数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
計	尾 0	千粒 0	千粒 0	千粒 0	粒 0	月/日 月/日 5/ 1~10/31
6,728	6,525		6,525	67.7	1,237	5/ 1~11/30
2,426	2,492		2,492	77.5	1,267	6/15~11/25
204	168		168	60.8	1,192	7/ 1~10/31
0	0		0	0	0	8/25~10/10
204	168		168	53.5	1,209	7/ 1~10/31
110	93		93	81.8	1,292	7/ 1~10/30
3	1		1	8.3	1,000	7/17~10/10
3	1		1	8.3	1,000	7/17~10/10
18	9		9			7/24~10/10
78,791	79,432	海 980	80,412	85.5	1,249	5/ 1~10/31
26,904	27,815	海 10	27,825	87.0	1,291	6/11~11/25

2. ます種卵の移殖

(さくらます)

大型別枠研究用種苗として千歳事業場より15千粒を養殖研へ移殖、又、さくらます資源拡大再生産対策事業として尻別事業場から千歳事業場へ313千粒移殖した。

第11表 ます種卵の移殖並びに試験供用等に伴う移動内訳

支 場	魚 種	採 卵 数	増 減 卵 数		仮収容卵数	受精直後卵の移殖	
			海 産	供 試		供 給	受 給
北 見	さくらます	1,288	—	—	1,288	—	—
	からふとます	62,885	980	—	63,865	—	—
	計	64,173	980	—	65,153	—	—
根 室	さくらます	528	—	—	528	—	—
	からふとます	9,347	—	—	9,347	—	—
	計	9,875	—	—	9,875	—	—
十 勝	さくらます	—	—	—	—	—	—
	からふとます	528	—	—	528	—	—
	計	528	—	—	528	—	—
天 塩	さくらます	851	—	—	851	—	—
	からふとます	6,503	—	—	6,503	—	—
	計	7,354	—	—	7,354	—	—
千 歳	さくらます	30	—	—	30	—	—
	からふとます	168	—	—	168	—	—
	計	198	—	—	198	—	—
渡 島	さくらます	3,257	—	—	3,257	—	—
	からふとます	1	—	—	1	—	—
	計	3,258	—	—	3,258	—	—
合 計	さくらます	5,954	—	—	5,954	—	—
	からふとます	79,432	980	—	80,412	—	—
	計	85,386	980	—	86,366	—	—

第12表 さくらます種卵移殖状況

(単印：千粒)

供 給 地		移 殖 年 月 日	受 給 地		移 殖 卵 の 内 訳			摘 要
支 場	事業場		支 場	事業場	移籍卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	
千 歳	千 歳	55. 11. 17	養殖研	日光支所	8.5	0.5	8	⑨
	"	11. 19	養 殖 研		6.5	0.5	6	"
渡 島	尻 別	11. 13	千 歳	千 歳	313	13	300	"
合 計					328	14	314	

(からふとます)

本年度はオホーツク海区が計画採卵数を上廻る好調な成績で、この海区より資源均てん化のため根室海区、えりも以西海区へ移殖した。

(単位：千粒)

発 眼 卵		の 移 殖		最 終 収 容 卵 数	摘 要
道 内		本 州	外 国		
供 給	受 給				
—	—	—	—	1,288	
6,149	—	—	—	57,716	
6,149	—	—	—	59,004	
—	—	—	—	528	
—	1,176	—	—	10,523	
—	1,176	—	—	11,051	
—	—	—	—	—	
—	1,228	—	—	1,756	
—	1,228	—	—	1,756	
—	—	—	—	851	
—	3,180	—	—	9,683	
—	3,180	—	—	10,534	
—	313	△ 15	—	328	
—	565	—	—	733	
—	878	△ 15	—	1,061	
313	—	—	—	2,944	
—	—	—	—	1	
313	—	—	—	2,945	
313	313	△ 15	—	5,939	
6,149	6,149	—	—	80,412	
6,462	6,462	△ 15	—	86,351	

第13表 からふとます種卵移殖状況

(単位：千粒)

供 給 地		移 殖 年 月 日	受 給 地		移 殖 卵 の 内 訳			摘 要
支 場	事業場		支 場	事業場	移籍卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	
北 見	斜 里	54. 11. 5	根 室	羅 白	490		490	⑨
	"	11. 8	"	"	123		123	"
	"	11. 27	"	"	563	60	503	⑨
	"	11. 27	千 歳	(様似)	565	61	504	"
	"	11. 28	十 勝	鶴 居	1,228	171	1,057	"
	小 計				2,969	292	2,677	
	湧 別	11. 30	天 塩	(宗谷)	2,067	141	1,926	⑨
	幌 内	11. 30	天 塩	(宗谷)	1,113	79	1,034	⑨
合 計					6,149	512	5,637	

3. ますふ化放流成績概要

(さくらます)

本魚種は、5,939千粒を国営9ヶ所、道営1ヶ所、民営8ヶ所の計18ヶ所に収容し、昭和55年2月3日から7月25日まで、全道18水系に給餌群3,457千尾、無給餌群792千尾、合計4,249千尾(給餌率81.4%)を放流した。又、千歳、敷生事業場において「さくらます拡大再生産対策事業」として、約600千尾を飼育中である。

第14表 昭和54年度海区・水系別さくらますふ化放流成績表

海区	水系	事業場 (収容場)	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	放 流	
							給 餌	無給餌
オ ホ ー ッ ク 海 区	遠音斜止渚徳志別	岩尾別	千粒 19	千粒 1	千尾 18	% 94.7	千尾	千尾
		(遠音別)	32	2	30	93.8	29	0
		斜里	718	81	637	88.7	0	617
		(来運)	500	40	460	92.0	253	0
		渚滑	19	1	18	94.7	0	18
		徳志別	241	11	230	95.4	220	0
	海区計	本年度	1,529	136	1,393	91.1	674	635
		前年度	1,859	160	1,699	91.4	1,010	636
日 本 海 区	信暑古尻朱突	(信砂)	453	33	420	92.7	158	0
		《増毛》	157	25	132	84.1	132	0
		千歳	328	19	309	94.2		
		(神恵内)	13	1	12	92.3	112	0
	尻別	尻別	2,253	133	2,120	94.1	1,256	0
							350	0
	突符	(突符)	5	1	4	80.0	4	0
	海区計	本年度	3,209	212	2,997	93.4	2,012	0
		前年度	733	67	666	91.0	609	0
根 室 海 区	標当西別	津幌	196	60	136	69.4	71	0
	当幌						57	0
	西別	虹別	179	19	160	89.4	0	157
	別当賀	浜中第2	153	9	144	94.1	140	0

(からふとます)

本魚種は80,412千粒を国営12ヶ所、道営2ヶ所、民営15ヶ所の計29ヶ所に収容し、昭和55年2月11日から5月31日まで、全道39水系に給餌群42,424千尾、無給餌群27,009千尾、合計69,433千尾(給餌率61.6%)を放流した。

注) ()道立ふ化場
()民間収容場

尾 数		放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
計	給餌率		
千尾	%	月/日 ~ 月/日	千尾
29	100.0	5/10	台風の被害により斃死 止別へ172 来運より172
617	0.0	2/21~2/22	
253	100.0	2/23~5/13	
172	100.0	5/13	
18	0.0	1/29	
220	100.0	4/ 1~4/25	
1,309	51.5	1/29~5/13	
1,646	61.4	1/10~5/31	
158	100.0	7/25	暑寒別へ50 信砂より10 信砂へ10 暑寒別より50 ふ出稚魚はサクラマス資源拡大再生産事業へ 尻別より100 古字へ100 朱太へ350 敷生へ300(サクラマス再生産用) 尻別より350
132	100.0	6/17~7/25	
112	100.0	3/25~5/20	
1,256	100.0	5/19~5/20	
350	100.0	5/20	
4	100.0	6/20	
2,012	100.0	3/25~7/25	
609	100.0	4/ 5~5/30	
71	100.0	5/21	当幌へ57 根室より57
57	100.0	5/21	
157	0.0	2/13~2/26	
140	100.0	4/ 1~4/30	

海 区	水 系	事 業 場 (収容場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ 出 率	放 流	
							給 餌	無給餌
根室海区	海 区 計	本 年 度	千粒 528	千粒 88	千尾 440	% 83.3	千尾 268	千尾 157
		前 年 度	833	87	746	89.6	511	170
えりも以西海区	汐 泊	(汐 泊)	380	38	342	90.0	303	0
		(尻 岸 内)	257	37	220	85.6	170	0
		(福 島)	36	3	33	91.7	30	0
	海 区 計	本 年 度	673	78	595	88.4	503	0
		前 年 度	338	51	287	84.9	268	0
合 計		本 年 度	5,939	514	5,425	91.3	3,457	792
		前 年 度	4,913	487	4,426	90.1	3,227	808

尾 数		放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
計	給餌率		
千尾 425	% 63.1	月/日 ~ 月/日 2/13~5/21	千尾
681	75.0	2/10~4/30	
303	100.0	4/20~5/10	
170	100.0	2/ 3	
30	100.0	4/23	
503	100.0	2/ 3~5/10	
268	100.0	3/10~4/25	
4,249	81.4	1/29~7/25	
4,035	80.0	1/10~7/ 5	

第 1 5 表 昭和 5 4 年度支・事業場別さくらますふ化放流成績表

注) () 道立ふ化場
() 民間収容場

支 場	事 業 場 (収 容 場)	収 容 卵 数	死 卵 数	ふ 出 尾 数	ふ 出 率
		(A)		(B)	B/A×100
北 見	岩 尾 別	千粒 19	千粒 1	千尾 18	% 94.7
	(遠 音 別)	32	2	30	93.8
	斜 里	718	81	637	88.7
	(来 運)	500	40	460	92.0
	渚 滑	19	1	18	94.7
	小 計	1,288	125	1,163	90.3
根 室	根 室	196	60	136	69.4
	虹 別	179	19	160	89.4
	浜 中 第 2	153	9	144	94.1
	小 計	528	88	440	83.3
天 塩	徳 志 別	241	11	230	95.4
	(信 砂)	453	33	420	92.7
	《 増 毛 》	157	25	132	84.1
	小 計	851	69	782	91.9
千 歳	※ 千 歳	328	19	309	94.2
渡 島	(神 恵 内)	13	1	12	92.3
	(尻 別)	2,253	133	2,120	94.1
	(突 符)	5	1	4	80.0
	(汐 泊)	380	38	342	90.0
	(尻 岸 内)	257	37	220	85.6
	(福 島)	36	3	33	91.7
	小 計	2,944	213	2,731	92.8
合 計	本 年 度	5,939	514	5,425	91.3
	前 年 度	4,913	487	4,426	90.1

放 流 尾 数				放 流 期 間	放 流 率	
給 餌	無 給 餌	計 (C)	給 餌 率		C/B×100	C/A×100
千尾	千尾	千尾	%	月/日 ~ 月/日	%	%
		0		台風の被害により斃死	0	0
29	0	29	100.0	5/10	96.7	90.6
0	617	617	0.0	2/21~2/22	96.9	85.9
425	0	425	100.0	2/23~5/13	92.4	85.0
0	18	18	0.0	1/29	100.0	94.7
454	635	1,089	41.7	1/29~5/13	93.6	84.5
128	0	128	100.0	5/21	94.1	65.3
0	157	157	0.0	2/13~2/26	98.1	87.7
140	0	140	100.0	4/ 1~4/30	97.2	91.5
268	157	425	63.1	2/13~5/21	96.6	80.5
220	0	220	100.0	4/ 1~4/25	95.7	91.3
198	0	198	100.0	7/25	47.1	43.7
92	0	92	100.0	6/17~7/25	69.7	58.6
510	0	510	100.0	4/ 1~7/25	65.2	60.0
(サクラマス拡大再生産事業へ引継)						
12	0	12	100.0	3/25~5/20	100.0	92.3
2,006	0	※ 2,006	100.0	5/19~5/20	94.6	89.0
4	0	4	100.0	6/20	100.0	80.0
303	0	303	100.0	4/20~5/10	88.6	79.7
170	0	170	100.0	2/ 3	77.3	66.1
30	0	30	100.0	4/23	90.9	83.3
2,525	0	※ 2,525	100.0	2/ 3~6/20	92.5	85.8
※ 3,757	792	※ 4,549	82.6	1/29~7/25	88.9	81.1
3,227	808	4,035	80.0	1/10~7/ 5	91.4	82.3

※ このうち 300 千尾はサクラマス拡大再生産事業として敷生で飼育中
全道計の放流率は千歳収容分を除いて算出

第16表 昭和54年度海区・水系別からふとますふ化放流成績表

海区	水系	事業場 (収容場)	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	放 流	
							給 餌	無給餌
オ ホ ト ツ ク 海 区	ル シ ヤ	(ル シ ヤ)	千粒 4,086	千粒 289	千尾 3,797	% 92.9	千尾 0	千尾 3,740
	岩 尾 別	岩 尾 別	8,058	713	7,345	91.2	7,234	0
	遠 音 別	(遠 音 別)	3,181	153	3,028	95.2	2,967	0
	糠 真 布						0	200
	奥 薬 別	(奥 薬 別)	5,747	556	5,191	90.3	0	2,681
	斜 里	斜 里	8,725	830	7,895	90.5	3,845	3,930
	宇 遠 別						0	200
	止 別						0	1,850
	藻 琴	藻 琴	931	147	784	84.2	0	753
	網 走	網 走	1,575	338	1,237	78.5	0	2,715
	能 取 湖	(能 取)	3,632	323	3,309	91.1	0	1,740
	常 呂	(常 呂)	6,607	604	6,003	90.9	5,497	0
	佐 呂 間 別						500	0
	湧 別		6,750	466	6,284	93.1	1,312	4,964
	藻 べ つ						0	1,000
	渚 滑	(ウ ツ ツ)	4,261	477	3,784	88.8	0	1,493
	興 部						0	1,000
	雄 武						1,007	0
	幌 内	幌 内	1,588	171	1,417	89.2	400	0
		(幌 内 南)	2,575	238	2,337	90.8	2,276	0
日 海 本 区		小 計	4,163	409	3,754	90.2	2,676	0
	徳 志 別	徳 志 別	4,792	634	4,158	86.8	3,875	0
	頓 別						436	0
	鬼 志 別	(鬼 志 別)	1,338	178	1,160	86.7	597	0
	下 苗 太 路						600	0
	海 区 計	本 年 度	63,846	6,117	57,729	90.4	30,546	26,266
		前 年 度	22,000	2,160	19,840	90.2	9,800	9,176
	増 幌	(《宗 谷》)	3,226	257	2,969	92.0	2,076	0
	大 沢	(《鮑 泊》)	327	28	299	91.4	0	292

注) 《道》道立ふ化場・()民間収容場

尾 数		放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
計	給餌率		
千尾 3,740	% 0.0	月/日 月/日 4/20~5/31	千尾
7,234	100.0	4/20~5/31	
2,967	100.0	4/20~5/31	
200	0.0	4/22	奥薬別より200
2,681	0.0	4/22~5/31	糠真布へ200 宇遠別へ200 止別へ1,850
7,775	49.5	3/ 1~4/30	
200	0.0	4/22	奥薬別より200
1,850	0.0	4/22~4/24	奥薬別より1,850
753	0.0	4/ 1~4/30	
2,715	0.0	4/18~5/19	能取より1,500
1,740	0.0	4/26~5/20	網走へ1,500
5,497	100.0	2/20~5/ 8	佐呂間別へ500
500	100.0	4/18	常呂より500
6,276	20.9	3/ 1~5/10	
1,000	0.0	5/15	ウツツより1,000
1,493	0.0	4/20~5/30	藻べつへ1,000 興部へ1,000
1,000	0.0	5/19	ウツツより1,000
1,007	100.0	4/16~4/24	幌内より1,007
400	100.0	3/22~4/24	幌内へ1,007
2,276	100.0	2/11~4/15	
2,676	100.0	2/11~4/24	
3,875	100.0	5/ 1~5/29	
436	100.0	5/16	鬼志別より436
597	100.0	5/ 1~5/16	頓別へ436
600	100.0	5/22	宗谷より600
56,812	53.8	2/11~5/31	
18,976	51.7	2/ 1~5/31	
2,076	100.0	3/27~5/26	下苗太路へ600
292	0.0	5/10	

注) ()道立ふ化場・()民間収容場

海 区	水 系	事 業 場 (収 容 場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ 出 率	放 流	
							給 餌	無給餌
	海 区 計	本 年 度	千粒 3,553	千粒 285	千尾 3,268	% 92.0	千尾 2,076	千尾 292
		前 年 度	733	67	666	91.0	609	0
根 室 海 区	サ シ ル イ 植 別 忠 類 標 津 当 幌 西 別 風 蓮 別 当 賀	(サシルイ)	1,440	501	939	65.2	890	0
							200	0
							1,000	0
		根 室	6,017	1,144	4,873	81.0	2,152	0
							1,211	0
		(本 別)	1,310	150	1,160	88.5	1,155	0
		浜 中	606	71	535	88.3	520	0
		浜 中 第 2	1,150	90	1,060	92.2	1,040	0
	海 区 計	本 年 度	10,523	1,956	8,567	81.4	8,168	0
		前 年 度	4,403	768	3,635	82.6	2,686	618
えりも 以東海区	釧 路 広 尾 猿 留	鶴 居	1,743	240	1,503	86.2	1,501	0
		(広 尾)	13	3	10	76.9	10	0
		(猿 留)	46	3	43	93.5	39	0
	海 区 計	本 年 度	1,802	246	1,556	86.3	1,550	0
えりも 以西海区	仁 雁 別 日 高 幌 別 遊 楽 部	《えりも》	112	27	85	75.9	76	451
		(様 似)	565	64	501	88.7		
		(春 別)	10	2	8	80.0	7	0
		八 雲	1	0	1	100.0	1	0
	海 区 計	本 年 度	688	93	595	86.5	84	451
		前 年 度	651	46	605	92.9	70	414
	合 計	本 年 度	80,412	8,697	71,715	89.2	42,424	27,009
		前 年 度	27,819	3,047	24,772	89.1	13,167	10,231

尾 数		放 流 期 間	稚 魚 移 殖 放 流
計	給餌率		
千尾 2,368	% 87.7	月/日～月/日 3/27～5/26	千尾
609	100.0	4/ 5～5/30	
890	100.0	5/ 1～5/10	
200	100.0	5/12	根室より200
1,000	100.0	5/12	根室より1,000
2,152	100.0	4/ 1～5/20	植別へ200 忠類へ1,000 当幌へ1,211
1,211	100.0	4/24	根室より1,211
1,155	100.0	3/20～5/15	
520	100.0	4/10～4/30	
1,040	100.0	4/10～4/30	
8,168	100.0	3/20～5/20	
3,304	81.3	4/ 5～6/ 5	
1,501	100.0	4/ 1～4/28	
10	100.0	3/ 1～3/ 7	
39	100.0	4/15～4/16	
1,550	100.0	3/ 1～4/28	
25	8.0	3/25～5/ 8	
527	14.4	3/13～5/15	飼育後仁雁別へ76 えりもより76 様似より451 仁雁別へ451
7	100.0	4/ 9	
1	100.0	3/14～5/15	
535	15.7	3/13～5/15	
484	14.5	2/ 1～5/ 9	
6,943	61.1	2/11～5/31	
2,398	56.3	2/ 1～6/ 5	

第17表 昭和54年度支・事業場別からふとますふ化放流成績表

支 場	事 業 場 (収 容 場)	収 容 卵 数 (A)	死 卵 数	ふ 出 尾 数 (B)	ふ 出 率 B/A×100
北 見	(ル シ ヤ)	千粒 4,086	千粒 289	千尾 3,797	% 92.9
	岩 尾 別	8,058	713	7,345	91.2
	(遠 音 別)	3,181	153	3,028	95.2
	(奥 薬 別)	5,747	566	5,191	90.3
	斜 里	8,725	830	7,895	90.5
	藻 琴	931	147	784	84.2
	網 走	1,575	338	1,237	78.5
	(能 取)	3,632	323	3,309	91.1
	(常 呂)	6,607	604	6,003	90.9
	湧 別	6,750	466	6,284	93.1
	(ウ ツ ツ)	4,261	477	3,784	88.8
	幌 内	1,588	171	1,417	89.2
	(幌 内 南)	2,575	238	2,337	90.8
	小 計	57,716	5,305	52,411	90.8
根 室	(サ シ ル イ)	1,440	501	939	65.2
	根 室	6,017	1,144	4,873	81.0
	(本 別)	1,310	150	1,160	88.5
	浜 中	606	71	535	88.3
	(浜 中 第2)	1,150	90	1,060	92.2
	小 計	10,523	1,956	8,567	81.4
十 勝	鶴 居	1,743	240	1,503	86.2
	(広 尾)	13	3	10	76.9
	小 計	1,756	243	1,513	86.2
天 塩	徳 志 別	4,792	634	4,158	86.8
	(鬼 志 別)	1,338	178	1,160	86.7
	(宗 谷)	3,226	257	2,969	92.0
	(船 泊)	327	28	299	91.4
	小 計	9,683	1,097	8,586	88.7
千 歳	(猿 留)	46	3	43	93.5

注) ()道立ふ化場・()民間収容場

放 流 尾 数				放 流 期 間	放 流 率	
給 餌	無 給 餌	計 (C)	給 餌 率		C/B×100	C/A×100
千尾 0	千尾 3,740	千尾 3,740	% 0.0	月/日～月/日 4/20～5/31	% 98.5	% 91.5
7,234	0	7,234	100.0	4/20～5/31	98.5	89.8
2,967	0	2,967	100.0	4/20～5/31	98.0	93.3
0	4,931	4,931	0.0	4/22～5/31	95.0	85.8
3,845	3,930	7,775	49.5	3/ 1～4/30	98.5	89.1
0	753	753	0.0	4/ 1～4/30	96.0	80.9
0	1,215	1,215	0.0	4/18～5/19	98.2	77.1
0	3,240	3,240	0.0	4/26～5/20	97.9	89.2
5,997	0	5,997	100.0	2/20～5/ 8	99.9	90.8
1,312	4,964	6,276	20.9	3/ 1～5/10	99.9	93.0
0	3,493	3,493	0.0	4/20～5/30	92.3	82.0
1,407	0	1,407	100.0	3/22～4/24	99.3	88.6
2,276	0	2,276	100.0	2/11～4/15	97.4	88.4
25,038	26,266	51,304	48.8	2/11～5/31	97.9	88.9
890	0	890	100.0	5/ 1～5/10	94.8	61.8
4,563	0	4,563	100.0	4/ 1～5/20	93.6	75.8
1,155	0	1,155	100.0	3/20～5/15	99.6	88.2
520	0	520	100.0	4/10～4/30	97.2	85.8
1,040	0	1,040	100.0	4/10～4/30	98.1	90.4
8,168	0	8,168	100.0	3/20～5/20	95.3	77.6
1,501	0	1,501	100.0	4/ 1～4/28	99.9	86.1
10	0	10	100.0	3/ 1～3/ 7	100.0	76.9
1,511	0	1,511	100.0	3/ 1～4/28	99.9	86.0
3,875	0	3,875	100.0	5/ 1～5/29	93.2	80.9
1,033	0	1,033	100.0	5/ 1～5/16	89.1	77.2
2,676	0	2,676	100.0	3/27～5/26	90.1	83.0
0	292	292	0.0	5/10	97.7	89.3
7,584	292	7,876	96.3	3/27～5/29	91.7	81.3
39	0	39	100.0	4/15～4/16	90.7	84.8

支 場	事 業 場 (収 容 場)	収 容 卵 数 (A)	死 卵 数	ふ 出 尾 数 (B)	ふ 出 率 B/A×100
千 歳		千粒	千粒	千尾	%
	《え り も》	112	27	85	75.9
	(様 似)	565	64	601	88.7
	(春 別)	10	2	8	80.0
	小 計	733	96	637	86.9
渡 島	八 雲	1	0	1	100.0
合 計	本 年 度	80,412	8,697	71,715	89.2
	前 年 度	27,819	3,047	24,772	89.1

放 流 尾 数				放 流 期 間	放 流 率	
給 餌	無 給 餌	計 (C)	給 餌 率		C/B×100	C/A×100
千尾	千尾	千尾	%	月/日～月/日	%	%
76	0	76	100.0	3/13	89.4	67.9
0	451	451	0.0	5/2～5/15	90.0	79.8
7	0	7	100.0	4/9	87.5	70.0
122	451	573	21.3	3/13～5/15	90.0	78.2
1	0	1	100.0	3/14～5/15	100.0	100.0
42,424	27,009	69,433	61.0	2/11～5/31	96.8	86.3
13,167	10,231	23,398	56.3	2/1～6/5	94.4	84.1

§ 9 ひめます増殖事業

1. ひめます捕獲採卵概況

本年度も支笏湖内の2捕獲場で昭和54年9月14日から11月20日に至る間実施し、8,641尾の親魚を捕獲し、蓄養中のへい死魚を除く2,979尾の♀親魚から771千粒を採卵した。♀親魚使用率95.4%と良好であったが、こゝ数年、湖内の餌料生物不足のため、親魚の成長が極端に悪く

表1表 昭和54年度海区・水系別ひめます親魚捕獲・採卵成績表

海区	水 系	捕獲採卵場	所管事業場	捕 獲 数			使
				♀	♂	計	♀
日本海区				尾	尾	尾	尾
	ポロピナイ	ポロピナイ	支 笏 湖	1,231	1,787	3,018	2,979
	湖 畔	湖 畔	〃	1,893	3,730	5,623	
合 計			本 年 度	3,124	5,517	8,641	2,979
			前 年 度	3,695	5,328	9,023	2,658

2. ひめます種卵の移殖

前年度同様根室支場管内虹別事業場で実施中の「べにざけ生産事業」用種卵の供給のみとし、道内及び本州への種苗供給は中止した。

3. ひめますふ化放流

本魚種は支笏湖において、771千粒を採卵し「べにざけ生産事業」として、117千粒を虹別事業場へ移殖し、654千粒を支笏湖事業場に収容した。全数飼育し、昭和55年5月13日から6月30日にかけ、498千尾を支笏湖に放流した。

第3表 昭和54年度ひめますふ化放流成績表

海 区	水 系	事 業 場 (収容場)	収容卵数 (A)	死 卵 数	ふ出尾数 (B)	ふ 出 率	
							給 餌
日本 海区	千 歳	支 笏 湖	千粒	千粒	千尾	%	千尾
			6 5 4	1 1 2	5 4 2	8 2.9	4 9 8
合 計		本 年 度	6 5 4	1 1 2	5 4 2	8 2.9	4 9 8
		前 年 度	9 0 8	1 3 4	7 7 4	8 5.2	7 5 5

魚体が小型化したため、平均採卵数は259粒と平年の半数近くに減った。

昭和54年度事業計画に対する捕獲、採卵の達成率は54.0%、29.5%であった。

用 親 魚 数		採 卵 数	増減卵数	仮収容卵数	♀ 親 魚 使 用 率	平均採卵数	実 施 期 間
♂	計						
尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日～月/日
447	3,426	771		771	95.4		9/14～11/20
							9/21～11/20
447	3,246	771		771	95.4	259	9/14～11/20
494	3,152	1,240		1,240	71.9	467	9/12～11/20

第2表 ひめます種卵移殖

(単位：千粒)

供 給 地		移 殖	受 給 地		移 殖 卵 の 内 訳			摘 要
支 場	事業場	年 月 日	支 場	事業場	移籍卵数	移殖前 死卵数	移殖実卵数	
千 歳	支笏湖	54.12.10	根 室	虹 別	117		117	発眼卵
合 計					117		117	

放 流 尾 数			放 流 期 間	放 流 率	
無 給 餌	計 (C)	給 餌 率		B / C	A / C
千尾	千尾	%	月/日 ～ 月/日	%	%
0	498	100.0	6.13 ～ 6.30	91.9	76.1
0	498	100.0	6.13 ～ 6.30	91.9	76.1
0	755	100.0	5. 1 ～ 5. 6	97.5	83.1

§ 10. 新 しい 魚 種 の 増 殖

主要魚種の増殖事業の他、新しい魚種の資源造成を図るため、べにざけ、ぎんざけについても試験的にその増殖が試みられている。

魚種別の増殖試験概要は次のとおりである。

〔べにざけ〕

西別川において、昭和54年8月1日～9月7日に至る間、56尾(♀47、♂9)を捕獲し長期蓄養したが、蓄養中42尾が斃死し、残り14尾も10月の台風被害により逃逸し、採卵までには至らなかった。ふ化放流については別項「ベニゲケ生産事業」に詳記したとおりである。

〔ぎんざけ〕

昭和54年12月11日北米より種卵142千粒が移入され、根室支場伊茶仁事業場に収容された。12月11日～12月20日にかけて、121千尾がふ出し、93日間にわたり飼育され、標津川に114千尾、伊茶仁川に3千尾(標識魚)の計117千尾を放流した。

捕獲採卵については、昭和54年9月に薫別で♀1尾が捕獲されただけで採卵までには至らなかった。

放 流 河 川 名	放 流 月 日	放 流 尾 数	放 流 魚 体		備 考
標津川支流武佐川	55.5.19	千尾 36	B・W♀ 1.38	F・Lcm 5.3	
(武佐川支流) クテクンベツ	〃	27	〃	〃	
(〃) イロンネベツ	〃	27	〃	〃	
(〃) ウ ラ ッ プ	〃	24	〃	〃	
伊 茶 仁 川	55.5.20	3	〃	〃	標 識 魚

§ 11. さ け ・ ま す 親 魚 蓄 養 成 績

〔さ け〕

本年度は全道の捕獲採卵場(140水系・145箇所)において、♀527,263尾、♂625,974尾、合計1,153,237尾の親魚を捕獲し、♀のうち試験控除204尾、即日採卵9,324尾、蓄養不能1,2203尾を除く415,530尾を蓄養した(蓄養率97.1%)。蓄養♀親魚のうち、斃死35,977尾、逃逸23,361尾、盗難40尾、老魚2,316尾、未熟1,328尾の減耗を除いた352,508尾が採卵に供された。♀総使用数は即日採卵分を含め451,833尾であった。台風20号の被害により蓄養中の親魚が23,361尾逃逸したため、使用率は85.7%で前年度(91.4%)を下廻った(台風により蓄養中逃逸した数を捕獲数より除いた使用率は89.7%)。支場別の成績概要は下記に示すとおりである。

(北見支場)

北見支場管内において、♀141,069尾を捕獲し、即日採卵29,718尾、蓄養不能3,431尾を除いた107,920尾を蓄養した結果、斃死4,288尾、逃逸3,474尾を除く100,158尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵分を含め129,876尾であり、使用率は92.1%であった。

(根室支場)

根室支場管内において、♀101,850尾を捕獲し、即日採卵8,282尾、蓄養不能628尾を除く92,940尾を蓄養した結果、斃死4,756尾、逃逸3,281尾、老魚91尾、盗難22、未熟3を除く84,787尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵分を含め93,069尾であり、使用率91.4%で前年度とほぼ同程度であった。

(十勝支場)

十勝支場管内において、♀149,039尾を捕獲し、試験控除73尾、即日採卵3,456尾、蓄養不能420尾を除く、145,090尾を蓄養した結果、斃死18,754尾、逃逸15,952尾、盗難11尾を除く110,373尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵分を含め113,829尾であった。釧路地方を中心として台風による被害が大きく使用率は78.5%と低い値となった(台風により蓄養中逃逸した数を捕獲数から除いた使用率は85.5%)。特に釧路川は15,080尾が逃逸したため、使用率は66.5%と低率であった。

(天塩支場)

天塩支場管内において、♀11,292尾を捕獲し、即日採卵1,135尾、蓄養不能448尾を除く9,709尾を蓄養した結果、斃死1,947尾、老魚4尾、逃逸432尾を除く7,326尾を採卵に供した。♀総使

用数は即日採卵分を含め 8,461 尾であり、使用率は前年度（71.6%）を若干上廻る 74.9%であった。

〔千歳支場〕

千歳支場管内において、♀60,492 尾を捕獲し、即日採卵 17,321 尾、蓄養不能 715 尾を除く 42,454 尾を蓄養した結果、斃死 4,340 尾、逃逸 211 尾、老魚 1,954 尾、未熟 1,247 尾、盗難 4 尾を除いた 34,698 尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵分を含め 52,020 尾であり、使用率は前年度（90.2%）を若干下廻る 86.0%であった。

〔渡島支場〕

渡島支場管内において、♀63,521 尾を捕獲し、試験控除 131 尾、即日採卵 39,412 尾、蓄養不能 6,561 尾を除く 17,417 尾を蓄養した結果、斃死 1,892 尾、逃逸 11 尾、盗難 3 尾、老魚 267 尾、未熟 78 尾を除いた 15,166 尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵分を含め 54,578 尾で、使用率は 85.9%と前年度と同程度であった。

〔さくらます〕

本年度は全道の捕獲採卵場（39 水系、38 捕獲採卵場）において、♀3,950 尾、♂1,763 尾を捕獲し、♀のうち即日採卵 751 尾、蓄養不能 39 尾を除く 3,160 尾を蓄養した結果、斃死 1,058 尾、老魚 44 尾、未熟 1 尾を除いた 2,057 尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵分を含め 2,808 尾であり、使用率は 71.1%で前年度（69.5%）を若干上廻った。各支場別にみると、北見は長期蓄養にもかかわらず使用率は 82.8%と高いが、根室は 61.1%、天塩は 44.8%、千歳は 25.5%と低い成績であった。渡島においては即日使用率が 63.1%と過半数を占めるため、総体的な使用率は 91.7%と高かった。

〔からふとます〕

本年度は全道の捕獲採卵場（71 水系、73 捕獲採卵場）において、♀74,378 尾、♂78,865 尾、合計 153,243 尾を捕獲し、♀のうち即日採卵 716 尾、蓄養不能 373 尾を除く 73,289 尾を蓄養した結果、斃死 4,456 尾、逃逸 5,918 尾、老魚 14 尾、未熟 39 尾を除いた 62,858 尾を採卵に供した。♀総使用数は即日採卵分を含め 63,574 尾であり、使用率は 85.4%であった（台風により蓄養中逃逸した数を捕獲数から除いた使用率は 92.9%）。各支場別にみると、全道の捕獲数の 73%を占める北見においては使用率が 86.5%と高く、根室では 83.1%、十勝では 84.6%、天塩では 82.5%で前年度と同程度の使用率であった。千歳・渡島は捕獲数は少ないが使用率は各々 54.2%、8.3%と極めて低率であった。

〔ひめます〕

本年度も支笏湖の湖畔、ポロピナイの 2 箇所で、♀3,124 尾、♂5,517 尾、合計 8,641 尾を捕獲し、♀のうち、試験控除 44 尾、蓄養不能 14 尾を除く 3,066 尾を蓄養した結果、斃死 66 尾、老魚 13 尾、調査 1 尾、未熟 7 尾を除いた 2,979 尾を採卵に供した。使用率は 95.4%で低率だった前年度（71.9%）を大きく上廻った。

〔べにざけ〕

本年度も西別川において、♀53 尾、♂3 尾、合計 56 尾を捕獲し全て蓄養したが、♀のうち 47 尾が斃死し、残り 6 尾も逃逸したため、採卵までには至らなかった。

〔ぎんざけ〕

本年度は薫別川において、♀1 尾のみが捕獲されただけで、蓄養までにも至らなかった。

第1表 昭和54年度さけ親魚蓄養成績

項目 採卵場	捕獲数			♀ 親 魚 の 処 理							蓄 養	
				試験 控除	即 日 採 卵		蓄 養					
	♀	♂	計		尾 数	即 日 使用率	要 蓄	蓄 養	蓄養数	蓄養率	♀	♂
							養 数	不 能 数				
(北見支場)	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾	尾	%	尾	尾
ル シ ヤ	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
岩 尾 別	1,494	1,551	3,045	0	543	36.4	951	3	948	99.7	948	902
遠 音 別	485	633	1,118	0	197	40.6	288	0	288	100.0	288	383
奥 薬 別	3,306	3,287	6,593	0	238	7.2	3,068	58	3,010	98.1	3,010	151
糠 真 布	2	5	7	0	0	0	2	0	2	100.0	2	0
斜 里	4,207	3,888	8,095	0	4,045	9.6	38,033	244	37,789	99.4	37,789	10,724
宇 遠 別	564	544	1,108	0	351	62.2	213	45	168	78.9	168	0
止 別	4,346	3,922	8,268	0	253	5.8	40,933	39	40,544	99.1	40,544	120
藻 琴	11,871	11,327	23,198	0	11,028	92.9	843	0	843	100.0	843	520
網 走	34,935	32,844	67,779	0	26,699	7.6	322,266	32	322,234	99.9	322,234	11,194
西 網 走	1,428	1,039	2,467	0	54	3.8	1,374	0	1,374	100.0	1,374	905
バイラギ	141	196	337	0	0	0	141	0	141	100.0	141	196
能 取	12,636	9,718	22,354	0	0	0	126,366	2,820	98,166	77.7	98,166	0
常 呂	5,289	3,774	9,063	0	2,313	43.7	29,766	0	29,766	100.0	29,766	1,691
ライトコロ	132	56	188	0	9	6.8	123	14	109	88.6	109	40
佐呂間別	922	511	1,433	0	127	13.8	795	1	794	99.6	794	482
芭 露	117	68	185	0	0	0	117	0	117	100.0	117	0
湧 別	15,214	13,974	29,188	0	7,755	51.0	74,599	0	74,599	100.0	74,599	18,166
藻 べ つ	859	596	1,455	0	0	0	859	10	849	88.5	849	382
渚 滑	1,051	523	1,574	0	0	0	1,051	0	1,051	100.0	1,051	523
興 部	475	309	784	0	56	11.8	419	0	419	100.0	419	267
雄 武	264	117	381	0	0	0	264	0	264	100.0	264	104
幌 内	3,460	3,055	6,515	0	80	2.3	33,800	165	32,155	95.1	32,155	1,647
北 見 計	141,069	126,931	268,000	0	29,718	21.8	111,351	3,431	107,920	96.9	107,920	32,048
前年度計	87,463	105,540	193,003	2	22,871	26.1	64,592	648	63,944	99.0	63,944	21,124
(根室支場)												
ル サ	276	251	527	0	248	89.9	28	28	0	0	0	2
サシルイ	1,008	1,003	2,011	0	847	84.0	161	109	52	32.3	52	24
知 徒 来	181	126	307	0	157	86.7	24	10	14	58.3	14	9
羅 白	2,788	2,024	4,812	0	2,414	86.6	374	224	150	40.1	150	69
松 法	17	6	23	0	13	76.5	4	0	4	100.0	4	0
知 西 別	25	21	46	0	18	72.0	7	1	6	85.7	6	4
ポン春刈古丹	83	63	146	0	66	79.5	17	5	12	70.6	12	6
春刈古丹	187	98	285	0	123	65.8	64	7	57	89.1	57	30

蓄 養 内 訳											総 使 用 数	使 用 率
数	蓄 養 親 魚											
	催 熟	催熟率	斃 死	斃死率	そ の 他					その他 の 率		
逃 逸					老 魚	調 査	未 熟	計				
計	尾	%	尾	%	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	%
1	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	—
1,850	939	99.1	9	0.9	0	0	0	0	0	0	1,482	99.2
671	288	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	485	100.0
3,161	2,690	89.4	320	10.6	0	0	0	0	0	0	2,928	88.6
2	0	0	0	0	2	0	0	0	2	100.0	0	0
48,513	34,035	90.1	724	1.9	3,030	0	0	0	3,030	8.0	38,080	90.5
168	151	89.9	17	10.1	0	0	0	0	0	0	502	89.0
41,74	38,35	94.6	219	5.4	0	0	0	0	0	0	40,88	94.1
1,363	843	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,871	100.0
43,428	31,180	96.7	1,054	3.3	0	0	0	0	0	0	33,849	96.9
2,279	1,043	75.9	331	24.1	0	0	0	0	0	0	1,097	76.8
337	141	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	141	100.0
9,816	8,467	86.2	1,349	13.8	0	0	0	0	0	0	8,467	67.1
4,667	29,76	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,289	100.0
149	62	56.9	47	43.1	0	0	0	0	0	0	71	53.8
1,276	793	99.9	1	0.1	0	0	0	0	0	0	920	99.8
117	114	97.4	3	2.6	0	0	0	0	0	0	114	97.4
9,275	7,435	99.7	24	0.3	2	0	0	0	0	0	15,190	99.8
1,231	834	98.3	13	1.5	8	0	0	0	2	0.2	834	97.1
1,574	912	86.8	131	12.5	0	0	0	0	8	0.7	912	86.8
686	384	91.7	35	8.3	0	0	0	0	0	0	440	92.6
368	255	96.6	0	0	9	0	0	0	9	3.4	255	96.6
48,62	27,81	86.5	11	0.3	423	0	0	0	423	13.2	28,61	82.7
139,968	100,158	92.8	4,288	4.0	3,474	0	0	0	3,474	3.2	129,876	92.1
85,068	62,699	98.1	1,245	2.0	0	47	0	0	47	0.1	85,570	97.8
2	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	248	89.9
76	48	92.3	1	1.9	0	2	0	1	3	5.8	895	88.8
23	14	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	171	94.5
219	143	95.3	3	2.0	0	3	0	1	4	2.7	2,557	91.7
4	4	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	100.0
10	6	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	96.0
18	11	91.7	0	0	0	1	0	0	1	8.3	77	92.8
87	52	91.2	3	5.3	0	2	0	0	2	3.5	175	93.6

項目 採卵場	捕 獲 数			♀ 親 魚 の 処 理							蓄 養	
				試験 控除	即 日 採 卵		蓄 養					
	♀	♂	計		尾 数	即 日 使用率	要 蓄	蓄 養	蓄養数	蓄養率	♀	♂
							養 数	不能数				
尾	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾	尾	%	尾	尾
陸 志 別	341	245	586	0	264	77.4	77	35	42	54.5	42	14
植 別	1,786	902	2,688	0	493	27.6	1,293	0	1,293	100.0	1,293	598
元崎無異	474	442	916	0	118	24.9	356	0	356	100.0	356	344
崎 無 異	931	694	1,625	0	204	21.9	727	0	727	100.0	727	470
薫 別	9,163	8,339	17,502	0	2,706	29.5	6,457	160	6,297	97.5	6,297	2,021
古 多 糠	300	280	580	0	1	0.3	299	0	299	100.0	299	249
忠 類	1,510	1,535	3,045	0	0	0	1,510	0	1,510	100.0	1,510	746
伊 茶 仁	6,948	10,645	17,593	0	130	1.9	6,818	0	6,818	100.0	6,818	1,742
標 津	48,197	68,860	117,057	0	0	0	48,197	0	48,197	100.0	48,197	11,654
当 幌	3,133	3,004	6,117	0	335	10.8	2,778	28	2,750	99.0	2,750	1,504
春 別	1,702	1,498	3,200	0	4	0.2	1,698	0	1,698	100.0	1,698	1,406
床 丹	2,038	1,862	3,900	0	106	5.2	1,932	16	1,916	99.2	1,916	1,505
西 別	15,990	9,218	25,208	0	15	0.1	15,975	0	15,975	100.0	15,975	5,905
矢 白 別	133	64	197	0	0	0	133	0	133	100.0	133	64
風 蓮	1,801	1,372	3,173	0	0	0	1,801	0	1,801	100.0	1,801	989
別 当 賀	2,156	2,579	4,735	0	0	0	2,156	0	2,156	100.0	2,156	1,826
温 根 別	307	262	569	0	0	0	307	0	307	100.0	307	189
穂 香	126	98	224	0	10	7.9	116	5	111	95.7	111	89
コタンケシ	100	115	215	0	10	10.0	90	0	90	100.0	90	98
ノッカマップ	163	160	323	0	0	0	163	0	163	100.0	163	160
ホロニタイ	5	8	13	0	0	0	5	0	5	100.0	5	8
初 田 牛	1	4	5	0	0	0	1	0	1	100.0	1	4
根 室 計	101,850	115,778	217,628	0	8,282	8.1	93,568	628	92,940	99.3	92,940	31,729
前 年 度 計	98,021	97,930	195,951	2	11,917	12.2	86,102	617	85,485	99.3	85,485	38,537
(十勝支場)												
幌 戸	459	832	1,291	0	0	0	459	3	456	99.3	456	178
新 川	6	2	8	0	0	0	6	0	6	100.0	6	2
藻 散 布	101	140	241	0	0	0	101	0	101	100.0	101	122
厚 岸	407	594	1,001	0	0	0	407	0	407	100.0	407	127
チョロベツ	691	704	1,395	0	0	0	691	0	691	100.0	691	115
釧 路	80,834	100,644	181,478	0	0	0	80,834	0	80,834	100.0	80,834	20,405
阿 寒	582	649	1,231	0	0	0	582	0	582	100.0	582	5
庶 路	1,099	923	2,022	0	0	0	1,099	0	1,099	100.0	1,099	39
茶 路	3,576	5,662	9,238	0	0	0	3,576	0	3,576	100.0	3,576	25
音 別	2,137	6,344	8,481	0	0	0	2,137	1	2,136	99.9	2,136	68

蓄 養 内 訳											総 使 用 数	使 用 率
数	蓄 養				♀ 親 魚							
	催 熟	催熟率	斃 死	斃死率	そ の 他					その他 の 率		
					逃 逸	老 魚	調 査	未 熟	計			
計	尾	%	尾	%	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	%
56	39	92.9	0	0	0	2	0	1	3	7.1	303	88.9
1,891	1,268	98.1	25	1.9	0	0	0	0	0	0	1,761	98.6
700	351	98.6	5	1.4	0	0	0	0	0	0	469	98.9
1,197	722	99.3	5	0.7	0	0	0	0	0	0	926	99.5
8,318	5,964	94.7	252	4.0	0	81	0	0	81	1.3	8,670	94.6
548	296	99.0	3	1.0	0	0	0	0	0	0	297	99.0
2,256	1,414	93.6	93	6.2	3	0	0	0	3	0.2	1,414	93.6
8,560	5,326	78.1	605	8.8	887	0	0	0	887	13.0	5,456	78.5
59,851	42,888	89.0	3,030	6.3	2,279	0	0	0	2,279	4.7	42,888	89.0
4,254	2,647	96.3	57	2.1	46	0	0	0	46	1.7	2,982	95.8
3,104	1,639	96.5	34	2.0	25	0	0	0	25	1.5	1,643	96.5
3,421	1,899	99.1	17	0.9	0	0	0	0	0	0	2,005	98.4
21,880	15,701	98.3	274	1.7	0	0	0	0	0	0	15,716	98.3
197	96	72.2	23	17.3	14	0	0	0	14	10.5	96	72.2
2,790	1,573	87.3	201	11.2	27	0	0	0	27	1.5	1,573	87.3
3,982	2,055	95.3	101	4.7	0	0	0	0	0	0	2,055	95.3
496	301	98.0	6	2.0	0	0	0	0	0	0	301	98.0
200	90	81.1	14	12.6	0	0	7	0	7	6.3	100	79.4
188	73	81.1	2	2.0	0	0	15	0	15	15.0	83	83.0
323	161	98.8	2	1.2	0	0	0	0	0	0	161	98.8
13	5	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	100.0
5	1	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	100.0
124,669	84,787	91.2	4,756	5.1	3,281	91	22	3	3,397	3.7	93,069	91.4
124,022	78,572	91.9	6,403	7.4	353	157	0	0	510	0.6	90,489	92.3
634	282	61.8	137	30.0	37	0	0	0	37	8.2	282	61.4
8	2	33.3	4	66.7	0	0	0	0	0	0	2	33.3
223	79	78.2	11	10.9	0	0	11	0	11	10.9	79	78.2
534	388	95.3	19	4.7	0	0	0	0	0	0	388	95.3
806	506	73.2	112	16.2	73	0	0	0	73	10.6	506	73.2
101,239	53,775	66.5	11,979	14.8	15,080	0	0	0	15,080	18.7	53,775	66.5
587	338	58.1	34	5.8	210	0	0	0	210	36.1	338	58.1
1,138	936	85.2	113	10.3	50	0	0	0	50	4.5	936	85.2
3,601	3,043	85.1	238	6.7	295	0	0	0	295	8.2	3,043	85.1
2,204	1,765	82.6	216	10.1	155	0	0	0	155	7.3	1,765	82.6

項目 採卵場	捕獲数			♀親魚の処理								
	♀	♂	計	試験 控除	即日採卵		蓄養				蓄養	
					尾数	即日 使用率	要蓄 養数	蓄養 不能数	蓄養数	蓄養率	♀	♂
	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾	尾	%	尾	尾
厚内	2	3	5	0	0	0	2	0	2	100.0	2	1
浦幌十勝	54	20	74	0	0	0	54	5	49	90.8	49	18
打内	2442	3271	5713	70	0	0	2372	0	2372	100.0	2372	647
幕別	10,000	16,114	26,114	0	197	2.0	9803	0	9803	100.0	9803	3770
千代田	39,505	70,118	109,623	0	0	0	39,505	0	39,505	100.0	39,505	10,032
利別	1,392	2,025	3,417	0	0	0	1,392	1	1,391	99.9	1,391	717
当緑	91	152	243	0	89	97.8	2	0	2	100.0	2	5
歴舟	3,099	4,764	7,863	0	1,405	45.3	1,694	361	1,333	78.7	1,333	611
豊似	465	682	1,147	0	448	96.3	17	17	0	0	0	0
楽古	311	365	676	0	282	90.7	29	2	27	93.1	27	20
広尾	1,786	2,058	3,844	3	1,035	58.0	748	30	718	96.0	718	440
十勝計	149,039	216,066	365,105	73	3,456	2.3	145,510	420	145,090	99.7	145,090	37,347
前年度計	138,488	144,604	283,092	43	1,488	1.1	136,957	73	136,884	99.9	136,884	35,440
(天塩支場)												
徳志別	3,925	3,425	7,350	0	569	14.5	3,356	3	3,353	99.9	3,353	630
北見幌別	423	460	883	0	0	0	423	6	417	98.6	417	166
頓別	2,333	18,12	4,145	0	334	14.3	1,999	14	1,985	99.3	1,985	1,163
猿払	53	40	93	0	0	0	53	13	40	75.5	40	29
鬼志別	3	1	4	0	3	100.0	3	0	3	100.0	3	1
知来別	0	1	1	0	0	—	0	0	0	—	0	0
天塩	1,600	1,862	3,462	0	0	0	1,600	53	1,547	96.7	1,547	227
中川	86	132	218	0	31	36.0	55	20	35	63.6	35	21
遠別	204	273	477	0	14	6.9	190	29	161	84.7	161	185
小平薬	27	39	66	0	0	0	27	17	10	37.0	10	4
信砂	409	352	761	0	0	0	409	29	380	92.9	380	270
暑寒別	2,229	2,500	4,729	0	187	8.4	2,042	264	1,778	87.1	1,778	691
天塩計	11,292	10,897	22,189	0	1,135	10.1	10,157	448	9,709	95.6	9,709	3,387
前年度計	6,254	6,637	12,891	0	1,276	20.4	4,978	398	4,580	92.0	4,580	1,542
(千歳支場)												
浜益	41	63	104	0	0	0	41	23	18	43.9	18	11
厚田	486	637	1,123	0	13	2.7	473	0	473	100.0	473	205
西越	44,657	58,171	102,828	0	11,913	26.7	32,744	4	32,740	99.9	32,740	5,520
発寒	2	3	5	0	1	50.0	—	—	—	—	—	—
余市	566	837	1,403	0	471	83.2	95	9	86	90.5	86	0
古平	200	195	395	0	3	1.5	197	5	192	97.5	192	0

蓄 養 内 訳											総 使 用 数	使 用 率
数	蓄 養 ♀ 親 魚									その他 の 率		
	計	催 熟	催熟率	斃 死	斃死率	そ の 他						
逃 逸						老 魚	調 査	未 熟	計			
尾	尾	%	尾	%	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾
3	0	0	2	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0
67	43	87.8	6	12.2	0	0	0	0	0	0	43	79.6
3,019	2,116	89.2	256	10.8	0	0	0	0	0	0	2,116	86.7
135,73	85,90	87.6	12,13	12.4	0	0	0	0	0	0	8,787	87.9
495,37	355,65	90.0	3,940	10.0	0	0	0	0	0	0	355,65	90.0
2,108	1,323	95.1	16	1.2	52	0	0	0	52	3.7	1,323	95.0
7	0	0	2	100.0	0	0	0	0	0	0	89	97.8
1,944	960	72.0	373	28.0	0	0	0	0	0	0	2,365	76.3
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	448	96.3
47	27	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	309	99.4
1,158	635	88.4	83	11.6	0	0	0	0	0	0	1,670	93.5
182,437	110,373	76.1	18,754	12.9	15,952	0	11	0	15,963	11.0	113,829	76.4
172,324	122,747	89.7	14,112	10.3	18	7	0	0	25	0.0	124,235	89.7
3,983	1,903	56.8	1,155	34.4	295	0	0	0	295	8.8	2,472	63.0
583	272	65.2	15	3.6	130	0	0	0	130	31.2	272	64.3
3,148	1,964	98.9	14	0.7	7	0	0	0	7	0.4	2,298	98.5
69	27	67.5	13	32.5	0	0	0	0	0	0	27	50.9
4	0	0	0	0	0	3	0	0	3	100.0	0	0
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	—
1,774	959	62.0	588	38.0	0	0	0	0	0	0	959	59.9
56	35	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	66	76.7
346	137	85.1	23	14.3	0	1	0	0	1	0.6	151	74.0
14	6	60.0	4	40.0	0	0	0	0	0	0	6	22.2
650	366	96.3	14	3.7	0	0	0	0	0	0	366	89.5
2469	1,657	93.2	121	6.8	0	0	0	0	0	0	1,844	82.7
130,96	73,26	75.4	19,47	20.1	432	4	0	0	436	4.5	8,461	74.9
6,122	3,200	69.9	1,370	29.9	0	10	0	0	10	0.2	4,476	71.6
29	0	0	18	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0
678	365	77.2	45	9.5	0	63	0	0	63	13.3	378	77.8
38,260	27,405	83.7	2,550	7.8	0	1,541	0	1,244	2,785	8.5	39,318	88.0
—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	1	50.0
86	78	90.7	8	9.3	0	0	0	0	0	0	549	97.0
192	143	74.5	49	25.5	0	0	0	0	0	0	146	73.0

項目 採卵場				♀ 親 魚 の 処 理								
	捕 獲 数			試験 控除	即 日 採 卵		蓄 養				蓄 養	
	♀	♂	計		尾 数	即 日 使用率	要 蓄 養		蓄養数	蓄養率	♀	♂
							蓄 養 数	不能数				
美 国	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾	尾	%	尾	尾
積 丹	104	91	195	0	2	1.9	102	9	93	91.2	93	82
猿 留	226	207	433	0	11	4.9	215	14	201	93.5	201	195
歌 別	1,603	1,658	3,261	0	1,439	89.8	164	1	163	99.4	163	294
仁 雁 別	1,253	1,505	2,758	0	0	0	1,253	1	1,252	99.9	1,252	1,505
様 似	414	699	1,113	0	0	0	414	99	315	76.1	315	521
日 高 幌 別	169	342	511	0	7	4.1	162	0	162	95.6	162	158
元 浦	2,134	2,423	4,557	0	96	4.5	2,038	137	1,901	93.3	1,901	2,350
三 石	348	971	1,319	0	83	23.9	265	6	259	97.7	259	125
静 内	487	544	1,031	0	237	48.7	250	0	250	100.0	250	389
新 冠	4,679	6,373	11,052	0	2,524	53.9	2,155	289	1,866	86.6	1,866	592
富 川	1,304	1,791	3,095	0	0	0	1,304	0	1,304	100.0	1,304	775
鷗 川	121	224	345	0	0	0	121	0	121	100.0	121	50
錦 多 峰	487	500	987	0	0	0	487	85	402	82.5	402	226
社 台	321	145	466	0	44	13.7	277	27	250	90.3	250	91
白 老	63	61	124	0	30	47.6	33	0	33	100.0	33	5
敷 生	335	305	640	0	161	48.1	174	1	173	99.5	173	25
	492	357	849	0	287	58.3	205	5	200	97.6	200	23
千 歳 計	60,492	78,102	138,594	0	17,322	28.6	43,169	715	42,454	98.3	42,454	13,142
前 年 度 計	34,424	39,156	73,580	0	10,317	30.0	24,107	492	23,615	98.0	23,615	5,568
(渡島支場)												
古 宇	184	472	656	0	15	8.2	169	44	125	74.0	125	417
名 駒	633	568	1,201	0	212	33.5	421	37	384	86.1	384	323
朱 太	733	461	1,194	0	0	0	733	0	733	100.0	733	461
泊 川	26	19	45	0	3	11.5	23	3	20	87.0	20	16
千 走	7	18	25	0	0	0	7	3	4	57.1	4	3
冷 水	4,289	4,264	8,553	0	4,288	99.3	1	1	0	0	—	—
突 符	19	27	46	0	15	78.9	4	1	3	75.0	3	17
厚 沢 部	3,199	4,323	7,522	0	1,149	35.9	2,050	0	2,050	100.0	2,050	1,083
天 の	412	431	843	0	2	0.5	410	5	405	98.8	405	396
石 崎	56	54	110	0	0	0	56	0	56	100.0	56	40
大 鴨 津	13	5	18	0	0	0	13	0	13	100.0	13	5
小 鴨 津	45	30	75	0	12	26.7	33	4	29	87.9	29	20
茂 草	51	35	86	0	0	0	51	5	46	90.2	46	31
及 部	2,199	2,439	4,638	0	1,479	67.3	720	221	499	69.3	499	199
貫 気 別	336	204	540	0	61	18.2	275	6	269	97.8	269	199

蓄 養 内 訳											総 使 用 数	使 用 率
数		蓄 養 ♀ 親 魚										
計	催 熟	催熟率	斃 死	斃死率	そ の 他					その他 の 率		
					逃逸	老魚	調査	未熟	計			
尾	尾	%	尾	%	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	%
175	86	92.5	7	7.5	0	0	0	0	0	0	88	84.6
396	188	93.5	13	6.5	0	0	0	0	0	0	199	88.1
457	161	98.8	2	1.2	0	0	0	0	0	0	1,600	99.8
2,757	910	72.7	3	0.2	0	336	0	3	339	27.1	910	72.6
836	288	91.4	27	8.6	0	0	0	0	0	0	288	69.6
320	137	84.6	25	15.4	0	0	0	0	0	0	144	85.2
4,251	1,540	81.0	347	18.3	0	14	0	0	14	0.7	1,636	76.7
384	242	93.4	17	6.6	0	0	0	0	0	0	325	93.4
639	186	74.4	64	25.6	0	0	0	0	0	0	423	86.9
2,458	1,247	66.8	408	21.9	211	0	0	0	211	11.3	3,771	80.6
2,079	966	74.1	338	25.9	0	0	0	0	0	0	966	74.1
171	42	34.7	79	65.3	0	0	0	0	0	0	42	34.7
628	388	96.5	14	3.5	0	0	0	0	0	0	388	79.7
341	240	96.0	6	2.4	0	0	4	0	4	1.6	284	88.5
38	5	15.2	28	84.8	0	0	0	0	0	0	35	55.6
198	16	9.2	157	90.8	0	0	0	0	0	0	177	52.8
223	65	32.5	135	67.5	0	0	0	0	0	0	352	71.5
55,596	34,698	81.7	4,340	10.2	211	1,954	4	1,247	3,416	8.0	52,020	86.0
29,183	20,732	87.8	1,686	7.1	3	467	0	727	1,197	5.1	31,049	90.2
542	109	87.2	16	12.8	0	0	0	0	0	0	124	67.4
707	340	88.5	7	1.8	0	37	0	0	37	9.6	552	87.4
1,194	673	91.8	24	3.3	0	36	0	0	36	4.9	673	91.8
36	11	55.0	0	0	9	0	0	0	9	45.0	14	53.8
7	4	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	57.1
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,288	99.9
20	2	66.7	1	33.3	0	0	0	0	0	0	17	89.5
3,133	1,741	85.0	304	14.8	0	4	0	1	5	0.2	2,890	90.3
801	342	84.4	63	15.6	0	0	0	0	0	0	344	83.5
96	43	76.8	13	23.2	0	0	0	0	0	0	43	76.8
18	13	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	100.0
49	18	62.1	0	0	0	11	0	0	11	37.9	30	66.7
77	40	87.0	1	2.2	0	5	0	0	5	10.8	40	78.4
698	493	98.8	6	1.2	0	0	0	0	0	0	1,972	89.7
468	223	82.9	41	15.2	2	0	3	0	5	1.9	284	84.5

項目 採卵場	捕獲数			♀ 親 魚 の 処 理								蓄 養	
				試験 控除	即 日 採 卵		蓄 養						
	♀	♂	計		尾 数	即 日 使用率	要 蓄	蓄 養	蓄養数	蓄養率	♀	♂	
							養 数	不能数					
長 万 部	462	296	758	0	63	13.6	399	222	177	44.4	177	148	
遊 楽 部	5,646	4,138	9,784	131	2,841	50.3	2,674	2,214	460	17.2	460	320	
落 部	372	484	856	0	8	2.2	364	1	363	99.7	363	0	
鳥 崎	553	438	991	0	111	20.1	442	19	423	95.7	423	349	
尾 白 内	368	463	831	0	142	38.6	226	1	225	99.6	225	452	
鹿 部	42	65	107	0	4	9.5	38	0	38	100.0	38	56	
常 路	408	240	648	0	13	3.2	395	69	326	82.5	326	226	
磯 谷	19	28	47	0	9	47.4	10	0	10	100.0	10	13	
大 船	136	257	393	0	43	31.6	93	0	93	100.0	93	247	
矢 尻	26	28	54	0	8	30.8	18	3	15	83.3	15	19	
尻 岸 内	2,774	4,700	7,474	0	2,150	77.5	624	233	391	62.7	391	384	
原 木	506	706	1,212	0	96	19.0	410	129	281	68.5	281	145	
汐 泊	3,429	5,754	9,183	0	458	13.4	2,971	403	2,568	86.4	2,568	751	
松 倉	41	73	114	0	0	0	41	11	30	73.2	30	0	
大 野	261	280	541	0	132	50.6	129	17	112	86.8	112	9	
戸 切 地	9,305	9,248	18,553	0	7,962	85.6	1,343	739	604	45.0	604	29	
茂 辺 地	15,439	23,487	38,926	0	14,283	92.5	11,566	1,156	0	0	0	0	
大 当 別	493	945	1,438	0	173	35.1	320	46	274	85.6	274	325	
亀 川	2,355	2,332	4,687	0	309	13.1	2,046	49	1,997	97.6	1,997	1,093	
知 内	6,201	8,658	14,859	0	1,494	24.1	4,707	717	3,990	84.8	3,990	3,192	
福 島	2,483	2,230	4,713	0	1,877	75.6	606	202	404	66.7	404	99	
渡 島 計	63,521	78,200	141,721	131	39,412	62.0	23,978	6,561	17,417	72.6	17,417	11,071	
前年度計	46,422	57,852	104,274	112	30,644	66.0	15,666	5,188	10,478	66.9	10,478	4,319	
全 道 計	527,263	625,974	1,153,237	204	99,325	18.8	427,733	12,203	415,530	97.1	415,530	128,724	
前年度計	411,072	451,719	862,791	159	78,513	19.1	332,402	7,416	324,986	97.8	324,986	106,530	

蓄 養 内 訳											総 使 用 数	使 用 率
数	蓄 養 ♀ 親 魚											
計	催 熟	催熟率	斃 死	斃死率	そ の 他					その他 の 率		
					逃 逸	老 魚	調 査	未 熟	計			
尾	尾	%	尾	%	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	%
325	148	83.6	8	4.5	0	0	0	21	21	119	211	45.7
780	370	80.4	77	16.7	0	13	0	0	13	2.8	3211	56.9
363	363	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	371	99.7
772	392	92.4	31	7.3	0	0	0	0	0	0	503	91.0
677	214	95.1	11	4.9	0	0	0	0	0	0	356	96.7
94	38	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	100.0
552	312	95.7	14	4.3	0	0	0	0	0	0	325	79.6
23	10	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	100.0
340	93	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	136	100.0
34	11	73.3	4	26.7	0	0	0	0	0	0	19	73.1
775	327	83.6	64	16.4	0	0	0	0	0	0	2477	89.3
426	221	79.0	28	9.6	0	32	0	0	32	11.4	317	62.8
3,319	2,087	81.3	481	18.7	0	0	0	0	0	0	2,545	74.2
30	30	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	73.2
121	107	95.5	5	4.5	0	0	0	0	0	0	239	91.6
633	573	94.9	31	5.1	0	0	0	0	0	0	8,535	91.7
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	14,283	92.5
599	267	97.4	7	2.6	0	0	0	0	0	0	440	89.2
3,090	1,997	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,306	97.9
7,182	3,163	79.3	642	16.1	0	129	0	56	185	4.3	4,657	75.1
503	391	96.8	13	3.2	0	0	0	0	0	0	2,268	91.3
28,488	15,166	87.1	1,892	10.9	11	267	3	78	359	2.1	54,578	85.9
14,797	9,309	88.8	970	9.3	168	7	22	2	199	1.9	39,953	86.1
54,425	35,250	84.8	3,597	8.7	23,361	2,316	40	1,328	27,045	6.5	451,833	85.7
431,516	297,259	91.5	25,786	7.8	542	695	22	729	1,988	0.6	375,772	91.4

第2表 昭和54年度 さくらます親魚蓄養成績

項目 採卵場	捕獲数			♀親魚の処理							蓄養	
				試験 除	即日採卵		蓄養					
	♀	♂	計		尾数	即日 使用率	要蓄 養数	蓄養 不能数	蓄養数	蓄養率	♀	♂
(北見支場)	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾	尾	%	尾	尾
岩尾別	15	3	18	0	0	0	15	0	15	100.0	15	3
遠音別	23	29	52	0	0	0	23	0	23	100.0	23	29
糠真布	4	0	4	0	0	0	4	0	4	100.0	4	0
斜里	736	279	1,015	0	0	0	736	0	736	100.0	736	279
止別	246	123	369	0	0	0	246	0	246	100.0	246	123
渚滑	35	6	41	0	0	0	35	0	35	100.0	35	6
興部	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0
北見計	1,059	440	1,499	0	0	0	1,059	0	1,059	100.0	1,059	440
前年度計	1,480	1,018	2,498	0	0	0	1,480	291	1,189	80.3	1,189	605
(根室支場)												
標津	47	28	75	0	0	0	47	0	47	100.0	47	28
当幌	71	41	112	0	0	0	71	0	71	100.0	71	41
春別	16	9	25	0	0	0	16	0	16	100.0	16	9
床丹	2	1	3	0	0	0	2	0	2	100.0	2	1
西別	113	40	153	0	0	0	113	0	113	100.0	113	40
矢白別	6	14	20	0	0	0	6	0	6	100.0	6	14
風蓮	202	97	299	0	0	0	202	0	202	100.0	202	97
別当賀	86	43	129	0	0	0	86	0	86	100.0	86	43
根室計	543	273	816	0	0	0	543	0	543	100.0	543	273
前年度計	903	977	1,880	0	0	0	903	0	903	100.0	903	977
(天塩支場)												
徳志別	9	0	9	0	0	0	9	0	9	100.0	9	0
北見幌別	235	65	300	0	0	0	235	7	228	97.0	228	60
猿払	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0
鬼志別	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0
増幌	5	5	10	0	0	0	5	0	5	100.0	5	5
中川	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0
遠別	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0
風連別	0	1	1	0	0	—	0	0	0	—	0	0
小平薬	1	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0
信砂	647	374	1,021	0	0	0	647	0	647	100.0	647	343
暑寒別	209	214	423	0	0	0	209	8	201	96.5	201	181
天塩計	1,106	660	1,766	0	0	0	1,106	16	1,090	98.6	1,090	589
前年度計	775	442	1,217	0	2	0.3	773	68	705	91.2	705	406

蓄 養 内 訳											総 使 用 数	使 用 率
数	蓄 養 ♀ 親 魚											
計	催 熟	催熟率	斃 死	斃死率	そ の 他				その他 の 率			
					逃 逸	老 魚	調 査	未 熟				計
尾	尾	%	尾	%	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	%
18	13	86.7	2	13.3	0	0	0	0	0	0	13	86.7
52	23	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	100.0
4	4	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	100.0
1015	632	85.9	104	14.1	0	0	0	0	0	0	632	85.9
369	190	77.2	56	22.8	0	0	0	0	0	0	190	77.2
41	15	42.9	20	57.1	0	0	0	0	0	0	15	42.9
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	0	0	—
1,499	877	82.8	182	17.2	0	0	0	0	0	0	877	82.8
1,794	1,088	91.5	101	8.5	0	0	0	0	0	0	1,088	73.5
75	25	53.2	22	46.8	0	0	0	0	0	0	25	53.2
112	62	87.3	9	12.7	0	0	0	0	0	0	62	87.3
25	13	81.3	3	18.8	0	0	0	0	0	0	13	81.3
3	1	50.0	1	50.0	0	0	0	0	0	0	1	50.0
153	74	65.5	39	34.5	0	0	0	0	0	0	74	65.5
20	5	83.3	1	16.7	0	0	0	0	0	0	5	83.3
299	66	32.7	136	67.3	0	0	0	0	0	0	66	32.7
129	86	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	86	100.0
816	332	61.1	211	38.9	0	0	0	0	0	0	332	61.1
1,880	509	56.4	394	43.6	0	0	0	0	0	0	509	56.4
9	6	66.7	3	33.3	0	0	0	0	0	0	6	66.7
288	214	93.9	14	6.1	0	0	0	0	0	0	214	91.1
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	—
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	—
10	0	0	5	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	—
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	—
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	—
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	—
990	220	34.0	404	62.4	0	23	0	0	23	3.6	220	34.0
382	55	27.4	127	63.2	0	19	0	0	19	9.4	55	26.3
1,679	495	45.4	553	50.7	0	42	0	0	42	3.9	495	44.8
1,111	451	63.5	251	36.5	0	0	3	0	3	0.4	453	58.3

項目 採卵場	捕獲数			♀ 親 魚 の 処 理								
				試験 控除	即 日 採 卵		蓄 養				蓄 養	
	♀	♂	計		尾 数	即 日 使用率	要 蓄	蓄 養	蓄養数	蓄養率	♀	♂
							養 数	不能数				
	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾	尾	%	尾	尾
(千歳支場)												
西 越	52	20	72	0	0	0	52	0	52	100.0	52	20
仁 雁 別	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0
白 老	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0
千 歳 計	52	20	72	0	0	0	52	0	52	100.0	52	20
前 年 度 計	118	56	174	0	0	0	118	0	118	100.0	118	56
(渡島支場)												
古 宇	5	12	17	0	3	60.0	2	0	2	100.0	2	6
名 駒	880	320	1200	0	748	85.0	132	6	126	95.5	126	234
朱 太	61	3	64	0	0	0	61	0	61	100.0	61	3
泊 川	1	1	2	0	0	0	1	0	1	100.0	1	1
突 符	8	1	9	0	0	0	8	0	8	100.0	8	1
及 部	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0
尻 岸 内	24	0	24	0	0	0	24	17	7	29.2	7	0
汐 泊	187	32	219	0	0	0	187	0	187	100.0	187	32
知 内	3	0	3	0	0	0	3	0	3	100.0	3	0
福 島	21	1	22	0	0	0	21	0	21	100.0	21	1
渡 島 計	1,190	370	1,560	0	751	63.1	439	23	416	94.8	416	278
前 年 度 計	842	206	1,048	0	481	57.1	361	23	338	93.6	338	146
全 道 計	3,950	1,763	5,713	0	751	19.0	3,199	39	3,160	80.0	3,160	1,600
前 年 度 計	4,118	2,699	6,817	0	483	11.7	3,635	382	3,253	89.5	3,253	2,190

蓄 養 内 訳											総 使 用 率	使 用 率
数	蓄 養 ♀ 親 魚											
	計	催 熟	催熟率	斃 死	斃死率	そ の 他						
逃 逸						老 魚	調 査	未 熟	計			
尾	尾	%	尾	%	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	%
72	13	25.0	38	73.1	0	0	0	1	1	1.9	13	25.0
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	—
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	—
72	13	25.0	38	73.1	0	0	0	1	1	1.9	13	25.0
174	48	40.7	70	59.3	0	0	0	0	0	0	48	40.7
8	2	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	100.0
360	122	96.8	2	1.6	0	2	0	0	2	1.6	870	98.9
64	58	95.1	3	4.9	0	0	0	0	0	0	58	95.1
2	0	0	1	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	2	25.0	6	75.0	0	0	0	0	0	0	2	25.0
0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	—	0	—
7	0	0	7	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0
219	137	73.3	50	26.7	0	0	0	0	0	0	137	73.3
3	0	0	3	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	19	90.5	2	9.5	0	0	0	0	0	0	19	90.5
694	340	81.7	74	17.8	0	2	0	0	2	0.5	1,091	91.7
484	246	72.8	89	27.2	0	0	0	0	0	0	727	86.3
4,760	2,057	65.1	1,058	33.5	0	44	0	1	45	1.4	2,808	71.1
5,443	2,342	72.0	905	32.5	0	0	3	0	3	0.1	2,825	68.6

第3表 昭和54年度 からふとます親魚蓄養成績

項目 採卵場	捕 獲 数			♀ 親 魚 の 処 理							蓄 養	
	♀	♂	計	試験 控除	即 日 採 卵 蓄 養						蓄 養	
					尾 数	即 日 使用率	要 蓄 養 数	蓄 養 不能数	蓄養数	蓄養率	♀	♂
	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾	尾	%	尾	尾
(北見支場)												
テッパンベツ	303	218	521	0	0	0	303	0	303	1000	303	40
ル シ ヤ	3,737	3,237	6,974	0	0	0	3,737	0	3,737	1000	3,737	3,237
ポ ン ベ ツ	114	80	194	0	0	0	114	0	114	1000	114	16
岩 尾 別	5,120	4,959	10,079	0	0	0	5,120	0	5,120	1000	5,120	1,960
遠 音 別	2,145	1,628	3,773	0	0	0	2,145	0	2,145	1000	2,145	1,628
奥 薬 別	3,762	3,643	7,405	0	0	0	3,762	11	3,751	99.7	3,751	9
糠 真 布	216	159	375	0	0	0	216	0	216	1000	216	0
斜 里	12,041	11,534	23,575	0	0	0	12,041	0	12,041	1000	12,041	2,797
宇 遠 別	153	97	250	0	0	0	153	0	153	1000	153	0
止 別	3,039	2,813	5,852	0	0	0	3,039	5	3,034	99.8	3,034	320
藻 琴	639	425	1,064	0	0	0	639	0	639	1000	639	276
網 走	2,107	2,995	5,102	0	0	0	2,107	0	2,107	1000	2,107	930
西 網 走	82	103	185	0	0	9.8	74	0	74	1000	74	26
能 取	1,857	3,059	4,916	0	0	0	1,857	0	1,857	1000	1,857	0
常 呂	4,553	4,472	9,025	0	65	1.4	4,488	0	4,488	1000	4,488	596
佐 呂 間 別	157	57	214	0	0	0	157	0	157	1000	157	57
湧 別	7,379	7,544	14,923	0	241	3.3	7,138	0	7,138	1000	7,138	1,228
藻 べ つ	1,102	1,324	2,426	0		0	1,102	14	1,088	98.7	1,088	398
渚 滑	1,267	1,558	2,825	0	5	0.4	1,262	16	1,246	98.7	1,246	349
興 部	855	621	1,476	0	0	0	855	0	855	1000	855	449
雄 武	2,450	1,774	4,224	0	0	0	2,450	76	2,374	96.9	2,374	432
幌 内	2,812	3,889	6,701	0	48	1.7	2,764	184	2,580	93.3	2,580	1,059
北 見 計	55,890	56,189	112,079	0	367	0.7	55,523	306	55,217	99.4	55,217	15,807
前 年 度 計	16,851	16,496	33,347	0	0	0	16,851	89	16,762	99.5	16,762	3,529
(根室支場)												
サ シ ル イ	244	282	526	0	0	0	244	0	244	1000	244	282
知 徒 来	6	7	13	0	0	0	6	0	6	1000	6	7
羅 白	83	118	201	0	0	0	83	0	83	1000	83	118
松 法	3	2	5	0	0	0	3	0	3	1000	3	2
知 西 別	26	26	52	0	0	0	26	0	26	1000	26	26
ポ ン 春 刈 古 丹	4	3	7	0	0	0	4	0	4	1000	4	3
春 刈 古 丹	76	103	179	0	0	0	76	0	76	1000	76	103
陸 志 別	138	188	326	0	0	0	138	0	138	1000	138	188
植 別	258	304	562	0	0	0	258	0	258	1000	258	120

蓄 養 内 訳											総 使 用 数	使 用 率
数	蓄 養 ♀ 親 魚											
計	催 熟	催熟率	斃 死	斃死率	そ の 他					その他 の 率		
					逃 逸	老 魚	調 査	未 熟	計			
尾	尾	%	尾	%	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	%
343	258	85.1	0	0	45	0	0	0	45	14.9	258	85.1
6,974	3,025	80.9	18	0.5	694	0	0	0	694	18.6	3,025	80.9
130	88	77.2	0	0	26	0	0	0	26	22.8	88	77.2
7,080	4,835	94.4	285	5.6	0	0	0	0	0	0	4,835	94.4
3,773	2,080	97.0	65	3.0	0	0	0	0	0	0	2,080	97.0
3,760	3,493	93.1	258	6.9	0	0	0	0	0	0	3,493	92.8
216	51	23.6	48	22.2	117	0	0	0	117	54.2	51	23.6
14,838	9,658	80.2	169	1.4	2,214	0	0	0	2,214	18.4	9,658	80.2
153	29	19.0	45	29.4	79	0	0	0	79	51.6	29	19.0
3,354	2,882	95.0	152	5.0	0	0	0	0	0	0	2,882	94.8
915	615	96.2	24	3.8	0	0	0	0	0	0	615	96.2
3,037	2,022	96.0	85	4.0	0	0	0	0	0	0	2,022	96.0
100	55	74.3	19	25.7	0	0	0	0	0	0	63	76.8
1,857	1,097	59.1	760	40.9	0	0	0	0	0	0	1,097	59.1
5,084	4,478	99.8	10	0.2	0	0	0	0	0	0	4,478	99.9
214	157	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	157	100.0
8,366	7,131	99.9	7	0.1	0	0	0	0	0	0	7,131	99.9
1,486	713	65.5	0	0	375	0	0	0	375	34.5	713	64.7
1,595	989	79.4	0	0	257	0	0	0	257	20.6	989	78.5
1,304	764	89.4	79	9.2	12	0	0	0	12	1.4	764	89.4
2,806	1,287	54.2	36	1.5	1,051	0	0	0	1,051	44.3	1,287	52.5
3,639	2,251	87.2	126	4.9	203	0	0	0	203	7.9	2,251	81.8
71,024	47,958	86.0	2,186	3.9	5,073	0	0	0	5,073	9.2	47,958	86.5
20,291	15,334	91.5	1,428	8.5	18	0	0	0	18	0.1	15,334	91.0
526	102	41.8	136	55.7	0	2	0	4	6	2.5	102	41.8
13	4	66.7	2	33.3	0	0	0	0	0	0	4	66.7
201	40	48.2	42	50.6	0	0	0	1	1	1.2	40	48.2
5	2	66.7	1	33.3	0	0	0	0	0	0	2	66.7
52	15	55.7	11	42.3	0	0	0	0	0	0	15	57.7
7	2	50.0	2	50.0	0	0	0	0	0	0	2	50.0
179	30	39.5	45	59.2	0	0	0	1	1	1.3	30	39.5
326	58	42.0	77	55.8	0	2	0	1	3	2.2	58	42.0
378	184	71.3	74	28.7	0	0	0	0	0	0	184	71.3

項目 採卵場	捕獲数			♀ 親 魚 の 処 理							蓄 養	
				試験 控除	即 日 採 卵		蓄 養					
	♀	♂	計		尾 数	即 日 使用率	要 蓄 養 数	蓄 養 不能数	蓄養数	蓄養率	♀	♂
元 崎 無 異	尾 6	尾 14	尾 20	尾 0	尾 0	% 0	尾 6	尾 0	尾 6	% 100.0	尾 6	尾 5
崎 無 異	16	29	45	0	0	0	16	0	16	100.0	16	14
薫 別	302	318	620	0	0	0	302	0	302	100.0	302	78
古 多 糠	55	38	93	0	0	0	55	0	55	100.0	55	27
忠 類	1,793	1,462	3,255	0	0	0	1,793	0	1,793	100.0	1,793	872
伊 茶 仁	1,000	1,232	2,232	0	0	0	1,000	0	1,000	100.0	1,000	367
標 津	2,133	4,624	6,757	0	0	0	2,133	0	2,133	100.0	2,133	992
当 幌	581	659	1,240	0	109	18.8	472	0	472	100.0	472	394
春 別	225	278	503	0	2	0.9	223	0	223	100.0	223	255
床 丹	1,012	906	1,918	0	106	10.5	906	2	904	100.0	904	861
西 別	1,481	1,392	2,873	0	39	2.6	1,442	0	1,442	100.0	1,442	1,112
矢 白 別	33	28	61	0	0	0	33	0	33	100.0	33	28
風 蓮	408	306	714	0	0	0	408	0	408	100.0	408	306
別 当 賀	1,431	2,564	3,995	0	0	0	1,431	0	1,431	100.0	1,431	728
根 室 計	11,314	14,883	26,197	0	256	2.3	11,058	2	11,056	99.9	11,056	6,888
前 年 度 計	4,843	3,864	8,707	0	7	0.1	4,836	0	4,836	100.0	4,836	3,063
(十勝支場)												
釧 路	486	481	967	0	0	0	486	0	486	100.0	486	234
千 代 田	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0
幕 別	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0
歴 舟	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0
豊 似	0	4	4	0	0	—	0	0	0	—	0	0
楽 古	7	3	10	0	0	0	7	0	7	100.0	7	3
広 尾	14	17	31	0	0	0	14	0	14	100.0	14	17
十 勝 計	507	505	1,012	0	0	0	507	0	507	100.0	507	254
前 年 度 計	38	29	67	0	0	0	38	0	38	100.0	38	29
(天塩支場)												
徳 志 別	3,701	3,882	7,583	0	44	1.2	3,657	0	3,657	100.0	3,657	645
北 見 幌 別	1,372	1,559	2,931	0	0	0	1,372	4	1,368	99.7	1,368	277
頓 別	964	1,090	2,054	0	16	1.7	948	49	899	94.8	899	597
猿 払	269	201	470	0	0	0	269	5	264	98.1	264	113
鬼 志 別	33	27	60	0	0	0	33	0	33	100.0	33	27
知 来 別	15	17	32	0	0	0	15	0	15	100.0	15	17
下 苗 太 路	39	131	170	0	13	33.3	26	0	26	100.0	26	131
増 幌	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0

蓄 養 内 訳											総 使 用 数	使 用 率
数	蓄 養 ♀ 親 魚											
計	催 熟	催熟率	斃 死	斃死率	そ の 他					その他 の 率		
					逃逸	老魚	調査	未熟	計			
尾	尾	%	尾	%	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	%
11	0	0	6	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	8	50.0	0	0	0	8	8	50.0	0	0
380	242	80.1	60	19.9	0	0	0	0	0	0	242	80.1
82	0	0	31	56.4	0	0	0	24	24	43.6	0	0
2665	1580	88.1	213	11.9	0	0	0	0	0	0	1580	88.1
1367	803	80.3	197	19.7	0	0	0	0	0	0	803	80.3
3125	1706	80.0	329	15.4	98	0	0	0	98	4.6	1706	80.0
866	460	97.5	12	2.5	0	0	0	0	0	0	569	97.9
478	218	97.8	5	2.2	0	0	0	0	0	0	220	97.8
1765	898	99.3	6	0.7	0	0	0	0	0	0	1004	99.2
2554	1351	93.7	91	6.3	0	0	0	0	0	0	1390	93.9
61	30	90.9	3	9.1	0	0	0	0	0	0	30	90.9
714	397	97.3	11	2.7	0	0	0	0	0	0	397	97.3
2159	1025	71.6	406	28.4	0	0	0	0	0	0	1025	71.6
17944	9147	82.7	1768	16.0	98	4	0	39	141	1.3	9403	83.1
7899	3771	78.0	1034	21.4	0	23	0	8	31	0.6	3778	78.0
720	411	84.6	75	15.4	0	0	0	0	0	0	411	84.5
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	0	0	—
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	0	0	—
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	0	0	—
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	0	0	—
10	7	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	100.0
31	11	78.6	3	21.4	0	0	0	0	0	0	11	78.6
761	429	84.6	78	15.4	0	0	0	0	0	0	429	84.6
67	32	81.8	6	18.2	0	0	0	0	0	0	32	81.8
4302	3098	84.7	214	5.9	341	0	4	0	345	9.4	3142	84.9
1645	1001	73.2	24	1.8	343	0	0	0	343	25.0	1001	73.0
1496	771	85.8	71	7.9	57	0	0	0	57	6.3	787	81.6
377	258	97.7	6	2.3	0	0	0	0	0	0	258	95.9
60	33	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	100.0
32	15	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	100.0
157	26	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	100.0
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	—

項目 採卵場	捕獲数			♀親魚の処理								蓄養	
	♀	♂	計	試験 控除	即日採卵		蓄養				♀	♂	蓄養
					尾数	即日 使用率	要蓄 養数	蓄養 不能数	蓄養数	蓄養率			
中川	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾	尾	%	尾	尾	
遠別	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	
風連別	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	
小平薬	2	4	6	0	0	0	2	0	2	100.0	2	4	
信砂	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	
暑寒別	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	
天塩計	6,395	6,911	13,306	0	73	1.1	6,322	58	6,264	99.1	6,264	18,111	
前年度計	2,397	2,203	4,600	3	50	2.1	2,344	20	2,324	99.1	2,324	7,931	
(千歳支場)													
猿留	34	58	92	0	8	23.5	26	0	26	100.0	26	22	
歌別	37	32	69	0	0	0	37	0	37	100.0	37	32	
仁雁別	113	197	310	0	0	0	113	3	110	97.3	110	194	
様似	34	30	64	0	0	0	34	0	34	100.0	34	30	
日高幌別	14	7	21	0	12	85.7	2	0	2	100.0	2	1	
静内	28	21	49	0	0	0	28	0	28	100.0	28	13	
千歳計	260	345	605	0	20	7.7	240	3	237	98.8	237	292	
前年度計	83	116	199	0	0	0	83	0	83	100.0	83	116	
(渡島支場)													
遊楽部	12	32	44	0	0	0	12	4	8	16.7	8	10	
渡島計	12	32	44	0	0	0	12	4	8	16.7	8	10	
前年度計	47	84	131	0	1	0.2	46	4	42	89.4	42	73	
全道計	74,378	78,865	153,243	0	716	10.0	73,662	373	73,289	99.5	73,289	250,621	
前年度計	24,259	22,792	47,051	3	58	0.2	24,198	113	24,085	99.5	24,085	7,603	

蓄 養 内 訳											総 使 用 数	使 用 率
数	蓄 養 ♀ 親 魚											
計	催 熟	催熟率	斃 死	斃死率	そ の 他					その他 の 率		
					逃 逸	老 魚	調 査	未 熟	計			
尾 0 0 6 0 0 0	尾 0 0 0 0 0 0	% — — 0 — — —	尾 0 0 2 0 0 0	% — — 100.0 — — —	尾 0 0 0 0 0 0	尾 0 0 0 0 0 0	尾 0 0 0 0 0 0	尾 0 0 0 0 0 0	尾 0 0 0 0 0 0	% — — 0 — — —	尾 0 0 0 0 0 0	% — — 0 — — —
8,075 3,117	5,202 1,803	83.0 77.6	317 520	5.1 22.4	741 0	0 0	4 0	0 1	745 1	11.9 0.0	5,275 1,853	82.5 77.3
48 69 304 64 3 41	25 19 55 20 2 0	96.2 51.4 50.0 58.8 100.0 0	1 18 45 8 0 28	3.8 48.6 40.9 23.5 0 100.0	0 0 0 6 0 0	0 0 10 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 0 10 6 0 0	0 0 9.1 17.6 0 0	33 19 55 20 14 0	97.1 51.4 48.7 58.8 100.0 0
529 199	121 67	51.1 80.7	100 16	42.2 19.3	6 0	10 0	0 0	0 0	16 0	6.8 0	141 67	54.2 80.7
18	1	12.5	7	87.5	0	0	0	0	0	0	1	8.3
18 115	1 7	12.5 16.7	7 35	87.5 83.3	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 7	8.3 14.9
98,351 31,688	62,858 21,013	85.8 87.2	4,456 3,039	6.1 12.5	5,918 18	14 23	4 0	39 9	5,975 50	8.2 0.3	63,574 21,071	85.4 86.9

第4表 昭和54年度べにさけ親魚蓄養成績

項目 採卵場	捕獲数			♀親魚の処理							蓄養	
				試験 控除	即日採卵		蓄養				蓄養	
	♀	♂	計		尾数	即日 使用率 %	要蓄 養数	蓄養 不能数	蓄養数	蓄養率%	♀	♂
西別	53	3	56	0	0	0	53	0	53	100.0	53	3
本年度計	53	3	56	0	0	0	53	0	53	100.0	53	3
前年度計			82									

蓄 養 内 訳											総 使 用 数	使 用 率 %
数	蓄 養 ♀ 親 魚											
計	催 熟	催熟率 %	斃 死	斃死率 %	そ の 他					その他の 率%		
					逃 逸	老 魚	調 査	未 熟	計			
56	0	0	47	88.7	6	0	0	0	6	11.3	47	88.7
56	0	0	47	88.7	6	0	0	0	6	11.3	47	88.7

第5表 昭和54年度ひめさ親魚蓄養成績

項目 採卵場	捕獲数			♀親魚の処理							蓄養	
				試験 控除	即日採卵		蓄養				蓄養	
	♀	♂	計		尾数	即日 使用率 %	要蓄 養数	蓄養 不能数	蓄養数	蓄養率%	♀	♂
湖畔	1,893	3,730	5,623	44	0	0	3,080	14	3,066	98.1	3,066	631
ポロピナイ	1,231	1,787	3,018									
本年度計	3,124	5,517	8,641	44	0	0	3,080	14	3,066	98.1	3,066	631
前年度計	3,695	5,328	9,023	58	128	43	3,509	339	3,170	90.3	3,170	757

蓄 養 内 訳											総 使 用 数	使 用 率 %
数	蓄 養 ♀ 親 魚											
計	催 熟	催熟率 %	斃 死	斃死率 %	そ の 他					その 他 の 率%		
					逃逸	老魚	調査	未熟	計			
3,697	2,979	97.2	66	2.2	0	13	1	7	21	0.7	2,979	95.4
3,697	2,979	97.2	66	2.2	0	13	1	7	21	0.7	2,979	95.4
3,927	2,530	79.8	322	10.2	0	176	51	91	318	10.0	2,658	71.9

第6表 昭和54年度ぎんさけ親魚蓄養成績

項目 採卵場	捕獲数			♀親魚の処理							蓄養	
				試験 控除	即日採卵		蓄養				蓄養	
	♀	♂	計		尾数	即日 使用率 %	要蓄 養数	蓄養 不能数	蓄養数	蓄養率%	♀	♂
薫別	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
本年度計	1	0	1	0	0	—	0	1	0	0	0	0
前年度計	0	1	1	1	0	0	0	0	0	—	0	0

蓄 養 内 訳											総 使 用 数	使 用 率 %
数	蓄 養 ♀ 親 魚											
計	催 熟	催熟率 %	斃 死	斃死率 %	そ の 他					その他の 率%		
					逃 逸	老 魚	調 査	未 熟	計			
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	0
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	0
0	0	—	0	—	0	0	0	0	0	—	0	0

§ 1 2. 昭和 5 4 年度べにざけ生産事業

昭和 5 4 年度における当該事業は、西別川への回帰親魚からの採卵が不可能であったため、支笏湖産ひめます卵のみにより実施された。

1. 事業対象卵

支笏湖産ひめます発眼卵 1 0 9 千粒を虹別事業場に収容し、事業を開始した。

供給地	受給地	移殖月日	移籍卵数	死卵数	移殖卵数
支笏湖事業場	虹別事業場	5 3.1 2.2 0	1 1 6 千粒	7 千粒	1 0 9 千粒

2. 稚魚の飼育経過

収容卵数 1 1 6 千粒より 1 0 3 千尾の稚魚を生産し、5 4 年 3 月 1 5 日より飼育を開始した。

年・月・日	飼育数	体長	体重	給餌量	水量	備考
	尾	cm	gr	kg	ℓ/min	
5 4. 3.1 5	1 0 3,0 0 0				2 4 0	第 1 ふ化室 2 間槽 1 2 本を使用
4.3 0	1 0 0,0 0 0	3.6 9	0.3 7	№ 1 -C 1 2.0	"	"
5.3 1	9 8,0 0 0	4.0 3	0.4 5	№ 1 -C 8.0 № 3 -C 7.5	"	"
6.3 0	9 6,5 0 0	5.2 7	1.2 4	№ 3 -C 1 5.0	"	"
7.3 1	9 5,5 0 0	6.1 8	2.2 3	" 2 7.0	"	"
8.3 1	9 5,1 0 0	7.2 6	3.8 5	" 1 1 6.0	3,0 0 0	南湧水池の仮設池へ放養
9.3 0	9 4,9 5 0	8.4 7	5.8 2	" 1 2 0.0	"	
1 0.3 1	9 4,8 0 0	9.0 1	7.5 0	№ 3 -C 1 0 0.0 № 4 -C 4 0.0	"	
1 1.3 0	9 4,7 0 0	9.8 3	9.7 0	" 1 8 0.0	"	
1 2.3 1	9 4,6 0 0	1 0.6 0	1 2.9 0	" 2 3 6.0	2,0 0 0	1 2 月 1 7 日 新設円型池 に収容替
5 5. 1.3 1	9 4,5 0 0	1 0.9	1 3.5	" 3 1 0.0	"	
2.2 9	9 4,4 0 0	1 1.4	1 5.5	" 2 9 0.0	"	
3.3 1	9 4,3 0 0	1 2.1	1 9.9	" 3 1 0.0	"	
4.3 0	9 4,1 0 0	1 3.6	2 6.1	" 3 0 0.0	"	
5.2 2	9 4,0 0 0	1 4.0	2 7.9	" 2 1 4.0	"	

3. 放流概況

昨年度はふ化放流施設の全面増改設に伴ない、構内より 1 3. 0 Km 下流部まで輸送放流したが、本年度は構内べにざけ試験池より自然放流を実施した。

放流月日	昭和 5 5 年 5 月 2 3 日～5 月 2 6 日
放流河川	西 別 川
放流場所	構内べにざけ試験池（円池）
放流数	9 4,0 0 0 尾
放流魚体	F.L 1 1.9～1 5.7 cm 平均 1 4.0 cm B.W 1 6.9～4 1.9 gr 平均 2 7.9 gr

4. 昭和 5 4 年度べにざけふ化放流成績表

支場	事業場	収容数 (A)	死卵数	ふ出 尾数 (B)	ふ出率 B/A ×100	放流尾数 (C)	放流期間 月/日～月/日	備考	
								C/B×100	C/A×100
根室	虹別	千粒 1 1 6	千粒 1 3	千粒 1 0 3	% 8 8.8	千尾 9 4	5/23～5/26	% 9 1.3	% 8 1.0
合計	本年度	1 1 6	1 3	1 0 3	8 8.8	9 4	5/23～5/26	9 1.3	8 1.0
	前年度	1 0 6	7	9 9	9 3.4	8 8.6	5/21～5/23	8 9.4	8 3.5

§ 13. 昭和54年度さくらます資源再生産対策事業

1. 幼魚の放流

本年度は53年1月より飼育してきた「千石'77」（18ヶ月飼育）を対象に選別し、親魚候補

3,200尾を残して全数千歳川に放流した。

放流対象魚 「千石'77」（18ヶ月飼育）

選別月日 54年6月23日

放流内訳

放流河川	放流数	放流月日	備考
千歳川	18,036尾	54.6.23	

親魚候補

降海型幼魚のうち再生産用種苗（池中養成用）として、3,200尾を確保し、継続飼育中である。

2. 採卵

本年度は「尻別'76」（石狩'76含む）より12,100粒を採卵したが、これらの成績は次のとおりである。

1) 使用親魚

親魚	飼育期間	平均B.W	平均F.L
尻別'76	31ヶ月	290.7g	28.2cm

2) 採卵成績

採卵月日	使用親魚数			採卵数	平均採卵数	平均B.W	平均F.L
	♀	♂	計				
	尾	尾	尾	粒	粒	g	cm
54.9.13	6	4	10	5,400	900	342.8	29.4
17	6	2	8	3,900	650	325.1	29.9
20	2	2	4	1,400	700	255.0	27.4
22	2	2	4	1,400	700	205.7	25.1
計	16	10	26	12,100	756	290.7	28.2

3. ふ化成績と「尻別'76」について

「尻別'76」から採卵された12,100粒のふ化成績は次のとおりであるが、これからふ出した

6,900尾は千歳川産（西越捕獲採卵場）27,000尾と尻別川産（名駒捕獲採卵場からの移殖卵）

282,000尾とに混養され「尻別'79」として飼育開始された。

親魚	採卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	飼育開始尾数	平均体重
	粒	粒	尾	%	尾	g
尻別'76	12,100	5,200	6,900	57.0	309,500	0.31
西越	30,000	3,000	27,000	90.0		
尻別	298,000	16,000	282,000	94.6		

4. 「尻別'76」（石狩'76含む）は前記の如く、9月13日から9月22日まで4回に亘り516尾

を対象に選別・採卵を実施し、そのうち成熟雌16尾を採卵に供した。残りの未成熟魚490尾は魚

体の損耗が著るしく、又成熟度合からみても採卵不可能と判断されたので、9月25日に全数取揚げ埋没処理した。これ迄のふ化・飼育・採卵成績はそれぞれ次のとおりである。

1) 対象種卵ふ化成績

採卵親魚	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	飼育開始尾数	備考
	粒	粒	尾	%	尾	
天北'72	30,900	—	—	—	—	淘汰時70%減耗 ふ上前全数斃死
尻別'73	40,000	—	—	—	—	
西越	28,000	2,800	25,200	90.0	15,000	（石狩'76）

2) 飼育成績

—— 石狩'76 ——

年.月.日	斃死・取揚尾数	調査尾数	飼育現在数	1尾平均体重	備考
	尾	尾	尾	g	
52.1.17			15,000	0.25	
3.31			13,000	1.17	
	(12,505)	放流 千歳川 393	2,495	8.87	尻別'76と混養
53.3.31	(1,920)				
6.28			182		

年・月・日	斃死・取掲尾数	調査尾数	飼育現在数	1尾平均体重	備 考
5 2.5.13	尾 (17,720)	尾	40,000	0.47 gr	尻別事業場より 稚魚で移入 (石狩'76)混養数
5 3.3.31	(3,379)		22,280	6.00	
6.2.8		放 流 千歳川17,901	1,000 (1,182)		
5 4.3.31	(560)		622	71.75	
9.1.3 /	成熟魚採卵(26尾)				
9.2.5					
9.2.6	未熟魚採卵不能のため全数取掲	場			

3) 採 卵 成 績

別記2のとおり。

5. 各年級群の飼育管理

項 目 \ 区 分	尻別'76 (石狩'76)	千石'77	千石'78	尻別'79
飼 育 期 間	5.4.4 ~ 5.4.9 1 26	5.4.4 ~ 5.5.3 1 31	5.4.4 ~ 5.5.3 1 31	5.5.1 ~ 5.5.3 5 31
年度当初飼育尾数(尾)	226	21,642	103,000	309,500
〃 1尾当体重(gr)	71.75	12.21	0.84	0.31
年度末飼育尾数(尾)	0	2,698	28,276	143,649
〃 1尾当体重(gr)	—	106.92	15.36	0.61
斃死・取掲尾数(尾)	—	—	74,724	165,851
歩 留(%)	—	—	27.5	46.4
使 用 餌 料	P-3、P-4	C-2、P-3、P-4	C-2、P-3	粉 末
摘 要	採卵のため 516尾取掲	放流 千歳川18,036尾		

§14. 稚魚飼育事業

昭和54年度稚魚飼育事業は、さけ・さくらます・からふとます・ひめますの4魚種を対象に、ほぼ計画どおり実施し、総給餌放流数は855,627千尾で、総放流数に対する飼育放流率は90.3%と前年を大巾に上回った。

【 さ け 】

本年度は全道97カ所(うち道4カ所、民間57カ所)に於いて、831,282千尾を対象に飼育し、飼育中の減耗を除いた808,948千尾を給餌放流した。

総放流数に対する飼育放流率は92.6%と前年を大巾に上回り、歩留りも97.3%と良好な成績であった。

又、本年は7,250千尾が2カ所の事業場あるいは収容場にまたがり再飼育された。

【 さくらます 】

本年度は北見・根室・天塩・渡島の4支場管内13カ所(うち道1カ所、民間8カ所)で4,118千尾を飼育し、飼育中の減耗を除いた3,757千尾を給餌放流した。

総放流数に対する飼育放流率は82.6%であった。

【 かふらとます 】

本年度は全道21カ所(うち道2カ所、民間9カ所)に於いて、43,033千尾を飼育し、飼育中の減耗を除いた42,424千尾を給餌放流した。

総放流数に対する飼育放流率は、61.1%と前年を大巾に下回った。

【 ひめます 】

本年度も千歳支場管内支笏湖事業場に於いて実施したが、低調な捕獲採卵成績であったため、飼育数も昨年同様、計画を大巾に下回る531千尾を飼育し、飼育中の減耗を除いた498千尾を給餌放流した。

第1表 昭和54年度稚魚飼育計画及び実績表

魚種 支場	さ け				さ く ら ま す				か ら ふ	
	実施事業場数	計画数	放流数	飼育放流率	実施事業場数	計画数	放流数	飼育放流率	実施事業場数	計画数
北 見	15	千尾	千尾	%	2	千尾	千尾	%	7	千尾
		168,000	167,782	85.9		1,400	454	41.7		47,040
	(7)		195,216		(2)		1,089		(3)	
根 室	21		181,029		2		268		5	
		171,600		93.6		2,400		63.1		14,720
	(13)		193,495				425		(2)	
十 勝	15		202,914						2	
		194,600		97.1						760
	(7)		209,067				0		(1)	
天 塩	6		59,440		3		510		3	
		64,000		92.6		1,530		100.0		7,280
	(2)		64,160		(2)		510		(2)	
千 歳	13		88,687				0		3	
		88,100		96.0		550				1,520
	(10)		92,372				0		(3)	
渡 島	27		109,096		6		2,525		1	
		104,300		91.5		4,120		100.0		680
	(22)		119,179		(5)		2,525			
計	97		808,948		13		3,757		21	
		790,600		92.6		10,000		82.6		72,000
	(61)		873,489		(9)		4,549		(11)	

と ま す		ひ め ま す				合 計			
放流数	飼育放流率	実施事業場数	計画数	放流数	飼育放流率	実施事業場数	計画数	放流数	飼育放流率
千尾	%		千尾	千尾	%		千尾	千尾	%
25,038						24		193,274	
	48.8						216,440		78.1
51,304						(12)		247,609	
8,168						28		189,465	
	100.0						188,720		93.8
8,168						(15)		202,088	
1,511						17		204,425	
	100.0						195,360		97.1
1,511						(8)		210,578	
7,584						12		67,534	
	96.3						72,810		93.1
7,876						(6)		72,546	
122		1		498		17		89,307	
	21.3		2,000		100.0		92,170		95.6
573				498		(13)		93,443	
1						35		111,622	
	100.0						109,100		91.7
1						(27)		121,705	
42,424		1		498				855,627	
	61.1		2,000		100.0		874,600		90.3
69,433				498				947,969	

注 1. 実施事業場数の欄()内数字は道、民間個所数
2. ()内数字は上段の数に含んでいる。
3. 放流数の欄 上段……飼育放流数
下段……総放流数

第2表 さけ稚魚飼育成績表

注) ()道立ふ化場
()民間収容場

支 場	事 業 場 (収容場)	餌 料		給 餌		飼 育 量		浮 上 魚 体		斃死 尾数
		給餌量	種 類	期 間	日数	尾 数	重 量	体長	体重	
北	岩 尾 別	kg	乾	月／日～月／日		千尾	kg	cm	g	千尾
	斜 里	1,200	"	2／16～5／31	106	10,550	2,954	3.0	0.28	120
	藻 琴	2,590	"	2／1～4／30	90	14,163	4,107.3	3.2	0.29	145
	網 走	1,500	"	3／15～5／15	62	12,400	3,596	3.0	0.29	215
	北 見 第 2	1,620	"	3／3～5／31	90	19,989	6,521.3	3.3	0.33	127
	湧 別	300	"	4／11～5／15	35	1,780	498.4	3.0	0.28	11
	渚 滑	4,150	"	2／1～4／30	90	20,362	7,679.8	3.4	0.37	132
	幌 内	1,650	"	2／15～5／13	89	10,190	3,158.9	3.2	0.31	478
	(遠音別)	2,332.6	"	2／1～5／20	110	11,944	3,936.7	3.75	0.33	361
	(来 運)	100	"	4／1～5／20	50	2,168	607	3.0	0.28	22
	(常 呂)	2,500	"	2／12～5／18	97	13,145	3,943.5	3.2	0.3	15
	(置 戸)	400	"	3／10～5／8	60	3,160	1,169.2	3.3	0.37	200
	(湧別5線)	820	"	3／28～5／28	62	17,311	4,674	3.0	0.27	39
	(興 部)	1,100	"	3／20～5／10	52	20,851	7,714.9	3.35	0.37	75
見	(幌内南)	200	"	4／10～5／30	51	4,021	1,206.3	3.1	0.3	93
	(幌内南)	748.3	"	1／29～6／10	134	7,825	2,597.6	3.65	0.33	54
	本 年 度 計	21,210.9	"	1／29～6／10	—	169,869	54,364.9	—	0.32	2,087
	前 年 度 計	20,312	"	2／1～5／31	—	139,182	44,404.5	—	0.32	2,478
根	羅 臼	3,400	"	2／20～5／20	91	16,117	4,720	3.37	0.29	180
	薫 別	8,550	"	2／11～6／4	115	18,130	6,164.2	3.65	0.34	730
	伊 茶 仁	3,614	"	2／15～5／20	95	24,675	6,728.6	3.18	0.27	765
	中 標 津	6,000	"	2／25～5／21	87	29,949	9,284.2	3.46	0.31	105
	計 根 別	2,300	"	2／20～5／10	89	9,829	3,047	3.26	0.31	139
	虹 別	8,300	"	3／3～5／15	74	41,000	14,760	3.8	0.36	400
	浜 中	800	"	3／10～5／10	62	7,550	2,416	3.57	0.32	35
	浜 中 第 2	410	"	3／20～5／20	62	7,850	2,433.5	3.14	0.31	55
	(ル サ)	1,120	"	2／20～5／16	87	4,381	1,314.3	3.0	0.3	76
	(モセカルベツ)	640	"	4／1～5／30	60	2,853	855.9	3.1	0.3	53
	(知西別)	1,180	"	5／21～6／18	29	1,100	770	4.3	0.7	19
	(陸志別)	820	"	3／25～5／18	55	5,526	1,657.8	3.1	0.3	83
	(元崎無異)	100	"	4／20～5／10	21	530	180.2	3.6	0.34	30
	※(崎無異)	390	"	5／18～6／2	16	2,000	1,148	4.18	0.57	10

放 流 量		放流魚体		歩 留	増 重 比	水 温		P H	水 量	飼育面積	備 考
尾 数	重 量	体長	体重			低～高	平均				
千尾	kg	cm	g	%		℃～℃	℃		ℓ/分	m ²	千尾
10,430	3,650.5	3.40	0.35	98.9	1.25	35～115	6.8	7.3	880	250	
14,018	6,728.6	3.95	0.48	99.0	1.66	74～77	7.6	7.0	5,000	600	
12,185	6,578.1	3.90	0.54	98.3	1.86	61～90	7.3	7.1	2,000	424.8	
19,862	9,086.4	3.70	0.46	99.4	1.39	21～18.0	7.6	7.2	3,055	982.8	
1,769	654.9	3.40	0.37	99.4	1.32	62～142	10.1	6.9	580	330	
20,230	15,650.1	4.55	0.77	99.4	2.08	0.5～10.0	6.2	6.6	2,200	1,218	
9,712	6,362.5	4.20	0.66	95.3	2.13	75～81	7.8	6.6	1,800	378	
11,583	6,388.5	4.48	0.54	97.0	1.63	41～72	5.1	6.7	3,000	763.6	
2,146	729.6	3.40	0.34	99.0	1.21	70～90	8.0	7.2	900	144	
13,130	11,817	4.30	0.9	99.9	3.0	6.8	6.8	6.7	8,047	802	
2,960	2,664	5.00	0.9	93.7	2.43	50～80	6.3	7.2	400	329.4	
17,272	7,081.5	3.50	0.41	99.8	1.52	48～98	6.7			642.9	
20,776	13,919.9	4.28	0.67	99.6	1.81	7.9～8.9	8.2	6.2	2,000	1,641	
3,928	2,115.7	4.00	0.54	97.7	1.80	40～60	5.0		1,000	136.8	
7,781	4,901.7	4.70	0.63	99.3	1.91	34～68	5.1	6.7	1,000	468	
167,782	98,329	—	0.59	98.8	1.84	21～18.0	—	—	—	9,111.3	
129,534	81,516.9	—	0.63	98.1	1.96	—	—	—	—	9,260.2	
15,937	13,751.7	4.53	0.86	98.9	2.97	24～120	7.8	6.8	6,000	1,273	知西別へ 1,100
17,400	13,351.6	4.42	0.77	96.0	2.26	30～92	7.0	7.3	6,600	2,064	崎無異へ 2,000
23,910	14,264.3	4.36	0.60	96.9	2.22	10～114	6.5	7.1	14,000～ 15,000	2,475.1	忠類へ 2,000
29,844	16,497.4	4.29	0.55	99.6	1.77	15～115	7.0	7.0	5,200～ 9,400	1,415	
9,690	5,814	4.32	0.60	98.0	1.94	49～90	7.1	6.8	2,800	516	
40,600	21,518	4.10	0.53	99.0	1.47	86～110	9.6	7.2	12,000	2,816.6	
7,515	4,433.9	4.31	0.59	99.5	1.84	12～108	7.1	—	1,600	471.4	
7,795	3,507.8	4.00	0.45	99.3	1.45	20～125	6.8	7.2	1,500	475	
4,305	3,874.5	4.40	0.9	98.3	3.00	30～50	3.9	6.8	1,200	662	
2,800	1,820	3.90	0.65	98.1	2.17	—	7.0	7.0	1,500	248.4	
1,081	2,129.6	5.91	1.97	98.3	2.81	7.0～145	10.6	7.1	2,000	108	羅臼より 1,100 再飼育後19減
5,443	3,374.7	4.40	0.62	98.5	2.07	—	7.8	7.0	1,000	460	
500	260	4.20	0.52	94.3	1.53	40～54	4.6	—	—	250	薫別より 2,000 再飼育後10減
1,990	1,468.6	4.48	0.74	99.5	1.30	80～90	8.5	6.6	1,500～ 2,000	210	

支 場	事 業 場 (収容場)	餌 料		給 餌		飼 育 量		浮上魚体		斃死 尾数
		給餌量	種 類	期 間	日数	尾 数	重 量	体長	体重	
		kg	乾	月/日~月/日		千尾	kg	cm	g	千尾
根	※(忠 類)	1,485	"	4/ 6 ~ 5/26	51	3,015	1,064.2	3.50	0.35	30
	(本 別)	3,000	"	2/ 1 ~ 5/15	105	7,223	2,166.9	3.23	0.3	8
	(矢 臼 別)	835	"	2/20 ~ 5/ 3	74	2,849	854.7	3.2	0.3	65
	(穂 香)	56	"	3/20 ~ 5/17	59	450	153.0	3.5	0.34	30
	(灯 台)	100	"	4/10 ~ 5/27	48	905	271.5	3.2	0.3	46
	(温 根 元)	400	"	3/10 ~ 5/27	79	2,710	813.0	3.0	0.3	134
	(ホロニタイ)	200	"	3/28 ~ 6/15	90	482	159.1	3.5	0.33	2
室	※本年度計	43,700	"	2/ 1 ~ 6/15	—	184,024	58,264.1	—	0.32	2,995
	前年度計	32,914	"	2/ 1 ~ 6/30	—	160,962	50,858.6	—	0.32	3,448
十	知 安 別	1,838	"	4/ 1 ~ 5/20	50	8,904	2,671.2	3.4	0.3	50
	知安別第2	600	"	3/15 ~ 5/31	78	5,750	1,725.0	3.4	0.3	56
	釧 路	7,100	"	2/10 ~ 5/10	91	43,079	14,216.1	3.6	0.33	319
	鶴 居	2,226	"	3/ 1 ~ 4/28	59	10,200	3,366.0	3.5	0.33	229
	幕 別	7,000	"	1/11 ~ 5/ 1	112	26,128	7,577.1	3.1	0.29	1,071
	札 内	10,250	"	1/ 7 ~ 5/10	125	40,612	15,838.7	3.7	0.39	219
	十 勝	3,600	"	3/21 ~ 5/20	61	15,587	5,143.7	3.4	0.33	6
	大 樹	800	"	2/ 5 ~ 5/ 5	91	5,835	1,867.2	3.4	0.32	160
	(幌 戸)	600	"	4/ 1 ~ 5/31	61	4,218	1,265.4	3.5	0.30	35
	(庶 路)	900	"	4/ 1 ~ 5/15	45	5,723	1,717.0	3.5	0.30	23
	(音 別)	1,400	"	2/20 ~ 4/30	71	8,629	2,675.0	3.5	0.31	43
	(浦 幌)	410	"	3/ 1 ~ 4/30	61	2,138	769.7	3.4	0.36	3
	(利 別)	273	"	1/29 ~ 4/26	89	1,683	673.2	3.4	0.40	2
	(更 生)	1,300	"	2/10 ~ 6/10	122	8,002	2,640.7	3.4	0.33	102
	(広 尾)	2,050	"	2/10 ~ 5/31	112	18,807	6,206.3	3.8	0.33	63
	本年度計	40,347	"	1/11 ~ 6/10	—	205,295	68,352.3	—	0.33	2,381
	前年度計	27,222	"	2/ 1 ~ 5/31	—	173,584	60,051	—	0.35	3,044
天 塩	德 志 別	2,000	"	2/11 ~ 5/30	110	18,213	5,750.4	3.71	0.32	460
	歌 登	950	"	2/20 ~ 5/19	90	3,611	1,011.0	3.4	0.28	96
	頓 別	950	"	2/12 ~ 4/30	78	4,616	1,430.9	3.3	0.31	829
	中 川	700	"	1/19 ~ 4/15	88	8,701	2,001.2	3.4	0.23	301
	《宗 谷》	605	"	4/25 ~ 5/24	30	4,787	1,436.1	—	0.30	102
	《増 毛》	4888	"	2/20 ~ 6/13	115	21,996	5,850.3	3.1	0.26	666

放 流 量		放流魚体		歩 留	増 重 比	水 温		P H	水 量	飼育面積	備 考
尾 数	重 量	体長	体重			低 ~ 高	平均				
千尾	kg	cm	g	%		℃ ~ ℃	℃		ℓ/分	m ²	
2,985	2,995.2	5.10	0.99	99.0	2.83	5.4 ~ 8.6	7.6	6.8	1,000 ~ 3,000	353.4	千尾 伊茶仁より 2,000再飼育
7,215	5,868.6	4.75	0.81	99.8	2.70	2.0 ~ 9.0	6.2	6.8	3,000	913.7	
2,784	2,784	4.5	1.00	97.7	3.33	6.0 ~ 8.0	7.0	6.8	300	206.5	
420	226.8	3.98	0.54	93.3	1.59	6.5 ~ 7.8	7.1	6.7	35	26.2	
859	429.5	4.0	0.50	94.9	1.67	1.0 ~ 5.0	4.0	—	500	55	
2,576	1,313.8	4.25	0.51	95.1	1.70	5.5 ~ 7.0	5.8	6.7	1,500	184.4	
480	278.4	4.25	0.58	99.6	1.78	2.0 ~ 10.5	7.4	—	150	74.8	
181,029	117,264.4	—	0.65	98.3	2.02	1.0 ~ 14.5	—	—	—	15,258.5	
157,514	102,526.2	—	0.65	97.9	2.03	—	—	—	—	12,014.8	
8,854	6,906.1	4.6	0.78	99.4	2.60	4.3 ~ 11.2	7.2	7.2	1,500	1,100	
5,694	2,960.9	4.2	0.52	99.0	1.73	1.5 ~ 13.0	5.1	—	1,000	540	
42,760	38,327.6	4.9	0.90	99.3	2.73	5.8 ~ 9.2	7.5	7.0	7,000	4,800	
9,971	7,278.7	4.6	0.73	97.8	2.21	5.0 ~ 10.9	7.4	—	800	649	
25,057	18,528.5	4.6	0.74	95.8	2.55	2.5 ~ 10.7	5.6	7.1	7,900	4,227	
40,393	35,983.5	4.7	0.89	99.5	2.28	5.7 ~ 11.7	7.5	6.6	8,700	1,200	
15,581	7,323.1	4.0	0.49	99.9	1.48	4.8 ~ 14.8	7.1	6.6	7,000	1,942	
5,675	3,267.5	4.2	0.58	97.3	1.81	4.8 ~ 7.6	6.2	—	1,500	362	
4,183	3,388.2	4.5	0.81	99.2	2.70	4.0 ~ 14.0	8.4	7.0	—	328	
5,700	3,317.4	4.2	0.58	99.6	1.94	3.5 ~ 6.5	5.0	6.0	400	432	
8,586	10,131.5	5.2	1.18	99.5	3.81	4.0 ~ 8.0	6.0	6.0	1,400	540	
2,135	1,750.7	4.3	0.82	99.9	2.27	2.0 ~ 8.0	4.5	7.2	300	260	
1,681	1,336.1	4.7	0.79	99.9	1.98	4.0 ~ 11.0	6.4	7.1	300	99	
7,900	5,872	4.6	0.74	98.7	2.24	4.2 ~ 9.0	5.9	6.2	1,300	482	
18,744	11,735.6	4.3	0.63	99.7	1.91	5.8 ~ 9.8	7.3	5.7	3,200	2,181	
202,914	158,107.4	—	0.78	98.8	2.31	1.5 ~ 14.8	—	—	—	19,142	
170,540	108,281	—	0.63	98.7	1.80	1.5 ~ 13.7	—	—	—	15,003	
(-30) 17,753	8,696.5	4.0	0.49	97.5	1.53	3.8 ~ 5.4	4.7	—	—	1,125	輸送放流中 30減
3,515	2,267.7	4.4	0.65	97.3	2.32	3.0 ~ 5.4	4.0	6.0	1,300	216	
3,787	3,105.3	5.4	0.82	82.0	2.17	5.8 ~ 8.5	7.2	6.4	500 ~ 1,500	783	
8,400	8,400	4.9	1.00	96.6	4.35	5.5 ~ 6.5	6.0	7.4	1,200	739.3	
4,685	1,874	—	0.40	97.9	1.33	0.1 ~ 14.5	—	—	2,500	261.8	
21,330	12,352.5	4.1	0.57	97.0	2.19	4.2 ~ 10.2	7.0	6.7	4,400	650	

支 場	事 業 場 (収容場)	餌 料		給 餌 餌		飼 育 量		浮上魚体		斃死 尾数
		給餌量	種 類	期 間	日数	尾 数	重 量	体長	体重	
渡 島	(伊 達)	346	乾	月／日～月／日	80	千尾	kg	cm	g	千尾
	(貫 気 別)	30	"	2／ 9～ 4／2 9	90	1,153	345.9	3.3	0.3	64
	(鹿 部)	56	"	2／15～ 5／1 5	90	2,158	—	—	—	1,414
	(南 芽 部)	100	"	～ 5／2 4	—	1,250	—	—	—	—
	(尻 岸 内)	1,000	"	1／ 1～ 5／ 2	123	601	—	—	—	—
	(戸 井)	—	"	2／ 6～ 4／2 2	77	10,213	4,085	3.4	0.4	213
	(汐 泊)	—	"	1／10～ 4／3 0	111	960	—	—	—	160
	(矢 尻)	—	"	4／20～ 5／1 0	21	9,888	—	—	—	1,288
	(上 磯)	—	"	4／ 4～ 4／2 1	17	60	—	—	—	10
	(茂 辺 地)	—	"	2／20～ 3／3 0	39	8,428	—	—	—	128
	(当 別)	80	"	4／16～ 5／1 2	27	5,100	—	—	—	100
	(亀 川)	1,000	"	3／25～ 5／1 9	55	1,010	282.8	2.0	0.28	21
	(福 島)	1,900	"	3／15～ 5／1 5	62	4,262	1,654	3.67	0.39	66
	(福 島)	1,900	"	2／ 5～ 4／2 0	75	6,580	2,466	3.45	0.36	80
全 道	本 年 度 計	—	"	1／ 1～ 5／2 4	—	116,758	—	—	—	7,662
	前 年 度 計	18,131.8	"	12／20～ 5／2 3	—	96,335	—	—	—	4,843
全 道	本 年 度 計	—	"	12／22～ 6／1 5	—	83,128.2	—	—	—	22,304
	前 年 度 計	130,653.6	"	12／20～ 5／3 1	—	684,850	—	—	—	19,638

放 流 量		浮上魚体		歩 留	増 重 比	水 温		P H	水 量	飼育面積	備 考
尾 数	重 量	体長	体 重			低～高	平 均				
千尾	kg	cm	g	%		℃～℃	℃		ℓ/分	m ²	千尾
1,089	882.1	4.1	0.81	94.4	2.66	9.5	9.5	7.2	4,000	79.2	
744	—	—	—	34.5	—	11.3～11.5	11.4	—	1,200	—	
1,250	—	—	—	—	—	3.2～ 9.8	6.4	—	30	80	
601	—	—	—	—	—	3.6～ 9.8	—	—	180	60	
10,000	8,000	5.0	0.8	97.9	1.96	5.8～ 7.2	6.4	—	—	455.6	
800	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8,600	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
50	—	—	—	83.0	—	—	—	—	—	—	
8,300	—	—	—	98.5	—	—	—	—	—	—	
5,000	—	—	—	98.0	—	—	—	—	—	—	
989	514.3	3.57	0.52	97.9	1.80	4.0～12.0	8.7	—	—	71.9	
4,196	2,761	4.63	0.66	98.5	1.69	7.0～ 9.5	8.2	—	—	188	
6,500	4,346	4.8	0.65	98.8	1.82	7.6～ 9.6	8.2	6.8	2,600	304	
109,096	—	—	—	93.4	—	—	—	—	—	—	
89,192	—	—	—	94.9	—	—	—	—	—	—	
(-30) 808,978	—	—	—	97.3	—	—	—	—	—	—	輸送放流中 30減
665,212	—	—	—	97.1	—	—	—	—	—	—	

※ 飼育量の合計は189,124千尾(60,962.1kg)又、放流量の合計は186,129千尾(119,962.4kg)となるが、このうち、5,100千尾(2,698kg)は2カ所の場合にまたがり再飼育されたので、この数を差し引いて算出した。

第3表 さくらます稚魚飼育成績表

注) ()道立ふ化場
()民間収容場

支 場	事 業 場 (収 容 場)	餌 料		給 餌		飼 育 量		浮 上 魚 体		斃 死 尾 数
		給 餌 量	種 類	月 日	日 数	尾 数	重 量	体 長	体 重	
北 見	(遠 音 別)	kg	乾	月/日~月/日		千尾	kg	cm	g	千尾
	(来 運)	40	乾	4/1~4/30	30	30	7.5	2.8	0.25	1
		204	#	12/6~5/13	148	460	101.2	2.6	0.22	35
	本 年 度	244	#	12/6~5/13	-	490	108.7	-	0.22	36
	前 年 度	425	#	12/16~5/29	-	718	167.9	-	0.23	28
根 室	根 室	40	#	2/1~5/19	109	133	25.3	2.62	0.19	5
	浜 中 第 2	20	#	3/20~4/30	42	141	32.4	2.77	0.23	1
	本 年 度	60	#	2/1~5/19	-	274	57.7	-	0.21	6
	前 年 度	151	#	2/20~5/15	-	548	-	-	-	37
天 塩	徳 志 別	-	#	2/20~4/16	57	228	45.6	3.3	0.2	8
	《 増 毛 》	972.6	#	12/1~6/17	200	123	32.4	-	0.26	31
	(信 砂)	500	#	4/10~7/25	160	318	82.7	-	0.26	120
	本 年 度	1,472.6	#	12/1~7/25	-	669	160.7	-	0.24	159
	前 年 度	-	#	12/23~7/3	-	510	101	-	0.20	32
渡 島	尻 別	651	#	2/20~5/17	88	2,107	484.6	3.3	0.23	101
	(神 恵 内)	-	#	12/27~4/30	125	12	-	-	-	0
	(突 符)	-	#	-	-	4	-	-	-	0
	(尻 岸 内)	-	#	-	-	200	-	-	-	30
	(汐 泊)	-	#	-	-	330	-	-	-	27
	(福 島)	80	#	1/25~4/22	89	32	9.6	3.15	0.30	2
	本 年 度	-	#	-	-	2,685	-	-	-	160
	前 年 度	-	#	-	-	1,654	-	-	-	106
全 道	本 年 度	-	#	-	-	4,118	-	-	-	361
	前 年 度	-	#	-	-	3,430	-	-	-	203

放 流 量		放 流 魚 体		歩 留	増 重 比	水 温		P H	水 温	飼 育 面 積	備 考
尾 数	重 量	体 長	体 重			低 ~ 高	平均				
千尾	kg	cm	g	%		℃ ~ ℃	℃		ℓ/分	m ²	
29	40.6	5.7	1.4	96.7	5.4	7.0 ~ 9.0	8.0	7.2	300	30	
425	412.3	4.1	0.97	92.4	4.4	6.8	6.8	6.7	3,000	144	
454	452.9	-	1.00	92.7	4.2	6.8 ~ 9.0	-	-	3,300	174	
690	738.5	-	1.07	96.1	3.65	6.7 ~ 9.0	-	-	3,900	421	
128	65.3	3.76	0.51	96.2	2.68	4.2 ~ 11.2	6.9	7.1	300	81	
140	54.6	3.50	0.39	99.3	1.70	2.0 ~ 8.5	5.1	7.2	400	45	
268	119.9	-	0.45	97.8	2.1	2.0 ~ 11.2	-	-	700	126	
511	-	-	-	93.2	-	1.9 ~ 9.5	-	-	3,040	863.9	
220	107.8	3.7	0.49	96.5	2.45	3.9 ~ 5.4	4.6	-	1,000	112.5	
92	622.9	-	6.77	74.8	19.2	7.0 ~ 10.5	8.0	6.7	50 ~ 400	50.0	
198	445.5	-	2.25	62.3	5.4	1.5 ~ 17.5	-	-	450	34.5	
510	1,176.2	-	2.31	76.2	7.3	1.5 ~ 10.5	-	-	-	197	
478	348	-	0.73	93.7	-	1.6 ~ 16.0	-	-	600	45.5	
2,006	962.9	3.93	0.48	95.2	2.09	2.7 ~ 8.8	5.4	-	810	157.5	
12	-	-	-	100.0	-	5.8 ~ 8.2	7.4	6.8	-	-	
4	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	
170	-	-	-	85.0	-	-	-	-	-	-	
303	-	-	-	91.8	-	-	-	-	-	-	
30	55.5	5.61	1.85	93.8	1.85	7.6 ~ 9.6	8.4	-	600	-	
2,525	-	-	-	94.0	-	-	-	-	-	-	
1,548	-	-	-	93.6	-	-	-	-	-	-	
※ 3,757	-	-	-	91.2	-	-	-	-	-	-	
3,227	-	-	-	94.1	-	-	-	-	-	-	

※ 放流数 3,757 千尾のうち 3,000 千尾はサクラマス拡大再生産事業として現在飼育中

第4表 からふとます稚魚飼育成績表

支 場	事 業 場 (収容場)	餌 料		給 餌		飼 育 量		浮上魚体		斃死 尾数
		給餌量	種 類	期 間	日数	尾 数	重 量	体 長	体 重	
北 見	岩 尾 別	200	乾	月/日～月/日 4/25～5/31	37	7,271	1,890.5	3.5	0.26	千尾 37
	斜 里	460	"	2/7～4/30	83	3,965	872.3	3.3	0.22	120
	湧 別	130	"	2/1～4/20	80	1,317	342.4	3.1	0.26	5
	幌 内	67.4	"	3/5～4/15	42	1,411	296.3	3.5	0.21	4
	(遠音別)	30	"	4/1～4/30	30	2,997	509.5	2.7	0.17	30
	(常 呂)	100	"	3/24～5/8	46	6,000	1,020.0	2.7	0.17	3
	(幌内南)	92.5	"	2/1～3/14	43	2,285	457	3.5	0.20	9
	本 年 度 計	1,079.9	"	2/1～5/31	—	25,246	5,388	—	—	208
根 室	前 年 度 計	1,141	"	2/1～5/20	—	8,572	1,756	—	0.20	227
	根 室	310	"	2/19～5/20	92	4,618	806.1	3.27	0.17	55
	浜 中	100	"	3/20～4/30	42	522	99.2	3.06	0.19	2
	浜中第2	120	"	3/20～4/30	42	1,050	210.0	2.92	0.20	10
	(サシルイ)	360	"	3/5～5/10	67	900	126.0	2.80	0.14	10
	(本 別)	273	"	2/1～5/15	105	1,157	289.3	3.00	0.25	2
	本 年 度 計	1,163	"	2/1～5/20	—	8,247	1,530.6	—	0.19	79
	前 年 度 計	450	"	3/1～6/5	—	2,737	—	—	—	51
十 勝	鶴 居	174.0	"	3/1～4/28	59	1,503	285.6	3.1	0.19	2
	(広 尾)	—	"	2/10～3/7	27	10	1.9	3.1	0.19	0
	本 年 度 計	—	"	2/10～4/28	—	1,513	287.5	—	0.19	2
	前 年 度 計	0	"	—	—	0	—	—	—	0
天 塩	徳 志 別	200	"	4/1～4/30	30	3,991	918.0	3.55	0.23	116
	《宗 谷》	415	"	12/26～5/26	152	2,743	685.8	—	0.25	67
	(鬼志別)	50	"	4/20～5/16	26	1,160	278.4	3.1	0.24	127
	本 年 度 計	665	"	12/26～5/26	—	7,894	1,882.2	—	0.24	310
千 歳	前 年 度 計	—	"	1/15～5/31	—	2,150	438.7	—	0.20	86
	《えりも》	22.3	"	12/24～3/13	81	82	137.8	3.05	0.17	6
	(猿 留)	4	"	2/5～4/13	68	42	8.4	3.1	0.2	3
	(春 別)	—	"	—	—	8	—	—	—	1
渡島	本 年 度 計	—	"	—	—	132	—	—	—	10
	前 年 度 計	—	"	—	—	79	—	—	—	7
全 道	八 雲	—	"	—	—	1	—	—	—	0
	本 年 度 計	—	"	—	—	43,033	—	—	—	609
	前 年 度 計	—	"	1/15～6/5	—	13,538	—	—	—	371

注) () 道立ふ化場・() 民間収容場

放 流 量		放流魚体		歩 留	増 重 比	水 温		P H	水 量	飼育面積	備 考
尾 数	重 量	体長	体重			低～高	平均				
千尾 7,234	kg 2,097.9	cm 3.8	g 0.29	% 99.5	1.12	℃～℃ 5.2～11.5	℃ 7.8	7.3	ℓ/分 880	m ² 250	
3,845	1,076.6	3.7	0.28	97.0	1.27	7.4～7.7	7.6	7.0	5,000	600	
1,312	776	4.2	0.59	99.6	2.26	4.4～6.5	5.6	6.4	200	101	
1,407	365.8	3.7	0.26	99.7	1.29	3.9～4.5	4.1	6.7	880	68.4	
2,967	563.7	3.0	0.19	99.0	1.12	7.0～9.0	8.0	7.2	900	144	
5,997	1,799.1	3.5	0.3	99.9	1.80	6.5～8.0	7.5	7.2	400	329.4	
2,276	728.3	3.8	0.32	99.6	1.60	3.4～6.8	5.7	6.7	500	165	
25,038	7,405.4	—	—	99.2	1.37	3.4～11.5	—	—	8,760	1,657.8	
8,345	4,639.5	—	0.56	97.4	2.80	3.4～9.0	—	—	24,900	1,768.0	
4,563	1,136.9	3.55	0.25	98.8	1.47	0.3～11.2	7.0	7.1	600～ 3,300	602	
520	234	3.63	0.45	99.6	2.37	3.1～10.8	7.3	—	150	34.2	
1,040	457.6	3.67	0.44	99.0	2.20	2.0～8.5	5.1	7.2	400	45	
890	284.8	3.40	0.32	98.9	2.29	2.0～8.0	2.6	6.9	1,200	144	
1,155	659.1	4.28	0.57	99.8	2.28	2.0～9.0	6.2	6.8	900～ 3,000	583.3	
8,168	2,772.4	—	0.34	99.0	1.81	0.3～11.2	—	—	—	1,408.5	
2,686	—	—	—	98.1	—	—	—	—	8,250	1,773.4	
1,501	570.4	3.8	0.38	99.8	2.00	4.4～10.9	7.5	—	200	100	
10	3.8	3.8	0.38	100.0	2.00	5.8～7.8	6.9	5.7	3,200	2,181.3	
1,511	574.2	—	0.38	99.9	2.00	4.4～10.9	—	—	3,400	2,281.3	
0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3,875	1,162.5	3.91	0.30	97.1	1.30	4.0～5.1	4.5	—	1,500	225	
2,676	1,016.9	—	0.38	97.6	1.52	0.1～14.5	—	—	1,600	173.5	
1,033	309.9	3.4	0.30	89.1	1.25	2.8～8.4	—	6.4	—	—	
7,584	2,489.3	—	0.33	96.1	1.32	0.1～14.5	—	—	—	—	
2,064	887	—	0.43	96.0	—	3.5～11.0	—	—	—	567	
76	39	4.45	0.51	92.7	2.83	3.0～8.0	—	—	300～ 500	6	
39	159.9	3.94	0.41	92.9	2.05	8.0～9.0	8.5	6.6	1,000	50	
7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
122	—	—	—	92.4	—	—	—	—	—	—	
72	—	—	—	91.1	—	3.0～9.0	—	—	—	—	
1	—	—	—	100.0	—	5.6～9.4	—	—	—	—	
42,424	—	—	—	98.6	—	—	—	—	—	—	
13,167	—	—	—	97.3	—	—	—	—	—	—	

第5表 ひめます稚魚飼育成績表

支 場	事 業 場 (収容場)	餌 料		給 餌		飼 育 量		浮上魚体		斃死 尾数
		給餌量	種 類	期 間	日 数	尾 数	重 量	体長	体 重	
千 歳		kg		月／日～月／日		千尾	kg	cm	g	千尾
	支 笏 湖	460	乾	3／ 3～ 6／30	117	531	29	2.23	0.05	33
	前 年 度	100	〃	3／10～ 5／ 6	58	767	5292	2.26	0.07	12

放 流 量		放流魚体		歩 留	増 重 比	水 温		P H	水 量	飼育面積	備 考
尾 数	重 量	体長	体 重			低～高	平均				
千尾	kg	cm	g	%		℃～℃	℃		ℓ/分	m ²	
498	379.9	4.3	0.76	93.8	13.1	7.3～ 9.5	8.4	7.0	150	23.1	
755	853.2	2.54	0.11	98.4	1.64	7.1～ 9.1	8.0	—	250	19.05	

§ 15. 降河稚魚保護事業

実施結果

本年度も前年度に引続き下記項目について稚魚の安全降河と河川内生残量の増大を目的に実施した。

1) 河川パトロール

全事業場において稚魚の降河期間の河川内障害物付近の安全降河見廻りと、稚魚降河状況把握のための見廻りを実施すると共に、放流適期の把握のための資料を収集する目的で降海期の稚魚の追跡調査を実施した。

2) 河川清掃及び放流水路の整備

放流稚魚の降河の障害となる風倒木及び流下堆積した塵芥、河床に繁茂する水草等を除去した。

又、灌漑や防火用水等、各種取水施設への稚魚の迷入防止を図るための迷入防止施設の設置を関係機関に要請すると共に、安全降河を図るための放流水路の整備を実施した。

3) 害鳥、害魚の防駆除

害鳥等については漁網を利用して施設内への侵入を防ぎ、害魚については各事業場の放流河川を対象に、アメマス・オシロコマ・ニジマス等放流稚魚を捕食する魚類の採捕と生息魚類相調査を実施した。

なお、採捕魚については、支障のない他地域へ放流した。

4) 広報

チラシ・ポスター等を印刷して、放流河川沿川の住民及び関係団体に配布し、稚魚の安全降河保護の依頼と同時に一般住民の増殖事業に対する理解を深めるためのPRを実施した。

§ 16. さけ・ます稚魚輸送放流事業

実施結果

本年度も前年同様、稚魚の移殖、分散の他、稚魚の灌漑溝、防火用水等の迷入防止、堰堤、ダム等の障害物回避を目的として、さけ99水系で261,368千尾を、さくらます5水系で2,335千尾を、からふとます15水系11,822千尾を対象に実施した。

特に、十勝支場管内釧路事業場付近の釧路川は、水酸化アルミニウムの害毒により放流稚魚が斃死するため、全数輸送放流した。

また、北見支場管内渚滑事業場に於ても稚魚の放流水路がないため、前年度同様全数を本流まで輸送放流した。

一方、今後の資源増大対策の一環として、未利用河川の積極的活用と育成を図るべく、全道河川に於て輸送放流が実施されたが、特に、十勝事業場に於ては放流河川であるヌップクマップ川が途中で伏流して断川することもあり、本年度も猿別川水系の支流3河川に分散放流し、有効放流を図った。

また、さくらますでは、1年間の河川滞留を考慮し、餌料生物の競合を避けるために各河川で放流河川、枝川への分散放流を実施した。

第1表 さけ稚魚輸送放流結果

支場	事業場	輸送放流場所		放 流		輸送放流尾数		
		水 系	放 流 点	期 間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
				月/日 月/日		千尾	千尾	千尾
北 見	(来運)	奥 葉 別	朱円橋上流 0.4 km	4/23		2,000	0	2,000
	"	宇 遠 別	2 線 橋	"		500	0	500
	"	止 別	中 島 橋 南 1 号	4/24		2,000	0	2,000
	(小計)			(4/23~4/24)		(4,500)	(0)	(4,500)
	藻 琴	能 取 湖	能取湖(海中飼育)	4/23~4/24		2,000	0	2,000
	"	"	トリカルシュナイ川	5/9		2,000	0	2,000
	(小計)			(4/23~5/9)		(4,000)	(0)	(4,000)
	網 走	能 取 湖	能取湖(海中飼育)	4/24		920	0	920
	"	バイラギ	バ イ ラ ギ	4/18~4/19		1,117	0	1,117
	"	網 走 湖	網 走 湖	3/5~3/6 3/7~3/8		2,473 692	2	3,163
支 場	"	網 走 川	白 羽 川	3/26~3/27		2,163	1	2,162
	"	"	第 1 飼 育 池	3/5~3/6 3/7~3/8		2,421 1,983	4	4,400
	"	"	網走川捕獲場蓄養池	4/3~4/4 4/18~4/19		5,060	2	5,058
	(小計)			(3/5~4/19)		(16,829)	(9)	(16,820)
	北 見	常 呂	若 松 橋 下 流	5/7~5/8		3,000	0	3,000
	"	佐呂間別	支 流・仁 倉 川	5/7		1,500	0	1,500
	(小計)			(5/7~5/8)		(4,500)	(0)	(4,500)
	北見第2	佐呂間別	支 流・仁 倉 川	4/14		2,000	0	2,000
	"	ライトコロ	ライトコロ川・ 多 目 的 ふ 化 室	4/24		500	0	500
	(小計)			(4/14~4/24)		(2,500)	(0)	(2,500)
場	(置戸)	常 呂	若 松 橋 下 流	4/28~5/22		16,792	0	16,792
	"	"	支 流・仁 頃 川	5/30		248	0	248
	(小計)			(4/28~5/30)		(17,040)	(0)	(17,040)
	(常呂)	ライトコロ	多 目 的 ふ 化 室	4/18		250	0	250
	湧 別	佐呂間湖	佐 呂 間 湖 (海 中 飼 育)	5/6		503	0	503
	"	芭 露	芭 露 川	4/30		2,030	0	2,030
	(小計)			(4/18~5/6)		(2,783)	(0)	(2,783)
	渚 滑	藻 べ つ	元紋別河口より 3.0 km	4/30~5/6		2,000	0	2,000
	"	渚 滑	ウツ 1.8 線 河口より 7.0 km	4/18 4/28		1,856 1,648	0	3,504
	"	"	中渚滑 2.5 線 河口より 1.2 km	5/8 5/16		2,226 1,982	0	4,208
	(小計)			(4/18~5/16)		(9,712)	(0)	(9,712)

輸 送 方 法		1 回 当 り の 輸 送 状 況				放流河川状況	
車 種	タ ン ク	輸送距離	水 量	水 温	輸送尾数	P H	水 温
		km	m ³	℃	千尾		℃
2 t×2 (協会)	F R P 2.5 m ³ × 2	26.2	4.0	6.8	4 5 0～6 8 0		6.8～7.1
2 t	F R P 2.5 m ³	11.0	2.0	6.8	5 0 0		9.7
2 t×2	"	4.0	6.8	6.8	4 2 0～6 0 0		4.6
1.5 t (官用)	1.0 m ³		0.7				
2 t (協会)	0.7		0.5				
4 t (協会)	3.6	50.0	2.5	2.5～3.0	1 5 0～6 0 0		2.2
1.5 t (官用)	1.0 m ³		0.7				
2.0 t (協会)	0.7	50.0	0.5	2.6～3.2	1 5 0～3 5 0		5.8
2 t (官用)	0.7 m ³		0.5				
4 t (協会)	3.6	20.0	2.5	4.8	1 5 0～4 0 0		5.0
2 t (官用)	0.7 m ³	12.0	0.5	6.9～7.0	2 5 0～3 0 0		3.8
"	"	10.0	"	"	"		2.0
"	"	8.0	"	6.9	"		6.2
"	"	"	"	"	"		"
"	"	"	"	6.9～7.0	"		2.2～3.4
1.7 (官用)	ポリ 0.7 m ³	3.0	0.7	5.5	2 5 0		8.0
1.7 (官用)	ポリ 1.0 m ³		0.7				
2.0 (漁協)	アルミ 1.5 m ³	80.5	1.0	5.4	3 0 0～5 0 0		5.8
1.7 (漁協)	ポリ 1.0 m ³		0.7				
2.0 (官用)	アルミ 1.5 m ³	30.0	1.0	5.0	3 0 0～5 0 0		2.8
1.7 (官用)	ポリ 1.0 m ³	2.5	0.7	7.0	5 0 0		8.5
4.5 t (協会)	アルミ 3.5 m ³	51.0	0.7	2.0～7.3	8 5 0～1,0 0 0		5.2～7.5
"	"	70.0	"	4.6～7.5	2 4 8		18.3
1.7 t (官用)	ポリ 1.0 m ³	13.5	0.7	5.5	2 5 0		8.0
2.0 t (漁協)	アルミ 1.5 m ³	38.0	1.3	6.2	2 5 2		4.2
"	"	22～26	"	6.2～7.2	4 0 6		6.7～10.2
2.0 t (漁協)	アルミ 1.5 m ³	18.0	1.2	7.8～8.0	4 0 0		6.8～7.2
2.0 t (営業)	"	8.0	"	7.7	3 8 6		5.4
"	"	11.0	"	8.2	"		11.0

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期 間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
北見支場	幌内雄武		河口より上流1.2km	4/16~5/21		3,006	0	3,006
	" 幌内		事業場より上流800m	4/24~5/22		6,542	0	6,542
	(小計)			(4/16~5/22)		(9,548)	(0)	(9,548)
	幌内南	幌内	事業場より上流400m	6/1 6/10		2,400 902	0	3,302
	【合計】	15水系		(3/5~6/10)		(74,714)	(9)	(74,705)
根室支場	(ルサ)	サシルイ	収容場飼育池	5/16	3	1,500	0	1,500
		知徒来	河口より上流0.4km	"	1	500	0	500
	(小計)			(5/16)	(4)	(2,000)		(2,000)
	(モセカルベン)	松法	河口より上流2.8km	5/16	1	500	0	500
		春刈古丹	河口より上流2kmのダム	5/19	2	1,000	0	1,000
	(小計)			(5/16~5/19)	(3)	(1,500)		(1,500)
	羅白	知西別	河口付近の仮飼育池	5/21	2	1,100	0	1,100
		ボン春刈古丹	河口より上流0.15km	✓5/19	1	500	0	500
		春刈古丹	河口より上流2kmダム	✓5/20	2	1,000	0	1,000
	(小計)			(5/19~5/21)	(5)	(2,600)	0	(2,600)
	陸志別	陸志別	河口より上流2.5kmの支流	5/19	5	2,000	0	2,000
		植別	河口付近の素堀池	5/17	6	3,000	0	3,000
	(小計)			(5/17~5/19)	(11)	(5,000)		(5,000)
	薫別	崎無異	河口より上流0.2km仮飼育池	5/17	9	2,000	0	2,000
		薫別前浜	(海中飼育)	5/23	10	1,469	0	1,469
	(小計)			(5/17~5/23)	(19)	(3,469)	(0)	(3,469)
	伊茶仁	古多糠	河口より上流3km	5/7	3	1,000	0	1,000
		忠類	収容場飼育池	4/21	6	2,000	0	2,000
		伊茶仁	捕獲場蓄養池	4/21	10	5,000	0	5,000
		標津	支流シェラ川	5/22	20	9,341	0	9,341
	(小計)			(4/21~5/22)	(39)	(17,341)	(0)	(17,341)
中標津虹別		中標津	標津前浜(海中飼育)	5/20	9	1,500	0	1,500
		温根別	河口より上流10km	4/25	3	2,500	0	2,500
		穂香	穂香橋	4/23	1	600	0	600
			穂香前浜(海中飼育)	5/12~5/13	4	3,000	0	3,000
		コタンケシ	河口より上流0.1km	4/23	1	800	0	800
		ホロニタイ	収容場	4/28	1	600	0	600

輸送方法			1回当たりの輸送状況				放流河川状況	
車種	タンク	輸送距離	水量	水温	輸送尾数	PH	水温	
		km	m ³	℃	千尾		℃	
1.5t (漁協)	ポリ 1.0m ³	16.0	0.55	4.9~10.2	273			
"	"	0.8	"	5.6~9.8	344			
1.5t (漁協)	ポリ 1.0m ³	0.4	0.55	12.2	400 301			
2t (漁協)	アルミ 1.5m ³	10.0	1.0	4.5	500	6.9	6.5	
"	"	14.7	"	"	"	7.3	7.5	
2t (漁協)	アルミ 1.5m ³	13.0	1.0	7.0	500	6.9	7.1	
"	"	21.0	"	"	"	7.1	5.8	
2t (漁協)	アルミ 1.5m ³	10.2	1.0	7.4	550	7.1	6.8	
"	"	14.5	"	7.2	500	7.2	6.5	
"	"	16.5	"	7.5	"	7.1	6.2	
2t (漁協)	アルミ 1.5m ³	3.6	1.0	7.8	400	6.9	9.8	
"	"	5.0	"	"	500	7.0	11.5	
4t (漁協)	アルミ 1.0m ³	6.7		7.3	180~275			
2t (官用)	アルミ 1.5m ³	6.0		7.8~10.4	105~183		海水 8.9	
2t (官用)	アルミ 1.5m ³	11.0	1.2	8.7	300~350	7.2	9.5	
"	"	7.0	"	8.3	250~350	6.8	8.5	
"	"	3.0	"	8.3	500	7.0	8.0	
2t (官用)	アルミ 1.5m ³	9.0	0.7~1.2m ³	9.2~9.7	300~600	7.1~7.2	9.4~11.8	
2t (漁協)	アルミ 1.0m ³							
2t×2 (漁協)	アルミ 1.5m ³ 1.0m ³	51.0	0.7~1.0	6.3~10.2	101~213		海水 6.5~12.2	
2t (官用)	アルミ 1.5m ³ ×2	100.0	0.7~1.0	5.7	400~600	6.5	6.4	
4t (漁協)	FRP 1.0m ³							
2t (官用)	アルミ 1.5m ³	117.0	"	5.2	600	7.2	5.2	
4t×2 (漁協)	アルミ 1.5m ³ ×3	113.0	"	5.7	260		海水 6.0	
4t (漁協)	" 1.5m ³ ×2	110.0	"	6.6	400	7.2	10.8	
2t (官用)	" 1.5m ³	145.0	"	6.5	600		6.5	

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期 間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
根室支場		初田牛	河口より上流 0.0 5 km	月/日 月/日		千尾	千尾	千尾
		(小計)		4/28 (4/23~5/13)	1 (11)	800 (9,800)	0 (0)	800 (9,800)
	(灯台)	ノツカマップ	河口付近	5/27	2	859	0	859
	(温根元)	トーサம்பロ	河口付近	4/21~5/27	5	2,576	0	2,576
	〔合計〕		(20水系)	〔4/21~5/27〕	〔108〕	〔44,645〕	〔0〕	〔44,645〕
十勝支場	(幌戸)	新川	上流 1 2.0 km	5/16	1	500	0	500
	知安別	藻散布	上流 3.0 km	5/16	2	1,000	0	1,000
		新川	上流 1 2.0 km	5/16	1	500	0	500
		厚岸湾(海中飼育)		5/1~5/14	6	3,000	0	3,000
		(小計)		(5/1~5/16)	(9)	(4,500)	(0)	(4,500)
	釧路	釧路	当別川	3/25~5/13	95	36,830	0	36,830
		茶路	上流 1 3.0 km	4/19	5	2,100	0	2,100
		阿寒	上流 2 5.5 km	4/25	5	1,980	0	1,980
		チョロベツ	上流 6.0 km	4/28	4	1,450	0	1,450
		(小計)		(3/25~5/3)	(109)	(42,360)	(0)	(42,360)
	(音別)	尺別	上流 1 6.0 km	4/28	1	500	0	500
		直一別	上流 1 2.0 km	4/28	1	"	"	"
		(小計)		(4/28)	(2)	(1,000)	(0)	(1,000)
	十勝	チョロベツ	上流 6.0 km	5/12	3	829	0	829
		厚内	上流 3.0 km	5/14	3	1,016	"	1,016
		十勝	イタラタラキ川	5/12	3	1,066	"	1,066
		"	第二セオ川	5/14	1	345	"	345
		(小計)		(5/12~5/14)	(10)	(3,256)	(#)	(3,256)
	大樹	小紋別	上流 3.4 km	4/4	5	1,300	0	1,300
		当縁	上流 3.6 4 km	4/4	4	1,000	"	1,000
		歴舟	メム川上流 3.6 km	5/1	9	2,400	"	2,400
		(小計)		(4/4~5/1)	(18)	(4,700)	(#)	(4,700)
	広尾	豊似	上流 7.0 km	5/8	5	2,400	0	2,400
		音調津	上流 7.0 km	5/9	4	"	"	"
		(小計)		(5/8~5/9)	(9)	(4,800)	"	(4,800)
		〔合計〕	15水系	〔3/25~5/16〕	〔158〕	〔61,116〕	〔0〕	〔61,116〕
天支塩場	徳志別	遠別	中央橋	4/14~4/16	3	2,000	30	1,970
	(宗谷)	時前	河口より上流 5.0 km	5/27	3	500	0	500

輸送方法		1 回当たりの輸送状況				放流河川状況	
車 種	タンク	輸送距離	水 量	水 温	輸送尾数	P H	水 温
		km	m ³	℃	千尾		℃
4 t (漁協)	アルミ 1.5 m ³ × 2	132.0	0.7~1.0	5.7	400		5.7
2 t (漁協)	アルミ 1.5 m ³	2.5	1.0		430		
"	"	5.0	"		300~600		
2 t (漁協)	FRP	4.0	2.0	13.5	500	7.1	12.0
"	"	85.0	"	5.0	"		10.5
"	"	65.0	"	"	"		12.0
"	"	30.0	"	5.2	"	8.6	4.6
2 t (官用)	アルミ 1.5 t	11.5	1.0	7.2~9.2	300~420	7.3~7.4	4.5~7.5
2 t (官用)	FRP	110.0	1.5	8.0	300~450	7.3	9.0
2 t (漁協)	"	105.0	"	8.3	300~420	7.3	8.1
2 t (漁協)	"	105.0	"	8.2	350~380	7.2	3.7
2 t (漁協)	FRP	40.0	2.0	7.0	500	7.2	8.0
"	"	"	"	"	"	7.0	8.4
2 t (漁協)	FRP	90.0	1.5	11.3~12.0	300~400		
"	"	78.0	"	8.0~9.0	"		13.0
"	"	29.0	"	7.8~11.3	"	6.3	10.0~10.9
"	"	23.0	"	10.7	345		11.2
2 t (漁協)	アルミ 1.5 t プラスチック	16.0	1.0 0.9	6.0	250~300	6.2	7.6
"	"	8.5	0.9	"	250	7.0	4.5
"	"	6.0	"	7.5	250~350		7.5
2 t (漁協)	キャンバス	17.0	0.5	2.7	480	6.8	5.6
"	"	13.0	"	4.2	600	6.7	7.0
4 t (漁協)	アルミ 1.5 t FRP 1.0 t	150.0	1.2 0.7	4.2~5.1	667		5.8~9.0
2 t (")	キャンバス 1 t	46.0	0.8	6.8~9.8	167	6.0	8.8~13.6

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
		水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
天塩支場	《宗谷》	猿払	河口より上流 1.5 km	5/28~5/29	6	2,100	0	2,100
	〃	鬼志別	河口より上流 3.0 km	5/29	2	1,000	0	1,000
		(小計)		(4/14~5/29)	(11)	(3,600)	(0)	(3,600)
	《増毛》	箸別	河口より上流 3.0 km	4/18	1	1,000	0	1,000
	〃	信砂	養魚池下	4/22	1	4,000	0	4,000
	〃	小平薬	支流沖内川	5/22~5/23	2	1,500	0	1,500
	〃	古丹別	河口より上流 4.8 km	5/26	1	1,000	0	1,000
	〃	築別	河口より上流 6.0 km	5/27	1	〃	〃	〃
	〃	風蓮別	養魚池下	5/28	1	〃	〃	〃
	〃	暑寒別	〃	4/18~6/13	4	8,830	〃	8,830
千歳支場	〃	朱文別湾 (海中飼育)		4/24~5/15	4	3,000	〃	3,000
		(小計)		(4/18~5/28)	(15)	(21,330)	(〃)	(21,330)
		《合計》	(11水系)	(4/14~6/13)	(29)	(26,930)	(30)	(26,900)
	千才	石狩	支流豊平川、幌平橋	5/1~5/2	1	400	0	400
	〃	厚田	収容場	5/6	1	1,000	〃	1,000
	〃	積丹	河口より上流 7.5 km	5/9	1	850	〃	850
	〃	美 国	河口より上流 3.9 km	〃	〃	150	〃	150
	〃	浜 益	河口より 7.0 km 上流	5/12	1	1,000	0	1,000
	〃	鵜 川	収容場	4/28 5/2	1 2	450 1,000	0 0	450 1,000
	〃	〃	モイベツ川上流 1.0 km	5/12	1	285	0	285
歳支場		(小計)		(4/28~5/12)	(11)	(5,835)	(0)	(5,835)
	(余市)	古 平	河口より 4 km 上流	4/15	1	1,000	0	1,000
		積 丹	河口より 5.6 km 上流	4/16	1	200	0	200
		(小計)		(4/15~4/16)	(2)	(1,200)	(0)	(1,200)
	(竹浦)	錦多峰	河口より 2.5 km 上流	3/28	2	500	0	500
	(白老)	ア ヨ ロ	河口より 2.5 km 上流	4/21	3	500	0	500
		社 台	河口より 10 km 上流	5/24	3	1,000	0	1,000
		〃	河口より 8 km 上流	5/20	3	600	0	600
		白 老	〃	5/23	1	400	0	400
		(小計)		(4/21~5/24)	(10)	(2,500)	(0)	(2,500)
場	鵜 川	鵜 川	モイベツ川上流 1 km	5/15	4	1,898	0	1,898
	静 内	静 内	目 名 川 田原養魚池下流	3/23~5/17	48	5,931	0	5,931
		新 冠	河口より 1.6 km 地点支流	3/27	3	1,045	0	1,045
			河口より 1.4 km 古川	4/23	4	1,455	0	1,455

輸送方法		1 回 当 り の 輸 送 状 況				放流河川状況	
車 種	タ ン ク	輸送距離	水 量	水 温	輸送尾数	P H	水 温
		km	m ³	℃	千尾		℃
2 t (漁協)	F R P 1.5 t	70.0	1.3	8.8	300	6.2	13.4
3.5 t (〃)	アルミ 1.5 t	55.0	1.3	4.8~9.8	375	6.0	13.4~14.6
3.5 t (〃)	アルミ 1.5 t	43.0	1.3	5.0~5.2	500		13.8~14.5
4 t (官用)	キャンバス 1 t	10.0	6.8	5.0~5.5	1,000	6.6	5.7
4 t (漁協)	〃	16.0	〃	〃	4,000	〃	6.0
4 t (官用)	〃	43.0	3.4~5.1	7.0~8.8	750	6.8	12.5
2 t (漁協)	〃	64.0	6.8	8.8~8.9	1,000	7.4	12.3
4 t (官用)	〃	80.0	〃	6.8~8.0	〃	8.0	12.7
4 t (漁協)	〃	104.0	〃	6.8~8.9	〃	7.2	12.1
〃	〃	7.0	〃	5.0~7.5	2,208	6.7	5.0~10.0
4 t (漁協)	〃	陸海 9.5 3.0	3.4	5.0~6.5	750		
4 t (営業)	アルミ 2 t	36.0	1.8	7.2	400	7.0	5.0
〃	〃	〃	〃	6.8	500	〃	5.2
2 t × 2 (漁協)	キャンバス 1 t 3 t	110.0	0.8 2.8	6.8	350	7.2	7.0
4 t × 2 (町)	キャンバス 2 t 2.8 t	152.0	1.8 2.8	7.2	850		8.0
〃	〃	148.0	〃	〃	150		7.8
4 t (漁協)	アルミ 2.0 m ³ × 2	150	1.8	6.0	1,000	6.8	10.1
2 t (漁協)	キャンバス 1.0	60.5	0.8	6.5	450		7.5
〃	〃	〃	〃	7.2	500		7.0
〃	〃	60	〃	6.0	285		10.0
2 t (漁協)	キャンバス 1.0 × 5	20	4.0	9.0	1,000		7.5
4 t (〃)	キャンバス 1.5 × 2	53	2.6	9.6	200		7.2
2 t (〃)	F R P 2.0	32	1.8	8.0	250		11.5
〃	〃	17	〃	10.0	150~200		10.0
〃	アルミ 2.0	20.0	〃	11.0	300~400		11.0
〃	〃	13.0	〃	12.0	200		12.0
〃	〃	〃	〃	8.0	400		11.5
2 t (漁協)	アルミ 2.0	0.5	1.8	11.0	750~760		11.0
官用車	1.0~2.0	7.5	0.4~1.0	6.5~10.9	100~167	6.9~7.0	6.2~10.0
4 t	2.0	16.8	1.0	8.7	350	7.0	5.3
〃	〃	15.5	1.0	9.6	364	〃	8.6

支場	事業場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数			
		水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数	
千歳支場	(えりも)	三石	延出川支流	4/5~4/24	5	2,500	0	2,500	
		沙流	河口より5 km上流の支流	4/6~4/22	5	2,000	0	2,000	
		(小計)		(3/23~5/17)	(65)	(12,931)	(0)	(12,931)	
		猿留	河口より3 km上流冷水川	4/15	6	1,400	0	1,400	
		仁雁別	河口より6 km上流ルベシュベ川	4/25~5/9	9	3,000	0	3,000	
		様似	河口より6.5 km上流	5/9	4	1,100	0	1,100	
		日高幌別	河口より2.0 km上流オバケ川	5/4	2	1,200	0	1,200	
		元浦	河口より3.3 km上流	5/7	3	2,300	0	2,300	
		三石	河口より7.8 km上流延出川	5/22	1	130	0	130	
		(小計)		(4/15~5/22)	(25)	(9,130)	(0)	(9,130)	
(合計)		(21水系)	(3/23~5/22)	(119)	(33,994)	0	(33,994)		
渡島支場	八雲	白別	河口より5 km	4/28	1	500	0	500	
		長流	河口より4 km	5/12	1	50	0	50	
		貫気別	収容場	4/25	1	300	0	300	
		長万部	河口より13.3 km	4/23~4/24	4	1,600	0	1,600	
		国縫	河口より4.0 km	4/24	1	500	0	500	
		落部	河口より3.5 km	4/22	4	1,600	0	1,600	
		(小計)		(4/22~5/12)	(12)	(4,550)	(0)	(4,550)	
	知内	小鴨津	収容場	2/4~2/5	2	1,500	0	1,500	
		及部	河口より4 km	4/15	1	500	0	500	
		原木	河口より1.5 km	4/14	1	100	0	100	
		(小計)		(2/4~4/15)	(4)	(2,100)	0	(2,100)	
	厚沢部	天の	河口より8.5 km	4/19	1	500	0	500	
		尻別	朱太	河口より27.5 km	5/8	2	500	0	500
		尻別	目名川	5/8~5/9	6	2,630	0	2,630	
		(小計)		(5/8~5/9)	(8)	(3,130)	(0)	(3,130)	
	(森)	朱太	河口より28 km	4/15~4/17		2,800	0	2,800	
		鳥崎	河口より6.0 km	4/23~4/24		2,000	0	2,000	
		尾白内		4/1~4/23		1,200	0	1,200	
		大船		4/19	1	300	0	300	
		矢尻		4/4		500	0	500	
		松倉		4/18		500	0	500	

輸送方法		1回当りの輸送状況				放流河川状況	
車庫	タンク	輸送距離	水量	水温	輸送尾数	PH	水温
		km	m ³	℃	千尾		℃
4t 官用車	1.0×1 2.0×2	44	0.5~1.0	8.6~10.0	500	6.9	6.5~7.9
"	"	54	"	8.4	370~520	7.0	8.6
4t×2 (漁協)	キャンバス 1.0m ³	27.0	0.7	6.5	78	6.4	8.4
4t (町)	キャンバス	21.0	"	8.6	600		8.3
2t (漁協)	"	36.0	"	6.8~6.9	280	7.2	7.9
2t×2		44.0		6.2	600	7.6	8.3
"		58.8		5.0~5.1	766		7.0
4t	キャンバス 2.0m ³	68.0	1.8	7.0~7.5	130		7.0
2t (漁協)	アルミ 1.5m ³	62.0	1.2	7.3	500		5.0
"	キャンバス 1.0m ³	103.0	0.7	7.5	50		"
"	アルミ 1.5m ³	84.0	1.2	7.6	300		11.6
"	"	56	"	7.5	400		7.5
"	"	40	"	7.9	500		8.6
1.5t (")	"	34	"	7.6	400		6.5
4t (漁協)	FRP キャンバス 2.0m ³ 1.0m ³	63	2.1	9.1	750		8.0
"	キャンバス 1.0×3	47	"	8.2	500		6.5
"	FRP 1.5m ³	86	1.0	8.0	100		6.0
2t (漁協)	キャンバス1.0m ³ ×2	15	0.8	0.8	500		5.0
4t (")	アルミ 1.5m ³	24.4	1.2	7.4	250		9.8
"	"	3.2	"	"	438		8.3

支場	事業場	輸送放流場所		放 流		輸送放流尾数		
		水 系	放 流 点	期 間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
渡島支場		(小計)		月/日 月/日		千尾	千尾	千尾
	(神恵内)	孟 川	河口より 0.8 km	(4/1~4/24)		(7,300)	0	(7,300)
	(上の国)	石 崎		4/19		400	0	400
	(伊達)	長 流	河口より 4.0 km	3/19~4/30	3	1,089	0	1,089
	(汐泊)	松 倉				500	0	500
		《 合計 》	(20水系)	《 2/4~5/12》		《19,969》	0	《19,969》
	全 道 計		102水系	2/4~6/13		261,368	39	261,329

輸 送 方 法		1 回 当 り の 輸 送 状 況				放流河川状況	
車 種	タ ン ク	輸送距離	水 量	水 温	輸送尾数	PH	水 温
		km	m ³	℃	千尾		℃
2t (漁協)	キャンバス 1.0m ³	9.0	0.7	6.8	400		4.5
2t (漁協)	キャンバス 1.5m ³	17.0	0.7	7.0	179~184		5.0~12.1

第2表 さくらます輸送放流結果

支場	事業場	輸送放流場所		放 流		輸送放流尾数		
		水 系	放 流 点	期 間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
北見支場				月/日 月/日		千尾	千尾	千尾
	斜 里	斜 里	カクレノ沢	2/21~2/22	2	617	0	617
	(来運)	止 別	ポン止別支流	5/13	1	172	0	172
	渚 滑	渚 滑	上徳林動橋	1/29	1	18	0	18
		《 合計 》	(3水系)	《1/29~5/13》	《 4》	《 807》	《0》	《 807》
根室支場	根 室	標 津	俣落川との合流地点	5/21	1	71	0	71
		当 幌	計根別事業場	5/21	1	57	0	57
		《 合計 》	(2水系)	《5/21》	《 2》	《 128》	《0》	《 128》
渡島支場	尻 別	尻 別	目 名 川	5/19~5/20	3	650	0	650
		敷 生	敷生事業場収容換え	5/23	1	300	0	300
		古 宇	河口より 7.0 km	5/20	1	100	0	100
		朱 太	河口より 27.5 km	5/20	1	350	0	350
		(小計)	(4水系)	(5/19~5/23)	(6)	(1,400)	0	(1,400)
		《 合計 》		《5/19~5/23》	《 6》	《 1,400》	0	《 1,400》
			全 道 計 (9水系)	1/29~5/13	14	2,335	0	2,335
根室支場	ざんざけ輸送放流結果							
	伊茶仁	伊茶仁	知志根橋	5/20	1	3	0	3
		標 津	武 佐 川	5/19	1	114	0	114
		(合計)	(2水系)	(5/19~5/20)	(2)	《 117》	0	(117)

輸 送 方 法		1 回 当 り の 輸 送 状 況				放流河川状況	
車 種	タ ン ク	輸送距離	水 量	水 温	輸送尾数	P H	水 温
		km	m ³	℃	千尾		℃
1.75 t (官用車)	ポリ 1.0m ³	4.5	0.8	6.3～6.7	100～130	7.0～7.1	6.1～6.2
2.0 (協会)	F R P 2.5m ³	30.8	2.0	6.9	172		7.0
1.0 (漁協)	ポリ桶	14.0	0.1	7.8	18		1.6
2 t (官用車)	アルミ 1.5m ³	7.0	1.0	10.1～10.5	71	6.8	9.5
〃	〃	17.0	〃	10.1～11.0	57	7.0	8.5
1 t (官用車)	アルミ 1.5m ³	10.7	1.2	8.2	200～250		9.3
4 t (漁協)	アルミ 2.0m ³	15.0	1.7	8.2	300		11.0
1.5 t (漁協)	キャンバス 1.0m ³	65.2	0.7	8.1	100		7.5
4 t (〃)	アルミ 1.5m ³	24.4	1.2	8.2	350		9.8
ジープ (官用車)	ポリ容器	1.6		10.5	3	7.2	11.7
ライトバン (官用車)	ビニール袋	13.6～28.0		10.0	114	6.9～7.2	10.2～15.6

第3表 からふとます輸送放流結果

支場	事業場	輸送放流場所		放 流		輸送放流尾数		
		水 系	放 流 点	期 間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
北見支場	(奥業別)	止 別	中島橋南1号	4/22~4/24	2	1,850	0	1,850
	"	宇遠別	2 線 橋	4/22	1	200	0	200
	"	糠真布	北 2 号 橋	"	1	200	0	200
	(小計)			(4/22~4/24)	(4)	(2,250)	0	(2,250)
	(能取)	網 走	白 羽 川	5/15~5/19	3	1,500	0	1,500
	(常呂)	佐呂間別	仁 倉 川	4/18	1	500	0	500
	(ウツ)	藻 べ つ	元 紋 別	5/15	1	1,000	0	1,000
		興 部	河口より 6 km 北 光 1 2 線	5/19	1	1,000	0	1,000
	(合計)			(5/15~5/19)	(2)	(2,000)	(0)	(2,000)
	幌 内	雄 武	河口より 1.2 km	4/16~4/24	3	1,007	0	1,007
根室支場		(合計)	(8水系)	(4/16~5/19)	(13)	(7,257)	0	(7,257)
	根 室	植 別	河口の素堀池	5/12	1	200	0	200
		忠 類	河口より上流 0.2 km	"	2	1,000	0	1,000
		標 津	俣落川との合流点	5/13	2	591	0	591
		当 幌	計根別事業場	4/24	3	1,211	0	1,211
天塩支場		(合計)	(4水系)	(4/24~5/13)	(8)	(3,002)	(0)	(3,002)
	(鬼志別)	頓 別	河口より上流 0.5 km	5/16	1	436	0	436
	(宗谷)	下苗太路	河口より上流 1.2 km	5/22	2	600	0	600
千歳支場		(小計)	(2水系)	(5/16~5/22)	(3)	(1,036)	(0)	(1,036)
	(えりも)	仁 雁 別	ルベシユペ川 河口より 3 km 上流	3/13	1	76	0	76
	(様似)	仁 雁 別	ルベシユペ川 河口より 6 km 上流	5/2~5/15	4	451	0	451
		(合計)	(1水系)	(3/13~5/15)	(5)	(527)	0	(527)
全 道 計			15水系	3/13~5/22	29	(11,822)	(0)	(11,822)

輸 送 方 法			1 回 当 り の 輸 送 状 況				放流河川状況	
車 種	タ ン ク		輸送距離	水 量	水 温	輸送尾数	P H	水 温
			km	m ³	℃	千尾		℃
2 t (協会)	FRP	2.5 m ³	27.5	2.0	2.4~6.8	481~700		6.8~9.0
"	"		19.5	"	2.4	200		9.8
"	"		9.5	"	"	200		5.0
2 t (官用車)		0.7	22.0	0.5	8.6~8.8	300		10.4~13.1
1.7 t	ポリ	1.0	42.0	0.7	5.5	500		3.0
2 t (漁協)	アルミ	1.5 m ³	24.0	1.2	7.9	500		9.8
1.5 t	"		35.0	1.0	"	500		12.6
1.5 t	ポリ	1.0 m ³	16.0	0.55	4.0~5.4	32~412		
2 t (官用車)	アルミ	1.5 m ³	50.5	1.3	8.2~8.7	200	6.8	5.9
"	"		32.5	1.2	9.0~11.8	500	7.2	11.0~11.5
"	"		7.0	"	7.4	300	6.8	7.7
"	"		17.0	"	6.9~8.3	404	7.0	6.3~9.1
2 t (漁組)	アルミ	1.5 m ³	51.0		8.5	173~263		7.8
"	FRP	1.0 m ³	52.0	1 m ³	9.6	400		11.2
4 t (漁協)	キャンパス	1.0	18.3	0.7	5.4	76	6.6	1.8
"	キャンパス	1.0×2	33.5		5.0~6.0	162~289	6.8	6.2~8.0

§ 17. 河口通過稚魚観測事業

石狩川水系

1. 実施方針

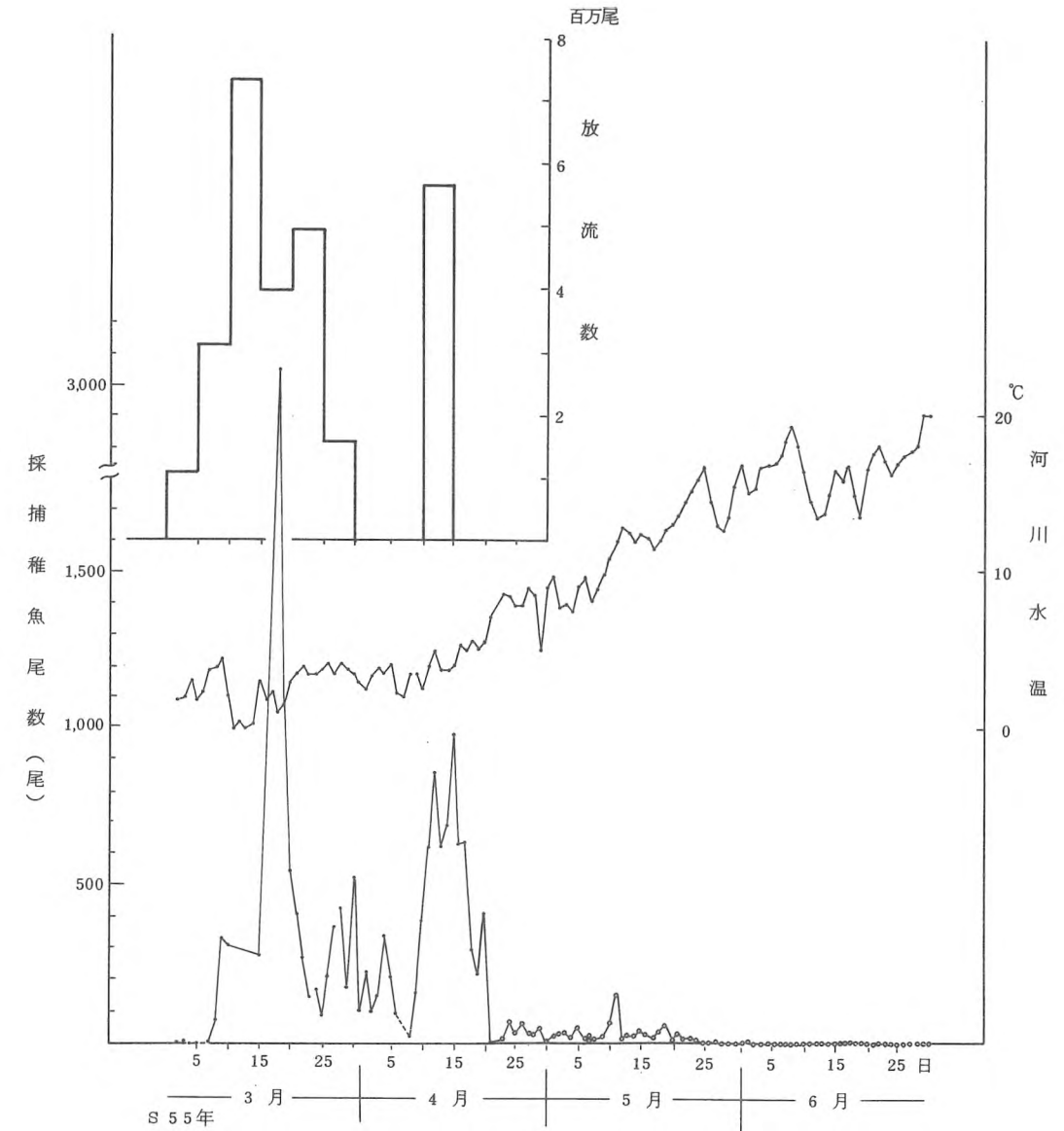
千歳事業場から放流されるサケ稚魚の降海量を計測し、河川内減耗の要因究明を行なう資料を得ると共に、今後の降海量増大を図るための指針を得る。

2. 観測方法

- 1) 昭和55年3月1日から6月30日迄4ヶ月間、石狩川との合流点付近（江別市東光町）の千歳川に於て実施した。
- 2) トラップは右岸に設置して、毎日一定時間毎に算定した。
- 3) 千歳事業場からの放流稚魚を一定時間毎に計測して、一日の放流稚魚数を算出した。
- 4) 稚魚期の降海移動、沿岸帯での分布、成長を調査するため、前期群として3月5日に尾ビレ上葉切断標識魚389千尾、後期群として4月16日に尾ビレ下葉切断標識魚437千尾を放流した。

3. 実施結果

- 1) 本年度千歳川に放流された稚魚は27,882千尾で、放流期間は3月3日から4月16日迄であった。
- 2) トラップでの採捕数は、3月中旬と4月中旬に大きなピークをもち、ほぼ放流量変動と対応した変化がみられたが、4月下旬以降石狩川本流の増水により、トラップの採捕数が減少したため、曳網による定量採集を実施した。
- 3) トラップ地点の稚魚の分析量は、5月下旬以降極めて少なくなり例年同様の傾向が示され、この時期までに千歳事業場から放流された稚魚はほとんど降海したものと判断された。
- 4) 稚魚の時期別生長、食性、河川環境条件と降水量の関係など、サケ別枠研究と併行して調査分析中である。



千歳川、江別地点におけるサケ稚魚降下状況と河川水温、及び千歳川への時期別放流数
(採捕稚魚数の黒丸はトラップ、白丸は曳網採集)

調 査 研 究 結 果 （ 目 次 ）

I 増 殖 基 礎 調 査

1. さけ・ます卵の発生産理に関する調査	195
(1) 受精・発生産構並びに発生産構に関する調査	195
(2) 卵子及び精子の保存並びに長距離運搬方法の確立に関する調査	196
2. さけ・ます稚魚の生理・生態に関する調査	197
(1) 降海期のさけ稚魚の新陳代謝に関する調査	197
(2) さくらます・ぎんざけ稚魚の生理・生態に関する調査	198
(3) さけ・ます稚魚の飼育に関する調査	200
3. さけ・ます親魚の生理・生態調査	202
(1) さけ・ます親魚の溯河生態に関する調査	202
(2) さけ・ます親魚の成熟と回遊に関する調査	203
(3) さけ・ます親魚の蓄養条件に関する調査	204
(4) 品種改良に関する調査	205
4. さけ・ます資源動態並びに生物統計調査	207
(1) 漁獲物組成調査及び沿岸漁獲量調査	207
5. 支笏湖のひめます生産に関する調査	208

II 沿 岸 水 域 調 査

1. 稚魚に関する調査	212
(1) 生育環境条件に関する調査	212
(2) さけ稚魚分布調査	217
2. 親魚に関する調査	219

III 増 殖 環 境 調 査

1. ふ化用水並びに河川環境保全に関する調査	223
2. 十勝川水系の総合調査	223
3. 魚病に関する調査	226
(1) 病原性微生物の分布並びに予防に関する調査	226
(2) 細菌性鰓病の分布に関する調査	228

I 増 殖 基 礎 調 査

1. さけ・ます卵の発生生理に関する調査

(1) 受精・発生機構並びに発育機構に関する調査

不受精卵が精子の卵門入進以前に、卵の接水付活が先行することによって発生することについては前年までの調査結果によってはっきりした。今年はこちらの発生要素について、さらに精子の付活の面から詳細に検討を行なった。一連の調査は千歳川産さけ親魚から採取した配偶子を用いて実験、観察した。

ア．精子の付活

新鮮精子の顕微鏡下での種々の観察の結果、精子の付活は体腔液中で生じ、比較的長い間、極めてゆっくりとした遊泳を続けることが確認された。

一方、純水、又は水道水中では精子は回転、狂奔遊泳（約 2 5 秒間で静止）し、最終的には尾部の渦巻状あるいは屈局状変形を生じ、さらに付近に精液の変性塊があると精子は相互に凝着して、凝集精子塊を形成する。生理食塩水での精子の動きは純水又は水道水中での動きに似ており、幾分その割合は少ないが、尾部の変形も生じる。

これらの観察から、接水による精子の狂奔遊泳は忌避行動と結論され、精子の真の付活のためには体腔液の介在が重要であることを示している。従って媒精時には、潰卵が生じない程度に、精液と卵を十分に万遍無く攪拌してやることが重要であり、この作業の中で精子はすでに卵門内に進入し、接水は卵の付活と吸水現象に大きな機能を果すといえる。

イ．潰卵と精子の付活

潰卵懸濁液と精子を混合して、純水、水道水又は生理食塩水を加えると、いずれの場合も、接水した部分から、瞬時にして凝集精子塊を形成し、正常に遊泳する精子も全く認められなく、さらに精子の尾部の変形も生じた。同様に、潰卵懸濁液と精液を並列に置いて（スライドグラス上に）、水を滴下すると潰卵懸濁液に接した精子から凝集精子塊（頭部と尾部の相互の吸着）を形成するようになった。さらに体腔液と混合した精子に潰卵懸濁液を混合させた後に水を加えると、凝集精子塊を形成するが、その割合はかなり少なく、体腔液が完全に稀釈されない部分では正常に遊泳する精子も多く認められた。

これらの観察から、潰卵懸濁物には極めて強い精子の吸着要素があり、これらの介在によって正常な卵の卵門への精子の進入が阻害され、結果として不受精卵の発生要素となることを示している。

この精子の吸着要素は接水によって瞬時に増幅されること、逆に体腔液中では極めて緩和されることから、媒精時に精子を攪拌後、水の添加（媒精水といわれている）を遅らせてやることが潰卵の影響即ち、不受精卵の発生を少なくさせる方法の一つである。

ウ．潰卵による不受精卵の発生割合

前年に引き続き、0.3%から1.5%までの少量の潰卵を混合して、それらの不受精卵の発生割合について調べたところ、0.3%の潰卵の混合で、対照区に比べて約2%不受精卵が増加した。又、1.5%の混合割合では、5%程度の不受精卵が発生したが、昨年の場合の2%の混合割合で80%近くの増加になったことから比べると極めて少なく、1.5%～2%の混合割合の間で、その影響が極めて異なることが判明した。

これらの結果から、いずれの場合も、潰卵の介在によって不受精卵が多く発生することが確認され、現在の乾導法による受精の場合では、潰卵要素となる弱い卵、即わち、体内死卵の発生を阻止することが大切であることを示している。特に蓄養条件の悪化によって、体内死卵も増加し、そして相乗的に潰卵も多く発生する結果として、不受精卵が極めて多く発生するという因果関係に留意することが重要である。

(2) 卵子及び精子の保存並びに長距離運搬方法の確立に関する調査

配偶子の保存運搬については前年までの調査により、室温（2～9℃）での配偶子の無処理保存により、卵子で2日間、精子で6日間安全に分離保存できることが判明した。今年は高温での分離運搬の影響並びに、前年に引き続き、媒精後無接水運搬についての受精卵への影響について調べた。

ア．高温下での分離保存運搬の影響

分離保存配偶子は10月18日に採取した釧路川産を2日間、10月20日に採取した十勝川千代田産を1日間、14～20℃の温度で、千歳支場まで保存運搬して、夫々受精させた。

いずれも、精子の変性に基因する不受精卵が多く発生し、受精率は10%以下となった。高温条件によって精液に、親魚の腸管、体表由来の細菌並びに寄生虫が繁殖し、精液の変質、変性と代謝水分が排出され、結果として、精子の活力が失われてしまった。これらの結果は短時日であっても配偶子の分離運搬に際しては恒低温管理が不可欠であることを示している。

イ．媒精後無接水運搬の影響

前年に引き続き、石狩川西越産サケ親魚の卵子を、媒精後無接水で運搬して、1時間及び2時間後に接水させ、無接水運搬の影響について調べた。

無接水1、2時間の卵群の受精率はいずれも対照卵と全く同じであったが、受精卵の減耗に幾分差がみられ、稚魚産生率で94%前後となり、対照卵に対してはほぼ2%の減耗となった。減耗卵の大半が受精前期死卵であった。

これらの結果は、媒精後無接水の卵では精子の卵門内進入については確実に生じるが、卵の接水付活並びに吸水に伴う卵の浸透圧調節機構（卵膜等張性）に何らかの異常が生じることを示唆している。

2. さけ・ます稚魚の生理・生態に関する調査

(1) 降海期のサケ稚魚の新陳代謝に関する調査

降海期の稚魚の新陳代謝機能について淡水、海水中における1ヶ月間の断餌による体重減少の推移と、最大耐泳力の比較実験を行なった。

実験に用いた稚魚は同腹卵からの生産稚魚で、飼育期間が夫々1.5ヶ月、2.5ヶ月、3.5ヶ月、4.5ヶ月の時点における測定実験で、結果は表1に示す通りである。

表1. 断餌1ヶ月間における淡水、海水中の体重並びに耐泳力の減少割合（平均）

給餌期間	淡 水 区			海 水 区		
	稚魚の大きさ （平 均）	体重の減少率 （%/日）	耐泳力の減少 率（%/日）	稚魚の大きさ （平 均）	体重の減少率 （%/日）	耐泳力の減少 率（%/日）
1.5	FL 5.53 BW 1.30	— 0.67	— 1.11	—	—	—
2.5	FL 6.34 BW 1.98	— 0.53	— 1.01	FL 6.25 BW 1.85	— 0.65	— 1.34
3.5	FL 7.08 BW 2.87	— 0.49	— 0.88	FL 6.92 BW 2.63	— 0.57	— 1.27
4.5	FL 7.90 BW 3.85	— 0.45	— 0.78	FL 8.08 BW 4.38	— 0.50	— 1.23

FL（フォーレングス、cm） BW（体重、Kg）

1ヶ月間の断餌による体重の減少割合について魚体の大きいもの程1日当りの割合が小さいことが明らかとなった。この度合は体内のエネルギー蓄養度合がどの程度影響するか明らかではないが、代謝機能の活発、不活発の度合を示すものと考えられる。

淡水区の飼育1.5ヶ月の平均体重1.3gの実験区では1ヶ月の断餌で平均—0.67%/日の割合で減少を示し、平均体重1.98gの2.5ヶ月—0.53%/日、3.5ヶ月—0.49%/日、4.5ヶ月—0.45%/日とその減少率は漸減する。これに対して海水中では2.5ヶ月の平均体重1.85gの実験区が—0.65%/日、3.5ヶ月—0.57%/日、4.5ヶ月平均体重4.38gの区が—0.50%/日の割合で体重の減少がみられた。

体重の減少割合は何れの実験区とも、海水区が淡水区より大きい値を示し、海水中における代謝機能は淡水中より活発であることが明らかとなった。

最大耐泳力について、体重における結果と同様、日時の推移によって耐泳力も減少することが明らかに示され、海水中と淡水中では明らかな差異が認められた。

海水区の減少割合は淡水区に対して飼育2.5ヶ月区では1.3倍、3.5ヶ月区では1.4倍、4.5ヶ月区では1.6倍の減少率を示し、海水中における体力の消耗にともなう泳力の減退が知られる。このよ

うな体重、耐泳力の減少の違いは海水中における代謝機能の違いを示すものと考えられ、沿岸域の生育条件の良し悪し、特に餌条件の影響が稚魚の発育の面にも大きな影響をもたらす可能性が明らかにされた。

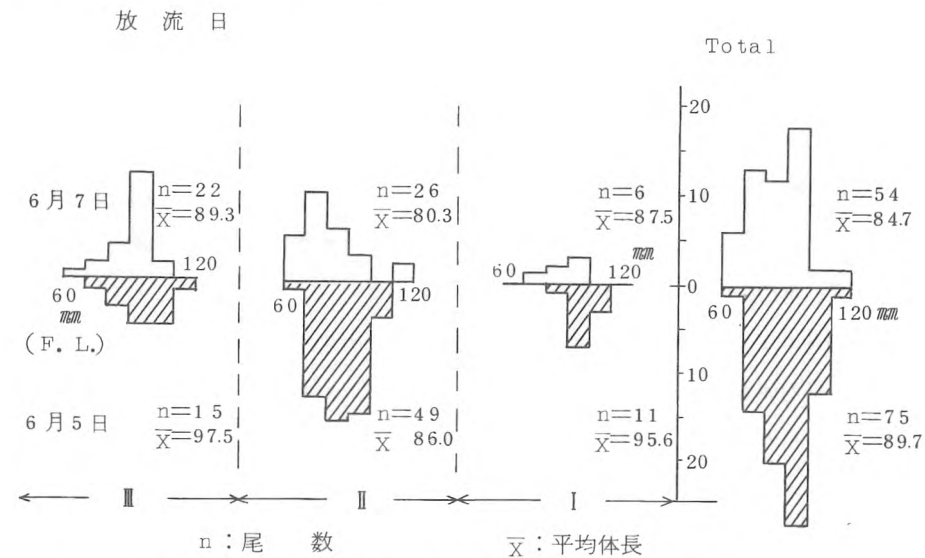
(2) さくらます・ぎんざけ稚魚の生理生態に関する調査

ア. サクラマス生態調査

昨年度に引き続き目名川3支流で、サクラマス稚魚の分散・定着について、複数の対流点から同時に放流した場合と1ヶ所から集中して放流した場合の差異について調査した。また、放流日を2日ずらして同一地点から同数の稚魚を2度放流し、両者の分散・定着の違い、および成長の度合についても調査した。

4,000尾を1ヶ所から放流した三之助沢川では、昨年行なった4ヶ所から1,000尾づつ分散して放した時の結果と比較して、定着した数には大きな差は見られなかった。しかし、今回放流した3支流とも放流点から上流にかなりの稚魚が分散していた。

さらに、2日遅らせて放流した稚魚は先に放したものに比べ、成長も悪く、定着数も少ないなど、先住者優位現象の一部が追認された。



図は目名川の一支流くすりの沢川における再捕標識魚の体長分布

イ. ぎんざけの移殖調査

(ア) 標津川水系

ギンザケの標津川水系での放流試験は1975年春より大凡20万粒の卵をアメリカ、ワシントン州より移殖しそれより生産の稚魚を放流する方法で行なわれてきた。

その結果、最初の回帰年である1977年、7月22日～10月1日の間、標津沿岸で183

尾(平均体重3.1Kg)、標津川においては8月25日～9月28日の間、8尾が3年魚として回帰した。

1978年には8月2日～10月1日までの間標津沿岸で44尾(平均体重3.2Kg)、標津川では8月23日に1尾回帰した。1979年には6月11日～8月9日までの間標津沿岸で15尾、標津川では10月20日1尾の回帰が見られた。1977年以外ギンザケの回帰はあまりはかばかしくない結果となっており、河川生活の実態把握の検討が待たれる。

河川放流後のギンザケ稚魚は放流点を基点にして下流2～3kmの範囲に分布し、夏期水温が27℃近くまで上昇した河川改修地帯(河岸、河床のコンクリートブロック化)では生息できないことが知られた。

ギンザケ幼稚魚の食性は水生昆虫で、サクラマスの食性と大きな相違がみられなかった。冬期間、ギンザケ幼魚は湧水や小川や特定条件を満たす深み等に入り込んで越冬していることが確認された。(1979. 根室支場報告より要約)

1954年度におけるギンザケ稚魚の放流は次の内訳で標津川、伊茶仁川水系に放流した。その一部は8月21日までに池飼したものである。

- a. 標津川支流武佐川水系9定点に分散放流 60,000尾……(5.24)
(武佐川本流…36,000尾、イロンネベツ川…12,000尾、ウラップ川…12,000尾)
- b. 伊茶仁川本・支流3定点に分散放流 10,000尾……(5.25)
(知志根橋下流域…4,000尾、仮飼育池下流域…3,000尾、無名川…3,000尾)
- c. 逃逸魚(伊茶仁川放流) 60,000尾……(3.10～5.25)
- d. 長期飼育試験魚(伊茶仁飼育池内) 50,000尾……(5.26～8.20)

※標識期間(7.25～7.27)……脂鱗標識

伊茶仁川放流 36,287尾(全標識)……(8.21)

- ・伊茶仁川河口部 10,371尾
- ・伊茶仁川新蓄養池上流域 16,375尾
- ・伊茶仁仮設飼育上流域(A淵) 2,773尾
- ・知志根橋下流域(B淵)
- ・飼育池内自然放流 2,456尾

放流時 尾叉長範囲 6.5～10.5cm 平均8.6cm

体重範囲 3.1～14.1g 平均7.3g

伊茶仁川放流のギンザケについては月1度の割合で継続的に分布生育状況、ギン毛化の過程を追跡調査中である。

(イ) ギンザケ稚魚の発育過程における生理

ギンザケ稚魚の海水に対する調節機能はスモルト化前に整うことが示唆された。54年6月中

旬体長（FL）6.4～8.3cm、体重2.6～6.5gのギンザケ稚魚は馴致することなく全海水（S33.9%）に移行しても斃死することなく、また血液生理の面（ヘマトクリット値、水分含量、蛋白量）にも大きな異常は認められなかった。

しかし、餌育開始後3ヶ月の5月中旬頃に多くの稚魚に白内障が出現した。その割合は5月10日には94%の稚魚に出現したことが確認された。その症状には完全に眼球の白濁したものから、わずかに白濁が認められるものまで様々であった。この症状はその後進行、変化することなく終始した。これらの稚魚の生理状況については正常魚と比較しても差異は見い出されなかった。この慢性的に経過した白内障は稚魚飼育期の栄養性の疾患と考えられるが原因は明らかでない。使用飼料はサケ稚魚用の乾燥配合餌料（クランブルAおよびB号）である。

なお1年間、飼育幼魚の一部888尾（殆んどスモルト化したもの）は55年4月下旬敷生川に実験放流した。放流時の体長（FL）平均13.2cm、体重は平均27gであった。

(3) さけ・ます稚魚の飼育に関する調査

飼育技術向上のため給餌回数、所要時間、及び給餌時刻など給餌方法が成長、餌料効率、歩留りなどに、どのように影響するかを調べた。

ア. 供試魚：78年11月24日西越採卵場で得られた事業卵のうち、別途に管理されていた2万尾の稚魚を3月26日に計量し、4月12日まで餌付されたものを用いた。

イ. 期間：実験は4月12日計量後開始し、せっそう病の発生により6月18日までを取りまとめた。

ウ. 実験方法：給餌は全て給餌器で行ない、回数、給餌時刻は1表に示したとおりである。
1月の投餌量は計量時の体重比4%とし、1週間毎に予想される増重量に見合う餌を補正した。
飼育用の餌料としては、1～8区は本州のふ化場で使用されているもの、9～10区はさけ・ますふ化場で使用したもので、これらはいずれもオリエンタル酵母で製造されたものである。

エ. 結果：餌料係数、フォーク長、肥満度、死亡率及び海水移行時の死亡率は2、3表に示した通りである。

1表 給 餌 方 法

区	回数	所要時間	作 業 方 法		給 餌 時 刻	
			給餌時間	休止時間		
1	2	連 続 5'			9:15～	16:30～
2	4	継 続 5'	(30" ON 30" OF)		# 11:30～	14:00～#
3	6	# 5'	(25" # 1'00" #)		# 10:30～12:00～13:00～	# 17:00～
4	2	# 5'	(30" # 2'30" #)		#	#
5	4	# 30'	(25" # 4'30" #)		# 11:30～	14:00～#
6	6	# 30'	(25" # 7'00" #)		# 10:30～12:00～13:00～	# 17:00～
7	2	# 60'	(25" # 4'30" #)		#	#
8	4	# 60'	(1'00" # 4'00" #)		# 11:30～	14:00～#
9	2	# 60'	(1'00" # 4'00" #)		#	#
10	4	# 60'	(1'00" # 4'00" #)		# 11:30～	14:00～#

餌の増肉効果は餌料係数で示されるとおり給餌の仕方や給餌時刻との間に特別な関係は認められない。肥満度も同様である。

次に本年の海水移行時における死亡率は例年になく高いものであった。9区および10区では5月20日頃から死魚の発生が目立ち、検査の結果せっそう病と診断された。この死亡は他区へと広がり実験続行不能となった。従って実験魚が正常な健康状態でなかったことが推察される。

以上のことから罹病等により健康に異常が生じると降海時の生残りを悪化させる大きな要因になることを示唆するものと考えられる。

2表 餌料係数、フォーク長、肥満度

区	餌 料 係 数		フ ォ ー ク 長 (各 5 0 尾の平均)		肥 満 度	
	4/12～5/11	5/11～6/8	5/11	6/8	5/11	6/8
1	1.07	1.32	45.8 ± 3.4	58.5 ± 6.3	9.18 ± 0.69	9.05 ± 0.61
2	0.84	1.46	48.0 # 3.0	60.3 # 5.7	8.92 # 0.54	9.30 # 0.61
3	0.86	1.04	45.8 # 4.7	60.3 # 4.9	8.90 # 0.65	9.40 # 0.62
4	0.84	1.11	47.4 # 3.1	60.6 # 4.1	9.07 # 0.63	9.40 # 0.61
5	1.11	0.97	44.5 # 3.5	58.3 # 5.5	9.16 # 0.58	9.14 # 0.86
6	0.96	1.25	46.5 # 3.9	60.4 # 4.1	8.93 # 0.62	9.17 # 0.59
7	0.82	1.28	46.7 # 3.9	61.3 # 5.5	9.47 # 0.77	9.39 # 0.71
8	0.83	1.35	47.0 # 3.7	62.0 # 4.6	9.16 # 0.60	9.17 # 0.52
9	0.88	1.14	46.4 # 3.7	58.9 # 4.7	9.66 # 0.69	9.30 # 0.59
10	0.90	1.10	44.3 # 4.3	57.4 # 6.5	8.97 # 1.05	9.06 # 0.58
平均	*0.87 ± 0.05	1.20 ± 0.15	46.2	59.8 # 5.4	9.14 # 0.73	9.24 # 0.64

* 1区及び5区では給餌器が不調であったので平均値算出から除外した。

3表 飼育期間内の死亡率及び海水移行時の死亡率

区	飼育期間内の死亡率 %		海水移行時の死亡率 7 2 時間後 %		
	4/12~5/11	5/11~6/8	5/12	6/8	7/6 参考
1	0.1	1.0	3.5	2.0	5
2	0.1	0.9	2.5	1.0	2.0
3	0.4	0.9	4.5	3.0	5.5
4	0	0.4	3.0	4.0	4.0
5	0	0.5	4.0	1.0	1.5
6	0.1	0.4	2.0	1.0	1.5
7	0.1	1.1	5.0	5	4.5
8	0.2	0.4	3.5	1.5	5
9	0	2.8	4.5	3.0	1.5
10	0.6	2.4	5.5	6.5	2.5

3. さけ・ます親魚の生理・生態調査

(1) さけ・ます親魚の溯河生態に関する調査

産卵そ上時のさけ・ます親魚の行動を明らかにするため、本年は実験水槽を用いて、跳躍行動と水理条件との関係について検討した。

さけ親魚のそ上行動（跳躍）と水深との関係を明らかにするため、実験水槽の水深を30cmから150cmまで5段階に変えて、そ上度合を観察した結果、最も浅い30cmの場合はプール内平均流速が早い
ため走流性が刺激され、跳躍の回数は多いが、水深が不足するためそ上の成功率が低く、しかも下流側のプールに降下する度合も高く、そ上親魚のエネルギー消費の多いことが予測された。

このことから水深30cmでは、ある程度のそ上はみられるものの他の水深に比べて最も効率が悪いものと判断された。また水深が深い場合（100、150cm）そ上の成功度合は高いが、そ上尾数、跳躍回数共に少なく、そ上行動を引き起しにくい条件にあることが示された。サケ親魚のそ上のため適正な水深は注水量により大きく影響を受けることと思われるが、効率良いそ上をもたらすためには重要な要素といえよう。

また同時に小型の水槽を用いて、サクラマス幼魚（ヤマベ）のそ上行動を観察した。サケ親魚での実験の補足データをとるためプール水深の相違について検討し、さらに注水量を変えてのそ上行動の相違、そ上行動の日周期性、そ上水路の形状の相違によるそ上率の比較を行なった。

プール水深についてはサケ親魚での実験同様のそ上の変化が示された。また注水量については、注水量の変動とそ上率の間に相関が認められず、かなり広い許容範囲をもってそ上可能であることが明らかになった。しかし水量が少ない場合及び一定の限界を越えた水量ではそ上率が低下する傾向が生じたことから、エネルギーの損失や魚体の損傷度合が少なく、しかも連続的なそ上が可能な効率の良い

いそ上をもたらすためには、注水量を安定的に通水する必要性が指摘された。

(2) さけ・ます親魚の成熟と回遊に関する調査

ア. 道南噴火湾、海峡地区母川系統群の成熟特性

北海道南部噴火湾の遊楽部川並びに津軽海峡域の茂辺地川、知内川の河川および沿岸域のサケ親魚の性成熟の進展度合について昭和54年11月20～23日に、前年に引き続き調査したところ、これら全ての親魚が成熟後期来遊群に相当することが確認された。又、函館の大森海岸に熟度日数の長いギンケの魚が多く認められ、津軽海峡或いは噴火湾を母川とするサケが、1時期この海域での遊びを経て母川に回遊することが成熟度から強く示唆された。これらのギンケ魚は成熟度からみて、本州系と考えられず、今年度も本州系の接岸親魚を把握できなかった。

この海域のサケ親魚には全体の成熟特性として、前年に比べると今年度は極めて大きな違いが認められた。今年度の調査時の来遊魚はこの海域の特性である、ソコブナでしかも肉色も鮮紅色の状態で完熟に達するという特徴をもつ魚が極めて僅かで、大部分が根室北部系の典型である極めて体蓄積エネルギーを失なったブナの魚であった。これは今年度の来遊魚の主群である4年魚の50%以上が根室北部から移殖された魚であったことから、移殖系群がそのまま本来の系群の成熟特性を示していた点が注目された。

イ. 日高地区並びに昆布森地区に接岸するトキシラズの成熟度

前年に引き続き、日高沿岸（昭和54年6月14日）並びに昆布森沿岸（同年6月13日）に揚網したトキシラズを調査したところ、それらの成熟度から産卵時期の異なる3群の存在が示唆された（表1）。A群は雄の成熟度指数の平均が1.5%、雌で4.6%と極めて成熟の進んだ魚であり、昨年6月6日に雄親魚（GSI 1.5%）のみにみられた群とはほぼ一致しており、8～9月に完熟に達すると考えられる、いわゆる夏ザケの系統であろう。

表1 トキシラズの成熟度

	♂			♀		
	平均	（範囲）		平均	（範囲）	
A	4ビ	1.5%	（1.08～1.94）	3ビ	4.6%	（4.38～4.77）
B	2.2ビ	0.2%	（0.16～0.29）	8ビ	1.4%	（1.25～2.03）
C	1.3ビ	0.1%	（0.07～0.15）	5ビ	0.96%	（0.92～1.02）

一方、他の2群は明らかに産卵群であるが、成熟が進んでおらず、秋サケの系統と考えられた。その中でもB群は成熟度数の平均が♂で0.2%、♀で0.4%と比較的大きく、秋サケでも時期的に早い群であり、C群は指数も♂で0.12%、♀で0.96%と最も小さく、秋サケの時期的に後半

に成熟する群に相当していた。量的にはこの時期では秋サケのB群が量も多く魚獲されていた。尚、今年 は 昨 年 に 比 較 す る と、 比 較 的 小 型 魚 が 多 く、 瘦 せ て い る 点 が 注 目 さ れ た。

(3) さけ・ます親魚の蓄養条件に関する調査

ア．親魚の成熟生理と代謝生理に関する実験

蓄養池における収容量は、供給酸素量と消費量により決定されるが、事業規模での条件下における親魚の正確な酸素消費量は不明である。このため、事業規模の条件を再現していると思われる方法で、高収容密度下での親魚の酸素消費量を測定すると共に排出物による汚染の影響を予測する目的でアンモニア排水量及び炭酸ガス排出量を測定した。又、用水の容存酸素量の動向を長期にわたって観測し、その影響を検討した。

更に溯河性親魚の生理的特性に基く蓄養技術向上のため、血液凝固性について検討した。

酸素消費量は人為的な刺激による影響を強く受け、作業時 1.5 時間の値においてもなお作業後 5.5 時間に測定された値の 3 倍にも達した。

採血、測定ならびに用水条件の変更などによる影響はかなり長時間持続するため、作業或いは用水条件の変更から 4 時間以上経過した時の消費量を平常時のものとして次の値が得られた。

水面からの酸素補給を考慮して算出	$3.0 \pm 0.7 \text{ mg/Kg/分}$	……	A
注・排水の濃度差から算出	2.4 ± 0.6	//	…… B

用水の容存酸素量は 1 日の中で大きく変動し、1 2 日間の観測で得られた極大時及び極小時の濃度差は $3.0 \pm 0.5 \text{ ppm}$ 、最大巾は 3.7 ppm にも達した。

この値は一般的方法で算出され、有効酸素量の 4 7 ～ 5 3 % にも達するため収容量の決定にあたっては重要な条件となろう。

容存酸素量は午前 4 ～ 7 時の間で最小濃度となり、その濃度はおよそ 4 5 分～1 時間半持続する。

このことが早朝時における水中作業の影響と相乗的に関係し、蓄養池での大量事故の原因となっているのであろう。したがって、水中作業は用水の容存酸素が増加回復する日中に行なうことが望ましい。

アンモニアの排出量は $0.132 \pm 0.04 \text{ mg/Kg/分}$ (アンモニア態窒素として) の値が得られた。なお 0.309 ppm のアンモニア態窒素が溶存したロットでは、早期に大量の死亡が発生し、この濃度は疾病の発生を助長させているように観察される。

さけ血液の凝固性は溯上時には極めて悪く、大部分のものは測定不能であった。しかし、これらの現象は溯上直後の親魚の捕獲蓄養にとって考慮すべき重要な条件となろう。

1 9 7 9 年度に十勝川で捕獲された親魚の催熟日数は実験途中に大半の魚が死亡したため、正確には判らないが前年よりは早く一昨年と同様に平均的なものであったように推測された。

イ．蓄養条件の実態調査

要蓄養サケ親魚の量的増大 (8 5 4 ～ 5 8 万 匹 ・ ま す 資 源 増 大 計 画) 並 び に 質 的 改 善 (要 蓄 養 期 間 の 長 い ギ ン ケ 魚 来 遊 群 の 造 成) に 対 す る 為、各母川の系統群の特性と実態を充分に把握し、適切な捕獲、蓄養条件の確立によって、効率的な健全種苗の再生産を図ることを目的として、全支場管での実態調査と事業規模の調査を実施した。

調査結果については、詳細に亘る膨大な資料とサンプルが得られ、現在分析中のものが大部分であるが、これまでに得られた結果の概要については次のように要約される。尚、この詳細については「サケ・マス親魚蓄養条件に関する調査 (5 4 年度中間報告)」を参照されたい。

(ア) 釧路川では親魚の運搬、取り扱いと採卵方法については細心の配慮が払われており、極めて良好であるが、河川内支流の二重止蓄養池の故に、蓄養池内流量の調節ができないという不可抗力的要素のため、蓄養親魚の慢性的衰弱斃死による減耗が主体となっていた。ここでは流量調節並びに時期別小割蓄養施設の整備が必要である。

(イ) 十勝川では千代田堰堤での捕獲によってはそれ程、減耗が大きくなり、千代田、札内の蓄養池の有効な活用方法を検討する必要がある。又、採卵条件はいずれも極めて悪く、採卵室の構造、採卵方法等についても検討する必要がある。

(ウ) 標津川並びに西別川では母川水域での蓄養施設の整備、親魚の運搬方法並びに適正選別採卵時期についての改善が必要である。

(エ) 石狩川では高水温での蓄養条件となっており、魚病発生による大量斃死の危険性が極めて高いことから、初期の 1 0 月下旬までは上流部の若干低水温 (1 3 ～ 1 5 ℃) の蓄養環境で、時期別に小割りできる蓄養施設で蓄養する必要がある。

(オ) 北海道の各河川における蓄養の実態は海区によっても、又夫々の河川によっても、それらの施設整備並びに実施体制にかなりの差がみられ、夫々の母川系統群の特性にあった蓄養施設の整備が必要である。特に、5,000 尾以上の雌親魚のそ上数の河川での蓄養効率が北海道全体の効率を左右しており、これらの多獲河川での適正捕獲、蓄養施設の整備、改善と見直しが必要である。

(4) 品種改良に関する調査

ア．同一系統群の品種改良試験

ユーラップ川に 5 1 年度に溯上してきた捕獲親魚から 4 × 4 と 3 × 3 群の稚魚を作成、5 2 年春に標識放流してから今年が 3 年魚の回帰年にあたる。秋の標識魚は 1 1 月 8 日から 1 2 月 6 日まで 1 9 尾が再捕され、噴火湾内落部沿岸の 1 尾の他すべてユーラップ川で再捕された。標識魚の年令は、左腹びれあるいは右腹びれだけが切れている 4 年魚と 3 年魚は 8 尾だけであった。これらの内 3 年魚の標識は放流時にひれ切りした通り完全であった。再捕 3 年魚の大きさは雌雄を含め、体重範囲は 1.6 ～ 3.5 Kg、平均 2.5 Kg、フォークレングスが 5 6 ～ 6 8.4 cm、平均 6 3.0 cm でこの川で

普通に捕られる 3 年魚と大差がない。次に再捕数が少なかったが、3 年標識魚の内訳は両腹びれだけの 1 尾を含め、左腹びれと脂びれ（3×3 群）が 5 尾（75%）に対し、右腹びれと脂びれ（4×4 群）は 2 尾（25%）であった。再捕魚中上述 4 年魚については、年令からこれまで放流した試験魚に該当するものがなく、恐らくユーラップ川から放流されたものではないように考える。今後この不明な点について各方面から検討を加えようと思う。

イ. さけ・ます稚魚の形質に関する調査

道内各河川から放流されているサケ・マス稚魚の実状を知るために、その年々の稚魚の生長割合と諸形質を把握し、それらの資料を分析、蓄積することによって、今後各河川に合った稚魚を育成し、さらにより効果的な移殖をおこなう基礎となるものである。昨年度に引き続き各海区の主要河川から放流稚魚 50 尾を採取して、測定しその中より昨年表示以外の河川の結果を示せば次表の通りである。

この採取標本は必ずしも調査各河川放流稚魚の総てを代表しているとは限らないが、標本魚から昨年と同様に各河川によりかなりの差異があることが知られた。

表 1 放流稚魚の大きさ

海 区	採取月日	放流河川	体 重 <i>g</i>	尾 叉 長 <i>mm</i>	頭 長 <i>mm</i>	体 高 <i>mm</i>
日本海	5. 7	尻 別	0.525～1.275 (0.801)	38.5～50.0 (44.37)	8.5～10.5 (9.87)	6.0～8.0 (6.92)
オ ホ ー ツ ク	5. 14	岩 尾 別	0.65～1.475 (1.208)	38.5～49.0 (45.75)	10.0～12.0 (10.88)	7.0～9.5 (8.6)
	5. 1	藻 琴	0.3～0.7 (0.492)	32.0～42.0 (37.4)	7.5～10.0 (8.8)	5.0～7.5 (6.6)
	5. 7	網 走	0.3～0.85 (0.525)	29.0～42.5 (35.2)	6.5～10.0 (8.0)	5.0～7.5 (6.21)
	5. 11	常 呂	0.25～0.95 (0.526)	32.0～48.0 (39.17)	8.0～11.0 (9.17)	5.0～8.0 (6.55)
	5. 8	渚 滑	0.4～1.1 (0.641)	38.0～48.0 (42.8)	8.5～11.5 (9.86)	6.0～8.5 (7.49)
	4. 16	幌 内	0.325～1.5 (0.901)	33.0～53.5 (44.42)	8.0～13.0 (10.55)	5.5～10.0 (7.9)
根 室	5. 10	羅 白	0.75～2.075 (1.202)	40.0～57.5 (48.66)	10.0～13.5 (11.73)	7.5～10.5 (9.15)
エリ モ東	5. ?	別寒辺牛	0.375～1.025 (0.699)	37.5～45.5 (40.2)	8.5～11 (9.5)	5.5～9.0 (7.41)

() 内は平均

次に千歳支場において、3、4、5 年魚各年令の同腹交配試験をおこなった。浮上期までの各組の卵、稚魚は互に混らぬよう管理し、給餌を始める前に各組稚魚を識別するため標識した後、屋内槽に混養、同一条件下で飼育を続けた場合の各年令稚魚の生育状況を調べた。

この試験に使った親魚の魚体測定及び受精時の卵径は下記の通りである。

表 2

組 合 せ	性	体 重 <i>Kg</i>	フ ォ ー ク <i>cm</i>	平均卵径 <i>mm</i>
3 × 3	♀	1. 9	6 3. 8	5. 6
	♂	2. 1	6 0. 0	
4 × 4	♀	3. 4	7 1. 5	6. 6
	♂	3. 7	7 0. 0	
5 × 5	♀	6. 4	8 3. 0	7. 4
	♂	5. 8	7 9. 5	

試験卵の卵径は 供試魚の若令より高令魚になるに従い大きくなっていた。試験期間中、卵、稚魚を 5 回標本固定した。浮上稚魚以降の全標本数は 3,967 尾に達した。5 月 23 日に全稚魚を取り上げて、各年令別稚魚の性別をはじめ一般的な計測ならびに各形質の測定をおこなった。下表には 5 月 23 日ぶんの各組稚魚の計測値を示した。

組合せ	採取月日	尾 数	体 重 <i>g</i>	全 長 <i>mm</i>	尾 叉 長 <i>mm</i>	頭 長 <i>mm</i>	体 高 <i>mm</i>
3 × 3	54. 5. 23	91	2025～4425 (2951)	64.5～82.0 (73.95)	62.0～76.5 (69.66)	13.0～16.5 (14.84)	8.5～12.0 (10.66)
4 × 4	"	211	1.75～5.775 (3.292)	59.0～90.0 (74.4)	55.5～86.0 (70.21)	12.5～18.0 (15.59)	9.0～17.0 (11.32)
5 × 5	"	376	1.675～5.5 (3.515)	62.0～89.0 (76.74)	56.5～84.5 (72.41)	12.0～18.0 (15.85)	8.5～13.5 (11.37)

() 内は平均

浮上後同一条件で飼育したにもかかわらず、各組稚魚の体重、体長には大小の差があったけれども、各形質の平均計測値から雌供試魚のもつ卵の大きさに平行して成長が進む傾向がうかがわれた。

4. さけ・ます資源動態並びに生物統計調査

(1) 漁獲物組成調査及び沿岸漁獲量調査

昭和 54 年の北海道沿岸へのサケ来遊量は次表に示した。表に示されるように 1,890 万（7 万 t）と史上最高であった。

各海区毎の来遊量については、根室海区、オホーツク海区は昭和 54 年度の記録を若干上廻った程度であったが、エリモ以東海区、エリモ以西海区、日本海区については従来の記録を大巾に上廻り 50%～2 倍以上の来遊量となっており、特に、日本海区は 50 万尾以上の来遊量となっており、石狩川

系の回帰量は著しい増加傾向にあることは特筆すべき現象である。

海 区 名	沿 岸	河 川	合 計	そ 上 率	重 量 (沿岸)
オ ホ ー ツ ク	5,092.9千尾	280.5千尾	5,373.4千尾	5.52%	18,744.9トン
根 室	6,610.9	217.6	6,828.5	3.19	23,892.5
エ リ モ 以 東	3,634.7	368.4	4,003.1	9.20	13,778.4
エ リ モ 以 西	2,040.9	145.5	2,186.4	6.65	7,663.4
日 本 海	370.4	141.2	511.6	27.60	1,240.5
総 計	17,749.8	1,153.2	18,903.0	6.10	65,319.7

重量(河川内4,243.8t、沿岸65,319.7t、合計69,563.5t⇔70,000t)

5. 支笏湖のひめます生産に関する調査

昭和49年秋以降、産卵親魚に発生した水カビ病はそれ以降のヒメマス資源量の著しい減少をもたらし、今年秋の産卵群にまで影響している。産卵魚を除くと、病魚は12月以降まったく見られなくなったが、その後遺症である再生魚は54年秋まで多かれ少なかれ産卵魚に認められた。現在では、この魚病の発生については一応の終息をみたと判断される。

一方、ヒメマスの主要な餌生物である甲殻類プランクトン、特にアカンソデヤブトマスの現存量が近年減少傾向にあり、支笏湖のヒメマスの資源維持のためには極めて憂慮せざるを得ない状況である。

(1) 病魚の出現状況について

表1 昭和53、54年のヒメマスの水カビ病魚の出現状況

採 集 月 日	採 捕 数	病 魚	罹 病 率	備 考
産 卵 魚	尾	尾	%	
S 5 4. 9 月	3,890	1	0.03	○ 再生産用親魚再生魚 若干あり。
10 月	5,317	319	6.0	
11 月	434	245	56.5	
計	8,641	565	6.4	
未 成 魚				
S 5 4. 12 月	16	0	0	ホッチャレ 8ビ
S 5 5. 1 月	10	0	0	ホッチャレ 2ビ
2 月	3	0	0	
3 月	38	0	0	
4 月	62	0	0	ホッチャレ 2ビ

水カビ付着病魚は昭和54年の捕獲採卵規後半の11月に多く認められたが全体としては6.4%程度にとどまりそれ程大きな影響は認められなかった。55年の産卵魚である未成魚には表1に示されるように、現在まで、まったく病魚も再生魚も認められなく、過去の病魚の出現状況から推測すると病魚は産卵期までは出現しないであろうと判断される。

(2) 甲殻類プランクトンの消長とヒメマスの成長について

ヒメマスの主要な餌生物である甲殻類プランクトンが図1に示されるように52年から目立って減り始め、53年、54年にはアカンソデヤブトマス(主たる餌生物)は絶滅の状態となった。これらの摂餌プランクトンの減少は51年級放流稚魚(今年4年魚)並びに52年級の稚魚(3年魚)の成長、生残に極めて大きな影響を与えたものと推察される。

実際に、54年夏期(8月)の3年魚(今年4年魚)の成長について、魚病及び餌料プランクトンの減少の影響を受けなかった49年夏期の3年魚と比較してみると、図2に示されるように、54年の3年魚では著しく成長が停滞していることが判る。49年のものに比較すると、体長で約2cm、体重で30~35gの成長の遅れがみられると共に、産卵群の矮少化が著しくなっていた。

55年4月の現在においても、産卵矮少化はさらに進んでおり、3年魚の雌で体長17cm、体重50g前後のものが産卵群に入りこんできている。

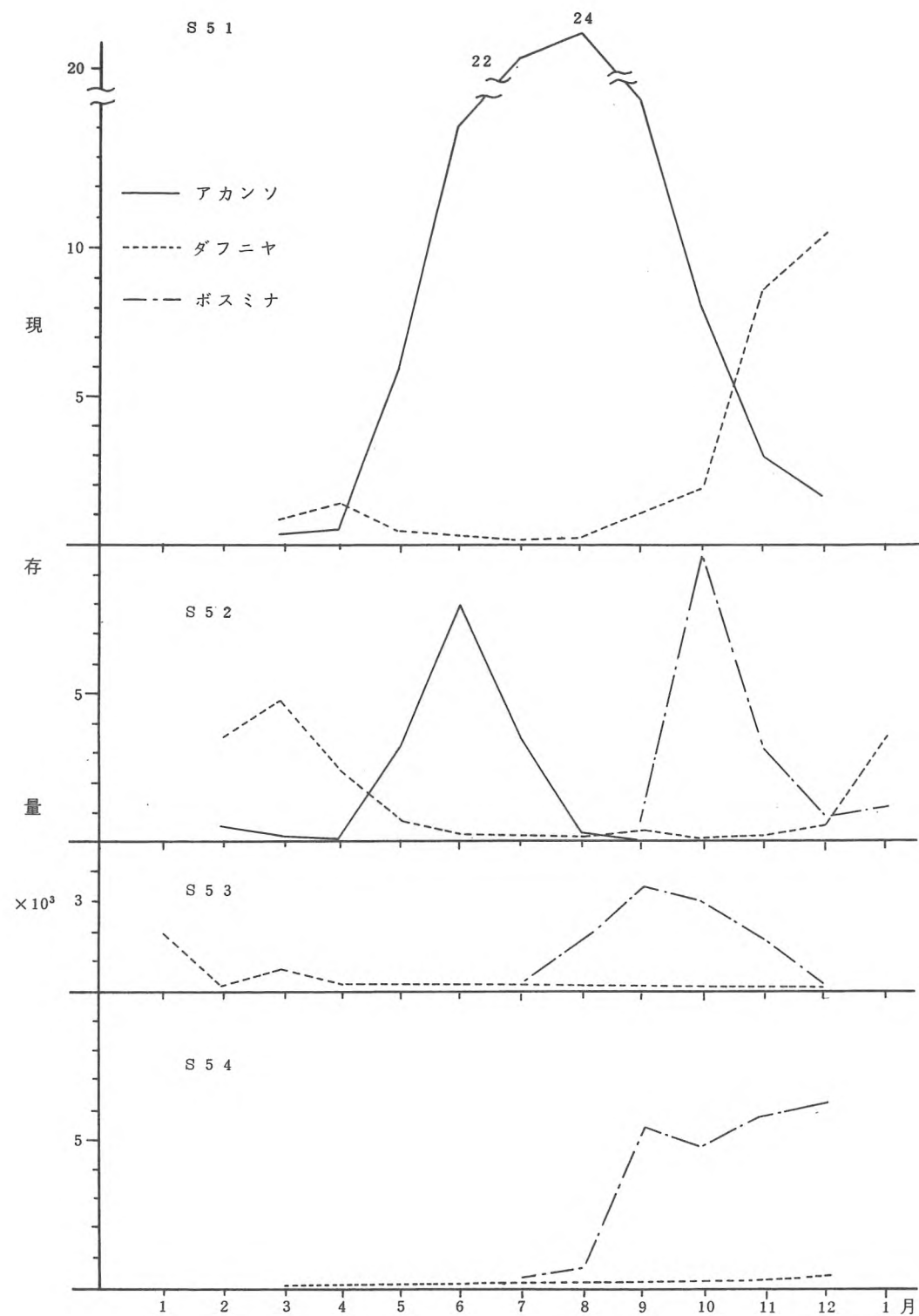


図 1 支笏湖産動物プランクトン量の消長

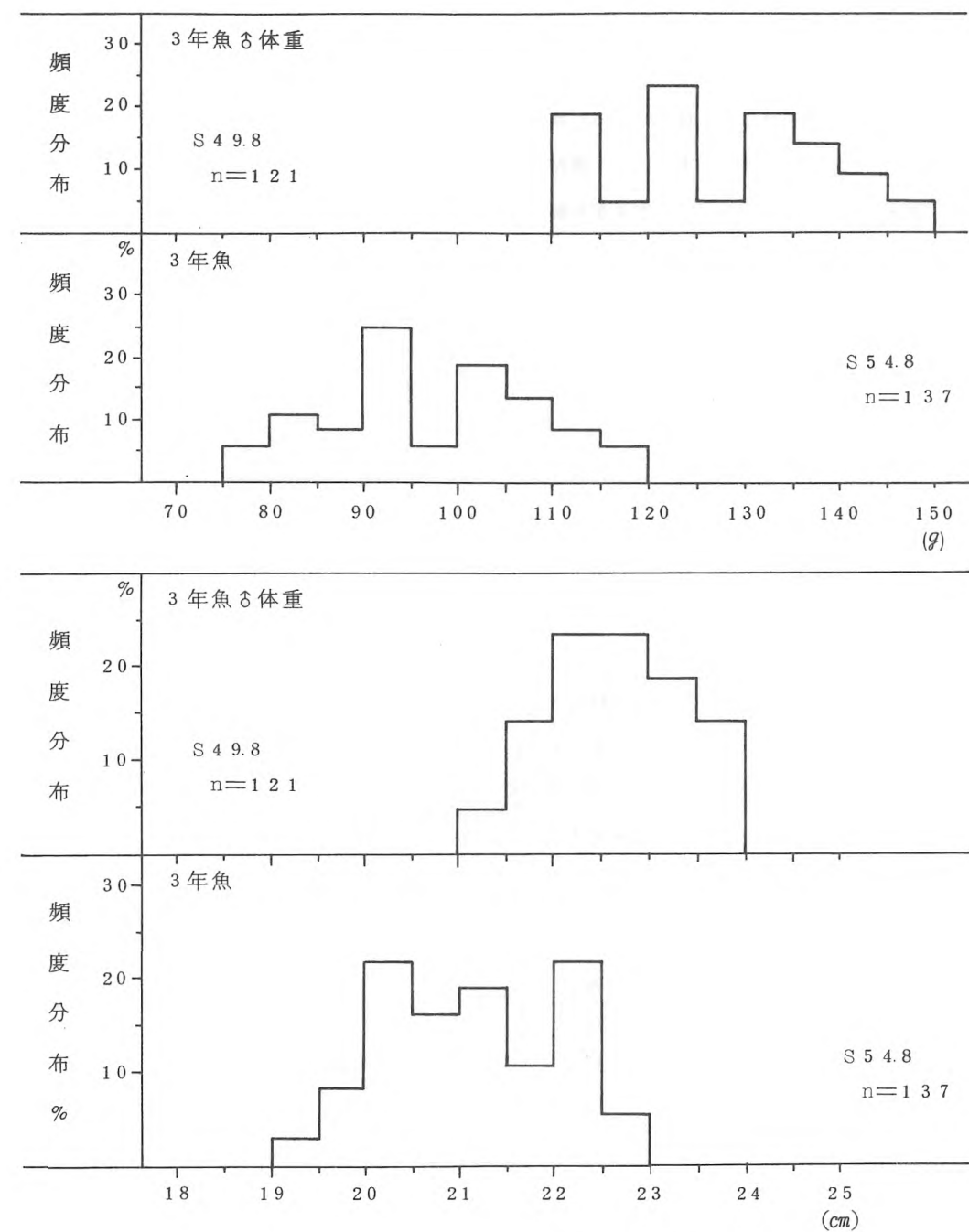


図 2 産卵群ヒメマス成長

Ⅱ 沿 岸 水 域 調 査

1. 稚魚に関する調査

降海後の沿岸生活期のサケ稚魚の分布、移動、成長、食性及び生育環境条件を把握するため、3月～7月の間に毎月1回の調査を実施した。調査定点は、石狩町から浜益村の間、5定点（分部越、石狩西浜、望来、厚田、濃昼）の岸部（水深5 m線）、沖合部（距岸7 0 0～1, 0 0 0 m、水深9～2 5 m）の各2ヶ点、そして西浜と厚田についてはさらに沖合にもう一点追加し、合計1 2ヶ点とした。船を用いるこれらの調査の他に、渚帯における稚魚の分布、生態を明らかにするため、7定点（分部越、石狩西浜、はまなす海水浴場、望来、古タン、厚田、濃昼）において、曳網による稚魚採集を同時に行なった。

(1) 生育環境条件に関する調査

サケ稚魚の沿岸帯における生育条件の把握のため、各調査定点において、理化学的条件（水温、塩分の垂直分布、栄養塩類、透明度、水中照度）、並びに生物学的条件（動物プランクトン、植物プランクトン、クロロフィルa、大型餌料生物）についての調査を実施した。

ア、水 温

各調査時の水温は表－1に示されるとおりで、5 m水深でみると、3月；3.6～4.1℃、4月；5.7～6.3℃、5月；8.1～1 0.6℃、6月；1 1.2～1 3.8℃、7月；1 5.6～1 6.9℃と、3月に例年よりわずかに高く、4月に低目であったが、5月以後は例年並みの水温条件が示され、6月上旬には表面水温が1 2.1～1 4.4℃と、サケ稚魚の沿岸離脱期の水温となった。

表－1 各定点における水温（表面および5 m水深）：℃

月	水 深	分 部 越		石 狩 西 浜			望 来		厚 田			濃 昼	
		岸	沖	岸	沖 ₁	沖 ₂	岸	沖	岸	沖 ₁	沖 ₂	岸	沖
3	0 m	—	—	5.2	4.8	4.9	4.7	4.9	3.4	4.0	4.2	—	—
	5 m	—	—	4.1	4.0	3.8	4.0	3.9	3.6	3.7	4.0	—	—
4	0	5.9	6.1	5.9	5.6	5.5	6.3	6.8	7.7	7.1	6.7	5.9	6.3
	5	5.7	5.7	5.8	5.7	5.7	5.8	6.1	5.7	5.8	6.3	5.7	5.9
5	0	8.1	8.5	8.6	9.7	9.6	11.4	11.5	11.2	11.2	11.2	11.5	11.6
	5	8.1	8.5	8.6	8.0	9.1	10.6	10.4	10.3	10.2	9.7	9.1	9.1
6	0	1 2.2	1 2.4	1 2.1	1 3.0	1 3.6	1 2.0	1 2.8	1 3.6	1 4.4	1 4.3	1 3.5	1 3.2
	5	1 1.2	1 1.5	1 1.7	1 1.6	1 1.8	1 1.9	1 1.4	1 1.9	1 3.1	1 3.8	1 3.1	1 2.6
7	0	—	—	1 8.1	1 8.0	1 7.7	1 7.9	1 8.7	1 6.2	1 6.2	1 6.4	1 5.5	1 5.9
	5	—	—	1 6.6	1 6.7	1 6.4	1 6.2	1 6.4	1 6.2	1 6.2	1 6.1	1 5.7	1 5.6

イ、塩 分 量

各定点における塩分量は表－2のとおりで、表面については石狩川の融雪増水の影響を直接受ける望来～厚田において、4月下旬に2 0 ‰以下に低下し、5月中旬には望来～濃昼の間が2 0～2 5 ‰前後と低塩分条件を示す。なお、7月上旬の塩分低下は調査前日の豪雨による河川の増水の影響を受けたものである。

表－2 各定点における塩分量（表面及び5 m水深）；‰

月	水 深	分 部 越		石 狩 西 浜			望 来		厚 田			濃 昼	
		岸	沖	岸	沖 ₁	沖 ₂	岸	沖	岸	沖 ₁	沖 ₂	岸	沖
3	0 m	—	—	3 1.4	2 8.4	1 6.0	2 4.0	2 4.6	2 3.6	2 8.3	2 3.3	—	—
	5 m	—	—	3 3.4	3 3.4	3 3.4	3 2.4	3 2.9	3 2.1	3 1.7	3 3.4	—	—
4	0	3 3.8	3 3.2	3 3.1	3 3.0	3 0.7	1 8.7	2 8.0	1 2.3	1 3.6	2 9.9	3 0.5	3 2.6
	5	3 3.8	3 3.6	3 3.5	3 3.7	3 3.6	3 2.8	3 2.4	3 3.8	3 3.9	3 3.8	3 4.0	3 4.3
5	0	3 4.2	3 4.2	3 3.8	3 2.8	3 1.7	2 4.3	2 4.6	2 4.5	2 1.8	2 5.5	2 5.5	2 6.2
	5	3 4.2	3 4.3	3 4.2	3 3.6	3 3.4	2 9.5	3 2.0	3 2.0	3 2.8	3 2.8	3 3.8	3 4.2
6	0	3 4.0	3 4.0	3 0.3	2 9.1	2 1.8	3 1.2	2 9.2	2 7.5	3 0.9	3 0.8	3 0.8	3 1.1
	5	3 4.0	3 4.0	3 3.5	3 3.7	3 3.9	3 2.1	3 3.2	3 2.6	3 1.7	3 0.9	3 1.5	3 1.5
7	0	—	—	8.5	9.7	1 9.7	1 2.6	8.0	2 3.4	3 0.9	3 2.3	3 0.9	3 2.5
	5	—	—	3 2.8	3 2.8	3 2.6	3 2.0	3 2.0	3 2.2	3 2.2	3 2.9	3 2.9	3 2.8

5 m水深で3 2 ‰未満となるのは、3月の厚田沖、5月の望来岸、6月の厚田沖、2、濃昼岸沖で、融雪増水の影響を直接受ける所や、その影響が長期間持続する地点を示している。前年は石狩川流域の積雪量が少なく、増水量も少なかったため、5 m水深では全期間を通して3 2 ‰未満とならなかったが、本年は例年並みの降雪がみられたことから、このような違いが生じたものと考えられ、年による塩分濃度の違いが生物生産及び稚魚の生理生態へ与える影響について今後明らかにする必要がある。

ウ、栄 養 分 類

アンモニア態窒素（NH₄－N）の場合、表－3に示されるように、融雪増水の開始時である3月下旬の調査時に、各定点共表層から5 m層まで他の月より大きな値となり、月を追うごとに低下する傾向が示された。7月の調査は大雨の翌日に行なわれたもので、石狩川の影響を直接受ける水域の表層では高い値が示されたが、厚田までは影響せず、春の融雪増水に比べて一時的なものであることが知られ、5 m層で全く検出されなかったことから、本来この時期になると著しく減少しているものと考えられる。

ケイ酸態ケイ酸（SiO₂－Si）については、通常石狩川の河川水の値が3×1 0²～4×1 0² μg-at/ℓを示し、海に比べて1 0倍程度の濃度差がある。このため海のSiO₂－Siの分布は河川水の影響を強く受け、3、4月は融雪水、7月は降雨による増水の影響で高い値となっている（表

－４）。

表－３ 各定点におけるNH₄－N量(μg-at/ℓ)

月	水深	分 部 越		石 狩 西 浜			望 来		厚 田			濃 昼	
		岸	沖	岸	沖 ₁	沖 ₂	岸	沖	岸	沖 ₁	沖 ₂	岸	沖
3	0 m	—	—	12.85	25.70	24.27	29.99	31.41	34.27	22.85	34.27	—	—
	5 m	—	—	10.71	5.71	2.14	11.42	7.85	32.13	5.71	2.14	—	—
4	0	5.21	5.50	2.36	2.64	8.85	8.85	3.43	11.21	12.42	1.93	3.14	0.79
	5	4.71	1.71	1.57	2.36	3.00	1.43	1.57	4.57	3.93	0.50	3.00	1.43
5	0	0.50	0.93	0.86	1.78	2.43	1.57	1.64	2.07	1.71	0.93	3.64	0.71
	5	0.64	0.71	1.21	0.71	0.86	2.14	1.50	1.14	0.93	0.43	0	0.43
6	0	1.00	1.86	0.86	1.50	1.86	0.64	0.71	0.36	1.71	1.14	0.50	0.93
	5	2.28	0.21	2.14	0.29	0.36	0.57	0.57	0.71	0.71	1.21	0.71	0.71
7	0	—	—	7.14	4.71	3.36	3.64	5.50	0	0	0	0	0
	5	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表－４ 各定点におけるSiO₂—Si量(μg-at/ℓ)

月	水深	分 部 越		石 狩 西 浜			望 来		厚 田			濃 昼	
		岸	沖	岸	沖 ₁	沖 ₂	岸	沖	岸	沖 ₁	沖 ₂	岸	沖
3	0 m	—	—	8.16	82.88	77.39	108.01	105.35	109.84	63.08	109.84	—	—
	5 m	—	—	20.64	10.82	9.99	28.79	19.81	17.97	27.96	7.16	—	—
4	0	10.15	18.14	8.99	220.52	91.70	95.70	30.29	143.96	140.97	18.14	22.14	0
	5	1.00	1.00	3.00	3.00	7.99	46.27	7.99	2.00	3.99	3.00	3.00	0
5	0	6.66	4.83	4.83	6.66	10.49	42.77	38.94	39.78	33.29	33.29	33.29	26.63
	5	6.66	4.83	11.32	3.83	4.83	9.49	8.49	7.66	8.49	7.66	4.83	3.83
6	0	15.64	5.83	35.95	9.82	99.36	19.47	40.94	24.30	15.64	16.48	22.47	15.64
	5	21.47	11.65	27.29	7.82	5.83	24.30	11.65	16.48	12.65	15.64	15.64	13.65
7	0	—	—	249.65	209.70	188.57	209.70	252.81	72.73	28.46	6.32	21.14	18.97
	5	—	—	99.03	27.46	31.63	55.75	31.62	10.49	19.97	4.16	17.97	22.14

リン酸態リン(PO₄—P)は、各定地で４月に高い値を示し(表－５)NH₄—N の分布に比べて増加期のズレがみられた。

河川から供給された栄養塩は、河川水の影響を受ける低塩分の表層に分布し、鉛直方向よりむしろ水平方向への拡がりをみせることが知られた。

表－５ 各定点におけるPO₄—P量(μg-at/ℓ)

月	水深	分 部 越		石 狩 西 浜			望 来		厚 田			濃 昼	
		岸	沖	岸	沖 ₁	沖 ₂	岸	沖	岸	沖 ₁	沖 ₂	岸	沖
3	0 m	—	—	0.11	0.74	0.53	0.63	0.84	0.84	0.32	0.84	—	—
	5 m	—	—	0.21	0	0	0.32	0	0	0	0	—	—
4	0	0.63	0.42	0.74	0.74	1.79	1.16	0.74	1.47	1.37	0.42	0.53	0.53
	5	0.84	0.74	0.74	0.63	0.74	1.37	0.63	0.74	0.63	0.42	0.63	0.74
5	0	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.32	0.74	0.21	0.53	0.11	0.11	0.21
	5	0.21	0.11	0.53	0.11	0.11	0	0	0.11	0.11	0	0.11	0.32
6	0	0.63	0.21	0.63	0.32	0.95	0.11	0.32	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11
	5	1.47	0.32	0.95	0.21	0.21	0.32	0.11	0.32	0.11	0	0.21	0.11
7	0	—	—	4.53	3.79	3.16	4.53	6.63	1.16	0.74	0.11	0.53	0.11
	5	—	—	1.47	1.47	2.00	2.00	1.05	0.42	0.95	0.11	0.21	0.42

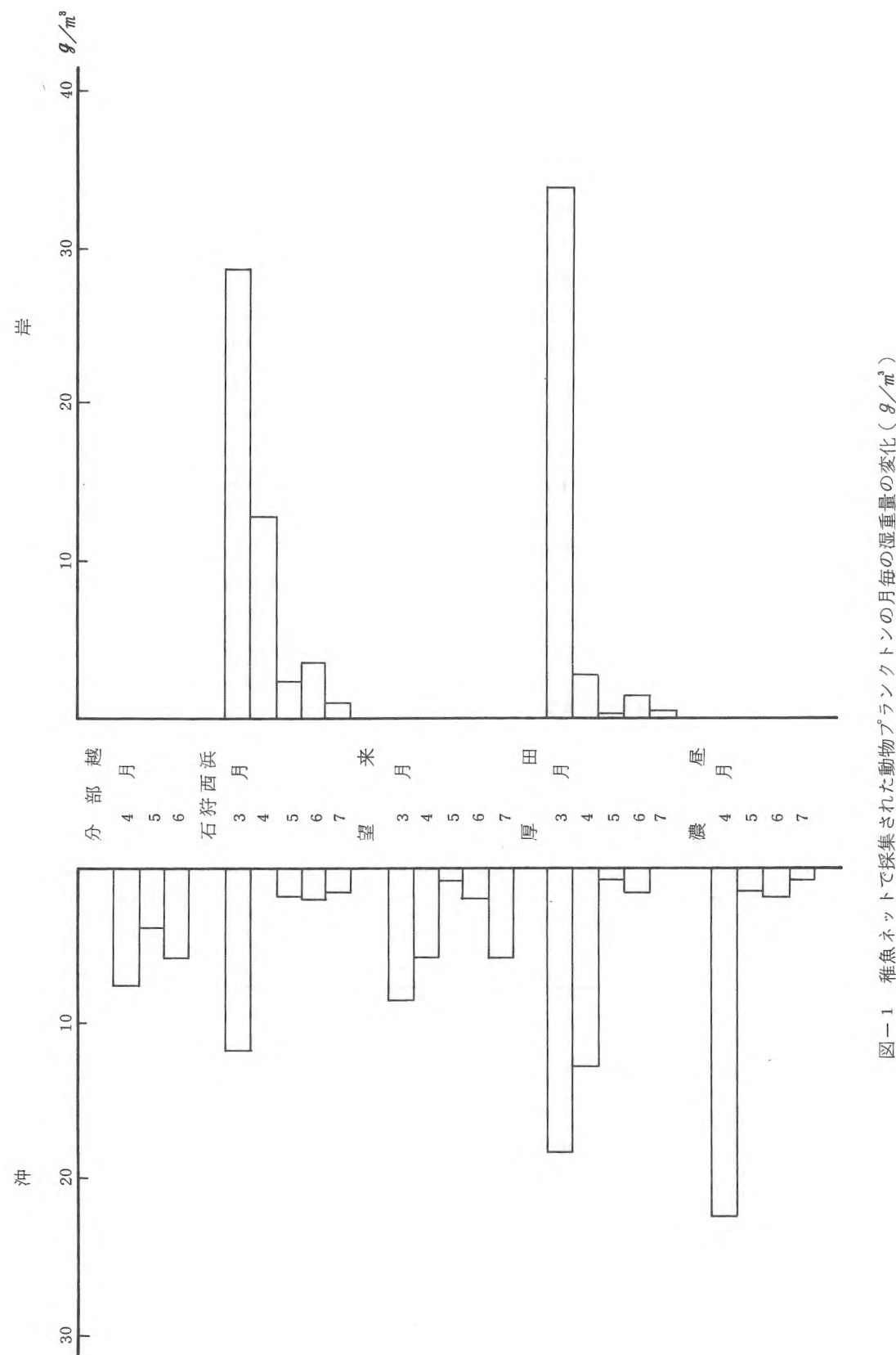
厚田の各調査点での底層の栄養塩の変化をみると(表－６)、NH₄—Nは表層の値同様、月を追うごとに低下していくのがSiO₂—Siは表層とは逆に濃度が高くなる傾向がみられ、栄養塩類の供給、消費の関係について生物生産のメカニズムを探る手掛りとして検討していく必要があるものと考えられる。

表－６ 厚田における底層の栄養塩量(μg-at/ℓ)

月	岸 (7 m 層)			沖 ₁ (18 m 層)			沖 ₂ (20 m 層)		
	NH ₄ —N	SiO ₂ —Si	PO ₄ —P	NH ₄ —N	SiO ₂ —Si	PO ₄ —P	NH ₄ —N	SiO ₂ —Si	PO ₄ —P
3	5.00	17.14	0	2.86	3.66	0	7.85	6.32	0.21
4	6.78	0	0.53	3.50	4.99	0.63	5.64	28.13	2.74
5	0.71	7.66	0	1.36	6.66	0.11	2.07	10.49	0
6	0.71	12.65	0.11	1.79	20.47	0.74	0.71	18.47	0.63
7	0	10.49	0.42	0.14	51.59	3.16	0	37.95	1.90

エ、餌 料 生 物

石狩湾の動物プランクトンの変化を稚魚ネットで採集した標本の湿重量で見れば、各定点共３月に最大値を示し、４月にはいと減少を始め、５月には更に減少するが、６月にはわずかに増加傾向が見られる。しかし７月には再び減少し、ほとんどの定点で最少値を示す(図１)。又、出現した動物プランクトンで出現頻度の高い種類は、３月～５月はCalanus plumchrus、Eucalanus bungii bungii、Rseudocalanus elongatus、Tortanus discaudatus、Oithona similis、Appendicularia sp.が多かったが、６月にはいつてからは、Evadne nordmanni、P. elongatus、カニ幼生が多かった。又、個体数で見れば、調査した全期間中、ほとんどの定点でP. elongatusの個体数が多かったが、C. plumchrus、E. bungii bungii



図ー1 稚魚ネットで採集された動物プランクトンの月毎の湿重量の変化 (g/m^3)

O. similis などは3月～5月に、*E. nordmanni*、カニ幼生は6月以降に多く、各々の月で出現頻度の高い種類が個体数も多い傾向が見られた。これらの出現した動物プランクトンを、冷水沿岸、冷水外洋性、暖水性、その他の4つに分類し、各々の占める割合を見れば、3月～5月までは各定点共に、冷水外洋性種が見られるが、暖水性種は4月の石狩西浜にわずかに見られただけで、他の定点では出現していない。又、6月以降は逆に冷水外洋性種は6月の濃屋沖を除いては全く見られず、暖水性種の出現する定点がほとんどを占めている。これらの結果から考えて、今年は5月中旬から6月上旬の間に石狩湾においては、動物プランクトンの組成の変化、すなわち冷水性種から暖水性種への変化が行なわれていると言える。

(2) サケ稚魚分布調査

沿岸生活期のサケ稚魚の分布量調査は、小型巻網(長さ130m、幅10m)を用いて、沿岸滞留期の4月～6月の間に行なった。

各定点における採集尾数を表ー7に示す。表に示される通り、4月には岸寄りを中心に望来～厚田付近に分布がみられたが、小型のため揚網時に網目から抜けるものであったため、実際の分布数より少な目に表示された。5月には沖合に分布が広がり、特に石狩湾西浜沖、分部越沖のように、石狩川河川水の張り出し範囲の外側の外洋水の影響を受ける水域で濃密な分布がみられた。6月には沿岸部の滞留はほとんどみられず、岸深の定点である濃屋において2.5～3.0gの大型稚魚が比較的高密度に分布してただけで、水温条件からみても稚魚の沿岸離脱期の条件が示された。

表ー7 各定点におけるサケ稚魚採集尾数(巻網1回当りの尾数)

月 項 目	分 部 越		石 狩 西 浜			望 来		厚 田			濃 屋	
	岸	沖	岸	沖 ₁	沖 ₂	岸	沖	岸	沖 ₁	沖 ₂	岸	沖
4 水 深 m	5.5	11.0	5.0	10.5	17.0	5.0	9.0	6.5	18.0	20.0	12.0	25.0
サケ稚魚数	0	0	5	0	2	58	0	4	13	0	0	0
5 水 深	5.0	12.0	5.0	12.0	18.0	5.0	13.0	8.0	16.0	21.0	11.0	22.0
稚 魚 数	0	67	0	0	175	0	0	4	1	1	3	0
6 水 深	4.2	10.0	5.0	8.0	18.0	4.7	10.2	9.0	20.0	21.0	10.0	25.0
稚 魚 数	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	39	15

河川内における降海期及び沿岸生活期の分布調査結果に基づいて、放流ピーク時(4月上旬)に放されたサケ稚魚の移動、成長について、検討してみると(図ー2)、千歳川に4月上旬に放流された稚魚(尾叉長4.0m、体重0.6g)は、放流点から約50km下流の江別地区のトラップ設置点を通過し、4月中旬までに沿岸生活に移った。沿岸水温5℃前後の4月下旬には、成長の良い稚魚(4.0～4.5cm、0.5～0.8g)は水深5m前後の岸沿いに成長の悪い稚魚(3.2～4.2cm、0.3

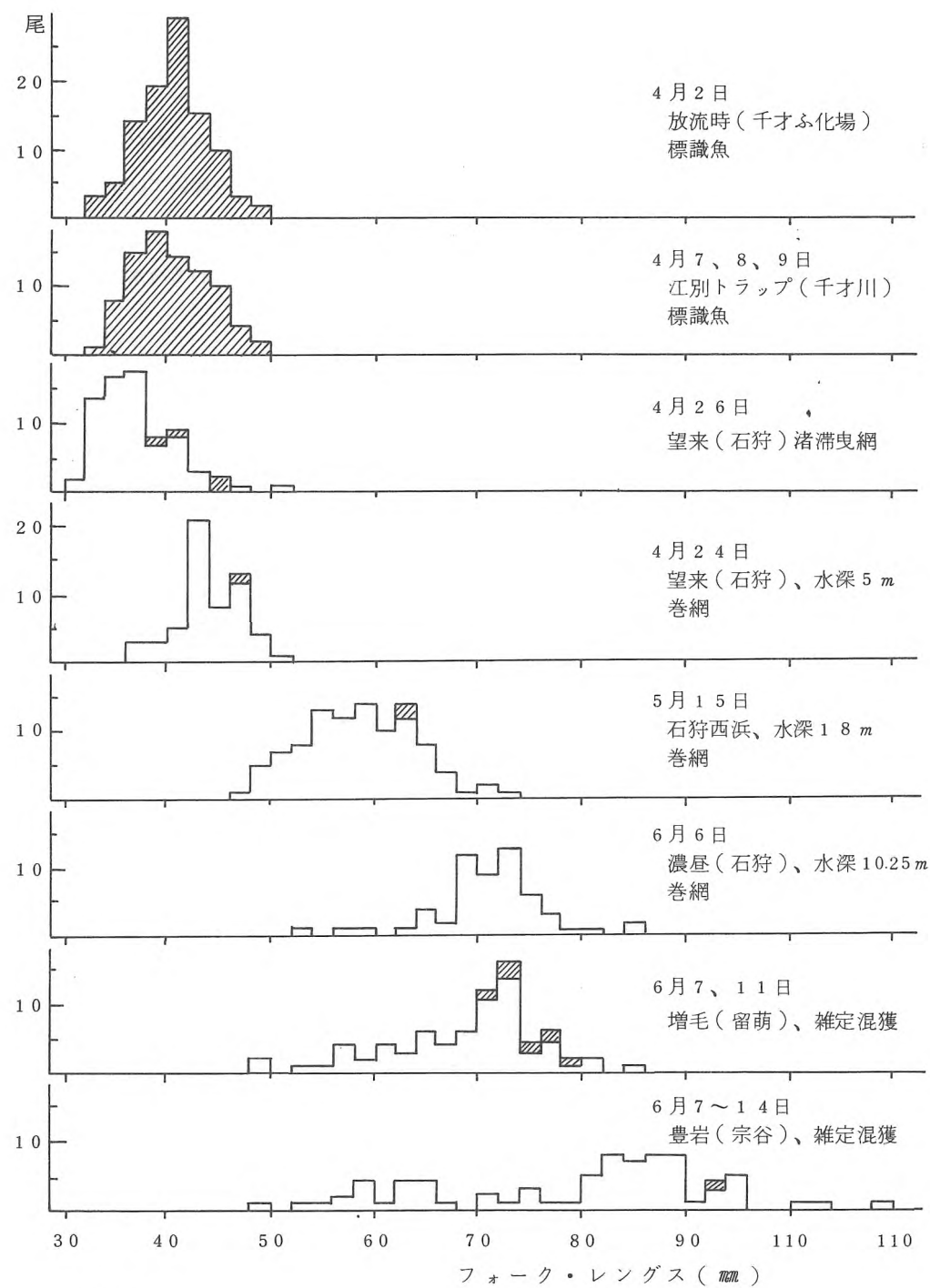


図-2

石狩川産サケ稚魚の時期別体長組成(斜線は脂ビレ切断標識魚を示す)

～0.6g)は渚帯に滞留する。

水温10℃前後の5月中旬になり、成長した稚魚(5.5～6.5cm、1.0～2.0g)は外洋水の影響の強い沖合寄り(水深15m前後)に分布し、水温12～13℃の5月下旬～6月上旬になると、体長7～8cm、体重2.5～3.0gに成長して石狩湾の沿岸部から離れ沖合、北上回遊に移る。

道北部での標識魚の再捕状況及びサケ稚魚の混獲の実態に関する聞き込みによると、増毛沿岸で6月10日前後に体長7～8cm、体重3.5g前後、宗谷沿岸では6月10日～15日頃に体長8.0～9.5cm、体重4.5～7.0gに成長した石狩川産稚魚が大量に接岸回遊したものと推定される。

2. 親魚に関する調査

昭和54年度においては常呂沿岸より親魚の標識放流を行ないその回遊状況について調査した。調査結果の概要は次の通りである。

(1) 標識放流

標識尾数、再捕数、再捕率は次の通りである。

魚 群	放 流 月 日	放 流 尾 数	再 捕 数	再 捕 率
前 期 群	9/26～27	291	140	48.1
後 期 群	11/1～2	194	105	54.1
計		485	245	50.5

(2) 標識魚の再捕結果

ア、前期群(9/26～27)

前期群は根室海区から日本海(図1)まで広範囲に亘って再捕されたが(根室海区5尾、オホーツク海区133尾、日本海区2尾)、最も多かったのはオホーツク海区であるが、オホーツク海区のなかで放流点より西側域で83尾(常呂、湧別、紋別沿岸7尾、興部、雄武沿岸3尾、枝幸・猿払沿岸9尾)、東側域で48尾(網走沿岸31尾、網走川3尾、知床岬～斜里沿岸11尾、斜里川3尾)で西側域が多かった。このような再捕結果から常呂沿岸の前期に来遊する群はいわゆる「遊び魚」が多くさまざまな河川系が含まれているが、魚群の流れとしては日本海系を含む西側への回遊魚が多いと考えられるが、網走川系、斜里川系もかなりの量がこの地区まで回遊していることが知られた。

後期群については再捕地域は図2に示すようにすべてオホーツク海区であり、前期群のような広範囲での再捕はなく、その大部分は放流点近くの狭い範囲(網走～湧別)であった。そして、河川での再捕は湧別川3尾、常呂川2尾、能取湖7尾、網走川1尾であることからみて常呂沿岸の

後期に来遊する魚群は網走川系もあるが、その大部分は湧別川～能取湖の河川系と考えられる。

以上のことから考え常呂沿岸に来遊する魚群は時期によって様々であり、漁期の前半はオホーツク海区から日本海区までの多くの河川のもものが回遊しているが、量的に多い後期群はこの地区の回帰魚である。

従ってこの地区で、より多くの来遊を促すためには後期群の育成もさることながら前期群の育成に重点を置くことが漁業安定上重要なことと考えられる。

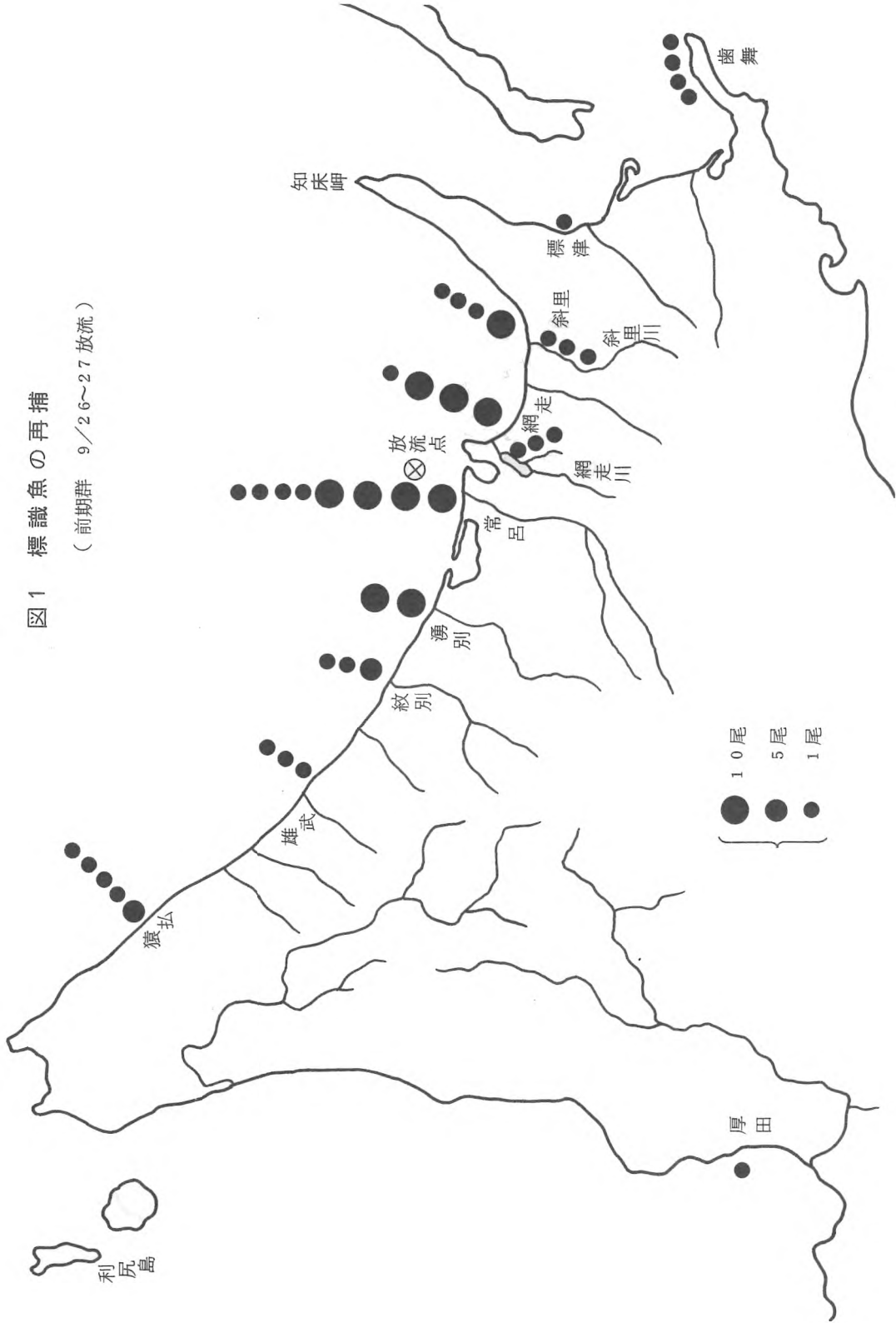
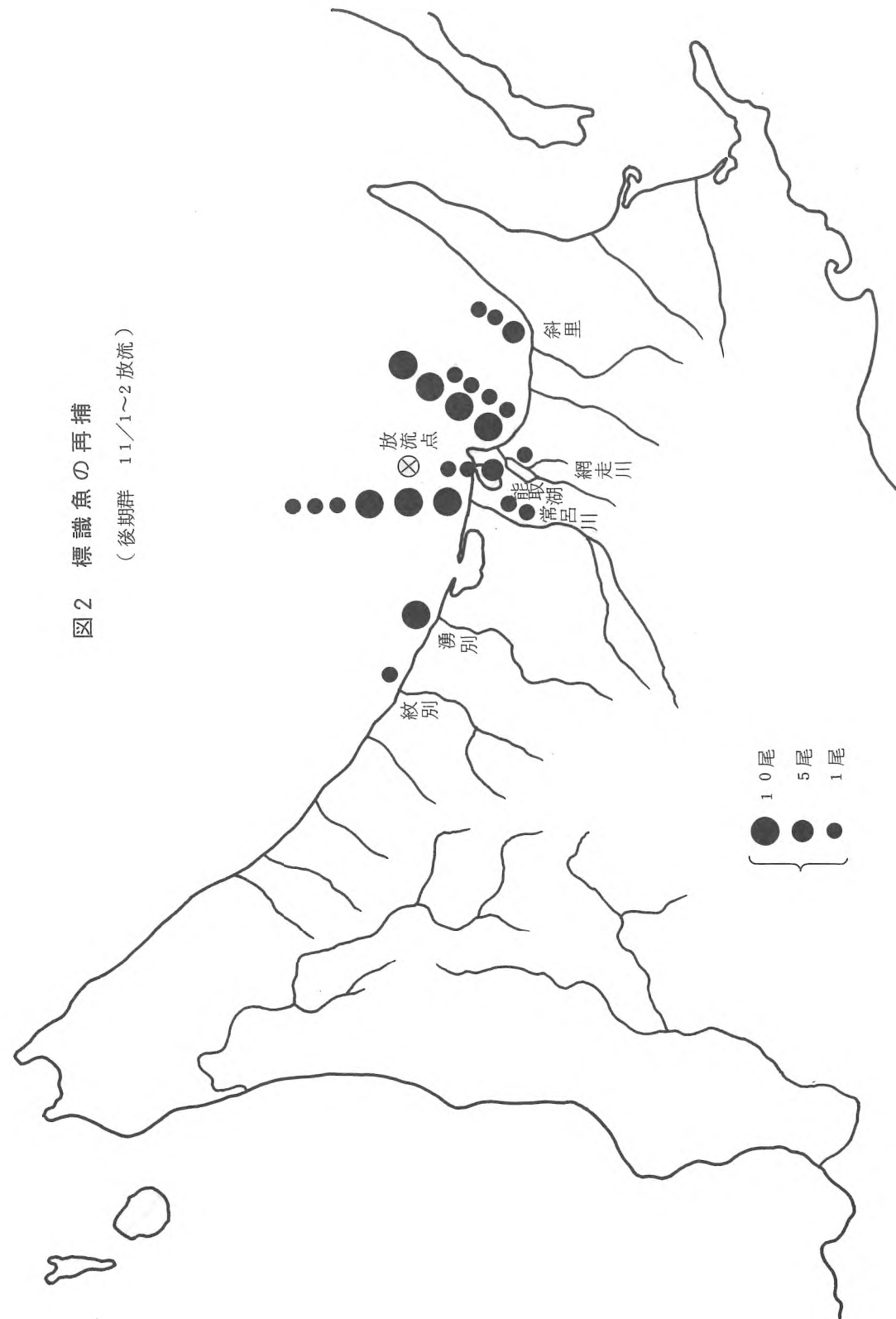


図2 標識魚の再捕

(後期群 11/1~2放流)



Ⅲ 増殖環境調査

1. ふ化用水並びに河川環境保全に関する調査

(1) ふ化用水並びに河川性状に関する調査

現在のさけ・ますふ化事業で使われているふ化用水の水質を把握し、今後予想される未利用水の使用時に対処するための基準を作成する目的でふ化用水調査を行なった。

さけのふ化・飼育期間における国の35ヶ所の事業場のふ化用水の水質分析を行ない、その分析結果の概要を図に表わした。調査期間は1979年3月、11~12月、1980年2~3月である。

それぞれの分析項目ごとに分布範囲と分布頻度の高い範囲を図に示したが、ふ化用水の種類(湧水、河川水、河川浸透水、地下水等)や地質の面からさらに検討を加えていく必要があると考える。

各分析項目で特に高い値を示した事業場のふ化用水は以下の通りである。

塩素量	Cl	50mg/ℓ以上	羅臼
硬度	CaCO ₃	100 "	北見、岩尾別、中川
硝酸態窒素	NO ₃ -N	4 "	北見

なお調査した35ヶ所の事業場には当時の太田事業場が含まれ、現在の知安別事業場並びに敷生、静内事業場のふ化用水は未調査である。

2. 十勝川水系総合調査

最近、河川環境条件の変貌著しい十勝川の実態とその増殖環境保全の基礎的資料を得るため、昭和50年度から継続的に調査を実施して来た。

今年度は昨年度に引続いてサケ稚魚の降海期における餌料生物(主に水生昆虫)の消長に重点を置いて調査し、放流適期及び河川生産力評価のための基礎的資料の集収を図った。

(1) 愛国橋(ヌップク川)

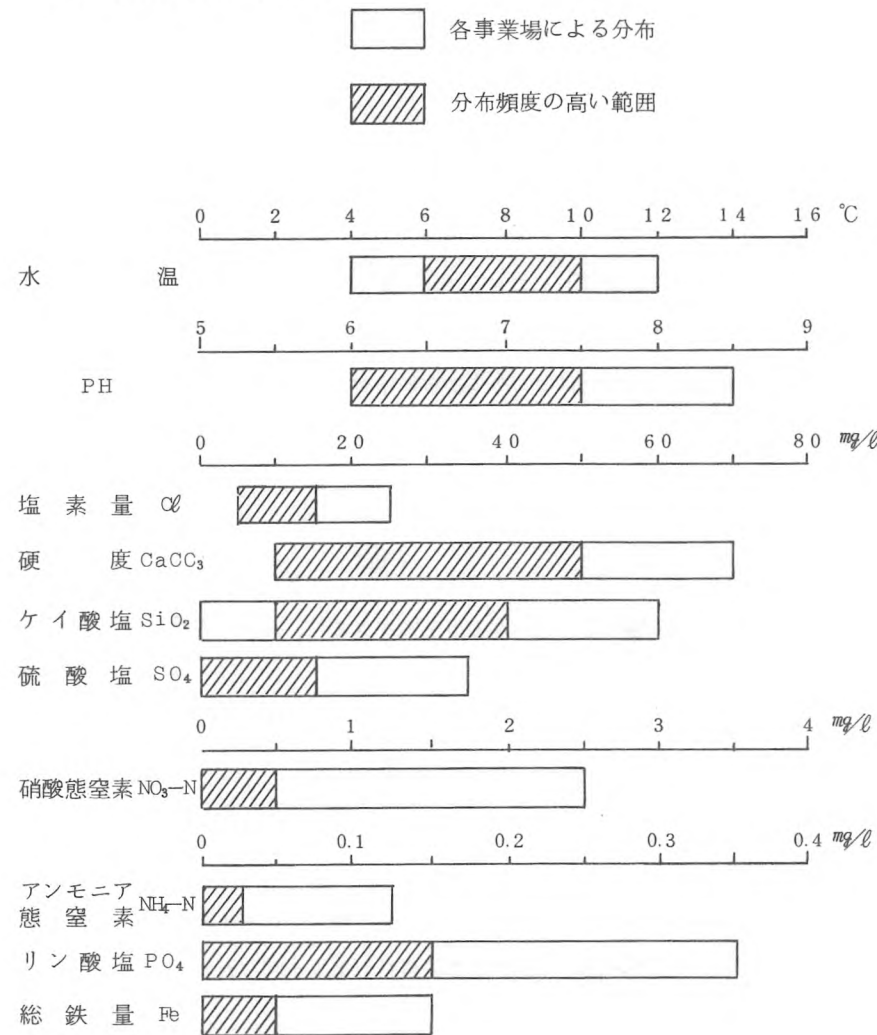
ヌップク川は札内川の河床低下の影響を受けて、冬期間の渇水期には断川する。その影響を受けて底生生物相は極めて不安定である。特にサケ稚魚の餌料となるユスリカ類の現存量は他に比べて著しく少ない。

(2) ヌップク川・札内川合流点

当地点は近年行なわれて来た砂礫採取・河川改修が落ち着いたため、河床も安定し、底生生物相も前年度より安定した傾向がうかがわれる。

しかし流下生物量が少なく、更に濁りなどの条件も加わるため、サケ稚魚の生活にはあまり好適条

図 ふ化用水の水質



件とは云えない。

(3) 札内川・十勝川合流点

近年、砂礫採取、河川改修が頻繁に行なわれて、河川の変貌が著しい。そのため、河床も不安定で底生生物相への影響も無視出来ない。底生生物量及び流下生物量は3月には多いが、サケ稚魚の降海時期には少なく、生産力は減少している。

(4) メン川(12号橋)

上流域はふ化場の用水によって底生生物相は安定し、生産量も大きい。下流部は河床の堀削の影響を受けて生産力は可成り低いものと推察される。

(5) メン川・十勝川合流点

底生生物相及び現存量は河川の増水の影響を受けて不安定さが見られるが、流下生物量は底生生物量の割には多い傾向が見られる。

これらは稚魚の餌料として利用され易い双翅目が多く、増水、濁りなどの障害がなければ餌料条件としては良好と思われる。

(6) 千代田堰堤下

底生生物の現存量は4月には増水の影響を受けて少ないが、それ以前、以後には比較的多い。

流下生物量は3月には2月より若干増加する。その大部分は、双翅目と落下昆虫(主に双翅目)である。4月中旬には急激な増加が見られ、それは落下昆虫(双翅目)の占める割合が多く、稚魚の降海期の良好な餌料となることが知られた。

(7) 栄橋下(猿別川)

底生生物相は比較的安定しており、現存量も多い。流下生物量は4月にピークとなり、主に毛翅目と双翅目によって占められる。流下生物量は4月の時点ではサケ稚魚の餌料として、十分と考えられるが5月以降は少ない。

(8) 南勢橋下(猿別川)

底生生物の現存量は栄橋と同水準である。造網型係数は前年より著しく低くなっているが十勝川本流に比較して安定性が見られる。

流下生物量は非常に少ない。このことは底質が岩盤であることによると考えられる。

(9) 旧途別川（17号橋）

底生生物量は比較的多く、造網型係数も他地点より高いことから生産力が高いと云える。

流下生物量は4月と6月に比較的多いが、主に落下生物で、餌料対象生物の双翅目の占める割合が大きい。

(10) 旧途別川・遠別川合流点

底生生物量は非常に多く、3月には双翅目が大部分を占め、5月、6月は量的に毛翅目の占める割合が大きくなる。本地点は非常に安定した生物相を示し、生産力が高いと云える。

流下生物量は3月に最大値が示され、その大部分は双翅目と積翅目で占められる。

(11) 猿別川・十勝川合流点

底生生物相は比較的安定した状態にあるが、増水時にはその生態系が破壊され易い状態下にある。

流下生物量は3月中旬に多く、他の時期には少ない。それらの大部は双翅目である。

(12) 茂岩橋下（十勝川本流）

底質が砂泥であるため、出現種はユスリカ科とフタオカゲロウの2科と少なく、現存量も少なく、不安定である。

流下生物量も少なく、サケ稚魚の生育には好適条件ではない。

3. 魚病に関する調査

(1) 病原性微生物の分布並びに予防に関する調査

ア、Aeromonas salmonicida の分布に関する調査

昨年に引き続き、サケ科魚類に大きな被害を与えるせつそう病の原因菌である Aeromonas

salmonicida の分布について、主要な17河川に溯上したサケ、サクラマス、カラフトマスおよび支笏湖のヒメマスの4魚種1,926尾について調査した。方法は前年度と同様の方法で腎臓から普通寒天培地で培養した。サケは12河川で調査し、1,290尾中11.5%にあたる148尾（6河川）から本菌が検出され、カラフトマスでは9河川の供試魚562尾中11.7%にあたる66尾（4河川）から本菌が検出された。サクラマス、ヒメマスおよび千歳川で採集したドジョウ、ウグイ、ヌマガレイなどのサケ科魚類以外の淡水魚158尾からは本菌は検出されなかった。各河川毎の検出率を表1に示した。

サケからの A. salmonicida の検出率（その1）

水 系	捕 獲 場 名	月／日	供 試 尾 数	検 出 尾 数	%
千 歳	西 越	9／26	50	16	32.0
		10／9	43	26	60.5
		10／12	50	7	14.0
		10／28	60	4	6.6
		11／20	60	1	1.6
十 勝	千代田（札内）	10／20	55	11	20.0
		12／7	60	0	0.0
釧 路 標 津	釧 路 伊 茶 仁	10／19	83	3	3.6
		10／16	60	24	40.0
		11／27	60	0	0.0
斜 里 網 走	斜 里 網 走	11／9	60	0	0.0
		11／1	60	13	21.7
		11／9	60	7	11.7

サケからの A. salmonicida の検出率（その2）

水 系		捕 獲 場 名		月／日	供 試 尾 数	検 出 尾 数	%
網 走 幌 内 徳 志	走 内 別	網 走	走	11／28	60	1	1.6
		幌 内	内	11／29	90	0	0.0
		徳 志	別	10／26	60	31	51.6
				11／30	60	4	6.6
遊 楽 部 戸 切 地 茂 辺 地 知 内 川 (海)	遊 楽 部 上 磯 地 磯 地 川 常 呂	遊 楽 部	部	11／16	60	0	0.0
		戸 切 地	磯	11／15	60	0	0.0
		茂 辺 地	地	11／14	60	0	0.0
		知 内 川	川	11／15	19	0	0.0
			呂	10／31	60	0	0.0
計					1,290	148	11.47

カラフトマスからの A. salmonicida の検出率

水 系		捕 獲 場 名		月／日	供 試 尾 数	検 出 尾 数	%	
標	津	伊	茶	仁	10／17	60	22	36.6
斜	里	斜		里	11／8	60	0	0.0
網	走	網		走	11／9	60	14	23.3
常	呂	福		山	10／30	60	8	13.3
湧	別	湧		別	10／30	60	0	0.0
渚	滑	渚		滑	10／25	60	0	0.0
幌内・雄武	幌			内	10／25	60	0	0.0
徳志別	徳		志	別	9／6	55	1	1.6
					10／26	60	21	35.0
北見・幌別	幌			内	9／6	27	0	0
計						562	66	11.74

サクラマスおよびヒメマスからの*A. salmonicida*の検出率

水 系	捕 獲 場 名	月／日	供 試 尾 数	検 出 尾 数	%
サクラマス					
北 見 ・ 幌 別	幌 別	9／ 6	8	0	0
信 砂	信 砂	11／29	66	0	0
(海)	雄 武	11／29	42	0	0
ヒメマス					
支 笏 湖	支 笏 湖	11／21	60	0	0

(2) 細菌性鰓病の分布に関する調査

細菌性鰓病は稚魚期において大きな被害を与える疾病として問題となっているがその菌の分離同定が明らかとなっていない。現状では本病の分布を原因菌の培養による方法で調査することはできないため、病理組織、もしくは新鮮標本を水プレパラートとする方法により本病の分布を調査した。Bouin液または10%ホルマリンで固定した鰓を常法によりパラフィン包埋、切片とし、ギムザ染色を行い、鰓の変化および長桿菌の有無を調査した。

1979年に調査した8事業場3事業場における標本長桿菌の付着がみられ、1980年に調査した。23事業場中8事業場において本菌の付着が認められた。いずれの標本でも鰓の根棒化、増殖が強く認められ、5～8μの長桿菌の付着が認められた。また1979～1980年において2ヶ所の稚魚の鰓表面に単桿菌の付着が認められ、TY培地で培養後感染実験を行なったが、感染力の有無については明らかとならなかった。発病との関連においては密殖、低酸素条件下の飼育が発病を誘引することが考えられた。サケにおける細菌性鰓病の大部分は他のサケ科魚類の鰓病と同様のものと考えられる。1事業場では原虫性鰓病と本病の混合感染が認められ、診断の正確度の向上、治療方法の検討が必要と考えられる。

資 料 の 刊 行

昭和54年度中に次の資料を刊行しました。

- ◎ 1978年度（昭和53年度）の北海道沿岸・河川域への
アキサケの来遊状況並びに1979年度（昭和54年度）の
来遊予報 54年 9 月
- ◎ 魚 と 卵 149号 55年 3 月
- ◎ ふ化場研究報告 第34号 55年 3 月
- ◎ さけ・ます資源の増大と増殖事業 55年 2 月